

病院年報

令和元年



日本赤十字社

名古屋第一赤十字病院

理 念

皆さまとの出会いを一期のことと心得、その痛みを分かちあい、苦しみを共にしつつ、一日も早く健康の幸せを喜びあえるよう努めます。

基 本 方 針

1. 皆さまが安心できる癒しの森といたします。
2. 高度・良質で安全な医療をいたします。
3. 災害救護活動を積極的に行います。
4. 周産期・小児及び救急医療を充実します。
5. 医療連携を密にして地域完結型の医療を目指します。
6. 職員の教育・研修を推進します。
7. 健全経営を維持するように努めます。

ミ ッ シ ョ ン ス テ ー ト メ ン ト

リーダーシップを発揮しよう	Leadership
チームワークを大切にしよう	Teamwork
互いにリスペクトする心を持とう	Respect
最高の医療レベルを目指そう	Best Quality
安全第一に心がけよう	Safety

患 者 さ ん の 権 利 と 責 務

当院は、患者さんやご家族のご意向を尊重し、医療者と患者さんとのより良いパートナーシップ（対等な協力関係）を築くため、「患者さんの権利と責務」を明示し、患者さん中心の医療を行うことに最大の努力をいたします。

患 者 さ ん の 権 利

1. 人としての尊厳が保たれた最善の医療を受けることができます。
2. 病気の内容、治療方法、今後の見通しなどについて十分な説明を受け、自らの意思に基づいて医療を受け、あるいは拒否することができます。
3. 患者さんが受けたい診療内容を病院や医師に伝えることができます。また、何らかの理由で自分の意思を表示できない場合には、ご家族の方や適切な代理人を指定して判断を依頼することができます。なお、依頼した人の方針を拒否することもできます。
4. ご自身の病気の診断や治療について、他の医師や病院を自由に選択し意見（セカンドオピニオン）を求めることができます。

5. 所定の手続きを経て、ご自分の診療記録の開示を求めることができます。
6. 当院は、患者さんに関する情報を承諾なしに第三者に知らせることはありません。
7. 臨床研究に関して十分な説明を受けたうえで、その研究に参加するかどうか、自らの意思に基づき決めることができます。
8. 診療内容や入院中の生活において問題や不満がある場合には、医療者にそのことを伝えることができます。このことにより、患者さんの診療に関してなんら不利益を被ることはありません。

患 者 さ ん の 責 務

医療は、患者さんと医療者が信頼関係を築き協同することが肝要です。

この精神にのっとり患者さんに以下の点を望みます。

1. 患者さんご自身の病気について、病状、経過、服用している薬など、正確にお伝えください。
2. 検査や治療の内容を十分理解し、合意のうえでお受けください。
3. すべての患者さんが適切な医療を受けられるよう、他の方々の治療や病院職員による医療提供に支障が生ずる行為をしないでください。
4. 医療者に対して、暴力的な振る舞いや言動はしないでください。
5. 入院中は、病院の規則を守ってください。
6. 適切な医療を維持するために、医療費をお支払いいただくことが必要です。支払い請求を受けたら、速やかにお支払いください。
7. 当院は臨床研修指定病院で、研修医が直接医療に従事します。また、医学生、看護学生などの臨床実習施設でもありますので、臨床教育にご理解とご協力をお願いします。

巻頭言

病院年報の巻頭言を書く時期になりました。例年は、お花見も終わり、新入職員を迎えてのオリエンテーションや歓迎会などが一段落し、花粉症も落ち着き新緑に包まれ、一年で最も気持ちの良い気候が楽しめる季節です。が、今年は1月から始まった新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大で、外出もままならない「自粛」の嵐に包まれています。世界中が COVID-19 に振り回され、当院も西 9B 病棟の医療資源を地域医療に提供しています。COVID-19 対応に直接、間接にご尽力・ご協力頂いている名古屋第一赤十字病院の全職員に感謝します。

COVID-19 ショックで、令和元年起きたことは令和天皇のご即位、連続の台風災害、消費増税以外ほとんど覚えていません。ネット検索でカンニングすると、探査機はやぶさ2のミッション成功、イチローの引退、高齢ドライバーによる人身事故、京都アニメーション放火、渋野日向子プロの全英女子オープン優勝、日本ラグビーのワンチーム、沖縄首里城焼失、アフガニスタンでの中村医師襲撃、カルロス・ゴーンの密出国など沢山の出来事がありました。嬉しい事と残念な事がありますが、随分昔の出来事のように感じます。

当院の診療環境整備ですが、採血部門システムを更新する時に合わせ検査部が業務手順の改善を図り、中央処置室での採血待ち時間が劇的に減少しました。外来診察の待ち時間も連動して減っているのではないかと思います。また診断能力を更に高めるために最新の CT 装置を導入しました。新しい画像処理プログラムも導入され、最終的には治療成績が向上する事を期待しています。一方、消費増税に伴う昨年10月と本年4月の診療報酬改定の影響は、COVID-19 がある程度収束しないと実態が掴めないと考えます。COVID-19 に対する不安で外来患者数は大きく減少しましたが外来診療収益は維持されています。しかし診療費用の大きな患者さんが多い事も明らかになっています。当院が行うべき外来診療の方向が示されていると思います。

来年の病院年報には、思い出としての COVID-19 を、そして当院の更なる発展の道筋が記載できる事を楽しみにしています。最後になりますが、職員の皆さん、ご家族が COVID-19 罹患を免れる事を心から祈念します。



令和2年 5月 院長 錦見尚道

目 次

I. 業務概要

1. 医事業務管理課

- (1) 病院年度別患者数 2
- (2) 病院年度別稼働状況 2
- (3) 令和元年度診療科別・月別患者数 3
- (4) 令和元年度診療科別・月別稼働状況 5

2. 医事サービス第二課

- (1) 令和元年度科別救急患者数 7
- (2) 令和元年度曜日別救急患者数 7
- (3) 令和元年度月別救急患者数 8
- (4) 令和元年度地域別救急患者数 8

3. 栄養課

- (1) 令和元年度栄養指導集計表 9

4. 企画情報課

- (1) 大分類別退院患者数 10
- (2) 大分類別退院患者数の推移 11
- (3) 住所別退院患者数 12
- (4) 主要疾患別退院患者数の推移 13
- (5) 診療科別上位疾患別科別退院患者数及び平均在院日数 15

5. 放射線科部

- (1) 令和元年度診療科別被検者数 17
- (2) 年度別検査項目別件数 19
- (3) 年度別放射線治療患者数 19

6. 病理部・細胞診分子病理診断部

- (1) 診療科別生検検体数 20
- (2) 病理特殊検査検体数 20
- (3) 院外受託検査 21
- (4) 剖検検体数(科別検体数、月別検体数) 21
- (5) 細胞診件数(検体種別検体数) 22
- (6) 遺伝子件数 22

7. 輸血部

- (1) 令和元年度検査年報集計 23
- (2) 令和元年度院内廃棄血集計(輸血管理室) 23
- (3) 令和元年度造血幹細胞移植症例数(分子細胞検査室) 24
- (4) 令和元年度成分採血室稼働状況 24

8. 健診部

令和元年度健診実績	25
-----------	----

9. 薬剤部

(1) 入院・外来処方せん枚数	26
(2) 入院薬剤管理指導料算定数	26
(3) 妊娠と薬外来の相談件数	26
(4) 薬学生実務実習受け入れ人数	26
(5) 抗がん剤調製延患者数	27
(6) 新規の治験・製造販売後調査受託件数	27
(7) 専門薬剤師資格取得薬剤師数	27

10. 検査部

(1) 令和元年度検査種別稼働集計	28
(2) 令和元年度判断料	30
(3) 令和元年度検査加算・管理料	31

11. 看護部

(1) 看護部の理念	32
(2) 基本方針	32
(3) 看護部目標	32
(4) 専門分野と人数	32
(5) 令和元年度看護部行事・看護職員対象研修等一覧	34
(6) 育児休業復帰プログラムの実施	37
(7) 看護専門外来月別患者数	37
(8) 「こころの相談室」利用者状況	38
(9) 看護師研修・学生実習受け入れ延べ人数	38

12. リハビリテーション科部

(1) リハビリ依頼件数	39
(2) 令和元年度診療科別依頼件数	39
(3) PT/OT/ST 別 処方件数	39
(4) 令和元年度リハビリ延べ実施件数	39
(5) 令和元年度リハビリ稼働集計	40
(6) 令和元年度 ADL の改善状況	40

13. 総務課

(1) 令和元年度災害救護訓練・研修派遣実績	41
(2) 病院ボランティア活動状況	44
(3) 地域福祉活動状況	45

II. 業績

1. 著書	47
-------	----

2. 論文	50
-------	----

3. 学会	70
4. 学術講演等記録	104

Ⅲ. 医療社会事業部

1. 地域医療連携室

(1) 地域医療支援病院【紹介・逆紹介件数と率】(年度別推移)	109
(2) 地域医療支援病院【紹介率・逆紹介率】(年度月別推移)	109
(3)【診療科別】 紹介件数 (過去5年度比較)	110
(4)【診療科別】 逆紹介件数 (過去5年度比較)	110
(5)【診療科別】 初診件数 (過去5年度比較)	111
(6)【診療科別】 紹介・逆紹介率 (令和元年度)	111
(7)【地域、医療圏別】 2次医療圏別紹介元動向(過去5年度比較)	112
(8)【地域、医療圏別】 2次医療圏別逆紹介先動向(過去5年度比較)	112
(9) 令和元年度医療機器等の共同利用の実績	113
(10) 病診連携システム学術セミナー開催状況	114
(11) 令和元年度地域医療研修プログラム実績	119

2. 医療社会事業課

(1) 令和元年度年間援助件数	126
(2) 令和元年度科別援助件数	127
(3) 令和元年度がん相談支援センター援助件数	128

I . 業 務 概 要

1. 医事業務管理課

(1) 病院年度別患者数

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
外来	新患者数	39,527	39,483	36,738	36,474	36,932	36,141
	患者延数	400,199	406,607	404,379	399,482	402,895	395,359
	1日平均	1,646.9	1,680.2	1,664.1	1,644.0	1,658.0	1,647.3
入院	入院患者数	20,875	21,767	21,478	21,237	21,853	21,516
	退院患者数	20,855	21,773	21,474	21,311	21,855	21,507
	在院患者延数	258,196	258,519	258,867	260,833	261,682	259,859
	入院患者延数	279,051	280,292	280,341	282,144	283,537	281,366
	1日平均	764.5	765.8	768.1	773.0	776.8	768.8

※平成20年4月1日以降 許可病床数852床(一般病床)

(2) 病院年度別稼働状況 (単位：千円)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
外来	外来診療	6,489,495	6,944,856	7,167,963	7,781,271	8,172,840	8,834,291
入院	包括評価	7,642,402	7,803,605	8,383,750	8,523,999	8,713,029	8,630,039
	出来高	11,763,040	12,448,994	12,241,283	12,736,568	12,995,132	13,090,987
	合計	19,405,442	20,252,599	20,625,033	21,260,567	21,708,161	21,721,026

(3) 令和元年度診療科別・月別患者数（患者延数）

外 来	各 科	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	内科	60	78	95	117	133	95
腎臓内科	667	658	677	720	710	641	
内分泌科	1,618	1,422	1,512	1,531	1,594	1,368	
血液内科	1,363	1,320	1,315	1,504	1,406	1,369	
化学療法内科	0	2	2	4	1	4	
総合診療科	35	23	33	32	39	27	
精神科	41	33	26	35	34	32	
神経内科	1,762	1,646	1,700	1,937	1,715	1,665	
呼吸器内科	1,936	1,866	1,837	2,000	1,963	1,872	
消化器内科	3,305	3,197	3,361	3,758	3,504	3,196	
循環器内科	2,002	1,897	1,955	2,075	1,986	1,881	
小児科	1,709	1,658	1,768	2,061	2,174	1,929	
一般・消化器外科	1,401	1,347	1,390	1,467	1,506	1,552	
乳腺・内分泌外科	744	699	642	680	649	584	
整形外科	2,762	2,699	2,641	2,965	2,930	2,719	
形成外科	352	270	339	341	374	328	
脳神経外科	831	831	758	782	783	822	
呼吸器外科	363	297	388	364	302	341	
心臓血管外科	518	476	514	531	490	425	
血管外科	281	295	340	282	293	266	
小児外科	105	120	118	142	139	157	
皮膚科	1,353	1,280	1,319	1,404	1,359	1,224	
泌尿器科	1,468	1,473	1,514	1,550	1,627	1,467	
女性泌尿器科	563	560	530	613	508	409	
産婦人科	1,932	1,860	1,932	2,042	1,932	1,881	
眼科	753	690	713	831	697	710	
耳鼻咽喉科	2,000	1,936	1,805	2,097	1,900	1,759	
放射線科	567	672	705	860	723	681	
リハビリ	481	501	489	578	541	492	
歯科口腔外科	2,622	2,498	2,593	2,815	2,643	2,489	
合計	33,594	32,304	33,011	36,118	34,655	32,385	

入 院	各 科	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	内科	0	0	0	0	0	0
腎臓内科	337	424	333	479	461	442	
内分泌科	130	183	229	291	402	288	
血液内科	2,092	2,142	2,348	2,392	2,502	2,388	
化学療法内科	0	0	0	0	0	0	
総合診療科	0	0	0	0	0	0	
精神科							
神経内科	1,976	2,186	1,841	1,489	1,875	1,792	
呼吸器内科	1,788	2,053	2,200	2,283	2,283	1,933	
消化器内科	2,163	2,112	1,915	2,328	2,127	2,375	
循環器内科	1,415	1,104	1,125	1,201	1,118	976	
小児科	2,473	2,766	2,606	2,644	2,534	2,462	
一般・消化器外科	1,663	1,647	1,770	1,746	1,926	2,246	
乳腺・内分泌外科	320	310	439	441	361	309	
整形外科	1,820	1,670	1,541	1,499	1,544	1,439	
形成外科	96	65	65	130	61	97	
脳神経外科	764	905	640	835	873	772	
呼吸器外科	568	391	459	430	485	428	
心臓血管外科	737	548	655	625	572	583	
血管外科	173	183	286	342	344	251	
小児外科	48	42	60	62	69	64	
皮膚科	153	137	234	216	199	136	
泌尿器科	776	656	961	832	839	856	
女性泌尿器科	205	183	187	181	187	117	
産婦人科	2,358	2,442	2,666	2,592	2,753	2,487	
眼科	6	17	36	9	0	8	
耳鼻咽喉科	859	777	782	1,021	822	770	
放射線科							
リハビリ							
歯科口腔外科	328	344	457	337	299	210	
合計	23,248	23,287	23,835	24,405	24,636	23,429	

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	各 科
103	82	82	107	100	67	1,119	内科
645	599	636	648	618	643	7,862	腎臓内科
1,618	1,420	1,573	1,403	1,365	1,276	17,700	内分泌科
1,426	1,353	1,372	1,278	1,250	1,278	16,234	血液内科
1	2	2	3	0	3	24	化学療法内科
34	29	26	25	24	44	371	総合診療科
36	31	28	27	28	32	383	精神科
1,753	1,677	1,640	1,697	1,416	1,637	20,245	神経内科
2,014	1,932	1,898	1,861	1,647	1,796	22,622	呼吸器内科
3,652	3,324	3,352	3,181	2,819	3,039	39,688	消化器内科
2,040	2,007	1,952	2,011	1,775	1,933	23,514	循環器内科
1,779	1,682	1,946	1,875	1,606	1,562	21,749	小児科
1,640	1,434	1,445	1,426	1,328	1,421	17,357	一般・消化器外科
693	549	584	618	592	589	7,623	乳腺・内分泌外科
2,848	2,698	2,840	2,706	2,444	2,479	32,731	整形外科
330	302	345	341	259	289	3,870	形成外科
852	857	833	744	665	745	9,503	脳神経外科
360	321	348	363	279	327	4,053	呼吸器外科
500	439	473	421	408	466	5,661	心臓血管外科
267	231	283	229	193	231	3,191	血管外科
147	137	144	128	110	133	1,580	小児外科
1,266	1,192	1,202	1,201	1,083	1,183	15,066	皮膚科
1,614	1,492	1,558	1,522	1,372	1,381	18,038	泌尿器科
602	517	561	535	443	490	6,331	女性泌尿器科
2,186	1,929	1,980	2,128	1,800	1,987	23,589	産婦人科
814	743	678	617	660	629	8,535	眼科
1,790	1,740	1,863	1,803	1,635	1,654	21,982	耳鼻咽喉科
715	664	640	628	657	827	8,339	放射線科
548	509	592	603	557	705	6,596	リハビリ
2,473	2,325	2,345	2,266	2,218	2,516	29,803	歯科口腔外科
34,746	32,217	33,221	32,395	29,351	31,362	395,359	合計

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	各 科
0	0	0	0	0	0	0	内科
464	405	522	567	437	537	5,408	腎臓内科
223	366	357	302	185	147	3,103	内分泌科
2,446	2,621	2,405	2,351	2,102	2,160	27,949	血液内科
0	0	0	0	0	0	0	化学療法内科
0	0	0	0	0	0	0	総合診療科
							精神科
1,638	1,829	2,049	2,035	1,746	1,405	21,861	神経内科
2,129	1,896	2,062	2,118	1,782	2,201	24,728	呼吸器内科
2,139	1,955	2,000	2,048	1,979	1,864	25,005	消化器内科
1,087	1,428	1,430	1,356	1,094	1,256	14,590	循環器内科
2,444	2,329	2,478	2,570	2,029	2,268	29,603	小児科
2,160	1,947	2,022	1,753	1,907	1,817	22,604	一般・消化器外科
426	331	300	355	373	462	4,427	乳腺・内分泌外科
1,434	1,640	1,670	1,283	1,544	1,629	18,713	整形外科
134	134	118	131	94	123	1,248	形成外科
617	879	641	840	886	860	9,512	脳神経外科
551	464	450	411	444	525	5,606	呼吸器外科
649	567	708	692	613	711	7,660	心臓血管外科
246	280	225	238	300	234	3,102	血管外科
57	71	50	42	132	81	778	小児外科
150	156	98	201	201	176	2,057	皮膚科
771	747	701	713	641	613	9,106	泌尿器科
173	149	167	141	145	167	2,002	女性泌尿器科
2,589	2,185	2,626	2,192	2,023	2,218	29,131	産婦人科
0	9	5	7	0	9	106	眼科
855	710	712	701	753	793	9,555	耳鼻咽喉科
							放射線科
							リハビリ
219	241	288	192	224	373	3,512	歯科口腔外科
23,601	23,339	24,084	23,239	21,634	22,629	281,366	合計

(4) 令和元年度診療科別・月別稼働状況(単位:千円)

各科	4月	5月	6月	7月	8月	9月
内科	457	782	972	1,058	1,579	1,084
腎臓内科	9,756	9,986	10,102	10,754	10,938	9,896
内分泌科	27,316	23,134	25,282	23,955	25,812	22,141
血液内科	107,852	109,037	110,336	109,946	113,137	108,244
化学療法内科	102	73	149	130	116	197
総合診療科	275	121	281	223	332	153
精神科	255	216	194	173	235	249
神経内科	22,128	19,352	19,282	22,189	21,132	18,408
呼吸器内科	86,853	89,231	85,283	94,829	109,612	98,532
消化器内科	73,739	70,867	74,569	84,267	79,138	70,708
循環器内科	31,925	30,528	31,979	31,819	30,352	29,204
小児科	33,544	33,824	33,717	56,811	59,456	59,956
一般・消化器外科	47,074	44,181	46,446	46,875	51,882	48,689
乳腺・内分泌外科	30,965	30,965	30,273	29,457	30,522	26,979
整形外科	36,566	34,333	35,493	36,441	36,001	33,086
形成外科	2,035	1,575	2,005	2,279	2,359	2,095
脳神経外科	11,200	11,110	10,136	10,599	11,221	11,751
呼吸器外科	11,808	10,226	14,153	11,621	11,956	10,922
心臓血管外科	6,623	5,975	5,960	6,352	5,909	5,317
血管外科	2,835	3,035	2,672	2,405	2,855	2,496
小児外科	652	623	715	869	665	843
皮膚科	14,217	11,663	12,932	18,157	13,806	13,627
泌尿器科	33,023	33,751	36,961	37,628	37,184	34,600
女性泌尿器科	6,160	6,790	6,081	7,531	6,262	5,177
産婦人科	40,387	40,224	45,004	43,428	41,985	40,908
眼科	9,595	9,413	10,161	11,728	8,564	10,212
耳鼻咽喉科	23,167	22,501	20,947	23,578	22,071	22,127
放射線科	14,710	15,336	17,543	21,378	18,787	15,934
リハビリ	2,962	2,969	3,150	3,833	3,423	3,212
歯科口腔外科	15,910	15,910	15,548	17,146	16,236	15,104
合計	704,091	687,731	708,326	767,459	773,527	721,851

各科	4月	5月	6月	7月	8月	9月
内科	365	341	162	189	947	183
腎臓内科	17,018	21,907	16,530	23,033	21,145	21,371
内分泌科	6,355	7,809	9,496	13,814	16,988	13,762
血液内科	153,097	155,305	184,550	179,943	172,033	172,347
化学療法内科	0	0	0	0	0	0
総合診療科	0	0	0	0	0	0
精神科						
神経内科	85,907	95,285	92,275	67,183	81,978	83,906
呼吸器内科	99,761	107,202	111,256	115,860	118,992	94,986
消化器内科	110,914	104,175	97,773	115,695	108,549	122,068
循環器内科	145,333	125,120	122,724	134,286	130,437	133,191
小児科	207,751	222,300	202,400	212,161	202,087	198,105
一般・消化器外科	117,850	112,491	120,176	125,141	135,576	143,095
乳腺・内分泌外科	26,760	26,819	32,371	33,551	27,475	25,109
整形外科	150,442	127,462	117,221	126,422	127,197	119,700
形成外科	6,519	4,719	3,309	7,765	4,637	5,394
脳神経外科	82,482	69,471	68,451	88,385	78,150	60,827
呼吸器外科	71,800	47,516	58,444	58,222	59,684	54,316
心臓血管外科	170,033	140,620	140,689	178,812	144,487	152,088
血管外科	45,181	32,940	44,540	52,138	40,116	29,339
小児外科	10,085	7,129	9,886	11,208	12,867	10,781
皮膚科	6,448	5,658	11,169	9,662	8,344	6,016
泌尿器科	46,732	44,786	60,379	53,306	54,171	51,217
女性泌尿器科	18,965	16,892	16,616	19,180	16,910	11,841
産婦人科	182,257	197,257	201,856	199,103	206,548	192,116
眼科	496	1,619	3,239	1,538	0	1,207
耳鼻咽喉科	45,763	47,288	43,465	52,298	46,998	42,093
放射線科						
リハビリ						
歯科口腔外科	18,499	19,457	24,096	22,061	17,938	19,652
合計	1,826,813	1,741,568	1,793,073	1,900,956	1,834,254	1,764,710

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	各 科
1,002	781	711	1,102	1,107	869	11,504	内科
9,552	8,735	8,763	8,428	8,991	9,203	115,104	腎臓内科
27,233	22,829	26,207	22,872	24,692	21,152	292,625	内分泌科
111,963	111,939	99,240	105,498	102,176	102,641	1,292,009	血液内科
53	66	39	104	133	70	1,232	化学療法内科
194	244	119	253	208	359	2,762	総合診療科
233	187	189	201	157	214	2,503	精神科
19,946	18,768	20,440	20,070	16,873	18,907	237,495	神経内科
122,951	109,765	103,759	112,410	95,241	101,561	1,210,027	呼吸器内科
81,209	71,901	75,037	71,997	65,239	74,418	893,089	消化器内科
32,271	32,722	30,130	31,667	29,755	32,864	375,216	循環器内科
60,796	63,528	69,794	71,277	70,526	30,938	644,167	小児科
52,511	50,312	46,028	49,141	46,806	54,517	584,462	一般・消化器外科
33,483	24,505	26,021	26,301	27,090	25,331	341,892	乳腺・内分泌外科
34,615	34,297	36,878	33,597	31,921	31,214	414,442	整形外科
1,951	1,834	2,008	2,375	1,379	1,827	23,722	形成外科
13,058	13,705	12,410	11,605	10,912	12,356	140,063	脳神経外科
14,859	9,125	11,290	11,180	10,985	9,385	137,510	呼吸器外科
5,474	5,516	5,720	5,709	5,267	5,870	69,692	心臓血管外科
2,520	1,871	2,326	2,073	1,646	2,026	28,760	血管外科
828	682	761	725	712	743	8,818	小児外科
12,462	12,315	14,414	13,952	10,149	13,029	160,723	皮膚科
37,121	34,272	35,360	34,840	31,601	32,034	418,375	泌尿器科
7,113	5,544	6,503	6,111	5,929	6,229	75,430	女性泌尿器科
47,341	41,874	44,561	46,577	42,339	47,510	522,138	産婦人科
11,830	12,785	9,606	8,798	11,460	10,223	124,375	眼科
21,674	21,671	24,787	26,376	21,173	20,891	270,963	耳鼻咽喉科
18,270	17,624	15,050	15,369	15,892	22,676	208,569	放射線科
3,584	3,219	3,580	3,738	3,343	4,278	41,291	リハビリ
15,520	14,802	13,945	14,594	14,104	16,506	185,325	歯科口腔外科
801,617	747,418	745,676	758,940	707,806	709,841	8,834,283	合計

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	各 科
576	0	0	0	0	578	3,341	内科
24,211	21,749	25,340	27,558	22,666	27,483	270,011	腎臓内科
10,083	17,947	13,965	12,700	6,793	6,211	135,923	内分泌科
168,704	182,439	181,223	174,001	164,861	179,357	2,067,860	血液内科
0	0	0	0	0	0	0	化学療法内科
0	0	0	0	0	0	0	総合診療科
73,333	83,610	94,168	88,418	79,735	72,395	998,193	精神科
117,264	93,985	107,524	114,946	98,891	120,801	1,301,468	神経内科
109,264	102,189	107,130	102,869	98,278	89,798	1,268,702	呼吸器内科
133,828	161,887	169,484	153,368	114,521	137,970	1,662,149	消化器内科
206,470	190,607	205,494	207,178	168,971	196,478	2,420,002	循環器内科
132,923	123,267	127,152	109,396	130,710	122,302	1,500,079	小児科
32,279	27,171	24,807	31,660	29,234	35,242	352,478	一般・消化器外科
124,736	135,743	146,877	107,975	132,608	148,287	1,564,670	乳腺・内分泌外科
6,587	6,430	5,298	7,028	5,918	7,849	71,453	整形外科
71,232	85,294	71,011	75,592	82,593	84,583	918,071	形成外科
57,294	49,743	60,996	56,243	60,963	67,258	702,479	脳神経外科
156,673	164,100	192,758	165,177	171,286	147,644	1,924,367	呼吸器外科
45,047	38,957	33,728	37,743	41,006	32,714	473,449	心臓血管外科
13,136	10,466	8,662	8,707	14,168	12,548	129,643	血管外科
6,594	6,587	4,991	8,314	7,620	7,911	89,314	小児外科
50,450	47,412	47,537	44,695	43,684	42,392	586,761	皮膚科
15,552	14,334	16,340	14,858	14,377	17,163	193,028	泌尿器科
205,007	184,289	215,480	183,467	169,663	181,147	2,318,190	女性泌尿器科
0	996	522	1,090	2	1,351	12,060	産婦人科
51,206	38,707	42,060	40,610	44,181	45,211	539,880	眼科
13,120	15,197	18,247	11,469	16,942	20,770	217,448	耳鼻咽喉科
1,825,569	1,803,106	1,920,794	1,785,062	1,719,671	1,805,443	21,721,019	放射線科
							リハビリ
							歯科口腔外科
							合計

2. 医事サービス第二課

(1) 令和元年度科別救急患者数

	入院	外来	計	%
内科	0	285	285	1.2
腎臓内科	129	163	292	1.3
内分泌内科	69	129	198	0.9
血液内科	179	188	367	1.6
消化器内科	734	1,904	2,638	11.4
呼吸器内科	590	1,002	1,592	6.9
神経内科	670	1,088	1,758	7.6
循環器内科	585	1,274	1,859	8.0
一般消化器外科	423	420	843	3.6
呼吸器外科	45	34	79	0.3
心臓血管外科	125	111	236	1.0
血管外科	25	43	68	0.3
乳腺内分泌外科	5	17	22	0.1
小児外科	459	2,252	2,711	11.7
整形外科	0	0	0	0.0
リハビリ科	332	1,246	1,578	6.8
脳神経外科	417	773	1,190	5.1
産婦人科	695	2,689	3,384	14.6
小児科	117	1,662	1,779	7.7
耳鼻咽喉科	44	827	871	3.8
皮膚科	173	741	914	3.9
形成外科	1	114	115	0.5
泌尿器科	2	90	92	0.4
女性泌尿器科	0	0	0	0.0
眼科	0	0	0	0.0
歯科口腔外科	2	7	9	0.0
精神科	18	25	43	0.2
総合診療科	0	6	6	0.0
化学療法内科	22	267	289	1.2
放射線科	0	0	0	0.0
救急科	0	0	0	0.0
計	5,861	17,357	23,218	100.0

(2) 令和元年度曜日別救急患者数

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日、休日	計	1日平均
4月	233	233	209	240	227	295	552	1,989	66.3
5月	176	233	208	186	240	324	821	2,188	70.6
6月	240	220	192	219	236	350	380	1,837	61.2
7月	245	281	290	214	239	277	410	1,956	63.1
8月	166	233	231	285	300	394	458	2,067	66.7
9月	174	216	217	241	224	289	573	1,934	64.5
10月	162	197	233	243	232	264	490	1,821	58.7
11月	183	230	188	206	286	370	377	1,840	61.3
12月	232	220	206	224	252	321	630	2,085	67.3
1月	179	217	212	199	216	303	826	2,152	69.4
2月	184	139	193	213	236	359	445	1,769	63.2
3月	230	240	169	181	139	245	376	1,580	51.0
合計	2,404	2,659	2,548	2,651	2,827	3,791	6,338	23,218	63.6
平均	200.3	221.6	212.3	220.9	235.6	315.9	528.2	1,934.8	276.4
%	10.4	11.5	11.0	11.4	12.2	16.3	27.3	100.0	

(3) 令和元年度月別救急患者数

	入 院			外 来			合 計
	時間内	時間外	深 夜	時間内	時間外	深 夜	
4月	(85) 108	(135) 258	(64) 119	(94) 268	(206) 913	(106) 323	(690) 1,989
5月	(74) 102	(153) 276	(93) 155	(72) 225	(203) 1,053	(106) 377	(701) 2,188
6月	(67) 100	(118) 231	(77) 135	(89) 250	(198) 790	(86) 331	(635) 1,837
7月	(82) 112	(136) 242	(72) 149	(107) 293	(198) 837	(94) 323	(689) 1,956
8月	(84) 113	(136) 260	(71) 123	(104) 294	(255) 930	(97) 347	(747) 2,067
9月	(85) 125	(121) 235	(67) 121	(110) 281	(220) 866	(77) 306	(680) 1,934
10月	(84) 115	(117) 225	(78) 117	(92) 261	(189) 784	(93) 319	(653) 1,821
11月	(84) 120	(133) 258	(61) 92	(96) 283	(184) 782	(91) 305	(649) 1,840
12月	(97) 147	(152) 268	(90) 133	(104) 277	(226) 960	(98) 300	(767) 2,085
1月	(61) 102	(144) 271	(73) 120	(79) 279	(212) 1,023	(94) 357	(663) 2,152
2月	(70) 100	(128) 244	(69) 118	(80) 229	(195) 747	(128) 331	(670) 1,769
3月	(80) 127	(124) 234	(63) 106	(75) 234	(166) 640	(92) 239	(600) 1,580
合計	(953) 1,371	(1,597) 3,002	(878) 1,488	(1,102) 3,174	(2,452) 10,325	(1,162) 3,858	(8,144) 23,218
1日平均	(2.6) 3.8	(4.4) 8.2	(2.4) 4.1	(3.0) 8.7	(6.7) 28.3	(3.2) 10.6	(22.3)

※ () 内、救急車及びパトカーでの搬入件数再掲

(4) 令和元年度地域別救急患者数

地域		患者数	地域		患者数
名古屋市内	中村区	7,600	名古屋市以外	清須市	1,503
	中川区	3,576		津島市	333
	西区	1,403		北名古屋市	176
	北区	349		稲沢市	242
	中区	444		愛西市	197
				あま市	2,654
	その他	1,365		その他	962
	小計	14,737		小計	6,067
海部郡	大治町	1,473	西春日井郡	豊山町	7
	蟹江町	199		その他	0
	その他	6		小計	7
	小計	1,678	その他	県外	698
			不明	31	

3. 栄養課

(1) 令和元年度栄養指導集計表

【 個人指導 】

[単位=件]

		糖 尿 病 食	心 臓 病 食	脂 質 異 常 症	腎 臓 病 食	胃 切 術 後 食	潰 瘍 食	低 残 渣 食	痛 風 食	肝 臓 食	そ の 他	合 計
入 院	30年度	241	310	30	114	141	64	5	0	5	469	1379
	元年度	293	256	31	103	138	74	0	1	7	449	1352
外 来	30年度	275	49	32	146	0	1	1	7	3	90	604
	元年度	325	83	55	126	2	0	0	10	4	131	736
合 計	30年度	516	359	62	260	141	65	6	7	8	559	1,983
	元年度	618	339	86	229	140	74	0	11	11	580	2088

【 集団指導 】

[単位=人]

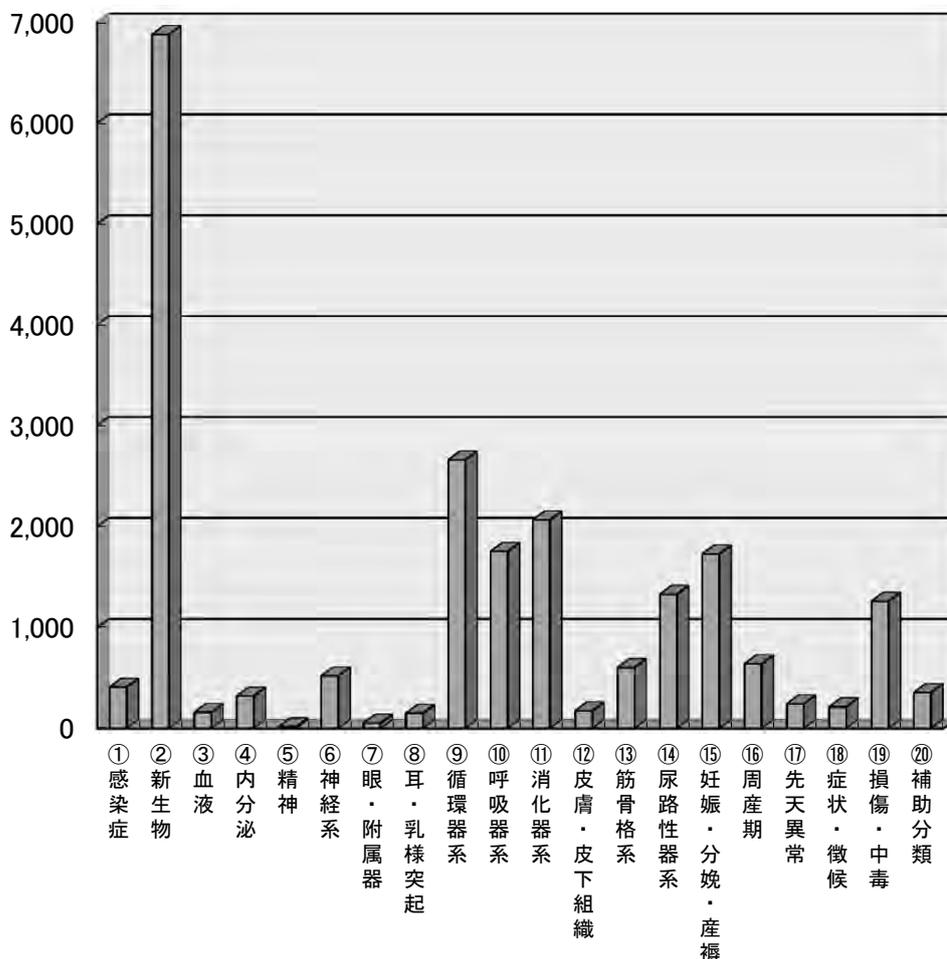
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
糖尿病	30年度	11	10	4	8	4	5	3	7	7	0	6	13	78
	元年度	5	7	9	15	10	9	14	13	12	4	8	0	106

4. 企画情報課

令和元年退院患者に関する諸統計

(1) 大分類別退院患者数

<基準>
 ・2019/1/1～2019/12/31 退院
 ・患者数⇒延人数
 ・退院時診療科



国際大分類	患者数	国際大分類	患者数
① 感染症	410	⑪ 消化器系	2,066
② 新生物	6,879	⑫ 皮膚・皮下組織	175
③ 血液	159	⑬ 筋骨格系	604
④ 内分泌	321	⑭ 尿路性器系	1,330
⑤ 精神	17	⑮ 妊娠・分娩・産褥	1,729
⑥ 神経系	521	⑯ 周産期	641
⑦ 眼・附属器	53	⑰ 先天異常	244
⑧ 耳・乳様突起	151	⑱ 症状・徴候	214
⑨ 循環器系	2,661	⑲ 損傷・中毒	1,261
⑩ 呼吸器系	1,754	⑳ 補助分類	357
合計		合計	21,547

(2) 大分類別退院患者数の推移 (2007年～2019年)

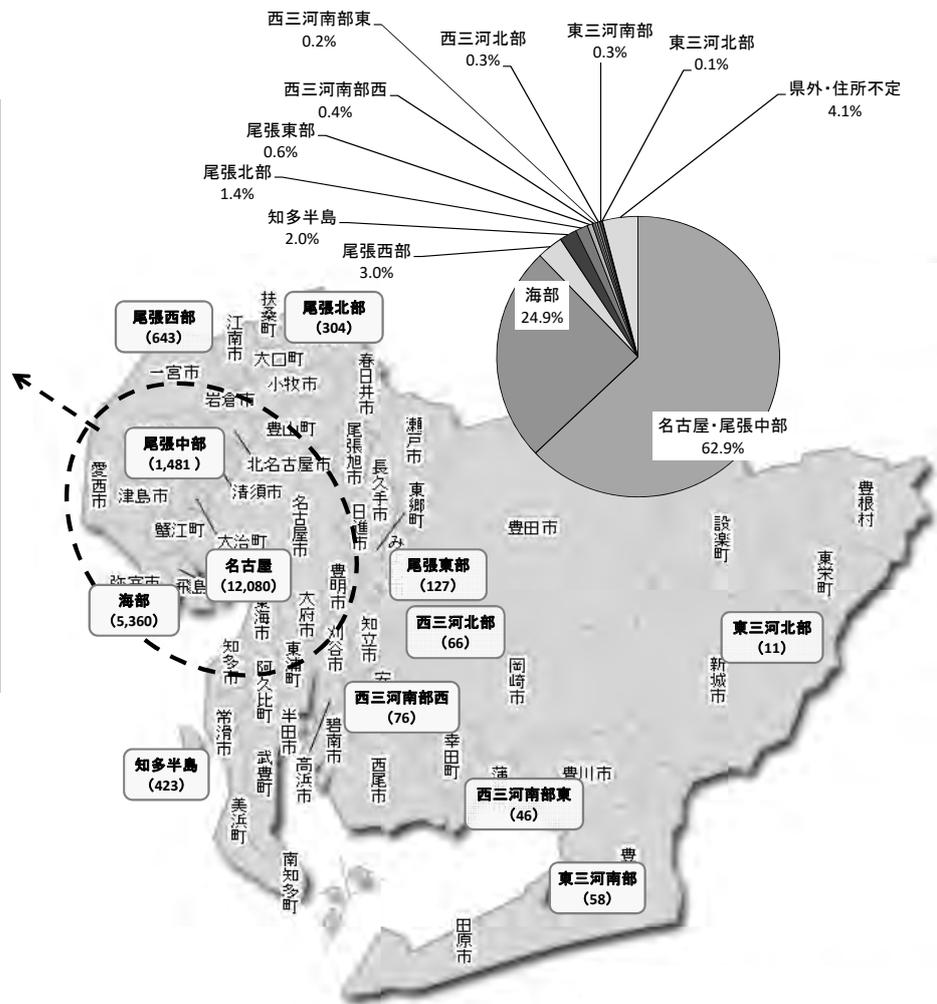
大分類 / 年	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
①感染症	352	351	379	398	436	473	501	511	463	429	390	369	410
②新生物	4,380	4,557	4,805	5,443	5,711	5,861	5,874	5,841	6,557	6,786	6,758	7,088	6,879
③血液	136	126	127	140	149	163	163	196	175	182	164	167	159
④内分泌	289	276	230	314	248	298	285	322	306	342	346	331	321
⑤精神	17	18	17	9	15	10	16	13	6	19	20	16	17
⑥神経系	479	467	387	448	471	502	544	510	463	422	432	493	521
⑦眼および 付属器	446	428	460	380	243	107	101	76	27	48	40	56	53
⑧耳・乳様 突起	215	194	154	124	148	127	164	162	177	154	148	155	151
⑨循環器系	2,491	2,493	2,465	2,592	2,486	2,565	2,625	2,634	2,738	2,799	2,826	2,762	2,661
⑩呼吸器系	1,421	1,343	1,295	1,586	1,603	1,662	1,784	1,707	1,811	1,708	1,747	1,842	1,754
⑪消化器系	1,647	1,698	1,617	1,854	1,909	2,041	1,970	2,040	2,043	2,033	1,993	2,142	2,066
⑫皮膚・ 皮下組織	142	158	134	125	182	151	164	165	197	165	155	180	175
⑬筋骨格系	506	516	476	545	474	450	519	519	496	518	514	553	604
⑭尿路性器系	937	1,011	983	1,012	1,126	1,152	1,131	1,195	1,233	1,292	1,254	1,198	1,330
⑮妊娠・ 分娩・産褥	1,632	1,524	1,734	1,890	1,898	1,988	1,896	2,007	2,044	2,013	1,841	1,771	1,729
⑯周産期	672	625	589	602	572	582	626	621	659	629	543	643	641
⑰先天異常	322	307	241	220	222	249	217	206	223	221	261	256	244
⑱症状・ 診断不明確	224	143	101	56	91	65	53	81	93	138	135	198	214
⑲損傷・中毒	962	914	860	972	1,175	1,110	1,064	1,184	1,083	1,148	1,173	1,309	1,261
⑳補助分類	516	430	384	458	517	567	534	560	545	437	460	419	357
合計	17,786	17,579	17,438	19,168	19,676	20,123	20,231	20,550	21,339	21,483	21,200	21,948	21,547

(3) 住所別退院患者数

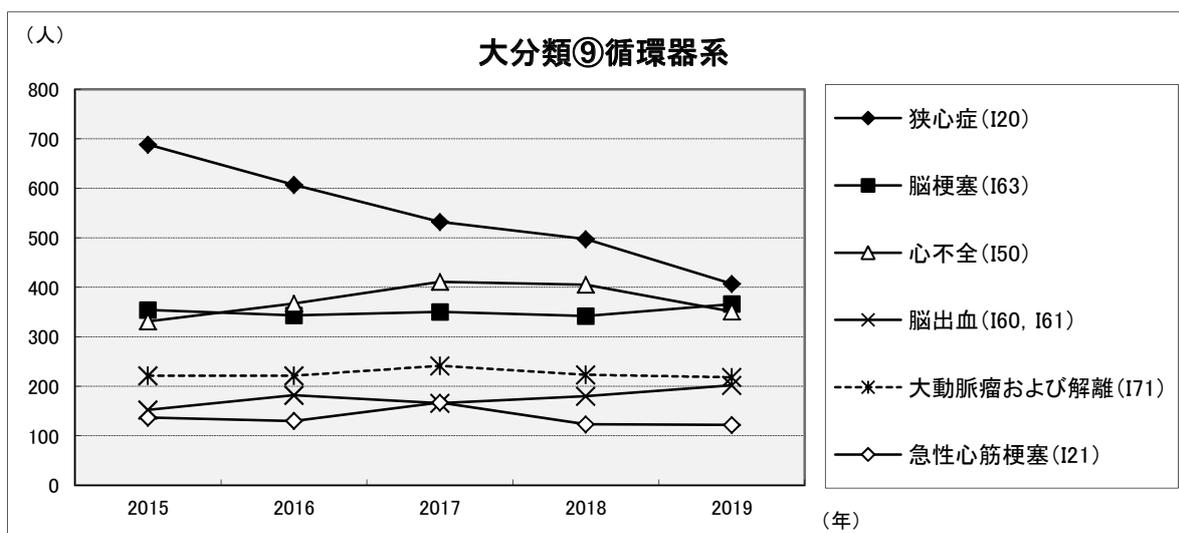
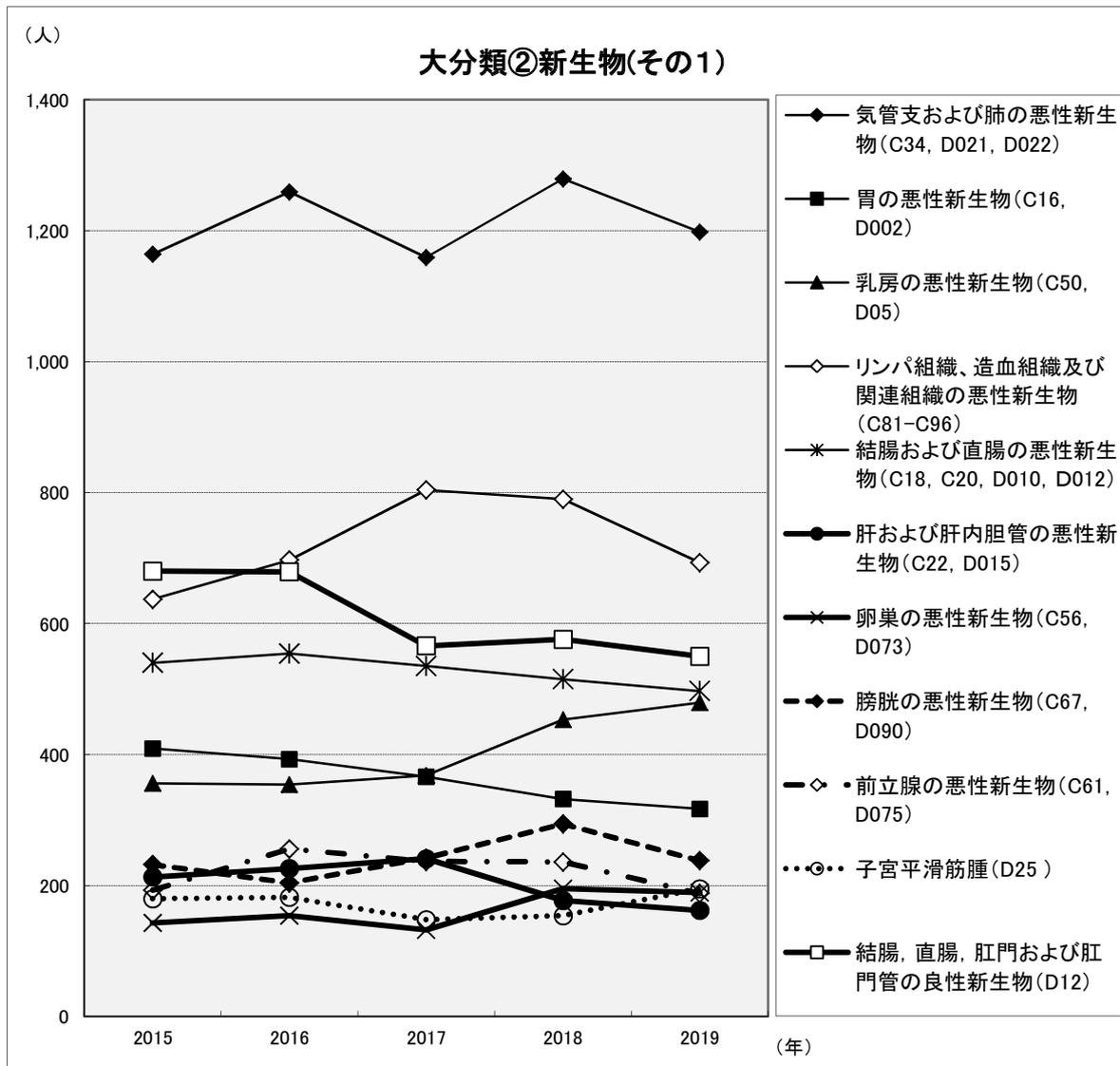
県内・外	二次医療圏	合計	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳		
			感染症	新生物	血液	内分泌	精神	神経系	眼および付属器	耳・乳様突起	循環器系	呼吸器系	消化器系	皮膚・皮下組織	筋骨格系	泌尿性器系	妊娠・分娩・産褥	周産期	先天異常	症状・診断不明確	損傷・中毒	補助分類	
県内	名古屋・尾張中部	13,561	281	4,073	102	220	13	329	34	102	1,692	1,233	1,347	112	380	804	1,062	395	128	158	872	224	
	海部	5,360	102	1,994	34	69	-	151	13	27	683	417	568	49	156	293	271	94	46	35	275	81	
	尾張東部	127	-	16	-	-	-	-	-	-	15	-	12	-	14	23	13	-	-	-	-	-	-
	尾張西部	643	-	278	-	10	-	16	-	-	54	28	43	-	13	47	57	18	15	-	29	12	
	尾張北部	304	-	107	-	-	-	10	-	-	33	-	20	-	26	42	21	-	-	-	11	-	
	知多半島	423	-	100	-	-	-	-	-	-	90	17	23	-	27	68	30	-	-	-	12	-	
	西三河北部	66	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	
	西三河南部東	46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	
	西三河南部西	76	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	15	-	-	-	-	-	-	
	東三河北部	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	東三河南部	58	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	
小計	20,675	399	6,631	153	309	17	513	51	138	2,576	1,714	2,022	171	576	1,250	1,570	587	231	208	1,218	341		
県外	岐阜	255	-	91	-	-	-	-	-	14	16	20	-	-	31	16	10	-	-	-	14	-	
	三重	321	-	119	-	-	-	-	-	49	-	14	-	11	35	33	-	-	-	-	10	-	
	静岡	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他	275	-	37	-	-	-	-	-	22	15	-	-	-	11	102	33	-	-	-	17	-	
	住所不定	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
小計	875	11	248	6	12	0	8	2	13	88	40	44	4	28	80	159	54	13	6	43	16		
総計	21,550	410	6,879	159	321	17	521	53	151	2,664	1,754	2,066	175	604	1,330	1,729	641	244	214	1,261	357		

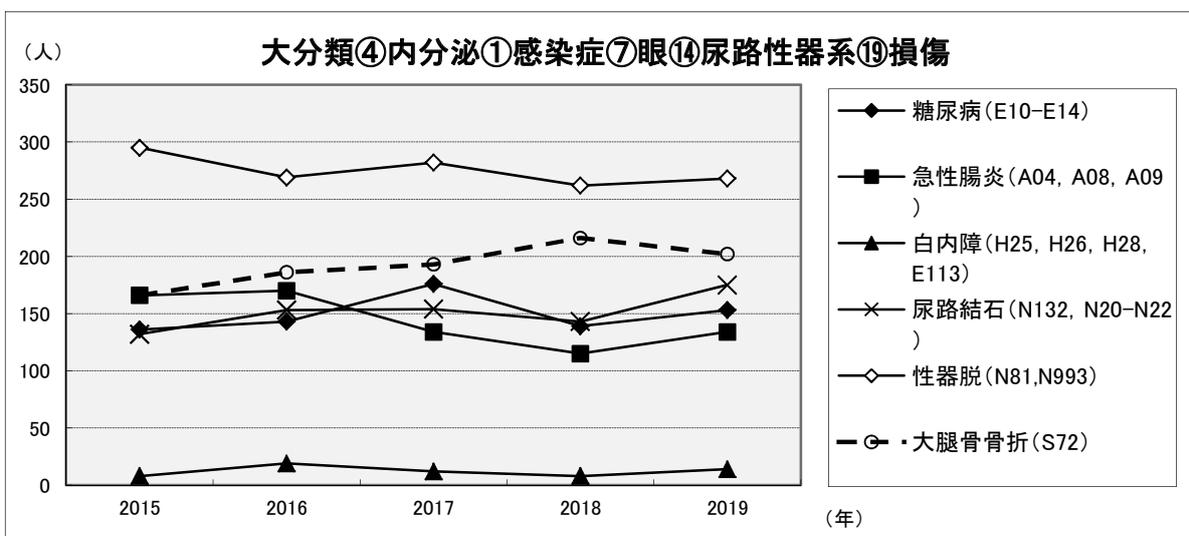
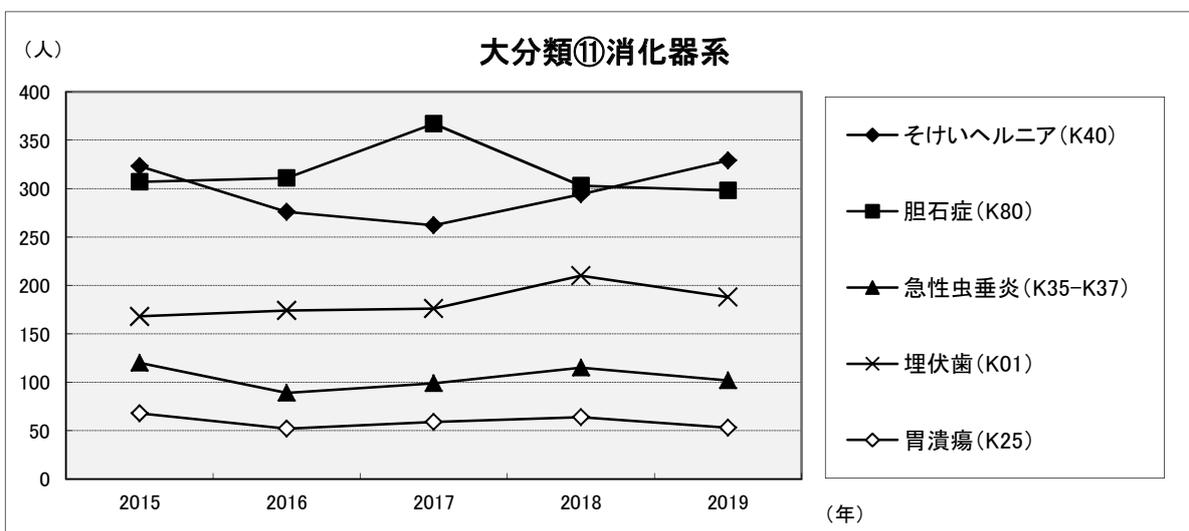
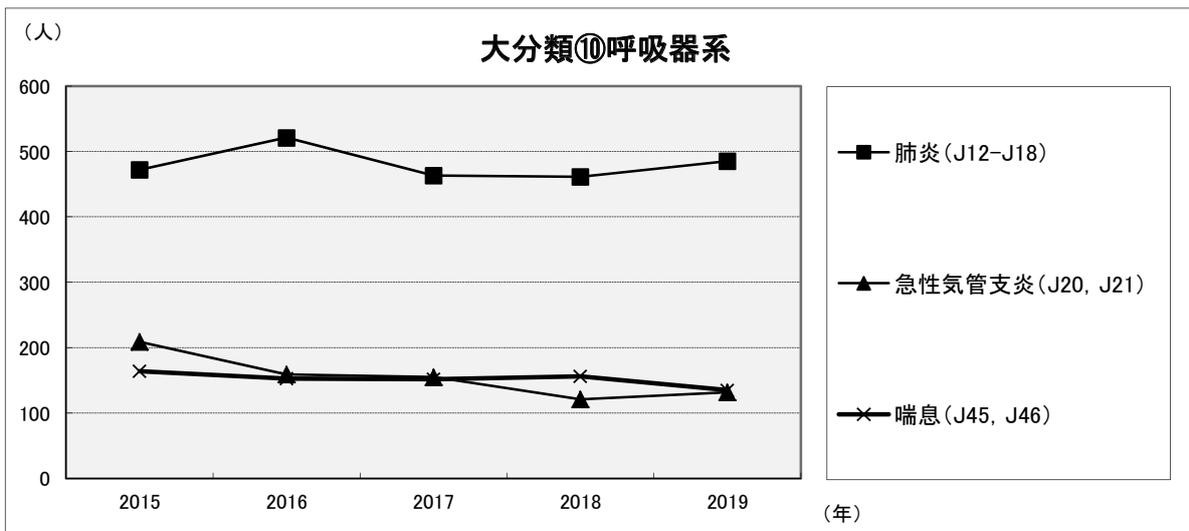
※10件以下(0を含む)は、1-1とした。

二次医療圏	地区	延人数
名古屋 尾張中部	中村区	5,657
	中川区	3,218
	西区	1,160
	港区	344
	中区	315
	北区	252
	緑区	160
	千種区	183
	熱田区	132
	守山区	93
	名東区	99
	南区	106
	東区	142
	瑞穂区	78
	天白区	64
	昭和区	77
清須市	1,188	
北名古屋市	277	
豊山町	16	
あま市	2,769	
海部	大治町	1,285
	津島市	575
	愛西市	310
	蟹江町	327
	弥富市	86
	飛島村	8



(4) 主要疾患別退院患者数の推移 (2015年～2019年)





(5) 診療科別上位疾患別科別退院患者数及び平均在院日数

(上段：患者数，下段：平均在院日数)

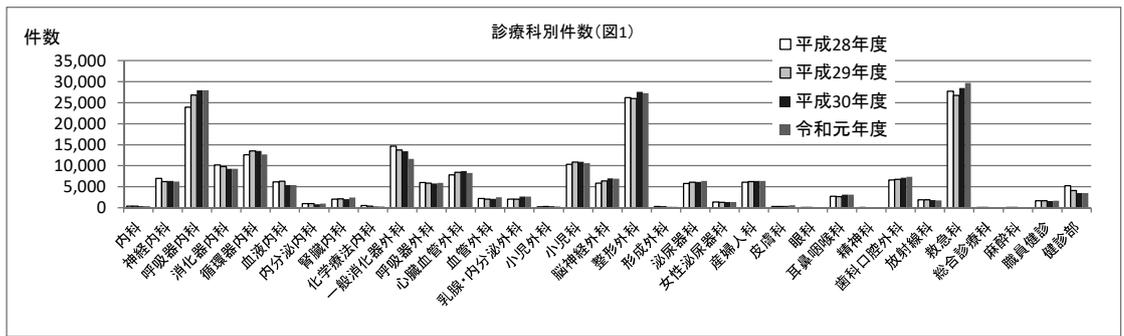
診療科	1病名		2病名		3病名		4病名		5病名	
総合診療科										
内科										
化学療法内科										
呼吸器内科	C34 気管支及び肺の悪性新生物	915 13.7	J69 固形物及び液状物による肺炎	108 21.1	J15 細菌性肺炎，他に分類されないもの	99 13.7	J18 肺炎，病原体不詳	80 13.7	J84 その他の間質性肺炎	69 14.8
循環器内科	I20 狭心症	316 3.9	I50 心不全	299 21.4	I48 心房細動及び粗動	147 4.4	I21 急性心筋梗塞	116 14.0	I25 慢性虚血性心疾患	59 4.8
消化器内科	D12 結腸，直腸，肛門及び肛門管の良性新生物	547 2.7	K80 胆石症	180 11.6	C22 肝及び肝内胆管の悪性新生物	138 15.0	C16 胃の悪性新生物	135 16.0	C25 膵の悪性新生物	126 17.4
神経内科	I63 脳梗塞	333 21.9	I61 脳内出血	107 22.8	G23 基底核のその他の変性疾患	54 28.5	G20 パーキンソン病	47 34.9	G40 てんかん	43 21.4
血液内科	C83 非ろく濾>胞性リンパ腫	150 25.2	C92 骨髄性白血病	137 43.3	リンパ性白血病	93 43.4	D46 骨髄異形成症候群	40 40.5	C90 多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物	39 24.5
内分泌内科	E11 2型<インスリン非依存性>糖尿病	115 15.2	E23 下垂体機能低下症及びその他の下垂体障害	11 5.9	E87 その他の体液，電解質及び酸塩基平衡障害	10 17.9	E10 1型<インスリン依存性>糖尿病	9 14.2	J69 固形物及び液状物による肺炎	6 17.5
腎臓内科	N18 慢性腎臓病	151 12.3	N02 反復性及び持続性血尿	33 6.6	N10 急性尿管間質性腎炎	32 13.6	N04 ネフローゼ症候群	21 17.8	I50 心不全	15 20.8
一般消化器外科	C18 結腸の悪性新生物	247 16.2	K40 そけい<鼠径>ヘルニア	230 2.4	C16 胃の悪性新生物	180 16.7	K91 消化器系の処置後障害，他に分類されないもの	118 12.4	K80 胆石症	113 9.6
血管外科	I71 大動脈瘤及び解離	93 15.4	I70 アテローム<じゅく粥>状<硬化>(症)	89 7.1	I83 下肢の静脈瘤	25 2.0	I72 その他の動脈瘤及び解離	21 5.7	I74 動脈の塞栓症及び血栓症	12 29.9
乳腺・内分泌外科	C50 乳房の悪性新生物	382 8.7	D05 乳房の上内皮癌	35 7.6	C73 甲状腺の悪性新生物	18 8.3	E04 その他の非中毒性甲状腺腫	11 6.3	D24 乳房の良性新生物	10 5.6
呼吸器外科	C34 気管支及び肺の悪性新生物	254 11.5	J93 気胸	61 10.7	C78 呼吸器及び消化器の続発性悪性新生物	40 7.8	D02 中耳及び呼吸器系の上内皮癌	26 9.5	S27 その他及び詳細不明の胸腔内臓器の損傷	13 11.3
小児外科	K40 そけい<鼠径>ヘルニア	96 2.3	K42 臍ヘルニア	35 3.0	O53 停留精巣<睾丸>	28 3.1	K35 急性虫垂炎	11 6.0	M43 精巣<睾丸>水腫及び精液瘤	5 2.0
心臓血管外科	I71 大動脈瘤及び解離	109 19.4	I20 狭心症	91 13.7	I35 非リウマチ性大動脈弁障害	82 13.8	I34 非リウマチ性僧帽弁障害	64 13.6	I08 連合弁膜症	29 15.7
産婦人科	O70 分娩における会陰裂傷	395 6.6	O34 既知の母体骨盤臓器の異常又はその疑いのための母体ケア	357 8.7	O60 切迫早産及び早産	212 28.5	C53 子宮頸部の悪性新生物	203 17.2	D25 子宮平滑筋腫	194 7.9
小児科	P07 妊娠期間短縮及び低出生体重に関連する障害，他に分類されないもの	335 35.1	J18 肺炎，病原体不詳	114 7.9	P59 その他及び詳細不明の原因による新生児黄疸	99 3.1	P22 新生児の呼吸窮<促>迫	98 11.9	J20 急性気管支炎	94 6.1
整形外科	S72 大腿骨骨折	202 19.9	Z47 その他の整形外科的経過観察<フォローアップ>ケア	165 2.6	S52 前腕の骨折	144 3.5	M48 その他の脊椎障害	125 14.2	S42 肩及び上腕の骨折	100 7.2
脳神経外科	S06 頭蓋内損傷	131 15.4	I60 くも膜下出血	56 33.7	I61 脳内出血	37 26.3	I67 その他の脳血管疾患	36 9.2	I63 脳梗塞	34 32.4
泌尿器科	C61 前立腺の悪性新生物	179 8.2	N20 腎結石及び尿管結石	131 6.1	C67 膀胱の悪性新生物	123 11.9	D09 その他及び部位不明の上皮内癌	106 6.2	Z03 疾病及び病態の疑いに対する医学的観察及び評価	84 2.0
女性泌尿器科	N81 女性性器脱	231 6.0	N39 尿路系のその他の障害	52 3.1	N99 腎尿路生殖器系の処置後障害，他に分類されないもの	37 5.3	Z03 疾病及び病態の疑いに対する医学的観察及び評価	12 2.0	C67 膀胱の悪性新生物	9 9.2
耳鼻咽喉科	J35 扁桃及びアデノイドの慢性疾患	77 7.6	J32 慢性副鼻腔炎	50 7.3	H71 中耳真珠腫	34 12.5	H81 前庭機能障害	33 6.3	G12 梨状陥凹(洞)の悪性新生物	32 20.3
眼科	H25 老人性白内障	12 2.1	H35 その他の網膜障害	4 3.0	H43 硝子体の障害	3 7.0	H27 水晶体のその他の障害	2 2.5	H16 角膜炎	1 8.0
皮膚科	L03 蜂巣炎<蜂窩織炎>	35 10.5	B02 帯状疱疹〔帯状ヘルペス〕	14 10.2	C44 皮膚のその他の悪性新生物	14 10.5	L72 皮膚及び皮下組織の毛包のう<囊>腫	9 2.9	D04 皮膚の上皮内癌	8 6.6
形成外科	D17 良性脂肪腫性新生物(脂肪腫を含む)	26 4.5	H02 眼瞼のその他の障害	19 3.3	L72 皮膚及び皮下組織の毛包のう<囊>胞	16 3.4	Q17 耳のその他の先天奇形	6 3.2	L91 皮膚の肥厚性障害	6 8.3
歯科口腔外科	K01 埋伏歯	188 2.1	K05 歯肉炎及び歯周疾患	58 2.1	K04 歯髄及び根尖部歯周組織の疾患	37 2.8	C02 舌のその他及び部位不明の悪性新生物	29 19.6	K07 歯顎顔面(先天)異常〔不正咬合を含む〕	25 9.3

診療科	6 病名		7 病名		8 病名		9 病名		10 病名	
総合診療科										
内科										
化学療法内科										
呼吸器内科	J93 気胸	42 16.0	J44 その他の慢性閉塞性肺疾患	40 14.9	J46 喘息発作重積状態	36 10.4	J13 肺炎連鎖球菌による肺炎	31 15.9	A31 その他の非結核性抗酸菌による感染症	28 4.4
循環器内科	I82 心臓及び血管のプロステシス、挿入物及び移植片の合併症	46 13.2	I47 発作性頻拍(症)	41 6.0	I35 非リウマチ性大動脈弁障害	39 6.6	I44 房室ブロック及び左脚ブロック	38 12.7	I49 その他の不整脈	24 14.5
消化器内科	K57 腸の憩室性疾患	83 8.5	C15 食道の悪性新生物	80 16.3	C18 結腸の悪性新生物	66 13.8	K85 急性膵炎	53 14.9	C24 その他及び部位不明の胆道の悪性新生物	52 17.0
神経内科	G45 一過性脳虚血発作及び関連症候群	32 8.1	J69 固形物及び液状物による肺炎	27 32.1	G12 脊髄性筋萎縮性及び関連症候群	19 32.1	G61 炎症性多発(性)ニューロパチ<シ>ー	18 31.7	G31 神経系のその他の変性疾患、他に分類されないもの	11 15.3
血液内科	C82 ろく濾>胞性リンパ腫	33 25.2	Z52 臓器及び組織の提供者<ドナー>	28 4.8	C84 成熟T/NK細胞リンパ腫	23 26.1	J18 肺炎、病原体不詳	21 20.7	C93 単球性白血病	21 48.1
内分泌内科	E05 甲状腺中毒症〔甲状腺機能亢進症〕	6 21.7	E16 その他の膵内分泌障害	4 12.8	N39 尿路系のその他の障害	4 16.3	E24 クッシング症候群	3 3.0	E14 詳細不明の糖尿病	2 34.5
腎臓内科	N39 尿路系のその他の障害	12 17.3	J69 固形物及び液状物による肺炎	10 21.9	N05 詳細不明の腎炎症候群	8 11.1	M31 その他のえく壊>死性血管障害	8 27.4	N17 急性腎不全	5 13.8
一般消化器外科	C20 直腸の悪性新生物	107 16.3	K35 急性虫垂炎	78 8.6	C15 食道の悪性新生物	77 20.4	C50 乳房の悪性新生物	56 9.8	C19 直腸S状結腸移行部の悪性新生物	50 13.7
血管外科	I82 心臓及び血管のプロステシス、挿入物及び移植片の合併症	7 26.9	I77 動脈及び細動脈のその他の障害	5 3.6	T81 処置の合併症、他に分類されないもの	4 18.0	I80 静脈炎及び血栓(性)静脈炎	1 10.0	K91 消化器系の処置後障害、他に分類されないもの	1 11.0
乳腺・内分泌外科	E21 副甲状腺<上皮下小体>機能亢進症及びその他の副甲状腺<上皮下小体>障害	10 5.6	C77 リンパ節の続発性及び部位不明の悪性新生物	4 7.8	D48 その他及び部位不明の性状不詳又は不明の新生物	4 5.0	C79 その他の部位及び部位不明の続発性悪性新生物	3 20.7	D34 甲状腺の良性新生物	3 5.7
呼吸器外科	C37 胸腺の悪性新生物	8 10.6	J84 その他の間質性肺疾患	7 8.3	B44 アスペルギルス症	6 13.8	J85 肺及び縦隔の膿瘍	4 9.5	C88 悪性免疫増殖性疾患	4 10.3
小児外科	Q43 腸その他の先天奇形	3 7.3	Q40 上部消化管のその他の先天奇形	3 6.7	D18 血管腫及びリンパ管腫、全ての部位	3 6.0	N50 男性生殖器のその他の障害	3 3.0	O91 エドワーズ症候群及びバトー症候群	2 10.0
心臓血管外科	Q21 心(臓)中隔の先天奇形	20 9.2	I50 心不全	19 28.5	I05 リウマチ性僧帽弁疾患	7 72.0	I21 急性心筋梗塞	6 23.0	I23 急性心筋梗塞の続発合併症	5 19.6
産婦人科	C56 卵巣の悪性新生物	185 9.5	C54 子宮体部の悪性新生物	173 10.2	O36 その他の既知の胎児側の問題又はその疑いのための母体ケア	126 10.1	O64 胎位異常及び胎向異常による分娩停止	104 7.7	D27 卵巣の良性新生物	97 6.6
小児科	O91 リンパ性白血病	79 39.5	R56 けいれん<痙攣>、他に分類されないもの	74 3.6	J46 喘息発作重積状態	60 5.5	J12 ウイルス肺炎、他に分類されないもの	52 6.0	M30 結節性多発(性)動脈炎及び関連病態	50 13.2
整形外科	S82 下腿の骨折、足首を含む	85 17.6	G56 上肢の単ニューロパチ<シ>ー	73 2.1	M47 脊椎症	58 15.5	S32 腰椎及び骨盤の骨折	54 18.4	M17 膝関節症〔膝の関節症〕	44 20.8
脳神経外科	I62 その他の非外傷性頭蓋内出血	29 11.6	C71 脳の悪性新生物	25 34.2	G40 てんかん	20 9.5	I65 脳実質外動脈(脳底動脈、頸動脈、椎骨動脈)の閉塞及び狭窄、脳梗塞に至らなかったもの	20 13.1	C79 その他の部位及び部位不明の続発性悪性新生物	12 25.1
泌尿器科	N10 急性尿細管間質性腎炎	49 13.7	C64 腎盂を除く腎の悪性新生物	46 14.3	N13 閉塞性尿路疾患及び逆流性尿路疾患	35 10.8	N41 前立腺の炎症性疾患	24 13.3	N40 前立腺肥大(症)	21 5.8
女性泌尿器科	C61 前立腺の悪性新生物	8 10.1	N20 腎結石及び尿管結石	8 2.1	D09 その他及び部位不明の上内皮癌	7 5.0	N21 下部尿路結石	5 3.2	N36 尿道のその他の障害	4 3.5
耳鼻咽喉科	J36 扁桃周囲膿瘍	31 6.2	C10 中咽頭の悪性新生物	31 25.8	D11 大唾液腺の良性新生物	31 7.9	C01 舌根<基底>部の悪性新生物	26 27.9	J03 急性扁桃炎	25 6.1
眼科	H33 網膜剥離及び穿孔	1 10.0	H02 眼瞼のその他の障害	1 1.0	H00 麦粒腫及びびらん<霰>粒腫	1 3.0	E11 2型<インスリン非依存性>糖尿病	1 5.0	H26 その他の白内障	1 2.0
皮膚科	D17 良性脂肪腫性新生物(脂肪腫を含む)	5 3.0	L05 毛巣のう<囊>胞	5 6.2	D23 皮膚のその他の良性新生物	4 5.5	D22 メラニン細胞性母斑	3 2.7	L12 類天疱瘡	3 52.0
形成外科	D22 メラニン細胞性母斑	6 6.2	E11 2型<インスリン非依存性>糖尿病<NIDDM>	6 25.3	L75 アポクリン汗腺の障害	5 7.0	C50 乳房の悪性新生物	4 16.3	L89 じょく<瘡>瘡性潰瘍及び圧迫領域	4 25.8
歯科口腔外科	C06 その他及び部位不明の口腔の悪性新生物	23 14.0	C03 歯肉の悪性新生物	23 27.6	K09 口腔部のう<囊>胞、他に分類されないもの	20 4.6	S02 頭蓋骨及び顔面骨の骨折	18 9.7	K10 顎骨のその他の疾患	12 5.9

5. 放射線科部

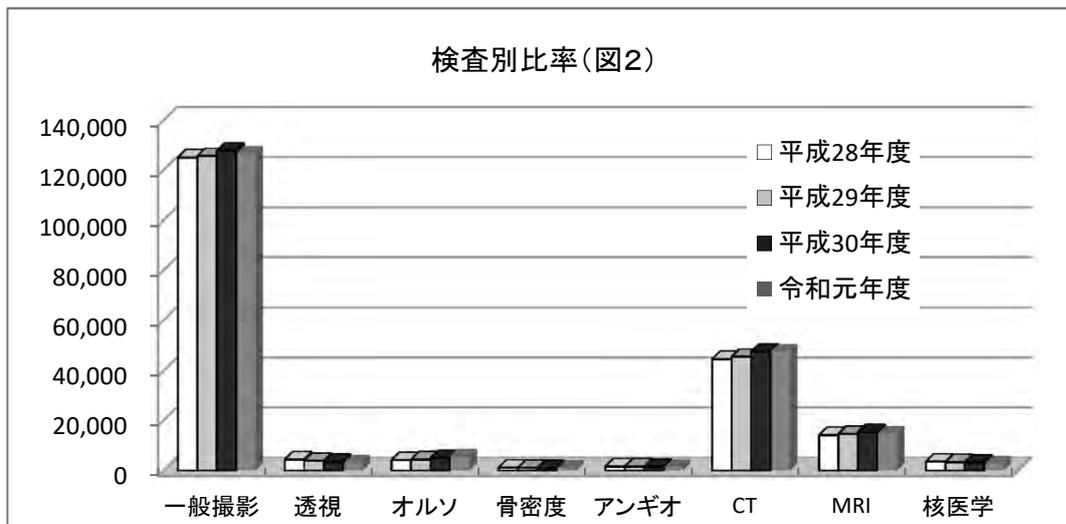
(1) 令和元年度診療科別被検者数（外来＋入院）

検査種 科名／年度	一般撮影				透視撮影				オルソ／断層撮影				骨密度／破碎				血管／心カテ			
	H28	H29	H30	R1	H28	H29	H30	R1	H28	H29	H30	R1	H28	H29	H30	R1	H28	H29	H30	R1
内科	332	262	289	241		2		1		1	1					2				
神経内科	1,545	1,510	1,692	1,847	3		2	9			2	1	14	19	14	12				
呼吸器内科	17,445	19,618	20,102	20,298	63	80	80	72	1		1		14	11	12	18	4	1		1
消化器内科	2,220	1,999	1,931	2,128	505	477	422	400					8	11	7	3	88	67	56	63
循環器内科	9,144	9,745	10,014	9,164	1		1	2								3	1,073	1,143	1,091	997
血液内科	3,424	3,422	3,056	3,117	255	291	236	280	3	1	3		161	163	148	176			1	
内分泌内科	448	392	252	336	2	5	5	2					35	41	30	30				
腎臓内科	1,440	1,545	1,522	1,884	17	4	12	10		2			16	43	31	32	4	3	2	4
化学療法内科	336	269	207	257									1							
一般消化器外科	9,390	8,723	8,679	6,790	807	731	649	717					29	25	29	37	8	3	2	2
呼吸器外科	4,130	3,920	3,820	3,961	2	2	2	4												
心臓血管外科	6,702	7,170	7,435	7,108	1												57	59	63	63
血管外科	1,213	1,002	1,034	1,349	1	1	8	19									257	233	212	200
乳腺・内分泌外科	1,585	1,550	1,807	1,992	4	4	1	1					5	8	8	26				
小児外科	193	319	369	284	7	19	46	49												
小児科	9,081	9,574	9,617	9,406	78	49	62	51	1	1	4		61	85	68	58	22	20	28	13
脳神経外科	1,393	1,646	1,718	1,638	1	3	3	3									60	112	131	133
整形外科	21,463	21,304	22,168	22,125	414	413	384	374			1		694	593	644	643	1			
形成外科	152	129	117	114	16	4			2	1	1									
泌尿器科	3,239	3,244	3,057	3,282	459	507	558	599	1				33	18	6	9	2			1
女性泌尿器科	1,052	1,051	1,029	1,028	55	61	65	47					8	6	11	11				
産婦人科	4,222	4,171	4,257	4,303	40	34	36	42					17	40	23	22	1	2	4	5
皮膚科	146	121	200	314									11	8	9	23				
眼科	18	24	18	10																
耳鼻咽喉科	818	891	1,075	1,136	19	30	15	9	1	3	1	1								
精神科	1																			
歯科口腔外科	1,500	1,390	1,422	1,055	119	150	104	69	4,190	4,460	5,006	5,683								
放射線科	3	8	10	22																
救急科	17,957	16,792	17,393	17,929	30	23	28	28	75	61	87	85					84	46	24	12
総合診療科	17	8	17	10									1	3	1	1				
麻酔科	11	53	66	81																
職員健診	1,693	1,691	1,581	1,646																
健診部	2,823	2,159	1,897	1,920	1,583	1,077	761	600					118	117	108	115				
合計	125,136	125,702	127,851	126,775	4,482	3,967	3,480	3,388	4,274	4,530	5,107	5,770	1,226	1,191	1,149	1,219	1,663	1,690	1,613	1,494



CT				MRI				核医学 (R1)				核医学 (PET)				合計			
H28	H29	H30	R1	H28	H29	H30	R1	H28	H29	H30	R1	H28	H29	H30	R1	H28	H29	H30	R1
74	112	101	115	7	4	6	5									415	381	397	362
2,302	1,755	1,697	1,687	2,655	2,467	2,466	2,208	458	480	541	458	3	3	7	3	6,980	6,234	6,421	6,225
5,032	5,595	6,162	6,147	851	1,012	1,115	998		5		1	488	530	509	426	23,898	26,852	27,981	27,961
5,982	5,789	5,514	5,233	1,066	1,292	1,268	1,352	13	14	10	12	300	175	88	119	10,182	9,824	9,296	9,310
1,900	2,058	1,885	1,996	63	101	110	96	436	457	427	438	5	4	10	6	12,622	13,508	13,538	12,702
1,657	1,843	1,564	1,500	98	137	74	93		1	1	2	533	488	308	239	6,131	6,347	5,390	5,407
394	392	369	445	86	96	103	106	45	47	45	47	1	3	3	1	1,011	976	807	967
527	481	454	460	29	45	36	41		1			1	2		2	2,034	2,126	2,057	2,433
189	106	90	80	4	3	5	1	2				7	3	3	3	539	381	305	341
4,090	3,924	3,790	3,715	172	158	152	146	90	104	72	160	114	65	47	82	14,700	13,733	13,420	11,649
1,653	1,697	1,731	1,715	159	185	141	134	5	2	1	2	69	88	95	101	6,018	5,894	5,790	5,917
1,039	1,165	1,211	1,110	27	30	27	13			1	6	4	2	2	1	7,830	8,426	8,739	8,301
750	802	833	900	14	11	12	23									2,235	2,049	2,099	2,491
306	330	559	474	97	119	172	121	45	46	117	73	9	12	14	17	2,051	2,069	2,678	2,704
3	3	8	7	4	7	4	5	1								208	348	427	345
345	365	433	365	691	743	624	658	54	43	66	56	27	16	35	25	10,360	10,896	10,937	10,632
1,893	2,054	2,296	2,290	2,487	2,586	2,849	2,819	11	6	12	15	7	8	6	7	5,852	6,415	7,015	6,905
1,649	1,747	2,075	2,087	1,978	1,921	2,322	2,016	2	1	3	2		4	4	10	26,201	25,983	27,601	27,257
74	86	63	61	62	55	62	73									306	275	243	248
1,632	1,861	2,023	2,052	190	274	300	289	221	189	195	147	15	13	15	16	5,792	6,106	6,154	6,395
169	148	191	167	55	59	58	78	19	10	17	8			2	1	1,358	1,335	1,373	1,340
1,068	1,153	1,236	1,242	714	806	809	767				2	19	26	22	22	6,081	6,232	6,387	6,405
123	130	208	252	35	38	30	49	1	1			1	1		1	317	299	447	639
30	34	19	19	46	29	41	30									94	87	78	59
1,365	1,371	1,600	1,596	387	290	322	294	1	2		1	140	110	83	88	2,731	2,697	3,096	3,125
			1													1	0	1	0
726	653	558	497	40	41	28	24			2	1	48	42	48	57	6,623	6,736	7,168	7,386
1,077	1,078	1,089	1,055	768	754	688	621	5	8	2	3	76	67	61	48	1,929	1,915	1,850	1,749
8,515	8,695	9,642	10,339	1,090	1,140	1,291	1,346									27,751	26,757	28,465	29,739
32	15	16	10	2	2		1									52	28	34	22
	2			4												15	55	66	81
																1,693	1,691	1,581	1,646
	63	102	118	377	336	324	355					375	349	335	358	5,276	4,101	3,527	3,466
44,596	45,507	47,520	47,734	14,258	14,741	15,439	14,762	1,409	1,417	1,512	1,434	2,242	2,011	1,697	1,633	199,286	200,756	205,368	204,209

(2) 年度別検査項目別件数



	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
一般撮影	125,136	125,702	127,851	126,775
透視	4,482	3,967	3,480	3,388
オルソ	4,274	4,530	5,107	5,770
骨密度	1,226	1,191	1,149	1,219
アンギオ	1,663	1,690	1,613	1,494
CT	44,596	45,507	47,520	47,734
MRI	14,258	14,741	15,439	14,762
核医学	3,651	3,428	3,209	3,067

(3) 年度別放射線治療患者数

放射線治療 (患者数)	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	ライナック治療(RT)	587	596	640	602
全身照射(TBI)	37	37	32	38	
定位照射(SRS、SRT)	47	50	74	75	
強度変調放射線治療(IMRT)	34	45	21	22	
全身リンパ節照射(TLI)	0	0	0	0	

6. 病理部・細胞診分子病理診断部

(1) 診療科別生検検体数

診療科名	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
内科	0	2	42	67
消化器内科	3,548	3,583	3,455	3,242
血液内科	1,943	2,036	1,986	2,050
呼吸器内科	574	770	683	646
循環器内科	33	36	42	36
内分泌内科	0	0	1	0
神経内科	0	0	1	1
腎臓内科	51	45	59	58
小児科	742	716	655	753
一般消化器外科	1,119	1,062	1,053	1,081
小児外科	17	29	32	36
心臓血管外科	36	37	45	17
呼吸器外科	416	457	475	499
乳腺内分泌外科	339	494	586	602
産婦人科	1,915	1,938	1,993	1,868
泌尿器科	653	673	640	592
女性泌尿器科	117	143	179	163
脳神経外科	144	198	196	170
整形外科	88	97	106	125
皮膚科	1179	941	1,010	1,185
形成外科	249	262	263	278
耳鼻咽喉科	559	570	593	615
歯科口腔外科	490	472	522	547
血管外科	7	3	2	9
眼科	3	1	3	0
救急科	7	10	7	6
総合診療科	0	0	2	0
健診部	0	0	0	0
化学療法内科	0	0	0	0
合計	14,229	14,575	14,631	14,646

(2) 病理特殊検査検体数

特殊検査	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
免疫染色	4,399	4,668	4,666	4,411
コンサルテーション症例数	397	406	416	555

(3) 院外受託検査

受託検査	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
骨髄病理検査	1,196	1,176	1,258	1,480
テレパソロジー検査	12	8	7	6

(4) 剖検検体数 (科別検体数、月別検体数)

科別検体数

診療科名	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度
一般消化器外科	2	1	0	1
血液内科	3	6	4	6
呼吸器内科	7	6	3	7
循環器内科	1	0	1	1
小児科	0	0	1	6
消化器内科	0	1	0	1
神経内科	8	6	5	19
呼吸器外科	0	0	0	0
内分泌内科	0	0	0	1
産婦人科	2	0	4	2
心臓血管外科	1	2	0	0
脳神経外科	0	1	0	1
腎臓内科	1	1	0	1
整形外科	0	0	0	0
耳鼻科	0	0	0	0
救急科	2	0	0	1
泌尿器科	0	0	0	0
合計	27	24	18	47

月別検体数

	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度
4 月	2	3	1	5
5 月	5	2	1	4
6 月	0	1	1	2
7 月	3	2	4	6
8 月	0	1	0	6
9 月	2	2	0	3
10 月	0	0	1	2
11 月	3	1	0	3
12 月	2	5	1	4
1 月	5	5	3	2
2 月	2	2	2	5
3 月	3	0	4	5
合計	27	24	18	47

(5) 細胞診件数 (検体種別検体数)

細胞診件数	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
一般細胞診	4,645 件	5,098 件	4,541 件	4,331 件
婦人科細胞診	4,297 件	4,059 件	4,082 件	3,859 件
ドック細胞診	595 件	438 件	412 件	430 件
合計	9,537 件	9,595 件	9,035 件	8,620 件

(6) 遺伝子件数

特殊検査	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
FISH・遺伝子検査	7,268 件	7,120 件	6,923 件	6,848 件
受託遺伝子検査	153 件	177 件	164 件	137 件

7. 輸血部

(1) 令和元年度検査年報集計

		件数			点数		
		当年度	前年度	比(%)	当年度	前年度	比(%)
輸血管理	入院	17,147	17,366	-1.3	523,631	538,033	-2.7
	外来	17,104	17,030	0.4	466,430	458,142	1.8
	他	4	34	-88.2	0	0	-
	小計	34,255	34,430	-0.5	990,061	996,175	-0.6
分子細胞検査	入院	950	1,007	-5.7	1,674,040	1,718,330	-2.6
	外来	868	870	-0.2	899,020	924,340	-2.7
	小計	1,818	1,877	-3.1	2,573,060	2,642,670	-2.6
合計	入院	18,097	18,373	-1.5	2,197,671	2,256,363	-2.6
	外来	17,972	17,900	0.4	1,365,450	1,382,482	-1.2
	他	4	34	-88.2	0	0	-
総合計		36,073	36,307	-0.6	3,563,121	3,638,845	-2.1

上の表に含まれる輸血管理時間外検査（入院、外来）

件数	点数
4,832	90,970

加算・管理料

	件数			点数		
	入院	外来	件数合計	当年度	前年度	比(%)
輸血管理料Ⅰ	2,301	582	2,883	962,460	903,480	6.5
不規則抗体検査加算	1,888	558	2,446	481,862	454,873	5.9
輸血に伴う血液型加算	998	76	1,074	57,996	61,938	-6.4
総合計	5,187	1,216	6,403	1,502,318	1,420,291	5.8

(2) 令和元年度院内廃棄血集計（輸血管理室）

血液製剤総購入額 467,658,677円の0.021 %
 血液製剤総使用数 12,225バッグの0.041 %

品名	略号	廃棄数(本)	薬価(円)	合計(円)	処理日	廃棄理由
新鮮凍結血漿「日赤」	FFP-LR-480	2	23,617	47,234	4月27日	融解後、患者が他院に転送のため使用せず
照射赤血球液-LR「日赤」	IrRBC-LR-2	2	17,726	35,452	10月18日	手術後、製剤を病棟に持ち出して使用せず
照射赤血球液-LR「日赤」	IrRBC-LR-2	1	17,726	17,726	1月21日	4単位使用予定だったが、2単位終了時に副作用出現のため使用せず
総計		5		100,412		

(3) 令和元年度造血幹細胞移植症例数 (分子細胞検査室)

造血幹細胞移植関連

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
細胞保存	52	58	56	46	56	58	62	51	55	53	47	60	654
PBSC保存	0	2	2	1	1	3	2	8	5	0	1	2	27
ABM保存	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
DLI保存	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
CD34測定	12	11	12	9	7	16	5	23	12	4	9	12	132
PBSC輸注	3	0	1	1	0	1	1	2	2	2	1	0	14
CBSC輸注	2	3	1	0	2	5	1	3	0	1	1	4	23
DLI輸注	2	0	0	1	2	1	1	0	0	0	0	0	7
テムセル	6	2	3	1	0	0	0	0	0	0	0	8	20
クリオ調整	2	5	5	7	6	5	8	4	11	13	6	12	84
PBSC採取	2	3	2	1	1	3	0	9	5	1	1	3	31
合計	81	84	82	69	77	92	80	100	90	74	66	101	996

	移植症例数				保険点数小計
	内科	小児科	合計	保険点数	
血縁者間骨髄移植	4	3	7	65,600	459,200
非血縁者間骨髄移植	10	2	12	65,600	787,200
同種末梢血幹細胞移植	8	0	8	65,600	524,800
自家末梢血幹細胞移植	6	0	6	30,000	180,000
非血縁間末梢血幹細胞移植	12	0	12	65,600	787,200
臍帯血	21	2	23	44,300	1,018,900
自家骨髄移植	0	2	2	25,000	50,000
骨髄採取術	15	8	23	21,640	497,720
合計	76	17	93		4,305,020

	症例数		保険点数	保険点数小計
	1回目	2回目以降		
	ドナーリンパ球輸注	2	3	750
合計	5			3,780

	血縁	非血縁	合計	保険点数	保険点数小計
ドナーリンパ球採取			0	9,850	0

(4) 令和元年度成分採血室稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
自己血採取	3	3	3	3	3	3	4	5	1	2	2	2	34
末梢血幹細胞採取	2	3	2	1	1	3	0	8	5	1	1	3	30
骨髄濃縮	2	0	2	0	1	1	0	1	0	0	2	2	11
リンパ球採取	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
顆粒球採取	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
バンク確認検査	5	7	3	12	11	9	5	6	5	3	12	10	88
最終同意	3	2	3	2	2	4	3	0	3	3	2	2	29
術前検査	6	4	3	1	4	4	8	2	6	5	1	5	49
術後検診	4	3	3	4	2	2	2	2	9	2	3	3	39
骨髄引き渡し	1	2	1	2	1	1	2	1	1	0	2	0	14
HLA検査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	26	24	20	25	25	28	24	25	31	16	25	27	296

8. 健診部

(1) 令和元年度健診実績

(人) / (千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一日ドック	47	67	68	75	74	58	92	81	62	64	31	27	746
	3,501	4,478	4,251	5,300	4,675	3,653	6,157	5,172	3,869	3,995	2,181	1,711	48,943
総合ドック	38	18	24	30	25	21	27	21	20	22	15	17	278
	6,500	3,045	4,310	5,484	4,306	3,566	4,742	3,788	3,490	3,994	2,744	3,035	49,004
PETドック	9	7	6	0	11	7	5	3	6	3	2	2	61
	1,079	839	719	0	1,301	839	624	388	733	366	244	244	7,376
脳ドック (単独)	3	3	2	0	3	2	2	0	2	0	1	1	19
	189	186	117	0	175	117	119	0	119	0	79	63	1,164
企業健診	34	52	54	31	42	43	46	51	43	39	44	39	518
	1,883	3,244	2,890	1,806	2,284	2,559	2,993	2,762	2,225	1,871	2,220	2,285	29,022
日赤健保	2	1	2	1	2	3	2	3	2	3	4	4	29
	76	46	67	41	202	147	69	120	88	128	199	327	1,510
福島県民健康 診査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定 保健指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和元年度 合計(人)	133	148	156	137	157	134	174	159	135	131	97	90	1,651
令和元年度 合計(千円)	13,228	11,838	12,354	12,631	12,943	10,881	14,704	12,230	10,524	10,354	7,667	7,665	137,019

9. 薬剤部

(1) 入院・外来処方せん枚数

	入院		外来		合計総枚数	
	30年度	元年度	30年度	元年度	30年度	元年度
月平均枚数	15,507	15,181	17,340	16,276	32,847	31,457
年間合計枚数	186,089	182,174	208,078	195,315	394,167	377,489
院外処方せん発行率			77.3%	75.9%		

(2) 入院薬剤管理指導料算定数

	薬剤管理指導料算定数	
	30年度	元年度
月平均人数（名）	1,334.2	1,215.3
月平均件数（件）	1,848.4	1,514.3
年間合計人数（名）	16,011	1,4583
年間合計件数（件）	22,181	1,8172

(3) 妊娠と薬外来の相談件数

	相談件数(件)	
	30年度	元年度
妊娠前	4	3
妊娠後	3	2
授乳	0	0

(4) 薬学生実務実習受け入れ人数

	受け入れ人数(人)	
	30年度	元年度
第二期	0	0
第三期	5	5
第四期	0	0

(5) 抗がん剤調製延患者数

	延調製患者数(人)	
	30年度	元年度
外来	7,997	8,956
入院	8,218	7,573

(6) 新規の治験・製造販売後調査受託件数

	新規の受託件数(件)	
	30年度	元年度
治験	7	6
製造販売後調査	18	18
臨床試験	42	130

(7) 専門薬剤師資格取得薬剤師数

	取得薬剤師数(人)	
	元年度	
日本病院薬剤師会 日本病院薬学認定薬剤師	4	
日本病院薬剤師会 認定実務実習指導薬剤師	6	
日本薬剤師研修センター 認定実務実習指導薬剤師	13	
日本医療薬学会 がん専門・指導薬剤師	専門：5	指導：4
日本医療薬学会 薬物療法専門・指導薬剤師	専門：2	指導：2
日本医療薬学会 認定・指導薬剤師	認定：5	指導：1
日本病院薬剤師会 妊婦授乳婦認定薬剤師	3	
日本病院薬剤師会 感染制御認定薬剤師	1	
日本化学療法学会 抗菌化学療法薬剤師	1	
日本緩和医療薬学会 緩和薬物療法認定薬剤師	2	
日本緩和医療薬学会 麻薬教育認定薬剤師	1	
日本糖尿病療養指導士認定機構 糖尿病療養指導士	5	
日本静脈経腸栄養学会 NST 専門療養士	5	
日本臨床救急医学会 救急認定薬剤師	1	
日本くすりと糖尿病学会 糖尿病薬物療法准認定薬剤師	2	

10. 検査部

(1) 令和元年度検査種別稼働集計

臨床検査		件数			点数		
		当年度	前年度	比 (%)	当年度	前年度	比 (%)
血液	入院	70,012	75,450	-7.2	2,579,083	2,810,175	-8.2
	外来	270,914	281,636	-3.8	6,100,981	6,454,824	-5.5
	その他	5,853	5,338	9.6	0	0	-
	時間外入院	165,672	163,597	1.3	3,637,479	4,035,656	-9.9
	時間外外来	63,774	56,343	13.2	1,776,933	1,426,932	24.5
	小計	576,225	582,364	-1.1	14,094,476	14,727,587	-4.3
一般	入院	19,401	20,996	-7.6	642,674	669,602	-4.0
	外来	75,212	73,954	1.7	2,608,764	2,483,321	5.1
	その他	8,993	8,887	1.2	0	0	-
	時間外入院	5,672	4,343	30.6	203,036	165,906	22.4
	時間外外来	15,096	12,726	18.6	823,608	720,563	14.3
	小計	124,374	120,906	2.9	4,278,082	4,039,392	5.9
生化学	入院	308,928	330,511	-6.5	4,866,195	5,230,838	-7.0
	外来	1,832,573	1,900,440	-3.6	18,079,787	18,567,436	-2.6
	その他	56,472	55,060	2.6	0	0	-
	時間外入院	980,163	962,917	1.8	11,072,722	10,878,091	1.8
	時間外外来	457,942	399,358	14.7	4,673,446	4,068,017	14.9
	小計	3,636,078	3,648,286	-0.3	38,692,150	38,744,382	-0.1
薬物血中濃度	入院	3,508	3,671	-4.4	特定薬剤治療管理料として算出		
	外来	1,777	1,932	-8.0			
	その他	0	0	-			
	小計	5,285	5,603	-5.7			
免疫血清	入院	23,474	24,755	-5.2	2,740,795	2,936,910	-6.7
	外来	173,771	177,830	-2.3	19,079,470	19,587,970	-2.6
	その他	10,104	9,643	4.8	0	0	-
	時間外入院	26,351	25,052	5.2	3,805,725	3,632,963	4.8
	時間外外来	24,006	20,317	18.2	2,815,118	2,422,975	16.2
	小計	257,706	257,597	0.0	28,441,108	28,580,818	-0.5
細菌	入院	45,602	46,587	-2.1	7,293,384	7,497,984	-2.7
	外来	33,239	30,840	7.8	4,912,352	4,576,609	7.3
	その他	299	324	-7.7	0	0	-
	時間外入院	0	0	-	0	0	-
	時間外外来	0	0	-	0	0	-
	小計	79,140	77,751	1.8	12,205,736	12,074,593	1.1

☆細菌検査は、平成24年度から件数の集計方法が変わりました。

☆生化学検査は、平成29年度から件数の集計方法が変わりました。

☆その他の内訳（心カテ・ECG、聴力、血流検査以外のドック検査・職員健診・当院健診等）

生理検査		件数			点数		
		当年度	前年度	比 (%)	当年度	前年度	比 (%)
脳波	入院	787	749	5.1	703,630	658,430	6.9
	外来	1,236	1,242	-0.5	1,197,170	1,203,240	-0.5
	小計	2,023	1,991	1.6	1,900,800	1,861,670	2.1
筋電図	入院	586	589	-0.5	503,108	494,158	1.8
	外来	1,396	1,395	0.1	1,231,878	1,241,886	-0.8
	小計	1,982	1,984	-0.1	1,734,986	1,736,044	-0.1
心電図	入院	7,940	7,990	-0.6	1,651,060	1,653,780	-0.2
	外来	30,341	30,442	-0.3	6,125,250	6,119,390	0.1
	その他	1,913	2,016	-5.1	0	0	-
	小計	40,194	40,448	-0.6	7,776,310	7,773,170	0.0
心大血管リハビリ	入院	135	158	-14.6	115,890	140,455	-17.5
	外来	1,925	1,759	9.4	1,794,905	1,800,955	-0.3
	小計	2,060	1,917	7.5	1,910,795	1,941,410	-1.6
肺機能	入院	1,571	1,432	9.7	174,870	158,730	10.2
	外来	10,440	10,637	-1.9	1,091,320	1,111,520	-1.8
	その他	1,538	1,507	2.1	0	0	-
	小計	13,549	13,576	-0.2	1,266,190	1,270,250	-0.3
超音波	入院	8,841	8,734	1.2	7,417,240	7,505,860	-1.2
	外来	18,274	18,756	-2.6	12,138,210	12,532,250	-3.1
	その他	1,938	1,861	4.1	0	0	-
	小計	29,053	29,351	-1.0	19,555,450	20,038,110	-2.4
ドック (ECG・聴力) 検査	その他	3,157	3,067	2.9	0	0	-

		件数			点数		
		当年度	前年度	比%	当年度	前年度	比%
総合計	入院	490,785	521,622	-5.9	28,687,929	29,756,922	-3.6
	外来	2,451,098	2,530,863	-3.2	74,360,087	75,679,401	-1.7
	その他	90,267	87,703	2.9	0	0	-
	時間外入院	1,177,858	1,155,909	1.9	18,718,962	18,712,616	0.0
	時間外外来	560,818	488,744	14.7	10,089,105	8,638,487	16.8
	合計	4,770,826	4,784,841	-0.3	131,856,083	132,787,426	-0.7

(2) 令和元年度判断料

1. 包括前後

保険 点数	項目	件数		点数		
		包括前	包括後	包括前	包括後	比 (%)
34	尿・糞便検査判断料	21,497	18,335	730,898	623,390	-14.7
125	血液学的判断料	115,512	100,956	14,439,000	12,619,500	-12.6
144	生化学的判断料 I	116,216	101,360	16,735,104	14,595,840	-12.8
144	生化学的判断料 II (RI)	31,028	26,774	4,468,032	3,855,456	-13.7
144	免疫血清学的判断料	83,628	69,678	12,042,432	10,033,632	-16.7
150	微生物学的判断料	17,030	10,760	2,554,500	1,614,000	-36.8
150	病理学的判断料	3,425	3,424	513,750	513,600	0.0
140	呼吸機能学的判断料	4,568	4,128	639,520	577,920	-9.6
180	脳波検査判断料	1,419	1,137	404,850	323,320	-20.1
180	神経・筋検査判断料	746	592	134,280	106,560	-20.6
	合計	395,069	337,144	52,662,366	44,863,218	-14.8

2. 包括後前年比

保険 点数	項目	件数		点数		
		当年度	前年度	当年度	前年度	比 (%)
34	尿・糞便検査判断料	18,335	17,641	623,390	599,794	3.9
125	血液学的判断料	100,956	100,931	12,619,500	12,616,375	0.0
144	生化学的判断料 I	101,360	101,118	14,595,840	14,560,992	0.2
144	生化学的判断料 II (RI)	26,774	25,987	3,855,456	3,742,128	3.0
144	免疫血清学的判断料	69,678	68,253	10,033,632	9,828,432	2.1
150	微生物学的判断料	10,760	10,402	1,614,000	1,560,300	3.4
150	病理学的判断料	3,424	3,586	513,600	537,900	-4.5
140	呼吸機能学的判断料	4,128	4,139	577,920	579,460	-0.3
180	脳波検査判断料	1,137	1,317	204,660	237,060	-13.7
180	神経・筋検査判断料	592	582	106,560	104,760	1.7
	合計	337,144	333,956	44,744,558	44,367,201	0.9

(3) 令和元年度検査加算・管理料(検査部)

1. 包括前

加算・管理料点数	加算項目	件数		合計	点数		合計
		入院	外来		入院	外来	
470・740	特定薬剤治療管理料	3,037	1,669	4,706	1,430,360	784,970	2,215,330
280	薬剤初回算定月加算	172	62	234	48,160	17,360	65,520
2740	臓器移植後免疫抑制剤加算	134	0	134	367,160	0	367,160
20	血液化学入院初回加算	12,665		12,665	253,300		253,300
10	外来迅速検体検査加算	22,157	483,916	506,073	221,570	4,839,160	5,060,730
200	時間外緊急院内検査加算	1,931	5,456	7,387	386,200	1,091,200	1,477,400
240	骨髄像診断加算	791	356	1,147	189,840	85,440	275,280
500	検体検査管理加算Ⅳ	18,984		18,984	9,492,000		9,492,000
40	検体検査管理加算Ⅰ		110,965	110,965		4,438,600	4,438,600
	総合計	59,871	602,424	662,295	12,388,590	11,256,730	23,645,320

2. 包括後

加算・管理料点数	加算項目	件数		合計	点数		合計
		入院	外来		入院	外来	
470・740	特定薬剤治療管理料	762	1,649	2,411	360,030	775,300	1,135,330
280	薬剤初回算定月加算	0	0	0	0	0	0
2740	臓器移植後免疫抑制剤加算	0	0	0	0	0	0
20	血液化学入院初回加算	980		980	19,600		19,600
10	外来迅速検体検査加算	823	483,916	484,739	8,230	4,839,160	4,847,390
200	時間外緊急院内検査加算	45	6,558	6,603	9,000	1,311,600	1,320,600
240	骨髄像診断加算	16	3	19	3,840	720	4,560
500	検体検査管理加算Ⅳ	2,503		2,503	1,251,500		1,251,500
40	検体検査管理加算Ⅰ		110,965	110,965		4,438,600	4,438,600
	総合計	5,129	603,091	608,220	1,652,200	11,365,380	13,017,580

1 1. 看護部

(1) 看護部の理念

赤十字の看護師として、おひとりおひとりの患者さんを大切にした看護を目指します

(2) 基本方針

1. 安全で安楽な看護技術を提供します
2. 継続教育を充実させ看護の専門性を追及します
3. 地域のみなさまの健康保持増進を支援します
4. 他部門と協働し、病院の健全な運営に取り組めます
5. 救護活動や赤十字の講習会の普及に取り組めます

(3) 看護部目標

1. 病院機能評価の受審を活用し、看護の質を見直そう

(4) 専門分野と人数

専門看護師	
精神看護専門看護師	服部 希恵 舘 理江
母性看護専門看護師	木全 美智代
がん看護専門看護師	牛山 喜久恵
小児看護専門看護師	加藤 美也子 中村 愛 佐伯 暢隆
家族看護専門看護師	玉田 綾子 中村 剛士
認定看護師	
皮膚・排泄ケア看護認定看護師	伊藤 真粧美 福山 直美 西澤 政子 野中 由佳
集中ケア認定看護師	秋江 百合子 佐藤 史子
がん化学療法看護認定看護師	濱嶋 なぎさ 天野 真由美 大路 小千代 竹内 麻里加
新生児集中ケア認定看護師	平岩 美緒 渡辺 綾子
緩和ケア認定看護師	平野 美枝子 武藤 直美
救急看護認定看護師	安藤 俊子 柚木 さよ 高田 恵理 田辺 由紀子
摂食・嚥下障害看護認定看護師	山本 利恵子 坂口 真那美
感染管理認定看護師	高坂 久美子 吉村 敦子
手術看護認定看護師	加納 朋子 二宮 結花
がん性疼痛看護認定看護師	志村 みゆき 尾関 美代子
認知症看護認定看護師	岡田 朋子

認定看護師	
透析看護認定看護師	日野 佐智子
がん放射線療法看護認定看護師	峯田 知子
脳卒中リハビリテーション看護認定看護師	井内 豊子
慢性呼吸器疾患看護認定看護師	山北 利恵
その他	
認定看護管理者	坂之上 ひとみ 川瀬 とし子 秋江 百合子 近森 清美 古市 めぐみ

(5) 令和元年度 看護部行事・看護職員対象研修等一覧

名古屋第一赤十字病院 看護部 平成31年4月26日更新

開催月	開催日	参加人数	時間内/外	会場	参加者
4月	研修会・勉強会・実践委員会等 新入看護職員採用時研修会	117	4/1(月)～4/12(金) 1(月)終日 2(火)終日	内ヶ島講堂	新入看護職員
	病院概要、高度急性期病院における看護部門の役割、感染対策・医療廃棄物 医療安全の基本的事務防止と行動、医療安全の概要、放射線防護・MRIの危険性、 就業規則・勤務評定・給与、職業倫理と臨床倫理、健康管理、メンタルヘルス 許令交付式、院長のご挨拶、災害救護、各部門の紹介、個人情報取扱の、 ハラメントについて、医療情報、図書室の使い方、出会う、知り合う、語り合う、 労働組合について				
	赤十字概論 I「赤十字のあゆみと活動」		3(水)	ウエルあいち 演習室他	
	オリエンテーション、看護職員に望むこと、自己紹介 身嗜みとマナー、労働管理、看護倫理、薬剤管理		4(木)		
	業務管理、物品・薬料管理、教育体制と教育プログラム・評価表について 看護基準・手順、医療安全		5(金)		
	安全確保の技術、救命救急処置技術、 赤十字概論 II「赤十字の現状と課題」/Ⅲ「赤十字の基本原則と国際人道法」		8(月)		
	感染防止技術、創傷感染予防、安全な日常生活援助技術		9(火)		
	安全な輸液管理・静脈注射STEP1、安全な看護技術（採血・翼状針による点滴精確注射）		10(水)		
	看護記録と安全な医療情報システムの活用方法、 安全な医療機器の取扱い（輸液ポンプ・シリンジポンプ）		11(木)		
	病棟における医療安全、メンタルヘルス、新人語り合う会 I		12(金)		
	病院説明会・インターンシップ	4/13(土)・4/27(土)	112	演習室1	看護師・看護学生
	看護事務・助手・介護士研修会 ①	5/9(木)・5/13(月) 15:30～16:30	149	時間内 演習室1	看護事務・助手・介護士
ナーシングリサーチカフェ	5/13(月) 17:00～17:30	9	時間外 研修室2	看護職員	
新入看護職員対策研修会 I（呼吸管理・安全な食事介助・DM基礎・褥瘡予防）	5/14(火)・5/23(木)・5/24(金)・5/28(火) 終日	117	時間内 演習室1	新入看護職員	
空気感染防止対策研修会＋フリートテスト	5/16(木)・5/20(月)・5/21(火) 16:00～18:00	40	時間内 研修室3	新入看護職員(経験者)	
経験者語り合う会①	5/21(火) 13:30～17:00	9	時間内 研修室2	看護職員	
がん看護基礎研修「がんの疫学」[がんサバイバーシップ]	5/23(木) 18:00～19:00	28	時間外 内ヶ島講堂	看護職員	
トリアージワークショップ研修	5/27(月) 17:30～18:30	10	時間外 研修室1	救急外来トリアージナーズ	
病院説明会・インターンシップ	6/1(土)・6/29(土) 8:30～16:00	62	演習室1	看護師・看護学生	
プリセプターシップ振り返りの会	6/3(月)・6/4(火) 13:30～17:00	77	時間内 演習室1	プリセプター(レベルII相当)	
ICM研修会	6/6(木) 15:00～16:00	29	時間内 演習室1	ICM	
糖尿病勉強会	6/10(月) 18:00～19:00	6	時間外 演習室1	全職員	
NST勉強会	6/10(月) 18:00～19:00	10	時間外 内ヶ島講堂	全職員	
看護記録実践委員会 ①	6/11(火) 13:30～14:30		演習室2・研修室3	実践委員	
看護部長講演会	6/3(月)・6/17(月) 17:30～18:30	179	時間内 演習室1	看護職員	
ナーシングリサーチカフェ	6/10(月) 17:00～17:30	5	時間外 研修室2	看護職員	
新入看護職員研修会 II（心電図 I・救命救急処置・新人語り合う会）	6/13(木)・6/14(金)・6/24(月)・6/25(火) 8:30～15:30	116	時間内 演習室1	新入看護職員	
医療安全・感染対策研修会①	6/13(木)・6/14(金)・6/24(月)・6/25(火) 15:30～17:00	107	時間内 演習室1	新入看護職員(新卒者)	
看護職員養成研修(初級)	6/14(金)・6/17(月)～6/21(金)	906	時間内 内ヶ島講堂・演習室1	全職員	
看護職員養成研修(初級)	6/21(金) 16:00～17:10	39	時間内 演習室1	レベルII・III	
RST勉強会「感染予防とデバイス」	6/24(月)・A日程:6/26(水)・B日程:7/31(水) 13:00～17:00	19	時間内 内ヶ島講堂	レベルI・II	
がん看護基礎研修「がんの看護倫理」	6/27(木) 18:00～19:00	58	時間外 内ヶ島講堂	全職員	
防災備品使用説明会	6/28(金) 15:00～16:30	33	時間外 内ヶ島講堂	看護職員	
看護技術研修(口腔ケア)	7/2(火)・7/16(火) 17:30～18:30	53	時間外 演習室2・研修室3	看護職員	
リーダーシップ研修会	7/8(月)・9(火) 終日	21	時間内 演習室1	レベルIII	
看護業務実践委員会 ①	7/2(火) 14:00～15:00		時間内 演習室2・研修室3	実践委員	
NST勉強会「経腸栄養について」	7/8(月) 18:00～19:00	12	時間外 内ヶ島講堂	全職員	
RST勉強会「人工呼吸器の構造と基本」	7/9(火) 18:00～19:00	48	時間外 内ヶ島講堂	全職員	

7月	日常生活援助技術指導者研修会	7/12(金) 13:00~17:00	27	時間内	演習室1	レベルⅢ
	摂食嚥下勉強会	7/16(火) 17:30~18:30	21	時間外	演習室1	摂食嚥下リンクナーズ・看護職員
	緩和ケアチーム勉強会	7/17(水) 18:00~19:00	21	時間外	内ヶ島講堂	全職員
	看護基準手訓実践委員会 ①	7/18(木) 15:00~16:00		時間内	演習室2・研修室3	実践委員
	院内看護研究発表会	30日(火) 18:00~19:30	68	時間外	演習室1	看護職員
	トリアージの基本	7/22(月) 16:00~17:30	20	時間内	研修室1	救急外来看護師
	RST勉強会「人工呼吸器のグラフィックモニターと危険回避」	7/22(月) 18:00~19:00	24	時間外	内ヶ島講堂	全職員
	意識向上実践委員会 ①	7/25(木) 16:30~17:30		時間内	演習室2・研修室3	実践委員
	看護協会等総会報告会	7/25(木) 17:00~18:00	43	時間外	演習室2・研修室3	実践委員・看護職員
	がん看護基礎研修「緩和ケアと緩和ケアチームの活動」	7/25(木) 18:00~19:00	33	時間外	内ヶ島講堂	看護職員
	防災訓練(東5・東7・東8・西2・西3・緩和C・化療C)	7/26(金) 15:00~16:00		時間内	各看護単位	新人・レベルⅠ・レベルⅡ
	褥瘡勉強会「褥瘡と栄養」(褥瘡に使用する薬剤)「リハビリ・ホスピタリティー」	7/30(火) 17:45~19:00	38	時間外	演習室2・研修室3	レベルⅠ~Ⅲ
	家族看護研修会	8/5(月) 13:00~17:00	22	時間内	演習室1	レベルⅡ・Ⅲ
	8月	看護技術研修(講義)	8/6(火)・8/21(水) 17:30~18:30	62	時間外	演習室2・研修室3
褥瘡勉強会		8/8(木) 18:00~19:00	12	時間外	演習室1	全職員
各看護単位BLS技術指導者講習会		8/8(木) 13:00~17:00	30	時間内	演習室1	レベルⅡ・ⅢかつICLS受講者・今年度受講予定者
事例で学ぶ対象理解		8/10(土) 9:00~17:30	69	時間内	演習室1	レベルⅠ・Ⅱ
RST勉強会「呼吸音の聴取」		8/19(月) 18:00~19:00	8	時間外	演習室2	レベルⅡ・Ⅲ
随地要習指導者研修会		8/20(火) 8:30~17:00	29	時間内	演習室1	レベルⅡ・Ⅲ
がん看護基礎研修「がん患者の心理反応」		8/22(木) 18:00~19:00	31	時間外	内ヶ島講堂	看護職員
病院説明会・インタビュー		8/23(金) 8:30~16:00	80	時間内	演習室1	看護師・看護学生
症状アセスメントのコツ		8/26(月) 16:00~17:30	22	時間内	研修室1	救急外来看護師
手洗い研修会		8/27(火)~8/30(金) 11:30~13:30		時間内	演習室2・研修室3	全職員
排尿ケアチーム		8/28(水) 17:45~18:45	48	時間外	演習室2・研修室3	全職員
看護技術講演会		8/29(木) 18:00~19:00	94	時間外	演習室1	看護職員
看護技術研修(演習・洗滌)		9/3(火)・9/12(水) 17:30~18:30	63	時間外	演習室2・研修室3	看護職員
2年目研修(痛みのケア・看取りの看護・症状観察・服用薬・検査・検体の予防ケア・看護倫理Ⅱ)		9/5(木)・9/6(金)・9/10(火) 8:30~17:00	92	時間内	演習室1	2年目
9月	ナーシングリサナーチアフェイ	9/9(月) 16:30~17:30	5	時間内	研修室2	看護職員
	NST勉強会	9/9(月) 18:00~19:00	6	時間外	内ヶ島講堂	全職員
	心電図Ⅱ	9/10(火)・9/17(火) 17:30~18:30	67	時間外	演習室1	看護職員
	病院説明会・インタビュー	9/13(金) 8:30~16:00	50	時間内	演習室1	看護師・看護学生
	感染対策研修会Ⅱ「医療器具関連感染防止対策」	9/17(火) 16:00~17:00	49	時間内	演習室1	レベルⅠ・Ⅱ
	認知症オンデマンド研修	9/24(火)~27(金)	390	時間内	演習室1	看護職員
	がん看護基礎研修「身体・心理・社会・スピリチュアルのアセスメント」	9/26(木) 18:00~19:00	30	時間外	内ヶ島講堂	看護職員
	経験者語り合会②	9/27(金) 15:00~17:00	8	時間内	研修室1	新入看護職員(経験者)
	防災訓練(西7・西8A・西8B・西9A・西9B・OPE-NICU)	9/27(金) 15:00~16:00 ※OPE(6:00~		時間内	各看護単位	新人・レベルⅠ・レベルⅡ
	褥瘡勉強会「褥瘡と間違えやすい皮膚疾患・下腿腫瘍」(在宅に向けての社会的資源)	9/30(月) 17:45~19:00	27	時間外	内ヶ島講堂	レベルⅠ~Ⅲ
	小児トリアージ	9/30(月) 16:00~17:30	16	時間内	研修室1	救急外来看護師
	看護技術研修(包帯法)	10/1(火)・10/15(火) 17:30~18:30	65	時間外	演習室2・研修室3	看護職員
	糖尿病勉強会	10/3(木) 18:00~19:00	17	時間外	演習室1	全職員
	病院説明会・インタビュー	10/5(土) 8:30~16:00	30	時間内	演習室1	看護師・看護学生
事例検討会	10/7(月)・10/8(火) 8:30~17:00	68	時間内	演習室1	「令和元年度 事例で学ぶ対象理解」受講者	
看護記録実践委員会②	10/10(木) 13:30~14:30		時間内	演習室2・研修室3	実践委員	
感染対策研修会Ⅲ「注意すべき病原体の感染防止対策」	10/11(金) 16:00~17:00	29	時間内	演習室1	レベルⅡ以上	
RST勉強会	10/15(火) 18:00~19:00	33	時間外	内ヶ島講堂	全職員	
褥瘡勉強会「褥瘡と皮膚疾患・下肢潰瘍」(スキャンテラ・医療機器関連創傷)	10/16(水) 17:45~19:00	57	時間外	内ヶ島講堂	新人・レベルⅠ~Ⅲ	
災害看護Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	10/17(木) 13:00~17:00	28	時間内	演習室1	未受講者	
NST勉強会	10/21(月) 18:00~19:00	32	時間外	内ヶ島講堂	全職員	
がん看護基礎研修「がん化学療法とは」(抗がん剤の安全な取扱い・主な副作用)	10/24(木) 18:00~19:00	37	時間外	内ヶ島講堂	看護職員	
摂食嚥下勉強会	10/24(木) 17:30~18:30	14	時間外	演習室1	摂食嚥下リンクナーズ・看護職員	

	看護助手・介護士研修会②	10/25(金) 助①14:00~15:00②15:15~16:15③16:00~17:00	65	時間内	演習室1・2・研修室3	看護助手・介護士
	防災訓練(西10A・西10B・西11A・西11B・西12A・西12B)	10/25(金) 15:00~16:00		時間内	各看護単位	新人・レベルⅠ・レベルⅡ
	ナーシングリサーチカフェ「文献検索ワークショップ」	10/28(月) 16:30~17:30	10	時間内	研修室3	レベルⅡ・Ⅲ
	机上コミュニケーション	10/28(月) 16:00~17:30	14	時間内	研修室1	救急外来看護師
	看護技術研修(死後処置)	11/5(火)・11/14(木) 17:30~18:30	72	時間外	演習室1・2・研修室3	看護職員
	RST勉強会	11/5(火) 18:00~19:00	18	時間外	内ヶ島講堂	全職員
	看護業務実習委員会②	11/5(火) 14:00~15:00		時間内	演習室2・研修室3	実習委員
	がん看護基礎研修「がん化学療法看護:過敏症・血管外漏出」	11/7(木) 18:00~19:00	39	時間外	内ヶ島講堂	看護職員
	災害看護論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	11/7(木) 13:00~17:00	25	時間内	演習室1	未受講者
	看護助手・介護士研修会②	11/8(金) 助①14:00~15:00②15:15~16:15③16:00~17:00	123	時間内	演習室1・2・研修室3	看護助手・介護士
11月	医療安全・感染対策研修会②	11/8(金)・11/11(月)~11/15(金)	58	時間内	内ヶ島講堂・演習室1	全職員
	ナーシングリサーチカフェⅡ	11/11(月) 17:00~17:30	5	時間外	研修室2	看護職員
	NST勉強会	11/11(月) 18:00~19:00	15	時間外	内ヶ島講堂	全職員
	摂食嚥下勉強会	11/12(火) 17:30~18:30	32	時間外	演習室1	摂食嚥下リクナーズ・看護職員
	新人看護職員研修Ⅲ(静脈注射STEP3・4・認知症とせき・症状観察)	11/19(火)・11/22(金)・11/26(火)・11/29(金)	109	時間内	演習室1	新人看護職員
	新人語り合う会③	11/19(火)・11/22(金)・11/26(火)・11/29(金)	98	時間内	演習室1	新人看護職員(新卒者)
	看護基礎手順実習委員会②	11/21(木) 15:00~16:00		時間内	演習室2・研修室3	実習委員
	防災訓練(西5A・救命A・救命B・ICU・MFCU・西6・バースセンター・西1・初療室)	11/22(金) 15:00~16:00 ※西1・ER 16:00~		時間内	各看護単位	新人・レベルⅠ・レベルⅡ
	実習シミュレーション	11/25(月) 16:00~17:30	15	時間内	研修室1	救急外来看護師
	意識向上実習委員会②	11/28(木) 16:30~17:30		時間内	演習室2・研修室3	実習委員
12月	ナーシングリサーチカフェⅡ	12/2(月) 17:00~17:30	4	時間外	研修室2	看護職員
	がん看護基礎研修「がん放射線療法看護」	12/5(木) 18:00~19:15	28	時間外	内ヶ島講堂	看護職員
	糖尿病勉強会	12/5(木) 18:00~19:00	14	時間外	演習室1	全職員
	看護技術研修(吸引:開放式・閉鎖式)	12/6(金)・17(火)	55	時間外	演習室2・研修室3	看護職員
	RST勉強会	12/17(火) 18:00~19:00	20	時間外	内ヶ島講堂	全職員
	糖尿病勉強会	1/9(木) 18:00~19:00	9	時間外	演習室1	全職員
1月	摂食嚥下勉強会	1/14(火) 17:30~18:30	17	時間外	演習室1	摂食嚥下リクナーズ・看護職員
	ナーシングリサーチカフェⅠ	1/20(月) 17:00~17:30	5	時間外	研修室2	看護職員
	NST勉強会	1/20(月) 18:00~19:00	20	時間外	内ヶ島講堂	全職員
	看護技術研修(気管挿管介助)	2/4(火)・2/19(水)	71	時間外	演習室2・研修室3	看護職員
	心電図Ⅲ	2/6(木) 17:30~18:30	43	時間外	演習室1	看護職員
2月	ナーシングリサーチカフェⅡ	2/10(月) 17:00~17:30	4	時間外	研修室2	看護職員
	リーダーシップ実践報告会	2/14(金) 終日	20	時間内	演習室1	平成31年度リーダーシップ研修会受講者
	後輩指導Ⅲ OJTリーダー養成研修会	2/20(木) 8:30~17:00	21	時間内	演習室1	令和2年度 OJTリーダー予定者
	赤十字救急法	2/26(水)・27(木)・28(金)	21	時間内	内ヶ島講堂	レベルⅢ
	後輩指導Ⅰ プリセプター研修会	3/2(月)・3(火)	85	時間内	演習室1	令和2年度 プリセプター予定者
3月	ウォーミングアップ研修	3/6(金)・9(月)・11(水)	95	時間内	演習室1	令和2年度 新人看護職員
	後輩指導Ⅱ 新人指導者研修会	3/16(月)・17(火)	65	時間内	演習室1	令和2年度 新人指導者予定者
	看護基礎手順実習委員会③	3/19(木) 15:00~16:00		時間内	演習室2・研修室3	実習委員

実績: 総研修数114(時間内59/時間外55) 受講延べ人数5135名 受講延べ人数5135名【新人看護職員採用時研修会・実習委員会・就職説明会/インターンシップ・ウォーミングアップ研修を除く】

(6) 育児休業復帰プログラムの実施

月/日	曜日	研修内容	対象者	参加者数	開催時間
5月24日	金	育児休暇復帰プログラム(3時間)	7月18日育児休業復帰 8月26日育児休業復帰 9月1日育児休業復帰 9月5日育児休業復帰 9月20日育児休業復帰 9月28日育児休業復帰 9月30日育児休業復帰	1名 1名 1名 1名 1名 1名 1名	3時間
8月2日	金	育児休暇復帰プログラム(3時間)	10月1日育児休業復帰 10月2日育児休業復帰 10月10日育児休業復帰 10月23日育児休業復帰 11月20日育児休業復帰 12月8日育児休業復帰	2名 1名 1名 2名 1名 1名	3時間
11月1日	金	育児休暇復帰プログラム(3時間)	1月16日育児休業復帰 2月1日育児休業復帰 2月13日育児休業復帰	1名 1名 1名	3時間
2月7日	金	育児休暇復帰プログラム(3時間)	4月1日育児休業復帰 4月9日育児休業復帰 4月13日育児休業復帰 4月20日育児休業復帰 4月21日育児休業復帰 4月23日育児休業復帰 4月27日育児休業復帰 4月28日育児休業復帰 4月30日育児休業復帰 5月1日育児休業復帰 5月9日育児休業復帰 5月10日育児休業復帰 5月21日育児休業復帰 6月5日育児休業復帰	1名 1名 2名 5名 1名 1名 1名 1名 1名 1名 3名 1名 1名 1名 1名	3時間

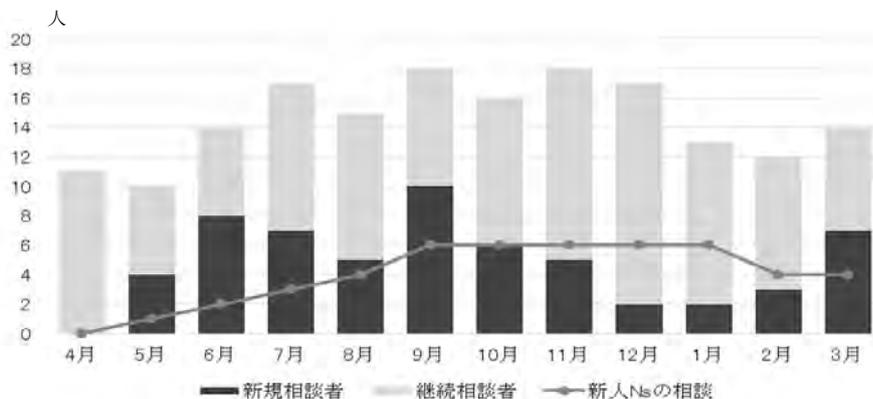
(7) 看護専門外来月別患者数

令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ストーマ 〈外科〉 第1・2・3・4 (木)午後	26	26	27	26	31	27	31	29	30	29	24	23	329
ストーマ 〈泌尿器科〉 第1・3 (水)午後	16	7	11	10	7	10	19	17	15	8	14	14	148
助産師外来 月～金	195	260	239	251	275	243	243	228	201	192	184	189	2700
計	237	293	277	287	313	280	293	274	246	229	222	226	3177

(8) 「こころの相談室」利用者状況

(平成31年4月～令和2年3月末)

- 利用回数 計 307 回/年
- 利用者(相談者) 10～18 人/月
- 月別相談者(継続/新規、新人Nsの割合)



●利用者68人/年 の内訳

1) 勤務年数

1年目	15	22.1%
2年目	10	14.7%
3年目～5年目	14	20.6%
6年目～10年目	5	7.4%
11年以上	24	35.3%
計	68	100%

2) 職種別

看護師・看護要員	51	75.0%
その他	17	25.0%
計	68	100%

3) 利用目的

復帰支援(今年度)	16	23.5%
復帰支援(継続)	8	11.8%
仕事	17	25.0%
職場の人間関係	12	17.6%
家族	2	2.9%
ストレスチェック后面接	10	14.7%
その他	3	4.4%
計	68	100%

(9) 看護師研修・学生実習受け入れ延べ人数

《看護師》	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
認定看護師研修				21	35					18	22		96
専門看護師研修						3							3
看護管理研修													0
上記以外の研修							5			4			9
合計	0	0	0	21	35	3	5	0	0	22	22	0	108

《看護学生・大学院生》	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日本赤十字豊田看護大学			144	409	85	230	410	360	423	242	116		2419
愛知県立大学			60			60	386	173	84	117	229		1109
中部大学							39	3					42
椙山女学園大学						24	46	28	272	162	147		679
人間環境大学			3	105		107	137	160	84	175	371		1142
名古屋大学			16		16								32
西南女学院大学				6	12								18
愛知県立大学 大学院				31	28	20	4	15	42	29	24		193

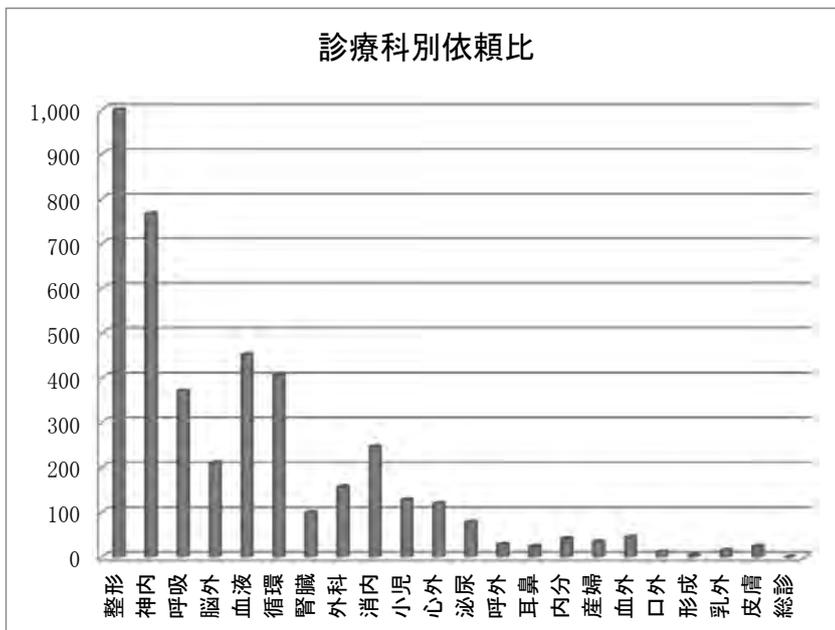
12. リハビリテーション科部

(1) リハビリ依頼件数

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
入院	2,674	3,139	3,701	4,050
外来	251	257	226	280

(2) 令和元年度診療科別依頼件数

整形	1,067
神内	767
呼吸	371
脳外	210
血液	452
循環	407
腎臓	100
外科	157
消内	246
小児	128
心外	119
泌尿	78
呼外	28
耳鼻	24
内分	42
産婦	35
血外	45
口外	12
形成	4
乳外	15
皮膚	24
総診	0



(3) PT/OT/ST別 処方件数

	平28年度	平29年度	平30年度	令和元年度
PT	2,618	3,074	3,701	3,987
OT	709	819	834	998
ST	337	557	759	761

(4) 令和元年度リハビリ延べ実施件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
脳血管疾患等リハ料	3,214	3,454	2,816	2,806	3,171	2,247	2,696	2,568	2,596	2,947	2,585	2,990	34,090
廃用症候群リハ料	610	569	711	705	872	665	958	724	650	608	577	615	8,264
運動器リハ料(I)	1,218	1,147	1,256	1,491	1,338	1,095	1,349	1,400	1,366	1,275	1,235	1,206	15,376
呼吸器リハ料	327	386	311	485	486	399	474	433	393	364	545	386	4,989
心大血管疾患リハ料	386	227	325	323	295	277	354	333	289	361	337	349	3,856
がん患者	1,073	1,031	933	1,163	1,092	753	1,034	1,029	878	796	837	818	11,437
基本診療	242	256	226	235	288	174	243	202	175	172	174	192	2,579
緩和ケア	28	2	8	0	30	5	1	0	7	7	18	30	136
緩和ケア(基本診療)	13	4	5	0	10	4	2	0	10	3	2	1	54
早期加算(14日)	3,253	2,725	2,832	3,086	3,077	2,637	2,960	2,887	2,820	2,632	2,602	2,785	34,296
早期加算(30日)	1,804	2,090	1,680	1,732	1,778	1,526	1,836	1,660	1,767	1,916	1,745	1,793	21,327
退院時リハビリ指導料	123	85	98	79	111	88	110	116	93	60	86	108	1,157
リハ総合計画評価料	381	338	295	309	311	345	414	374	374	340	316	333	4,130
リハ総合計画評価料(介護)	1	1	1	2	0	3	5	3	5	1	4	8	34
精密知覚機能検査	9	14	10	16	18	13	10	14	13	8	13	18	156
目標設定加算(初回)	1	4	5	2	3	19	3	4	1	4	1	2	49
目標設定加算(2回目以降)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
摂食機能療法	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1

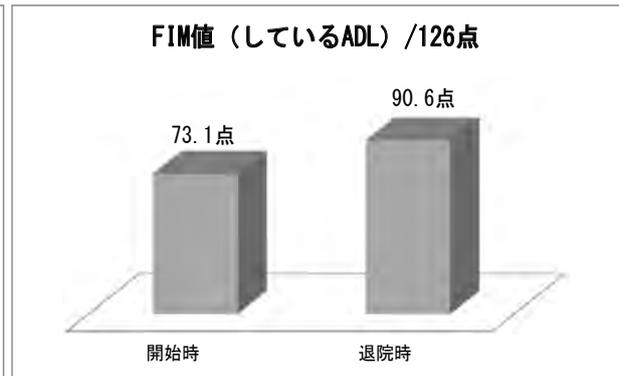
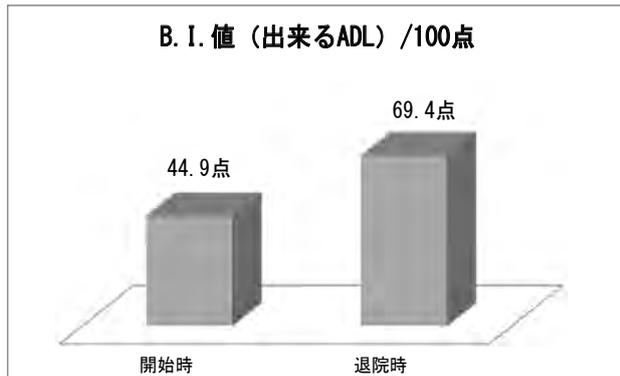
(5) 令和元年度リハビリ稼働集計 (点数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
脳血管疾患等リハ料	1,142,435	1,220,835	1,148,119	1,162,770	1,198,540	857,745	1,047,865	971,180	997,640	1,045,170	958,440	1,101,765	12,852,504
廃用症候群リハ料	147,960	135,360	169,200	185,940	197,496	170,352	239,328	192,060	167,580	152,676	136,008	152,532	2,046,492
運動器リハ料 (I)	498,668	466,112	516,973	613,677	548,604	430,222	561,235	544,270	522,482	498,654	486,652	479,913	6,167,461
呼吸器リハ料	71,050	88,025	71,750	119,175	110,075	93,100	113,750	112,350	95,025	88,025	123,025	91,525	1,176,875
心大血管疾患リハ料	126,895	81,385	120,540	122,590	99,425	84,460	111,315	117,670	108,240	127,100	118,900	115,620	1,334,140
がん患者	288,200	276,800	252,800	297,200	300,600	212,400	278,200	305,600	259,800	234,600	229,800	234,800	3,170,800
基本診療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緩和ケア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緩和ケア (基本診療)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
早期加算 (14日)	272,250	228,750	243,765	266,025	269,475	218,550	240,900	240,600	237,398	218,126	218,475	238,425	2,892,739
早期加算 (30日)	60,540	70,590	59,976	64,110	62,280	51,301	61,560	56,220	61,710	65,564	59,670	59,220	732,740
退院時リハビリ指導料	36,900	25,500	29,400	23,700	33,300	26,400	33,000	34,800	27,900	18,000	25,800	32,400	347,100
リハ総合計画評価料	114,300	101,400	88,500	92,700	93,600	103,500	124,200	112,200	112,200	102,000	94,800	99,900	1,239,300
リハ総合計画評価料 (介護へ)	240	240	240	480	0	720	1,200	720	1,200	240	960	1,920	8,160
精密知覚機能検査	2,520	3,920	2,800	4,480	5,040	3,640	2,800	3,920	3,640	2,240	3,640	5,040	43,680
目標設定加算 (初回)	250	1,000	1,250	500	750	4,750	750	1,000	250	1,000	250	500	12,250
目標設定加算 (2回目以降)	0	0	0	0	0	100	0	0	0	0	0	0	100
摂食機能療法	0	0	0	0	0	185	0	0	0	0	0	0	185
合計 (点)													31,960,151

(6) 令和元年度 ADLの改善状況 (開始時 ⇒ 退院時)

入院患者 3,701人の平均

B. I. 値 (出来るADL)	開始時	44.9 点 /100点
	退院時	69.4 点 /100点
FIM値 (しているADL)	開始時	73.1 点 /126点
	退院時	90.6 点 /126点



病棟	B. I. (100点)		FIM (126点)	
	初期	退院時	初期	退院時
12A	42.0	66.3	70.6	90.0
12B	33.8	51.6	62.8	75.5
11A	36.4	57.0	64.9	80.7
11B	35.4	63.4	61.5	86.7
10A	36.4	59.7	62.8	81.6
10B	46.1	64.4	71.8	87.8
9A	38.4	65.3	66.8	88.0
9B	43.2	60.7	72.5	86.0
8A	38.8	65.7	65.4	89.5
8B	36.9	73.5	70.0	99.3
5A	37.6	68.3	66.3	91.1
東8	89.8	95.4	118.4	122.2
東7	63.8	78.5	92.5	104.1
東6	47.9	64.4	75.6	88.3
東5	46.3	106.9	74.4	88.1

13. 総務課

(1) 令和元年度災害救護訓練・研修派遣実績（派遣者一覧）

I. 臨時救護・行政訓練等への協力事業

No.	区分	事業名	実施日	会場	職種	人数	氏名	所属
1	臨時救護	アイアンマン70.3	6/9（日）	常滑市	医師	1	宮田 紳治朗	循環器内科
					看護師長	1	平岩 美緒	西7
					看護師	2	近藤 美絵子	東7
							安藤 恭輔	初療室
主事	2	三浦 康男	総務課					
		中澤 雄輝						
2	臨時救護	中村公園夏まつり	7/24（水） 7/25（木） 7/26（金）	中村公園	看護師	2	鬼頭 弘子	西2
					看護師	2	夏目 佑子	西12B
							北岡 真理奈	GCU
					看護師	2	窪田 真奈美	西5A
							兵頭 知樹	西9B
					後藤 泉	西1		
3	臨時救護	尾張地区L.T.C	7/25（木）～26（金）	春日井市	看護師（女性）	1	須田 華乃子	東8
4	臨時救護	岡崎地区L.T.C	7/30（火）～31（水）	岡崎市	看護師（女性）	1	山口 忍	緩和C
5	行政等訓練	愛知県医師会無線訓練	8/6（火）	当院	総務課	1	総務課員	総務課
6	行政等訓練	名古屋市無線訓練	9/4（水）	当院	総務課	1	総務課員	総務課
7	行政等訓練	第四管区海上保安本部 旅客船事故対応訓練	9/19（木）	名古屋市港区	医師	1	福本 紘一	呼吸器外科
					看護師長	1	糸山 久恵	西8B
					看護師	2	関谷 知恵子	中央手術室
							玉田 綾子	GCU
					主事	2	狩野 雄介	企画情報課
日下 祐介	放射線科部							
8	臨時救護	中村区区民まつり	10/26（土）	中村公園一帯	看護師	2	稲川 依里	西11A
					小森 美香	救命B		
9	行政等訓練	県営名古屋空港消火救難総合訓練	11/7（木）	豊山町	医師	1	柴田 耕治	一般・消化器外科
					看護師長	1	武藤 直美	緩和C
					看護師	2	吉田 朝美	西11B
							前田 悠佑	西7
					主事	2	加藤 浩三	管財課
今枝 幸嗣	地域医療連携課							
10	行政等訓練	愛知県医師会無線訓練	12/4（水）	当院	総務課	1	総務課員	総務課
11	臨時救護	国府宮はだか祭り	2/6（木）	稲沢市	医師	1	八木 秀樹	脊椎脊髄外科
					看護師長	1	作間 千夏	看護部
					看護師	2	柚木 さよ	初療室
							加賀 順子	東5
					主事	1	平林 義康	会計課

II. 赤十字救護員としての研修

No.	区分	事業名	実施日	会場	職種	人数	氏名	所属		
1	院内研修	救護員養成研修	第1日目：6月24日(月) 第2日目： ①6月26日(水) ②7月31日(水) ※①②のどちらかを受講	当院	看護師	30				
					主事(事務)					
					薬剤師					
					放射線技師					
					臨床検査技師					
理学療法士										
2	支部研修	こころのケア研修会	第1回：7/3(水)	支部	指導者	2	服部 希恵	看護部		
					救護員登録者		8	浅野 賢太	医療社会事業課	
							可児 貴裕	放射線科部		
							檜本 和美	輸血部		
							堀部 恵里香	医療社会事業課		
							河瀬 洋平	薬剤部		
							小林 五月	MFICU		
							山下 あさみ	NICU		
			林 美智子	ICU						
			第2回：12/13(金)	支部	指導者	2	平岩 美緒	西7		
							根倉 美矢子	西10B		
							救護員登録者	8	荻野 裕太	放射線科部
									宮島 悦子	検査部
									下山 諒	総務課
									柚木 宏一	医療社会事業課
櫻井 優子	MFICU									
尾関 美代子	西9B									
第3回：2/13(木)	支部	指導者	2	山北 奈美	救命A					
				鬼頭 弘子	西2					
				救護員登録者	7	平野 美枝子	看護部			
						浅野 賢太	医療社会事業課			
						安藤 勇汰	放射線科部			
						齊藤 加奈子	医事業務管理課			
						園田 綾	中央手術室			
						西澤 政子	西8A			
落合 佳奈	MFICU									
寺山 知子	西7									
3	支部訓練	地域のための 医療救護実働訓練	10/5(土)	安城市	災害医療コーディネーター	1	花木 芳洋	救命救急センター		
					災害医療コーディネータースタッフ(看護部)	1	馬場 周作	中央手術室		
					災害医療コーディネータースタッフ(事務系)	1	平井 文温	放射線科部		
					医師	1	青山 大輔	呼吸器内科		
					看護師長	1	古市 めぐみ	東7		
					看護師	2	浅井 敦子	西8A		
							松原 昇	西8B		
					主事	2	相曾 智弘	管財課		
浦野 紘明	1	医師サービス第一課								
4	本社研修	日本赤十字社原子力災害対応基礎研修会(第37' ロック)	6/7(金)~8(土)	静岡県	医師	3	遠藤 信英	腎臓内科		
					看護師		難波 裕子	救命B		
					放射線技師		鈴木 厚次	放射線科部		
5	本社研修	日赤災害医療 コーディネーター研修	第1回：9/14(土)~15(日)	本社	指導スタッフ	1	花木 芳洋	救命救急センター		
			第2回：12/7(土)~8(日)		指導スタッフ	1	花木 芳洋	救命救急センター		
6	本社研修	全国赤十字救護班研修会	第1回：1-6B対象 7/14(日)~16(火)	本社	指導スタッフ	2	花木 芳洋	救命救急センター		
					研修生		3	久保 敦史	企画情報課	
								遠藤 信英	腎臓内科	
			第2回：4-6B対象 8/24(土)~26(月)	大阪	指導スタッフ	2	柚木 さよ	初療室		
							山内 孝典	ICU		
			第3回：1-3B対象 2/1(土)~3(月)	東京	指導スタッフ	3	花木 芳洋	救命救急センター		
							馬場 周作	中央手術室		
花木 芳洋	救命救急センター									
難波 裕子	救命B									
服部 哲幸	薬剤部									

III. 病院訓練

No.	区分	事業名	実施日	会場	職種	人数	氏名	所属
1	院内勉強会	病院主事の災害医療勉強会	第1シリーズ：7/17、8/9、9/18	当院	事務系職員	9		
			第2シリーズ：10/16、11/13、12/16			9		
2	院内訓練	消防訓練(各病棟)	6/28(金)	当院	看護部 防災担当者 ※防災関係器具取扱訓練			
			7/26(金)		東棟5、6、7、8、西棟2、3、化学療法センター、緩和ケアセンター			
			9/27(金)		西棟7、8、9、手術室、NICU			
			10/25(金)		西棟10、11、12			
			11/22(金)		西棟1、5、6、救命A・B・ICU、MFICU、パースセンター、ER			

IV. 日本DMAT・愛知DMAT隊員養成研修

No.	区分	事業名	実施日	会場	職種	人数	氏名	所属
-----	----	-----	-----	----	----	----	----	----

V. 日本DMAT隊員研修・訓練

No.	区分	事業名	実施日	会場	職種	人数	氏名	所属
1	DMAT訓練	政府主催広域医療搬送訓練	9/7(土)	首都圏	コントローラー	1	花木 芳洋	救命救急センター
					プレイヤー	3	錦戸 幸	救命A
2	DMAT訓練	南海トラフ地震時医療活動訓練 (愛知県主催) (旧:愛知県SCU訓練)	1/26(日)	愛知県庁・ 半田市・名古屋空港	運営協力者	1	花木 芳洋	救命救急センター
					リエゾン	2	津田 弘之	産婦人科
							中山 淳	小児科
					当院周産期部門	2	安藤 智子	産婦人科
							大城 誠	小児科
					当院災害対策本部	2	久保 敦史	企画情報課
							三浦 康男	総務課
					DMAT医師	1	小栗 幸一	麻酔科
3	DMAT隊員養成研修	中部ブロックDMAT技能維持研修	第2回：9/22(日)～23(月)	愛知県	日本DMAT隊員	4	小栗 幸一	麻酔科
			吉岡 裕一郎				一般・消化器外科	
			朝日 綾子	西5A				
			島田 香穂梨	救命B				
	第3回：11/28(木)～29(金)	三重県	1	蜂須賀 章友	臨床工学技術課			

VI. その他

No.	区分	事業名	実施日	会場	職種	人数	氏名	所属
1	行政等研修	MCLS 大量殺傷型テロ 対応セミナー	6/2(土)	豊田市	事務	1	久保 敦史	企画情報課
			11/2(土)	当院	インストラクター	1	花木 芳洋	救命救急センター
スタッフ	3	林 隆宏			放射線科部			
		蜂須賀 章友		臨床工学技術課				
		三浦 康男		総務課				
受講者	5	都築 通孝		集中治療部				
		難波 裕子	救命B					
		柚木 さよ	初療室					
		青木 里江	初療室					
		原 隆一	初療室					
2	行政等研修	愛知県DPAT研修	12/14(土)～15(日)	名古屋	こころのケア指導者	1	榎本 伸一	医療社会事業課

※令和元年度にかかる特記事項

○令和元年度日本赤十字社愛知県支部救護班要員研修は令和元年10月豪雨災害にて開催中止

○令和2年2月以降の新型コロナウイルス感染症の拡大にともない、開催中止となった研修は下記のもの

No.	区分	事業名	実施日	会場	職種	人数	氏名	所属
1	行政等研修	愛知県災害医療コーディネート研修会	2/24(月・祝)	愛知県 医師会館	看護師 業務調整員	3	馬場 周作	中央手術室
							平井 文温	放射線科部
							布野 晋太郎	会計課
2	愛知DMAT研修	愛知DMAT隊員養成研修	3/14(土)～15(日)	愛知医科大学	技能維持(看護師)	1	馬場 周作	中央手術室
					医師	1	津田 弘之	産婦人科
					業務調整員	1	服部 哲幸	薬剤部
3	支部研修	支部災害医療コーディネートスタッフ研修	2/28(金)	日赤愛知県 支部事務局	支部 コーディネータスタッフ	未定	久保 敦史	企画情報課
							浅野 賢太	医療社会事業課
							布野 晋太郎	会計課
							馬場 周作	中央手術室
							難波 裕子	救命B
							服部 哲幸	薬剤部
4	院内訓練	大規模災害救護訓練 午前：机上訓練(本部運用訓練) 午後：実働訓練(多数傷病者受入訓練)	3月5日(木)	当院			山内 淳平	検査部
							平井 文温	放射線科部

(2) 病院ボランティア活動状況

1. 病院ボランティア活動状況 (その1)

活動項目	令和元年度活動報告	
	具体的活動内容〔主催者等〕	備考
広報媒体等を活用した地域住民に対する共生意識・ノーマライゼーション理念の普及啓発	1. 名古屋第一赤十字病院奉仕団 (1) 病院内 ①玄関案内業務(再来受付機、自動精算機含) ②入院患者案内、付き添い ③患者サロンにおける本の整理整頓 ④超音波検査室清拭タオルの整理 ⑤慢性疾患児家族宿泊施設(めばえ)清掃整理 ⑥衛生材料作成 ⑦健康教室受付、チラシ発送作業 ⑧当院機関紙等発送作業 ⑨車椅子点検整備 (2) 役員会等活動 ①総会 平成31年4月21日(日)開催 ②役員会・委員会 毎月1回開催 ③勉強会 (3) 関係各機関への協力(病院外) ①日本病院ボランティア協会との連携 ・総会及び1000時間活動表彰式に参加 ②中部善意銀行との連携 ・チャリティーバザーの協力 ③名古屋市社会福祉協議会との連携 ・団員募集の掲示とボランティア保険加入	会員約60名が月～金に分かれ(1日10～16名)8時30分～14時まで活動
	2. 同朋大学学生「あんぱんまんサークル」 保育指導ボランティア	小児医療センター 火曜日18時30分～19時30分 1回約3名
	3. 日本ホスピタルクラウン協会 ホスピタルクラウンボランティア	小児医療センター 第1,3木曜日 15時～17時 1回約2,3名
	4. 特定非営利活動法人「ぶくぶくばるーん」 ばるーんで遊ぼう!ボランティア	小児医療センター 第2火曜日15時～16時 約5～7名
	5. 緩和ケアセンターボランティア 個人ボランティア、音楽療法、日常生活支援 喫茶、ハンドマッサージ、傾聴ボランティア等	緩和ケアセンター(個人ボランティア) 活動日:平日

※令和2年2月下旬～3月 新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動自粛。

2. 患者慰問活動

活動項目	令和元年度活動報告	
	具体的活動内容〔主催者等〕	備考
その他地域福祉活動に関する事	1. 小児医療センター慰問 ・ボサノバミニコンサート 令和元年8月6日(火) ・ひまわりコンサート 令和元年9月20日(金) ・クリスマス会 令和元年12月24日(火) 2. 緩和ケアセンター慰問 ・夏まつり 令和元年8月16日(金) ・クリスマス会 令和元年12月20日(金) ・春の音楽祭 令和2年3月6日(金)	

(3) 地域福祉活動状況

1. 令和元年度赤十字健康教室開催状況

回数	開催日	講演テーマ	講師 (職名)	参加人員
第 176 回	令和元年 5月30日(木)	【これから始まるがんゲノム医療って?】 ～がん診療連携拠点病院からのメッセージ～	【座長】野村 史郎 (副院長 兼 呼吸器内科部長)	約70名
		講演1 がんゲノム医療について	野村 史郎 (副院長 兼 呼吸器内科部長)	
		講演2 分子標的治療薬・免疫チェックポイント阻害剤について	榎原 秀之 (がん化学療法係長)	
		講演3 治療中の生活で気をつけること	濱嶋 なぎさ (がん相談支援センター看護師長)	
		講演4 医療費、治療と仕事の両立について	田畑 真規子 (医療社会事業係長)	
		講義5 遺伝カウンセリングってなあに?	尾崎 信暁 (内分泌内科部長 兼 検査部長)	
第 177 回	令和元年 7月11日(木)	【緩和ケア】 ～心と身体の苦痛を和らげる医療～	【座長】湯浅 典博 (緩和ケア科 部長)	約70名
		講演1 緩和ケアとは	河合 奈津子 (緩和ケア科 医師)	
		講演2 緩和ケアチーム	平野 美枝子 (緩和ケア認定看護師 看護師長)	
		講演3 緩和ケアセンター	武藤 直美 (緩和ケアセンター 看護師長)	
第 178 回	令和元年 9月10日(火)	【救急医療】こんなとき、どうする? ～社会で共有する緊急度・重症度の判定～	【座長】花木 芳洋 (救命救急センター長)	約50名
		講演1 消防機関がお伝えしたい 『救急車の適正利用』	大井 良介 (名古屋市消防局 救急課主査)	
		講演2 身に付けよう!大切な命を守るための知識と技術—赤十字講習会—	横井 利津子 (日本赤十字社愛知県支部 事業部参事)	
第 179 回	令和元年 11月29日(金)	【糖尿病】	【座長】尾崎 信暁 (内分泌内科部長 兼 検査部長)	約90名
		講演1 学ぼう!糖尿病の基礎知識	岡崎 美香子 (内分泌内科 医師)	
		講演2 知って得する!糖尿病の食事療法	伊藤 朱音 (管理栄養士)	
第 180 回	令和2年 1月29日(水)	【認知症】	【座長】後藤 洋二 (第一神経内科部長)	約180名
		講演1 認知症とは	後藤 洋二 (第一神経内科部長)	
		講演2 認知症のケア	岡田 朋子 (認知症看護認定看護師)	
		講義3 認知症の福祉サービス	榎本 伸一 (医療社会事業課長)	
合計		計5回		約460名

2. 令和元年度慢性疾患児家族宿泊施設「めばえ」利用状況

利用月 部屋号	月別利用日数												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	9	28					14						51
2													0
3						21							21
5													0
6		3	30	31	31	26						14	135
合計	9	31	30	31	31	47	14	0	0	0	0	14	207
備考	総日数 366 日 × 5 = 1,830 利用率 207 日 11.3 %												

Ⅱ. 業 績

1. 著 書

平成 31 年 1 月～令和元年 12 月

血液内科

微小残存病変およびチロシンキナーゼ阻害薬血中濃度測定による適切な治療モニタリング

宮村耕一

血液内科 78:637-643 2019 科学評論社

非血縁者間末梢血幹細胞移植の現状と課題

後藤辰徳

血液内科 79:628-634 2019 科学評論社

呼吸器内科

肺がん検診と画像診断

野村史郎

内科総合誌 Medical Practice 36(2)204-209 2019 文光堂

精神科

周産期心理士 つたえる・つながるメッセージ「小学校に行けますか？」～フォローアップの中での葛藤～

丹羽早智子

With NEO 132-133, 2019 第32巻5号(通巻431号)メディカ出版 発行

小児科

243 1歳の上の子が水痘にかかってしまいました。赤ちゃんにうつりませんか？

244 夫が海外に転勤の予定で、子どもも連れていく予定です。注意すべき点があったら教えてください

245 髄膜炎が心配です。予防接種はあるのですか？

大城誠

周産期相談 310 お母さんへの回答マニュアル第3版 49巻増刊号 557-563, 2019 周産期医学 東京医学社発行

NICUにおける感染制御 MRSA

大城誠

周産期感染制御の最新情報 49巻6号 876-880, 2019 周産期医学 東京医学社発行

小児の貧血

濱麻人

Medical Practice 36(8), 1201-1204, 2019 文光堂

再生不良性貧血

吉田奈央

小児科診療ガイドライン—最新の診療指針—(第4版)五十嵐 隆 編集 総合医学社, 381-385, 2019

小児特発性再生不良性貧血

吉田奈央

血液専門医テキスト(改訂第3版)日本血液学会 編集 南江堂, 202-206, 2019

II. 骨髄移植または末梢血幹細胞移植とその適応, F. 小児の再生不良性貧血と純赤血球性貧血

吉田奈央

患者さんとご家族のための骨髄バンクハンドブック(新版改訂2版), 日本骨髄バンク, pp57-60, 2019

産婦人科

妊婦の便秘

津田弘之

産科と婦人科 963-967 2019 診断と治療社

胎児発育ケーススタディ② 最初からちょっと小さい児(均衡型)

津田弘之

ペリネイタルケア 35-39 2019 メディカ出版

耳鼻咽喉科

補聴器の機能を徹底解説

柘植勇人

週刊朝日 MOOK 『「よく聞こえない」ときの耳の本2020』 2019年9月 朝日新聞出版

泌尿器科・女性泌尿器科

骨盤臓器脱に伴う過活動膀胱

加藤久美子, 鈴木省治

産科婦人科疾患最新の治療 南江堂 198-200 東京 2019

女性下部尿路症状診療ガイドライン第2版

加藤久美子

日本排尿機能学会女性下部尿路症状診療ガイドライン作成委員会編 リッチヒルメディカル 東京 2019

別冊 NHK きょうの健康 シニア女性の骨盤臓器脱 子宮や膀胱がはみ出てきたら

加藤久美子

NHK 出版 東京 2019

リハビリテーション科部

補助手段の活用と環境調整

田中まゆ

言語聴覚士のためのパーキンソン病のリハビリテーションガイド 摂食嚥下障害と発話障害の理解と治療 137-140, 2019 杉下周平, 福永真哉, 田中康博, 今井教仁 編集 協同医書出版社 発行

医療技術部

臨床工学技術課

ECMO

開正宏

専門臨床工学技士 呼吸治療編 第4版 p107-128 2019年3月 公益社団法人日本臨床工学技士会

医療ガスのトラブル事例と対策

開正宏

平成31年度医療機器安全基礎講習会 p21-31 2019年6月 公益財団法人医療機器センター

看護部

【院内助産】事例紹介②: 病院編「名古屋第一赤十字病院」

真野真紀子

ペイネイタルケア Vol. 38 24-29 2019 正道知美, 福嶋隆子, 有地太, 里山圭子 メディカ出版

「呼吸機能」「循環機能」のアセスメントとケア

佐藤史子

月刊ナーシング 4月増刊号 61-65 2019 向井直人 株式会社学研メディカル秀潤社

看護管理者として看護にこだわるとは

坂之上ひとみ

看護のチカラ 5/1 6-8 2019 小林時夫 産労総合研究所

終末期の外来通院患者さんとの関わり

大淵晃子

看護のチカラ 5/1 9-11 2019 小林時夫 産労総合研究所

ハイリスク妊産婦への切れ目のない母子支援

木全美智代

看護のチカラ 5/1 12-15 2019 小林時夫 産労総合研究所

子どもたちへの継続した遊びの援助

中村愛

看護のチカラ 5/1 16-18 2019 小林時夫 産労総合研究所

呼吸療法サポートチーム(RST)の活動

秋江百合子

看護のチカラ 5/1 19-21 2019 小林時夫 産労総合研究所

各看護単位における「急変時の事例」の振り返りへの支援

安藤俊子

看護のチカラ 5/1 22-24 2019 小林時夫 産労総合研究所

「手指衛生直接観察法」を用いた手指衛生推進活動

吉村敦子

看護のチカラ 5/1 25-27 2019 小林時夫 産労総合研究所

新入職員への日常生活援助技術の研修～赤十字健康生活指導員と新人指導者による～

太田浩美

看護のチカラ 5/1 28-29 2019 小林時夫 産労総合研究所

院内助産において正常分娩から異常分娩に移行した事例～産後過多出血

大島和美

臨床助産ケア 2019 5・6月号 17-22 2019 日総研出版

Ⅱ. 業 績

2. 論 文

平成 31 年 1 月～令和元年 12 月

腎臓内科

【高齢者透析の現状と対策】高齢終末期腎不全患者へのアドバンス・ケアプランにおいて「透析治療の意思決定」をどのように考えていくか

石川英昭

腎と透析 86(6):690-694 2019

IgG4 関連疾患によると考えられる腎周囲炎により急性腎不全をきたした一例

清水仁美, 田中友規, 中瀬裕貴子, 遠藤信英, 石川英昭

日本腎臓学会誌 61(6):743, 2019

「末期がんを合併された透析患者さん」に対する看護で、配慮してほしいこと

石川英昭

YORi-SOU がんナーシング 9(6):728-729 2019

MPO-ANCA 関連腎炎の寛解中に ANCA 力価の上昇を伴わずに硬膜・髄膜炎を呈した多発血管炎性肉芽腫症の 1 例

本田大祐¹, 高阪勇輔¹, 森盟¹, 小森祥太¹, 平野聡子¹, 渡邊はづき¹, 馬淵直紀¹, 後藤洋二¹, 真野和夫¹, 波多野寿², 伊藤藍³, 鷲野将也

1:神経内科 2:脳神経外科 3:病理部

臨床神経学 59(1):43 2019

内分泌内科

Successful treatment of myxedema coma with a combination of levothyroxine and liothyronine

Ueda K, Kiyota A, Tsuchida M, Okazaki M, Ozaki N

Endocrine Journal 66(5):469-474, 2019

血液内科

Clinical significance of ASXL2 and ZBTB7A mutations and C-terminally truncated RUNX1-RUNX1T1 expression in AML patients with t(8;21) enrolled in the JALSG AML201 study

Kawashima N¹, Akashi A¹, Nagata Y^{2,3}, Kihara R¹, Ishikawa Y¹, Asou N⁴, Ohtake S⁵, Miyawaki S⁶, Sakura T⁷, Ozawa Y⁸, Usui N⁹, Kanamori H¹⁰, Ito Y¹¹, Imai K¹², Suehiro Y¹³, Kitamura K¹⁴, Sakaida E¹⁵, Takeshita A¹⁶, Suzushima H¹⁷, Naoe T¹⁸, Matsumura I¹⁹, Miyazaki Y²⁰, Ogawa S², Kiyoi H²¹; Japan Adult Leukemia Study Group (JALSG)

1: Department of Hematology and Oncology, Nagoya University Graduate School of Medicine 2: Department of Pathology and Tumor Biology, Graduate School of Medicine, Kyoto University 3: Department of Translational Hematology and Oncology Research, Taussig Cancer Institute, Cleveland Clinic, Cleveland, OH, USA 4: Department of Hematology, International Medical Center, Saitama Medical University 5: Kanazawa University, Kanazawa, Japan. 6: Division of Hematology, Tokyo Metropolitan Ohtsuka Hospital 7: Leukemia Research Center, Saiseikai Maebashi Hospital 8: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital 9: Division of Clinical Oncology and Hematology, Department of Internal Medicine, The Jikei University School of Medicine 10: Department of Hematology, Kanagawa Cancer Center 11: Department of Hematology, Tokyo Medical University 12: Department of Hematology, Sapporo Hokuyu Hospital 13: Department of Hematology, National Hospital Organization Kyushu Cancer Center 14: Division of Hematology, Ichinomiya Municipal Hospital 15: Department of Hematology, Chiba University Hospital 16: Department of Internal Medicine, Hamamatsu University School of Medicine 17: Department of Hematology, Kumamoto Shinto General Hospital 18: National Hospital Organization Nagoya Medical Center 19: Department of Hematology and Rheumatology, Faculty of Medicine, Kindai University 20: Department of Hematology, Atomic Bomb Disease Institute, Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences 21: Department of Hematology and Oncology, Nagoya University Graduate School of Medicine

Annals of hematology 98(1):83-91 2019

Impacts of thymoglobulin in patients with acute leukemia in remission undergoing allogeneic HSCT from different donors

Wakamatsu M^{1,2}, Terakura S³, Ohashi K⁴, Fukuda T⁵, Ozawa Y⁶, Kanamori H⁷, Sawa M⁸, Uchida N⁹, Ota S¹⁰, Matsushita A¹¹, Kanda Y¹², Nakamae H¹³, Ichinohe T¹⁴, Kato K², Murata M³, Atsuta Y^{15,16}, Teshima T¹⁷; GVHD Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation

1: Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine 2: Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital 3: Department of Hematology and Oncology, Nagoya University Graduate School of Medicine 4: Hematology Division, Tokyo Metropolitan Cancer and Infectious Diseases Center Komagome Hospital 5: Department of Hematopoietic Stem Cell Transplantation, National Cancer Center Hospital 6: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital 7: Department of Hematology, Kanagawa Cancer Center 8: Department of Hematology and Oncology, Anjo Kosei Hospital 9: Department of Hematology, Toranomon Hospital 10: Department of Hematology, Sapporo Hokuyu Hospital 11: Department of Hematology, Kobe City Medical Center General Hospital 12: Division of Hematology, Jichi Medical University Saitama Medical Center 13: Hematology, Graduate School of Medicine, Osaka City University 14: Department of Hematology and Oncology, Research Institute for Radiation Biology and Medicine, Hiroshima University 15: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation 16: Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine 17: Department of Hematology, Hokkaido University Faculty of Medicine

Blood advances 3(2):105-115 2019

Randomized study of imatinib for chronic myeloid leukemia: comparing standard dose escalation with aggressive escalation

Miyamura K¹, Ohnishi K², Ohtake S³, Usui N⁴, Nakaseko C^{5,6}, Fujita H⁷, Fujisawa S⁸, Sakura T⁹, Okumura H¹⁰, Iriyama N¹¹, Emi N¹², Fujimaki K¹³, Honda S¹⁴, Miyazaki Y¹⁵, Naoe T¹⁶.

1: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital 2: Tokai-Hokuriku Block Blood Center 3: Kanazawa University 4: Department of Clinical Oncology and Hematology, The Jikei University School of Medicine 5: Department of Hematology, Chiba University Hospital 6: Department of Hematology, International University of Health and Welfare 7: Department of Hematology, Saiseikai Yokohama Nanbu Hospital 8: Department of Hematology, Yokohama City University Medical Center 9: Leukemia Research Center, Saiseikai Maebashi Hospital 10: Department of Hematology, Toyama Prefecture Center Hospital 11: Division of Hematology and Rheumatology, Department of Medicine, Nihon University School of Medicine 12: Department of Hematology, Fujita Health University 13: Department of Hematology, Fujisawa City Hospital 14: Department of Nursing, Nagasaki University 15: Department of Hematology, Atomic Bomb Disease Institute, Nagasaki University 16: National Hospital Organization Nagoya Medical Center

Blood advances 3(3):312-319 2019

High probability of follow-up termination among AYA survivors after allogeneic hematopoietic cell transplantation

Miyamura K¹, Yamashita T², Atsuta Y^{3,4}, Ichinohe T⁵, Kato K⁶, Uchida N⁷, Fukuda T⁸, Ohashi K⁹, Ogawa H¹⁰, Eto T¹¹, Inoue M¹², Takahashi S¹³, Mori T¹⁴, Kanamori H¹⁵, Yabe H¹⁶, Hama A⁶, Okamoto S¹⁴, Inamoto Y⁸

1: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital 2: Department of Hematology, St. Luke's International Hospital 3: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation 4: Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine 5: Department of Hematology and Oncology, Research Institute for

Radiation Biology and Medicine 6: Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital 7: Department of Hematology, Federation of National Public Service Personnel Mutual Aid Associations Toranomon Hospital 8: Department of Hematopoietic Stem Cell Transplantation, National Cancer Center Hospital 9: Hematology Division, Tokyo Metropolitan Cancer and Infectious Diseases Center, Komagome Hospital 10: Division of Hematology, Department of Internal Medicine, Hyogo College of Medicine 11: Department of Hematology, Hamanomachi Hospital 12: Department of Hematology/Oncology, Osaka Women's and Children's Hospital 13: Division of Molecular Therapy, Advanced Clinical Research Center, The Institute of Medical Science, The University of Tokyo 14: Division of Hematology, Keio University School of Medicine 15: Department of Hematology, Kanagawa Cancer Center 16: Department of Cell Transplantation and Regenerative Medicine, Tokai University School of Medicine
Blood advances 3(3):397-405 2019

Using a machine learning algorithm to predict acute graft-versus-host disease following allogeneic transplantation

Arai Y^{1,2}, Kondo T², Fuse K³, Shibasaki Y³, Masuko M³, Sugita J⁴, Teshima T⁴, Uchida N⁵, Fukuda T⁶, Kakihana K⁷, **Ozawa Y⁸**, Eto T⁹, Tanaka M¹⁰, Ikegame K¹¹, Mori T¹², Iwato K¹³, Ichinohe T¹⁴, Kanda Y¹⁵, Atsuta Y^{16,17}

1: Department of Transfusion Medicine and Cell Therapy 2: Department of Hematology and Oncology, Graduate School of Medicine, Kyoto University, Kyoto, Japan 3: Department of Hematology, Endocrinology and Metabolism, Niigata University Faculty of Medicine, Niigata, Japan 4: Department of Hematology, Hokkaido University Hospital, Hokkaido, Japan 5: Department of Hematology, Federation of National Public Service Personnel Mutual Aid Associations, Toranomon Hospital, Tokyo, Japan 6: Department of Hematopoietic Stem Cell Transplantation, National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan 7: Hematology Division, Tokyo Metropolitan Cancer and Infectious Diseases Center, Komagome Hospital, Tokyo, Japan 8: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Aichi, Japan 9: Department of Hematology, Hamanomachi Hospital, Fukuoka, Japan 10: Department of Hematology, Kanagawa Cancer Center, Kanagawa, Japan 11: Division of Hematology, Department of Internal Medicine, Hyogo College of Medicine, Hyogo, Japan 12: Division of Hematology, Department of Medicine, Keio University School of Medicine, Tokyo, Japan 13: Department of Hematology, Hiroshima Red Cross Hospital & Atomic-bomb Survivors Hospital, Hiroshima, Japan 14: Department of Hematology and Oncology, Research Institute for Radiation Biology and Medicine, Hiroshima University, Hiroshima, Japan 15: Division of Hematology, Jichi Medical University, Saitama, Japan 16: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Japan 17: Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan
Blood Advances 3(22):3626-3634 2019

Induction chemotherapy followed by allogeneic HCT versus upfront allogeneic HCT for advanced myelodysplastic syndrome: A propensity score matched analysis

Konuma T¹, Shimomura Y², **Ozawa Y³**, Ueda Y⁴, Uchida N⁵, Onizuka M⁶, Akiyama M⁷, Mori T⁸, Nakamae H⁹, Ohno Y¹⁰, Shiratori S¹¹, Onishi Y¹², Kanda Y¹³, Fukuda T¹⁴, Atsuta Y^{15,16}, Ishiyama K¹⁷; Adult Myelodysplastic Syndrome Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation

1: Department of Hematology/Oncology, The Institute of Medical Science, The University of Tokyo 2: Department of Hematology, Kobe City Hospital Organization, Kobe City Medical Center General Hospital 3: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital 4: Department of Hematology and Oncology, Kurashiki Central Hospital 5: Department of Hematology, Federation of National Public Service Personnel Mutual Aid Associations Toranomon Hospital 6: Department of Hematology and Oncology, Tokai University School of Medicine 7: Hematology Division, Tokyo Metropolitan Komagome Hospital 8: Division of Hematology, Department of Medicine, Keio University School of Medicine 9: Hematology, Graduate School of Medicine, Osaka City University 10: Department of Internal Medicine, Kitakyushu Municipal Medical Center 11: Department of Hematology, Hokkaido University Hospital 12: Department of Hematology and Rheumatology, Tohoku University Hospital 13: Division of Hematology, Jichi Medical University Saitama Medical Center 14: Department of Hematopoietic Stem Cell Transplantation, National Cancer Centre Hospital 15: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation 16: Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine 17: Department of Hematology, Kanazawa University Hospital
Hematological oncology 37(1):85-95 2019

同種造血幹細胞移植における口腔粘膜障害の重症化抑制に関する検討 —oral management・professional mechanical tooth cleaning の有用性について—

佐久間英規¹, 小野翔矢¹, 早川泰平¹, 佐藤春樹¹, 小澤幸泰, 宮村耕一, 大岩伊知郎¹

1: 歯科口腔外科

日本造血細胞移植学会雑誌 8(2):78-83 2019

【慢性骨髄性白血病(CML)診療の最近の進歩】微小残存病変およびチロシンキナーゼ阻害薬血中濃度測定による適切な治療モニタリング 宮村耕一

血液内科 78(5):637-643 2019

Prediction of clinical outcome by controlling nutritional status (CONUT) before allogeneic hematopoietic stem cell transplantation in myeloid malignancies

Araie H, Kawaguchi Y, Okabe M, Lee Y, Ohbiki M, Osaki M, Goto M, Goto T, Morishita T, Ozawa Y, Miyamura K

International Journal Hematology 110(5):599-605,2019

Short-term clinical outcomes after HLA 1-locus mismatched uPBSCT are similar to that after HLA-matched uPBSCT and uBMT

Fuji S¹, Miyamura K², Kanda Y³, Fukuda T⁴, Kobayashi T⁵, **Ozawa Y⁶**, Iwato K⁶, Uchida N⁷, Eto T⁸, Ashida T⁹, Mori T¹⁰, Sawa M¹¹, Ichinohe T¹², Atsuta Y^{13,14}, Kanda J¹⁵; HLA Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation

1: Department of Hematology, Osaka International Cancer Institute, Osaka, Japan 2: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 3: Division of Hematology, Saitama Medical Center Jichi Medical University, Saitama, Japan 4: Department of Hematopoietic Stem Cell Transplantation, National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan 5: Hematology Division, Tokyo Metropolitan Cancer and Infectious Diseases Center, Komagome Hospital, Tokyo, Japan 6: Department of Hematology, Hiroshima Red Cross Hospital and Atomic-bomb Survivors Hospital, Hiroshima, Japan 7: Department of Hematology, Federation of National Public Service Personnel Mutual Aid Associations Toranomon Hospital, Tokyo, Japan 8: Department of Hematology, Hamanomachi Hospital, Fukuoka, Japan 9: Division of Hematology and Rheumatology, Department of Internal Medicine, Kindai University Faculty of Medicine, Osaka, Japan 10: Division of Hematology, Department of Medicine, Keio University School of Medicine, Tokyo, Japan 11: Department of Hematology and Oncology, Anjo Kosei Hospital, Nagoya, Japan 12: Department of Hematology and Oncology, Research Institute for Radiation Biology and Medicine, Hiroshima University, Hiroshima, Japan 13: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Japan 14: Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 15: Department of Hematology and Oncology, Graduate School of Medicine, Kyoto University, Kyoto, Japan
International Journal of Hematology 109(6):684-693 2019

Outcome of allogeneic hematopoietic stem cell transplantation in adult patients with hepatitis-associated aplastic anemia

Mori T¹, Onishi Y², **Ozawa Y³**, Kato C⁴, Kai T⁵, Kanda Y⁶, Kurokawa M⁷, Tanaka M⁸, Ashida T⁹, Sawayama Y¹⁰, Fukuda T¹¹, Ichinohe T¹², Atsuta Y^{13,14}, Yamazaki H¹⁵

1: Division of Hematology, Department of Medicine, Keio University School of Medicine, Tokyo, Japan 2: Department of Hematology and Rheumatology, Tohoku University Hospital,

Miyagi, Japan 3: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Aichi, Japan 4: Department of Hematology, Meitetsu Hospital, Aichi, Japan 5: Division of Hematology, Kita-Fukushima Medical Center, Fukushima, Japan 6: Division of Hematology, Jichi Medical University Saitama Medical Center, Saitama, Japan 7: Department of Cell Therapy and Transplantation Medicine, The University of Tokyo Hospital, Tokyo, Japan 8: Department of Hematology, Kanagawa Cancer Center, Kanagawa, Japan 9: Division of Hematology and Rheumatology, Department of Internal Medicine, Kindai University Faculty of Medicine, Osaka, Japan 10: Department of Hematology, Atomic Bomb Disease and Hibakusha Medicine Unit, Nagasaki University Hospital, Nagasaki, Japan 11: Hematopoietic Stem Cell Transplantation Division, National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan 12: Department of Hematology and Oncology, Research Institute for Radiation Biology and Medicine, Hiroshima University, Hiroshima, Japan 13: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Japan 14: Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 15: Division of Transfusion Medicine, Kanazawa University Hospital, Kanazawa, Japan
International Journal of Hematology 109(6):711-717 2019

Hematologic recovery induced by eltrombopag in Japanese patients with aplastic anemia refractory or intolerant to immunosuppressive therapy
Yamazaki H¹, Ohta K², Iida H³, Imada K⁴, Obara N⁵, Tokumine Y⁶, Tomiyama Y⁷, Usuki K⁸, Imajo K⁹, Miyamura K¹⁰, Sasaki O¹¹, Fanghong Z¹², Hattori T¹², Tajima T¹², Matsuda A¹³, Nakao S¹⁴

1: Division of Transfusion Medicine, Kanazawa University Hospital, Ishikawa, Japan 2: Hematology Ohta Clinic, Osaka, Japan 3: National Hospital Organization Nagoya Medical Center, Nagoya, Aichi, Japan 4: Japanese Red Cross Osaka Hospital, Osaka, Japan 5: University of Tsukuba, Tsukuba, Ibaraki, Japan 6: Itami City Hospital, Itami, Hyogo, Japan 7: Osaka University Hospital, Osaka, Japan 8: NTT Medical Center Tokyo, Tokyo, Japan 9: Okayama City Hospital, Okayama, Japan 10: Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya, Aichi, Japan 11: Miyagi Cancer Center, Natori, Miyagi, Japan 12: Novartis Pharma K.K, Tokyo, Japan 13: International Medical Center, Saitama Medical University, Saitama, Japan 14: Kanazawa University Institute of Medical Pharmaceutical and Health Sciences, Kanazawa, Ishikawa, Japan
International Journal Hematology 110(2):187-196 2019

Prognostic impact of melphalan dose and total body irradiation use in patients with acute myeloid leukemia undergoing allogeneic stem cell transplantation with reduced-intensity conditioning

Harada K¹, Yanada M², Machida S¹, Kanamori H³, Onizuka M¹, Ozawa Y⁴, Kobayashi H⁵, Sawa M⁶, Katayama Y⁷, Ohashi K⁸, Kanda J⁹, Ichinohe T¹⁰, Atsuta Y^{11,12}, Yano S¹³

1: Department of Hematology and Oncology, Tokai University School of Medicine, Isehara, Japan 2: Department of Hematology and Cell Therapy, Aichi Cancer Center, Nagoya, Japan 3: Department of Hematology, Kanagawa Cancer Center, Yokohama, Japan 4: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 5: Department of Hematology, Nagano Red Cross Hospital, Nagano, Japan 6: Department of Hematology and Oncology, Anjo Kosei Hospital, Anjo, Japan 7: Department of Hematology, Hiroshima Red Cross Hospital & Atomic-bomb Survivors Hospital, Hiroshima, Japan 8: Hematology Division, Tokyo Metropolitan Cancer and Infectious Diseases Center, Komagome Hospital, Tokyo, Japan 9: Department of Hematology and Oncology, Graduate School of Medicine, Kyoto University, Kyoto, Japan 10: Department of Hematology and Oncology, Research Institute for Radiation Biology and Medicine, Hiroshima University, Hiroshima, Japan 11: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Japan 12: Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 13: Division of Clinical Oncology and Hematology, The Jikei University School of Medicine, Tokyo, Japan
Leukemia & Lymphoma 60(6):1493-1502 2019

The effect of melphalan dose and total body irradiation as reduced-intensity conditioning for acute lymphoblastic leukemia patients undergoing allogeneic stem cell transplantation

Harada K¹, Tachibana T², Ohashi K³, Ozawa Y⁴, Sawa M⁵, Kondo T⁶, Ishikawa J⁷, Onizuka M¹, Imada K⁸, Fujisaki T⁹, Tanaka J¹⁰, Fukuda T¹¹, Atsuta Y^{12,13}, Kako S¹⁴

1: Department of Hematology and Oncology, Tokai University School of Medicine, Isehara, Japan 2: Department of Hematology, Kanagawa Cancer Center, Yokohama, Japan 3: Hematology Division, Tokyo Metropolitan Cancer and Infectious Diseases Center, Komagome Hospital, Tokyo, Japan 4: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 5: Department of Hematology and Oncology, Anjo Kosei Hospital, Anjo, Japan 6: Department of Hematology, Kyoto University Hospital, Kyoto, Japan 7: Department of Hematology, Osaka International Cancer Institute, Osaka, Japan 8: Department of Hematology, Osaka Red Cross Hospital, Osaka, Japan 9: Department of Internal Medicine, Matsuyama Red Cross Hospital, Matsuyama, Japan 10: Department of Hematology, Tokyo Women's Medical University, Tokyo, Japan 11: Hematopoietic Stem Cell Transplantation Division, National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan 12: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Tokyo, Japan 13: Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 14: Division of Hematology, Saitama Medical Center, Jichi Medical University, Saitama, Japan
Leukemia & Lymphoma 60(14):3521-3528 2019

Patients with acute myeloid leukemia undergoing allogeneic hematopoietic cell transplantation: trends in survival during the past two decades

Yanada M^{1,2}, Masuko M³, Mori J⁴, Aoki J⁵, Mizuno S⁶, Fukuda T⁷, Kakihana K⁸, Ozawa Y⁹, Ota S¹⁰, Kanamori H¹¹, Mori T¹², Nakamae H¹³, Eto T¹⁴, Shiratori S¹⁵, Maeda T¹⁶, Iwato K¹⁷, Ichinohe T¹⁸, Kanda Y¹⁹, Tanaka J²⁰, Atsuta Y^{21,22}, Yano S²³

1: Aichi Cancer Center, Nagoya, Japan 2: Fujita Health University School of Medicine, Toyooka, Japan 3: Niigata University Medical and Dental Hospital, Niigata, Japan 4: Jyoban Hospital Tokiwa Foundation, Fukushima, Japan 5: Yokohama City University Medical Center, Yokohama, Japan 6: Aichi Medical University, Nagakute, Japan 7: National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan 8: Tokyo Metropolitan Komagome Hospital, Tokyo, Japan 9: Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 10: Sapporo Hokuyu Hospital, Sapporo, Japan 11: Kanagawa Cancer Center, Yokohama, Japan 12: Keio University School of Medicine, Tokyo, Japan 13: Graduate School of Medicine, Osaka City University, Osaka, Japan 14: Hamanomachi Hospital, Fukuoka, Japan 15: Hokkaido University Faculty of Medicine, Sapporo, Japan 16: Osaka University Graduate School of Medicine, Osaka, Japan 17: Hiroshima Red Cross Hospital and Atomic-Bomb Survivors Hospital, Hiroshima, Japan 18: Hiroshima University Hospital, Hiroshima, Japan 19: Jichi Medical University, Shimotsuke, Japan 20: Tokyo Women's Medical University, Tokyo, Japan 21: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Japan 22: Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 23: Jikei University School of Medicine, Tokyo, Japan
Bone Marrow Transplantation 54(4):578-586 2019

Effects of HLA mismatch on cytomegalovirus reactivation in cord blood transplantation

Yokoyama H¹, Kanda J², Kato S³, Kondo E⁴, Maeda Y⁵, Saji H⁶, Takahashi S⁷, Onizuka M⁸, Onishi Y⁹, Ozawa Y¹⁰, Kanamori H¹¹, Ishikawa J¹², Ohno Y¹³, Ichinohe T¹⁴, Takanashi M¹⁵, Kato K¹⁶, Atsuta Y^{17,18}, Kanda Y^{19,20}, HLA Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation

1: Department of Hematology, Sendai Medical Center, National Hospital Organization, Sendai, Japan 2: Department of Hematology and Oncology, Kyoto University Graduate School of Medicine, Kyoto, Japan 3: Department of Cell Transplantation and Regenerative Medicine, Tokai University School of Medicine, Isehara, Japan 4: Department of Hematology, Kawasaki Medical School, Kurashiki, Japan 5: Department of Hematology and Oncology, Okayama University, Okayama, Japan 6: HLA Laboratory, Kyoto, Japan 7: Division of Molecular Therapy, The Advanced Clinical Research Center, The Institute of Medical Science, The University of Tokyo, Tokyo, Japan 8: Department of Hematology/Oncology, Tokai University School of Medicine, Isehara, Japan 9: Department of Hematology and Rheumatology, Tohoku University Hospital, Sendai, Japan 10: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 11: Department of Hematology, Kanagawa Cancer Center, Yokohama, Japan 12: Department of Hematology, Osaka International Cancer Institute, Osaka, Japan 13: Department of Internal Medicine, Kitakyushu Municipal Medical Center, Kitakyushu, Japan 14: Department of Hematology and Oncology, Research Institute for Radiation Biology and Medicine, Hiroshima University, Hiroshima, Japan 15: Blood Service Headquarters, Japanese Red Cross Society, Tokyo, Japan 16: Department of Hematology and Oncology, Children's

Medical Center, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 17: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Japan 18: Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 19: Division of Hematology, Jichi Medical University Saitama Medical Center, Saitama, Japan 20: Division of Hematology, Department of Medicine, Jichi Medical University, Shimotsuke, Japan
Bone Marrow Transplantation 54(7):1004–1012 2019

Clinical impact of the loss of chromosome 7q on outcomes of patients with myelodysplastic syndromes treated with allogeneic hematopoietic stem cell transplantation

Itonaga H¹, Ishiyama K², Aoki K³, Aoki J⁴, Ishikawa T⁵, Ohashi K⁶, Fukuda T⁷, **Ozawa Y⁸**, Ota S⁹, Uchida N¹⁰, Eto T¹¹, Iwato K¹², Ohno Y¹³, Takanashi M¹⁴, Ichinohe T¹⁵, Atsuta Y^{16,17}, Miyazaki Y^{18,19}

1: Department of Hematology, Nagasaki University Hospital, Nagasaki, Japan 2: Department of Hematology, Kanazawa University Hospital, Kanazawa, Japan 3: Department of Hematology and Oncology, Graduate School of Medicine, Kyoto University, Kyoto, Japan 4: Department of Hematology, Kanagawa Cancer Center, Yokohama, Japan 5: Department of Hematology, Kobe City General Hospital, Kobe, Japan 6: Hematology Division, Tokyo Metropolitan Cancer and Infectious Diseases Center, Komagome Hospital, Tokyo, Japan 7: Department of Hematopoietic Stem Cell Transplantation, National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan 8: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 9: Department of Hematology, Sapporo Hokuyu Hospital, Sapporo, Japan 10: Department of Hematology, Federation of National Public Service Personnel Mutual Aid Associations Toranomon Hospital, Tokyo, Japan 11: Department of Hematology, Hamanomachi Hospital, Fukuoka, Japan 12: Department of Hematology, Hiroshima Red Cross Hospital & Atomic-bomb Survivors Hospital, Hiroshima, Japan 13: Department of Internal Medicine, Kitakyushu Municipal Medical Center, Fukuoka, Japan 14: Blood Service Headquarters, Japanese Red Cross Society, Tokyo, Japan 15: Department of Hematology and Oncology, Research Institute for Radiation Biology and Medicine, Hiroshima University, Hiroshima, Japan 16: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Japan 17: Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 18: Department of Hematology, Nagasaki University Hospital, Nagasaki, Japan 19: Department of Hematology, Atomic Bomb Disease and Hibakusha Medicine Unit, Atomic Bomb Disease Institute, Nagasaki University, Nagasaki, Japan

Bone Marrow Transplantation 54(9):1471–1481 2019

ABO blood type incompatibility lost the unfavorable impact on outcome in unrelated bone marrow transplantation

Kimura F¹, Kanda J², Ishiyama K³, Yabe T⁴, Yoshifuji K⁵, Fukuda T⁶, **Ozawa Y⁷**, Iwato K⁸, Eto T⁹, Mori T¹⁰, Uchida N¹¹, Ota S¹², Sakura T¹³, Ichinohe T¹⁴, Atsuta Y^{15,16}, Kanda Y¹⁷; donor/source working group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation

1: Division of hematology, National Defence Medical College, Tokorozawa, Japan 2: Department of Hematology and Oncology, Graduate School of Medicine, Kyoto University, Kyoto, Japan 3: Department of Hematology and Oncology, Kanazawa University Hospital, Kanazawa, Japan 4: Japanese Red Cross Kanto-koshinetsu block blood center, Tokyo, Japan 5: Hematology Division, Tokyo Metropolitan Cancer and Infectious Diseases Center, Komagome Hospital, Tokyo, Japan 6: Division of Hematopoietic Stem Cell Transplantation, National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan 7: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 8: Department of Hematology, Hiroshima Red Cross Hospital and Atomic Bomb Survivors Hospital, Hiroshima, Japan 9: Department of Hematology, Hamanomachi Hospital, Fukuoka, Japan 10: Division of Hematology, Department of Medicine, Keio University School of Medicine, Tokyo, Japan 11: Department of Hematology, Federation of National Public Service Personnel Mutual Aid Associations Toranomon Hospital, Tokyo, Japan 12: Department of Gastroenterology and Hematology, Hokkaido University Graduate School of Medicine, Sapporo, Japan 13: Division of Hematology, Saiseikai Maebashi Hospital, Maebashi, Japan 14: Department of Hematology and Oncology, Research Institute for Radiation Biology and Medicine, Hiroshima University, Hiroshima, Japan 15: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Japan 16: Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 17: Division of Hematology, Saitama Medical Center, Jichi Medical University, Saitama, Japan

Bone Marrow Transplantation 54(10):1676–1685 2019

Unit selection for umbilical cord blood transplantation for adults with acute myeloid leukemia in complete remission: a Japanese experience

Yanada M¹, Konuma T², Kuwatsuka Y³, Kondo T⁴, Kawata T^{4,5}, Takahashi S², Uchida N⁶, Miyakoshi S⁷, Tanaka M⁸, **Ozawa Y⁹**, Sawa M¹⁰, Nakamae H¹¹, Aotsuka N¹², Kanda J⁴, Takanashi M¹³, Kanda Y¹⁴, Atsuta Y^{15,16}, Yano S¹⁷

1: Aichi Cancer Center, Nagoya, Japan 2: The Institute of Medical Science, The University of Tokyo, Tokyo, Japan 3: Nagoya University Hospital, Nagoya, Japan 4: Graduate School of Medicine, Kyoto University, Kyoto, Japan 5: Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center, Amagasaki, Japan 6: Toranomon Hospital, Tokyo, Japan 7: Tokyo Metropolitan Geriatric Hospital, Tokyo, Japan 8: Kanagawa Cancer Center, Yokohama, Japan 9: Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 10: Anjo Kosei Hospital, Anjo, Japan 11: Graduate School of Medicine, Osaka City University, Osaka, Japan 12: Japanese Red Cross Narita Hospital, Narita, Japan 13: Japanese Red Cross Society, Tokyo, Japan 14: Jichi Medical University, Shimotsuke, Japan 15: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Japan 16: Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 17: The Jikei University School of Medicine, Tokyo, Japan

Bone Marrow Transplantation 54(11):1789–1798 2019

Role of alternative donor allogeneic hematopoietic stem cell transplantation in patients with intermediate- or poor-risk acute myeloid leukemia in first complete remission

Yano S¹, Yokoyama H², Yanada M³, Mori J⁴, Aoki J⁵, Ohashi K⁶, Kanomori H⁷, **Ozawa Y⁸**, Sawa M⁹, Nakamae H¹⁰, Eto T¹¹, Ohta S¹², Tanaka J¹³, Ichinohe T¹⁴, Atsuta Y^{15,16}, Takami A¹⁷

1: Division of Clinical Oncology and Hematology, Department of Internal Medicine, The Jikei University School of Medicine, Tokyo, Japan 2: Division of Clinical Oncology and Hematology, Department of Internal Medicine, The Jikei University School of Medicine, Tokyo, Japan 3: Department of Hematology and Cell Therapy, Aichi Cancer Center Hospital, Nagoya, Japan 4: Division of Hematology, Jyoban Hospital Tokiwa Foundation, Fukushima, Japan 5: Department of Hematology, Yokohama City University Medical Center, Yokohama, Japan 6: Hematology Division, Tokyo Metropolitan Cancer and Infectious Diseases Center, Komagome Hospital, Tokyo, Japan 7: Department of Hematology, Kanagawa Cancer Center, Yokohama, Japan 8: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 9: Department of Hematology and Oncology, Anjo Kosei Hospital, Anjo, Japan 10: Department of Hematology, Osaka City University Hospital, Osaka, Japan 11: Department of Hematology, Hamanomachi Hospital, Fukuoka, Japan 12: Department of Hematology, Sapporo Hokuyu Hospital, Sapporo, Japan 13: Department of Hematology, Tokyo Women's Medical University, Tokyo, Japan 14: Department of Hematology and Oncology, Research Institute for Radiation Biology and Medicine, Hiroshima University, Hiroshima, Japan 15: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Japan 16: Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 17: Division of Hematology, Department of Internal Medicine, School of Medicine, Aichi Medical University, Nagakute, Japan

Bone Marrow Transplantation 54(12):2004–2012 2019

Comparison of Outcomes of Allogeneic Transplantation for Primary Myelofibrosis among Hematopoietic Stem Cell Source Groups

Murata M¹, Takenaka K², Uchida N³, **Ozawa Y⁴**, Ohashi K⁵, Kim SW⁶, Ikegami K⁷, Kanda Y⁸, Kobayashi H⁹, Ishikawa J¹⁰, Ago H¹¹, Hirokawa M¹², Fukuda T⁶, Atsuta Y¹³, Kondo T¹⁴

1: Department of Hematology and Oncology, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 2: Department of Hematology, Clinical Immunology and Infectious Diseases, Ehime University Graduate School of Medicine, Toon, Japan 3: Department of Hematology, Toranomon Hospital, Tokyo, Japan 4: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Aichi, Japan 5: Hematology Division, Tokyo Metropolitan Cancer and Infectious Diseases Center, Komagome Hospital, Tokyo, Japan 6: Department of Hematopoietic Stem Cell Transplantation, National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan 7: Division of Hematology, Department of Internal Medicine, Hyogo College of Medicine,

Nishinomiya, Japan 8: Division of Hematology, Saitama Medical Center, Jichi Medical University, Saitama, Japan 9: Department of Hematology, Nagano Red Cross Hospital, Nagano, Japan 10: Department of Hematology, Osaka International Cancer Institute, Osaka, Japan 11: Department of Hematology and Oncology, Shimane Prefectural Central Hospital, Izumo, Japan 12: Department of General Internal Medicine and Clinical Laboratory Medicine, Akita University Graduate School of Medicine, Akita, Japan 13: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Japan; Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 14: Department of Hematology, Aiku Hospital, Sapporo, Japan
Biology of Blood and Marrow Transplantation 25(8):1536–1543 2019

Resolved versus Active Chronic Graft-versus-Host Disease: Impact on Post-Transplantation Quality of Life

Kurosawa S¹, Yamaguchi T², Oshima K³, Yanagisawa A⁴, Fukuda T⁵, Kanamori H⁶, Mori T⁷, Takahashi S⁸, Kondo T⁹, Kohno A¹⁰, Miyamura K¹¹, Umemoto Y¹², Teshima T¹³, Taniguchi S¹⁴, Yamashita T¹⁵, Inamoto Y⁵, Kanda Y¹⁶, Okamoto S⁷, Atsuta Y¹⁷

1: Department of Hematopoietic Stem Cell Transplantation, National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan 2: Division of Biostatistics, Tohoku University Graduate School of Medicine, Sendai, Japan 3: Department of Hematology, Jyoban Hospital, Tokiwa Foundation, Fukushima, Japan 4: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Japan 5: Department of Hematopoietic Stem Cell Transplantation, National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan 6: Department of Hematology, Kanagawa Cancer Center, Yokohama, Japan 7: Division of Hematology, Department of Medicine, Keio University School of Medicine, Tokyo, Japan 8: Department of Hematology and Oncology, The Institute of Medical Science, The University of Tokyo, Tokyo, Japan 9: Department of Hematology and Oncology, Graduate School of Medicine, Kyoto University, Kyoto, Japan 10: Department of Hematology and Oncology, JA Aichi Konan Kosei Hospital, Konan, Japan 11: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 12: Department of Hematology, Graduate School of Medicine, Osaka City University, Osaka, Japan 13: Department of Hematology, Hokkaido University Graduate School of Medicine, Sapporo, Japan 14: Department of Hematology, Toranomon Hospital, Tokyo, Japan 15: Department of Hematology, St. Luke's International Hospital, Tokyo, Japan 16: Division of Hematology, Jichi Medical University, Tochigi, Japan 17: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Japan; Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan

Biology of Blood and Marrow Transplantation 25(9):1851–1858 2019

Risk Stratification and Prognosticators of Acute Myeloid Leukemia with Myelodysplasia-Related Changes in Patients Undergoing Allogeneic Stem Cell Transplantation: A Retrospective Study of the Adult Acute Myeloid Leukemia Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation

Harada K¹, Konuma T², Machida S³, Mori J⁴, Aoki J⁵, Uchida N⁶, Ohashi K⁷, Fukuda T⁸, Tanaka M⁹, Ikegame K¹⁰, Ozawa Y¹¹, Iwato K¹², Eto T¹³, Onizuka M³, Ichinohe T¹⁴, Atsuta Y¹⁵, Yano S¹⁶

1: Department of Hematology and Oncology, Tokai University School of Medicine, Isehara, Japan 2: Department of Hematology/Oncology, The Institute of Medical Science, The University of Tokyo, Tokyo, Japan 3: Department of Hematology and Oncology, Tokai University School of Medicine, Isehara, Japan 4: Department of Hematology, Jyoban Hospital, Tokiwakai, Fukushima, Japan 5: Department of Hematology, Yokohama City University Medical Center, Yokohama, Japan 6: Department of Hematology, Federation of National Public Service Personnel Mutual Aid Associations Toranomon hospital, Tokyo, Japan 7: Hematology Division, Tokyo Metropolitan Cancer and Infectious Diseases Center, Komagome Hospital, Tokyo, Japan 8: Department of Hematopoietic Stem Cell Transplantation, National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan 9: Department of Hematology, Kanagawa Cancer Center, Yokohama, Japan 10: Division of Hematology, Department of Internal Medicine, Hyogo College of Medicine, Nishinomiya, Japan 11: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 12: Department of Hematology, Hiroshima Red Cross Hospital & Atomic-bomb Survivors Hospital, Hiroshima, Japan 13: Department of Hematology, Hamanomachi Hospital, Fukuoka, Japan 14: Department of Hematology and Oncology, Research Institute for Radiation Biology and Medicine, Hiroshima University, Hiroshima, Japan 15: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya Japan; Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 16: Division of Clinical Oncology and Hematology, The Jikei University School of Medicine, Tokyo, Japan

Biology of Blood and Marrow Transplantation 25(9):1730–1743 2019

Impact of High-Frequency HLA Haplotypes on Clinical Cytomegalovirus Reactivation in Allogeneic Hematopoietic Stem Cell Transplantation

Kawase T¹, Tanaka H², Kojima H², Uchida N³, Ohashi K⁴, Fukuda T⁵, Ozawa Y⁶, Ikegame K⁷, Eto T⁸, Mori T⁹, Miyamoto T¹⁰, Hidaka M¹¹, Shiratori S¹², Takanashi M¹³, Atsuta Y¹⁴, Ichinohe T¹⁵, Kanda Y¹⁶, Kanda J¹⁷; HLA Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation

1: Department of Hematology and Oncology, Research Institute for Radiation Biology and Medicine (RIRBM), Hiroshima University, Hiroshima, Japan 2: HLA Foundation Laboratory, Kyoto, Japan 3: Department of Hematology, Toranomon Hospital, Tokyo, Japan 4: Hematology Division, Tokyo Metropolitan Cancer and Infectious Diseases Center, Komagome Hospital, Tokyo, Japan 5: Department of Hematopoietic Stem Cell Transplantation, National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan 6: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 7: Division of Hematology, Department of Internal Medicine, Hyogo College of Medicine, Hyogo, Japan 8: Department of Hematology, Hamanomachi Hospital, Fukuoka, Japan 9: Division of Hematology, Department of Medicine, Keio University School of Medicine, Tokyo, Japan 10: Hematology, Oncology & Cardiovascular Medicine, Kyushu University Hospital, Fukuoka, Japan 11: Department of Hematology, National Hospital Organization Kumamoto Medical Center, Kumamoto, Japan 12: Department of Hematology, Hokkaido University Hospital, Hokkaido, Japan 13: Blood Service Headquarters, Japanese Red Cross Society, Tokyo, Japan 14: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Aichi, Japan; Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine, Aichi, Japan 15: Department of Hematology and Oncology, Research Institute for Radiation Biology and Medicine (RIRBM), Hiroshima University, Hiroshima, Japan 16: Division of Hematology, Jichi Medical University, Tochigi, Japan 17: Department of Hematology and Oncology, Graduate School of Medicine, Kyoto University, Kyoto, Japan

Biology of Blood and Marrow Transplantation 25(12):2482–2489 2019

Tyrosine kinase inhibitor prophylaxis after transplant for Philadelphia chromosome-positive acute lymphoblastic leukemia

Akahoshi Y¹, Nishiwaki S², Mizuta S³, Ohashi K⁴, Uchida N⁵, Tanaka M⁶, Fukuda T⁷, Ozawa Y⁸, Takahashi S⁹, Onizuka M¹⁰, Shiratori S¹¹, Nakamae H¹², Kanda Y^{1,13}, Ichinohe T¹⁴, Atsuta Y¹⁵, Kako S¹; Adult Acute Lymphoblastic Leukemia Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation

1: Division of Hematology, Jichi Medical University Saitama Medical Center, Saitama, Japan 2: Department of Advanced Medicine, Nagoya University Hospital, Nagoya, Japan 3: Department of Hematology & Immunology, Kanazawa Medical University, Ishikawa, Japan 4: Hematology Division, Tokyo Metropolitan Cancer and Infectious Diseases Center, Komagome Hospital, Tokyo, Japan 5: Department of Hematology, Federation of National Public Service Personnel Mutual Aid Associations Toranomon Hospital, Tokyo, Japan 6: Department of Hematology, Kanagawa Cancer Center, Yokohama, Japan 7: Division of Hematopoietic Stem Cell Transplantation, National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan 8: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 9: Division of Molecular Therapy, The Advanced Clinical Research Centre, The Institute of Medical Science, The University of Tokyo, Tokyo, Japan 10: Department of Hematology and Oncology, Tokai University School of Medicine, Kanagawa, Japan 11: Department of Hematology, Hokkaido University Faculty of Medicine, Sapporo, Japan 12: Department of Hematology, Osaka City University Graduate School of Medicine, Osaka, Japan 13: Division of Hematology, Department of Medicine, Jichi Medical University, Tochigi, Japan 14: Department of Hematology and Oncology, Research Institute for Radiation Biology and Medicine, Hiroshima University, Hiroshima, Japan 15: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Japan

Cancer Science 110(10):3255–3266 2019

Different impact of BCR-ABL transcripts on allogeneic hematopoietic cell transplantation from different graft sources for Ph+ALL with minimal residual disease

Nishiwaki S¹, Mizuta S², Ohashi K³, Fukuda T⁴, Uchida N⁵, Tachibana T⁶, Onizuka M⁷, Ozawa Y⁸, Onishi Y⁹, Takahashi S¹⁰, Eto T¹¹, Nakamae H¹², Tanaka J¹³, Ichinohe T¹⁴, Atsuta Y¹⁵, Kako S¹⁶; Adult Acute Lymphoblastic Leukemia Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation

1: Department of Advanced Medicine, Nagoya University Hospital, Nagoya, Japan 2: Department of Hematology & Immunology, Kanazawa Medical University, Kanazawa, Japan 3: Hematology Division, Tokyo Metropolitan Cancer and Infectious Diseases Center, Komagome Hospital, Tokyo, Japan 4: Department of Hematopoietic Stem Cell Transplantation, National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan 5: Department of Hematology, Federation of National Public Service Personnel Mutual Aid Associations Toranomon Hospital, Tokyo, Japan 6: Department of Hematology, Kanagawa Cancer Center, Yokohama, Japan 7: Department of Hematology/Oncology, Tokai University School of Medicine, Isehara, Japan 8: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 9: Department of Hematology and Rheumatology, Tohoku University Hospital, Sendai, Japan 10: Division of Molecular Therapy, Institute of Medical Science, The Advanced Clinical Research Center, University of Tokyo, Tokyo, Japan 11: Department of Hematology, Hamanomachi Hospital, Fukuoka, Japan 12: Hematology, Graduate School of Medicine, Osaka City University, Osaka, Japan 13: Department of Hematology, Tokyo Women's Medical University, Tokyo, Japan 14: Department of Hematology and Oncology, Research Institute for Radiation Biology and Medicine, Hiroshima University, Hiroshima, Japan 15: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Japan 16: Division of Hematology, Saitama Medical Center, Jichi Medical University, Saitama, Japan
American Journal of Hematology 94(11):E301-E305 2019

神経内科

MPO-ANCA 関連腎炎の寛解中に ANCA 力価の上昇を伴わずに硬膜・髄膜炎を呈した多発血管炎性肉芽腫症の 1 例

本田大祐, 高阪勇輔, 森盟, 小森祥太, 平野聡子, 渡邊はづき, 馬淵直紀, 後藤洋二, 真野和夫, 波多野寿¹, 伊藤藍², 鷲野将也³

1: 脳神経外科 2: 病理部 3: 腎臓内科

臨床神経学 59(1):43 2019

循環器内科

CPC～何が起きていたのか？ 最終病理診断からのメッセージ

肺野病変、多発リンパ節腫脹、肺高血圧を伴い呼吸不全で死亡した 1 例

吉富淳¹, 春田純一², 清水真也³, 足立史郎³, 後藤康洋⁴, 伊藤茂樹⁵, 嶋野祐之⁶, 長瀬通隆⁶, 伊藤雅文⁷, 伊藤藍⁷

1: 静岡市立清水病院呼吸器内科 2: 消化器内科 3: 名古屋大学肺高血圧寄附講座 4: 藤田医科大学呼吸器内科 5: 放射線科 6: 佐久医療センター腫瘍内科 7: 病理部

日本内科学会雑誌 108(9):1985-2004, 2019

呼吸器内科

局所麻酔下胸腔鏡による胸膜生検を施行したダサチニブ関連胸水と考えられた 1 例

篠塚怜衣, 横山俊彦, 木村令, 佐野未来, 西山裕乃, 野村史郎

日本呼吸器学会誌 8(3):188-192 2019

N-butyl cyanoacrylate による気管支動脈塞栓術が有効であった原発性気管支動脈蔓状血管腫の 1 例

横山佑衣子, 高納崇, 町井春花, 谷本光希, 佐野未来, 木村令, 西山裕乃, 篠塚怜衣, 横山俊彦, 野村史郎

気管支学 41(3):310-314, 2019

興味ある画像経過を観察しえた肺 Mycobacterium xenop 症の 1 症例

町井春花, 横山俊彦, 稲垣雅康, 田中麻里, 谷本光希, 横山佑衣子, 高納崇, 青山大輔, 野村史郎

結核 94(11-12):581-585, 2019

健診にて発見され、異なる画像所見を呈した先天性気管支閉鎖症の 2 例

木村令¹, 横山俊彦², 佐野未来², 西山裕乃², 田宮裕太郎², 篠塚怜衣³, 福谷衣里子³, 小玉勇太³, 青山大輔³, 野村史郎

1: 岐阜厚生連東濃厚生病院呼吸器内科 2: 名古屋大学医学部附属病院呼吸器内科 3: 独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院呼吸器内科

気管支学 41(5):468-472, 2019

消化器内科

当院における上部消化管緊急内視鏡診療の現況

春田純一

日本内科学会雑誌 108(2):301-309, 2019

CPC～何が起きていたのか？ 最終病理診断からのメッセージ

肺野病変、多発リンパ節腫脹、肺高血圧を伴い呼吸不全で死亡した 1 例

吉富淳¹, 春田純一², 清水真也², 足立史郎³, 後藤康洋⁴, 伊藤茂樹⁵, 嶋野祐之⁶, 長瀬通隆⁶, 伊藤雅文⁷, 伊藤藍⁷

1: 静岡市立清水病院呼吸器内科 2: 循環器内科 3: 名古屋大学肺高血圧寄附講座 4: 藤田医科大学呼吸器内科 5: 放射線科 6: 佐久医療センター腫瘍内科 7: 病理部

日本内科学会雑誌 108(9):1985-2004, 2019

精神科

周産期心理士 つたえる・つながるメッセージ「小学校に行けますか？」～フォローアップの中での葛藤～

丹羽早智子

With NEO 32(5):132-133 2019 メディカ出版 発行

小児科

【周産期感染制御の最新情報】NICU における感染制御 MRSA

大城誠

周産期医学 49(6):876-880 2019

胎児診断から始める治療戦略: 診断～予後予測からトリアージへ～ 先天性消化管閉鎖症における出生前診断の意義の検討

田中亮

周産期学シンポジウム

Effects of HLA mismatch on cytomegalovirus reactivation in cord blood transplantation

Yokoyama H¹, Kanda J², Kato S³, Kondo E⁴, Maeda Y⁵, Saji H⁶, Takahashi S⁷, Onizuka M⁸, Onishi Y⁹, Ozawa Y¹⁰, Kanamori H¹¹, Ishikawa J¹², Ohno Y¹³, Ichinohe T¹⁴, Takanashi M¹⁵, **Kato K**¹⁶, Atsuta Y^{17,18}, Kanda Y^{19,20}; HLA Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation

1: Department of Hematology, Sendai Medical Center, National Hospital Organization, Sendai, Japan 2: Department of Hematology and Oncology, Kyoto University Graduate School of Medicine, Kyoto, Japan 3: Department of Cell Transplantation and Regenerative Medicine, Tokai University School of Medicine, Isehara, Japan 4: Department of Hematology, Kawasaki Medical School, Kurashiki, Japan 5: Department of Hematology and Oncology, Okayama University, Okayama, Japan 6: HLA Laboratory, Kyoto, Japan 7: Division of Molecular Therapy, The Advanced Clinical Research Center, The Institute of Medical Science, The University of Tokyo, Tokyo, Japan 8: Department of Hematology/Oncology, Tokai University School of Medicine, Isehara, Japan 9: Department of Hematology and Rheumatology, Tohoku University Hospital, Sendai, Japan 10: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 11: Department of Hematology, Kanagawa Cancer Center, Yokohama, Japan 12: Department of Hematology, Osaka International Cancer Institute, Osaka, Japan 13: Department of Internal Medicine, Kitakyushu Municipal Medical Center, Kitakyushu, Japan 14: Department of Hematology and Oncology, Research Institute for Radiation Biology and Medicine, Hiroshima University, Hiroshima, Japan 15: Blood Service Headquarters, Japanese Red Cross Society, Tokyo, Japan 16: Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 17: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Japan 18: Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 19: Division of Hematology, Jichi Medical University Saitama Medical Center, Saitama, Japan 20: Division of Hematology, Department of Medicine, Jichi Medical University, Shimotsuke, Japan
Bone Marrow Transplantation 54(7):1004-1012 2019

Factors related to survival discharge in trisomy 18: A retrospective multicenter study

Kato E¹, Kitase Y², Tachibana T³, Hattori T⁴, Saito A², Muramatsu Y⁵, Takemoto K⁶, Yamamoto H⁷, Hayashi S⁸, **Yasuda A**, Kato Y⁴, Ieda K¹, **Oshiro M**, Sato Y², Hayakawa M²

1: Department of Pediatrics, Tosei General Hospital, Aichi, Japan 2: Division of Neonatology, Center for Maternal-Neonatal Care, Nagoya University Hospital, Nagoya, Japan 3: Department of Pediatrics, Ogaki Municipal Hospital, Gifu, Japan 4: Department of Pediatrics, Anjo Kosei Hospital, Aichi, Japan 5: Department of Pediatrics, Central Hospital, Aichi Human Service Center, Aichi, Japan 6: Department of Pediatrics, Konan Kosei Hospital, Aichi, Japan 7: Department of Pediatrics, Toyota Memorial Hospital, Aichi, Japan 8: Department of Pediatrics, Okazaki City Hospital, Aichi, Japan
American Journal Medical Genetics 1-7 2019

Standardization of nitric oxide inhalation in extremely preterm infants in Japan

Shiraishi J¹, Kusuda S², Cho K³, Nakao A⁴, Hiroma T⁵, Sugiura H⁶, Suzuki S⁷, **Oshiro M**, Yoshimoto S⁸ Watabe S⁹

1: Department of Neonatal Medicine, Osaka Women's and Children's Hospital, Izumi, Osaka 2: Neonatal Research Network of Japan, Shinjuku 3: Maternity and Perinatal Center, Hokkaido University Hospital, Sapporo, Hokkaido 4: Neonatology, Japanese Red Cross Medical Center, Shibuya, Tokyo 5: Neonatology, Nagano Children's Hospital, Azumino, Nagano 6: Neonatology, Seirei Hamamatsu General Hospital, Hamamatsu, Shizuoka 7: Pediatrics, Nagoya City West Medical Center, 8: Neonatology, Hyogo Prefectural Kobe Children's Hospital, Kobe, Hyogo 9: Neonatal Intensive Care, Kurashiki Central Hospital, Kurashiki, Okayama
Pediatrics International 61(2):152-157 2019

Allogeneic stem cell transplantation for acute lymphoblastic leukemia in adolescents and young adults

Hangai M^{1,2}, Urayama KY^{1,3}, Tanaka J⁴, Kato K⁵, Nishiwaki S⁶, Koh K⁷, Noguchi M⁸, Kato K⁹, **Yoshida N**¹⁰, Sato M¹¹, Goto H¹², Yuza Y¹³, Hashii Y¹⁴, Atsuta Y^{15,16}, Mizuta S¹⁷, Kato M^{18,19}

1: Department of Social Medicine, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan 2: Department of Pediatrics, The University of Tokyo, Tokyo, Japan 3: Graduate School of Public Health, St Luke's International University, Tokyo, Japan 4: Department of Hematology, Tokyo Women's Medical University, Tokyo, Japan 5: Central Japan Cord Blood Bank, Seto, Japan 6: Department of Advanced Medicine, Nagoya University Hospital, Nagoya, Japan 7: Department of Hematology/Oncology, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan 8: Department of Pediatrics, National Kyusyu Cancer Center, Fukuoka, Japan 9: Division of Pediatric Hematology and Oncology, Ibaraki Children's Hospital, Mito, Japan 10: Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 11: Department of Hematology/Oncology, Osaka Women's and Children's Hospital, Izumi, Japan 12: Division of Hematology/Oncology, Kanagawa Children's Medical Center, Yokohama, Japan 13: Department of Hematology/Oncology, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center, Fuchu, Japan 14: Department of Pediatrics, Osaka University Graduate School of Medicine, Suita, Japan 15: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Japan 16: Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 17: Department of Hematology and Immunology, Kanazawa Medical University, Ishikawa, Japan 18: Children's Cancer Center, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan 19: Department of Pediatric Hematology and Oncology Research, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan
Biology of Blood and Marrow Transplantation 25(2019)1597-1602 2019

Allogeneic Hematopoietic Stem Cell Transplant Outcomes for Patients with Dominant-Negative IKZF1/IKAROS Mutations

Kellner ES¹, Krupski C¹, Kuehn HS², Rosenzweig SD², **Yoshida N**³, Kojima S⁴, Boutbol D^{5,6}, Latour S^{5,7}, Barlogis V⁸, Galambrun C⁹, Stray-Pedersen A⁹, Erichsen HC¹⁰, Marsh RA¹

1: Division of Bone Marrow Transplantation and Immune Deficiency, Cincinnati Children's Hospital Medical Center and University of Cincinnati, Cincinnati Ohio 2: Department of Laboratory Medicine, Clinical Center, National Institutes of Health, Bethesda, Md 3: Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 4: Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 5: Laboratory of Lymphocyte Activation and Susceptibility to EBV Infection, Inserm UMR 1163, Paris, France 6: Clinical Immunology Department, Hospital Saint Louis, Assistance Publique Hopitaux de Paris (APHP) Universite Paris Diderot, Paris, France 7: University Paris Descartes Sorbonne Paris Cite Imagine Institut, Paris France 8: Department of Pediatric Immunology, La Timone Hospital, Marseilles, France 9: Department of Pediatric Hematology and Oncology, Timone Enfants Hospital and Aix-Marseille University, Marseille, France 10: Norwegian National Unit for Newborn Screening, Oslo University Hospital, Oslo, Norway 11: Section of Specialized Pediatric Medicine, Oslo University Hospital, Rikshospitalet, Norway
Journal of Allergy and Clinical Immunology 144(1):339-342 2019

Hematopoietic stem cell transplantation for pediatric acute myeloid leukemia patients with KMT2A rearrangement; A nationwide retrospective analysis in Japan

Miyamura T¹, Kudo K², Tabuchi K³, Ishida H⁴, Tomizawa D⁵, Adachi S⁶, Goto H⁷, **Yoshida N**⁸, Inoue M⁹, Koh K¹⁰, Sasahara Y¹¹, Fujita N¹², Kakuda H¹³, Noguchi M¹⁴, Hiwatari M¹⁵, Hashii Y¹⁶, Kato K¹⁷, Atsuta Y^{18,19}, Okamoto Y²⁰

1: Department of Pediatrics, Osaka University Graduate School of Medicine, Osaka, Japan 2: Department of Pediatrics, Fujita Health University Hospital, Aichi, Japan 3: Department of Pediatrics, Tokyo Metropolitan Cancer and Infectious Disease Center Komagome Hospital, Tokyo, Japan 4: Department of Pediatrics, Kyoto City Hospital, Kyoto, Japan 5: Division of Leukemia and Lymphoma, Children's Cancer Center, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan 6: Human Health Sciences, Graduate School of Medicine, Kyoto University 7: Division of Hemato-oncology/Regenerative Medicine, Kanagawa Children's Medical Center, Kanagawa, Japan 8: Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 9: Department of Hematology/Oncology, Osaka Women's and Children's Hospital, Osaka, Japan 10:

Department of Hematology/ Oncology, Saitama Children's Medical Center, Japan 11: Department of Pediatrics, Tohoku University Hospital, Sendai, Japan 12: Department of Pediatrics, Hiroshima Red Cross Hospital and Atomic-Bomb Survivors Hospital, Hiroshima, Japan 13: Department of Hematology/ Oncology, Chiba Children's Hospital, Chiba, Japan 14: Department of National Hospital Organization, Kyusyu Cancer Center, Fukuoka, Japan 15: Department of Pediatrics, Graduate School of Medicine, University of Tokyo, Tokyo, Japan 16: Department of Cancer Immunotherapy, Osaka University Graduate School of Medicine, Osaka, Japan 17: Central Cord Blood Bank, Nagoya, Japan 18: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Japan 19: Department of Healthcare Administration Nagoya University Graduate School of Medicine, Japan 20: Department of Pediatrics, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Kagoshima, Japan
Leukemia Research 87:106-263, 2019

Hematopoietic stem-cell transplantation in children with refractory acute myeloid leukemia

Okamoto Y¹, Kudo K², Tabuchi K³, Tomizawa D⁴, Taga T⁵, Goto H⁶, Yabe H⁷, Nakazawa Y⁸, Koh K⁹, Ikegame K¹⁰, Yoshida N¹¹, Uchida N¹², Watanabe K¹³, Koga Y¹⁴, Inoue M¹⁵, **Kato K¹¹**, Atsuta Y^{16,17}, Ishida H¹⁸

1: Department of Pediatrics, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Kagoshima, Japan 2: Department of Pediatrics, Fujita Health University Hospital, Aichi, Japan 3: Department of Pediatrics, Tokyo Metropolitan Cancer and Infectious Disease Center Komagome Hospital, Tokyo, Japan 4: Children's Cancer Center, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan 5: Department of Pediatrics, Shiga University of Medical Science Hospital, Shiga, Japan 6: Division of Hematology/ Oncology, Kanagawa Children's Medical Center Kanagawa, Japan 7: Department of Cell Transplantation and Regenerative Medicine, Tokai University School of Medicine, Kanagawa, Japan 8: Department of Pediatrics, Shinshu University School of Medicine, Nagano, Japan 9: Department of Hematology/Oncology, Saitama Children's Medical Center Saitama, Japan 10: Division of Hematology, Department of Internal Medicine, Hyogo, Japan 11: Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Aichi, Japan 12: Department of Hematology, Federation of National Public Service Personnel Mutual Aid Associations Toranomon Hospital, Tokyo, Japan 13: Department of Hematology and Oncology, Shizuoka Children's Hospital, Shizuoka, Japan 14: Department of Pediatrics, Kyushu University Hospital, Fukuoka, Japan 15: Department of Hematology/Oncology, Osaka Women's and Children's Hospital, Osaka, Japan 16: Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 17: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Aichi, Japan 18: Department of Pediatrics, Kyoto City Hospital, Kyoto, Japan
Bone Marrow Transplantation 54:1489-1498, 2019

Impact of low-dose irradiation and in vivo T-cell depletion on hematopoietic stem cell transplantation for non-malignant diseases using fludarabine-based reduced-intensity conditioning

Umeda K¹, Yabe H², **Kato K³**, Imai K⁴, Kobayashi M⁵, Takahashi Y⁶, Yoshida N³, Sato M⁷, Sasahara Y⁸, Kato K⁹, Adachi S¹⁰, Koga Y¹¹, Okada K¹², Inoue M⁷, Hashii Y¹³, Atsuta Y¹⁴, Morio T⁴; Inherited Disease Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation

1: Department of Pediatrics, Graduate School of Medicine, Kyoto University, Kyoto, Japan 2: Department of Cell Transplantation and Regenerative Medicine, Tokai University School of Medicine, Isehara, Japan 3: Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 4: Department of Community Pediatrics, Perinatal and Maternal Medicine, Tokyo Medical and Dental University, Tokyo, Japan 5: Department of Pediatrics, Hiroshima University Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima, Japan 6: Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 7: Department of Hematology/ Oncology, Osaka Women's and Children's Hospital, Izumi, Japan 8: Department of Pediatrics, Tohoku University Graduate School of Medicine, Sendai, Japan 9: Division of Pediatric Hematology and Oncology, Ibaraki Children's Hospital, Mito, Japan 10: Department of Human Health Sciences, Graduate School of Medicine, Kyoto University, Kyoto, Japan 11: Department of Pediatrics, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University, Fukuoka, Japan 12: Department of Pediatric Hematology/ Oncology, Osaka City General Hospital, Osaka, Japan 13: Department of Pediatrics, Osaka University Graduate School of Medicine, Suita, Japan 14: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Japan
Bone Marrow Transplantation 54:1227-1236 2019

Impact of graft-versus-host disease on relapse and survival after allogeneic stem cell transplantation for pediatric leukemia

Kato M^{1,2}, Kurata M³, Kanda J⁴, **Kato K⁵**, Tomizawa D¹, Kudo K⁶, Yoshida N⁶, Watanabe K⁷, Shimada H⁸, Inagaki J⁹, Koh K¹⁰, Goto H¹¹, Kato K¹², Cho Y¹³, Yuza Y¹⁴, Ogawa A¹⁵, Okada K¹⁶, Inoue M¹⁷, Hashii Y¹⁸, Teshima T¹⁹, Murata M²⁰, Atsuta Y^{3,21}

1: Children's Cancer Center, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan 2: Department of Pediatric Hematology and Oncology Research, National Research Institute for Child Health and Development, Tokyo, Japan 3: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Japan 4: Department of Hematology and Oncology, Graduate School of Medicine, Kyoto University, Kyoto, Japan 5: Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 6: Department of Pediatrics, Fujita Health University, Toyoake, Japan 7: Department of Hematology and Oncology, Shizuoka, Japan 8: Department of Pediatrics, Keio University School of Medicine, Tokyo, Japan 9: Department of Pediatrics, National Kyushu Cancer Center, Fukuoka, Japan 10: Department of Hematology/ Oncology, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan 11: Division of Hemato-oncology/Regenerative Medicine, Kanagawa Children's Medical Center, Yokohama, Japan 12: Department of Hematology/Oncology, Ibaraki Children's Hospital, Mito, Japan 13: Department of Pediatrics, Hokkaido University Hospital, Sapporo, Japan 14: Department of Hematology/ Oncology, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center, Tokyo, Japan 15: Department of Pediatrics, Niigata Cancer Center Hospital, Niigata, Japan 16: Department of Pediatric Hematology and Oncology, Osaka City General Hospital, Osaka, Japan 17: Department of Hematology/ Oncology, Osaka Women's and Children's Hospital Izumi, Japan 18: Department of Pediatrics, Osaka University Graduate School of Medicine, Suita, Japan 19: Department of Hematology, Faculty of Medicine, Hokkaido University, Sapporo, Japan 20: Department of Hematology and Oncology, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 21: Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan
Bone Marrow Transplantation 54(1):68-75, 2019

High probability of follow-up termination among AYA survivors after allogeneic hematopoietic cell transplantation

Miyamura K¹, Yamashita T², Atsuta Y^{3,4}, Ichinohe T⁵, **Kato K⁶**, Uchida N⁷, Fukuda T⁸, Ohashi K⁹, Ogawa H¹⁰, Eto T¹¹, Inoue M¹², Takahashi S¹³, Mori T¹⁴, Kanamori H¹⁵, Yabe H¹⁶, Hama A⁶, Okamoto S¹⁴, Inamoto Y⁸

1: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital 2: Department of Hematology, St. Luke's International Hospital 3: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation 4: Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine 5: Department of Hematology and Oncology, Research Institute for Radiation Biology and Medicine 6: Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital 7: Department of Hematology, Federation of National Public Service Personnel Mutual Aid Associations Toranomon Hospital 8: Department of Hematopoietic Stem Cell Transplantation, National Cancer Center Hospital 9: Hematology Division, Tokyo Metropolitan Cancer and Infectious Diseases Center, Komagome Hospital 10: Division of Hematology, Department of Internal Medicine, Hyogo College of Medicine 11: Department of Hematology, Hamanomachi Hospital 12: Department of Hematology/Oncology, Osaka Women's and Children's Hospital 13: Division of Molecular Therapy, Advanced Clinical Research Center, The Institute of Medical Science, The University of Tokyo 14: Division of Hematology, Keio University School of Medicine 15: Department of Hematology, Kanagawa Cancer Center 16: Department of Cell Transplantation and Regenerative Medicine, Tokai University School of Medicine
Blood advances 3(3):397-405 2019

Impacts of thymoglobulin in patients with acute leukemia in remission undergoing allogeneic HSCT from different donors

Wakamatsu M^{1,2}, Terakura S³, Ohashi K⁴, Fukuda T⁵, Ozawa Y⁶, Kanamori H⁷, Sawa M⁸, Uchida N⁹, Ota S¹⁰, Matsushita A¹¹, Kanda Y¹², Nakamae H¹³, Ichinohe T¹⁴, Kato K², Murata M³, Atsuta Y^{15,16}, Teshima T¹⁷; GVHD Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation

1: Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine 2: Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital 3: Department of Hematology and Oncology, Nagoya University Graduate School of Medicine 4: Hematology Division, Tokyo Metropolitan Cancer and Infectious Diseases Center Komagome Hospital 5: Department of Hematopoietic Stem Cell Transplantation, National Cancer Center Hospital 6: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital 7: Department of Hematology, Kanagawa Cancer Center 8: Department of Hematology and Oncology, Anjo Kosei Hospital 9: Department of Hematology, Toranomon Hospital 10: Department of Hematology, Sapporo Hokuyu Hospital 11: Department of Hematology, Kobe City Medical Center General Hospital 12: Division of Hematology, Jichi Medical University Saitama Medical Center 13: Hematology, Graduate School of Medicine, Osaka City University 14: Department of Hematology and Oncology, Research Institute for Radiation Biology and Medicine, Hiroshima University 15: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation 16: Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine 17: Department of Hematology, Hokkaido University Faculty of Medicine
Blood advances 3(2):105-115 2019

がん性髄膜炎を来した高リスク髄芽腫に対して thiotepa および melphalan による大量化学療法併用自家末梢血幹細胞移植を施行した 1 例 佐治木大知, 山下大紀, 前村遼, 坂口大俊, 吉田奈央, 波多野寿¹, 濱麻人

1: 脳神経外科
日本小児血液・がん学会雑誌 56(5): 454-458, 2019

頭蓋内胚細胞腫瘍を発症した Down 症候群の 1 例

山下大紀¹, 佐治木大知¹, 前村遼¹, 坂口大俊¹, 吉田奈央¹, 波多野寿², 荻野浩幸³, 濱麻人¹

1: 小児科 2: 脳神経外科 3: 名古屋市立西部医療センター陽子線治療科
日本小児血液・がん学会雑誌 56(5): 464-468, 2019

High Rates of Ovarian Function Preservation After Hematopoietic Cell Transplantation With Melphalan-Based Reduced Intensity Conditioning for Pediatric Acute Leukemia: An Analysis From the Japan Association of Childhood Leukemia Study (JACLS)

Fujino H^{1,2}, Ishida H^{3,4}, Iguchi A^{3,5}, Onuma M^{3,6}, Kato Koji^{3,7}, Shimizu M^{3,8}, Yasui M^{3,8}, Fujisaki H^{3,9}, Hamamoto K^{3,10}, Washio K^{3,11}, Sakaguchi H^{3,7}, Miyashita E^{3,12}, Osugi Y^{3,13}, Nakagami-Yamaguchi E^{3,14}, Hayakawa A^{3,15}, Sato A^{3,6}, Takahashi Y^{3,16}, Horibe K^{3,17}

1: Department of Pediatrics, Osaka Red Cross Hospital, Osaka, Japan 2: Japan Association of Childhood Leukemia Study Group (JACLS), Suita, Japan 3: Japan Association of Childhood Leukemia Study Group (JACLS), Suita, Japan 4: Department of Pediatrics, Kyoto City Hospital, Kyoto, Japan 5: Department of Pediatrics, Hokkaido University, Sapporo, Japan 6: Department of Hematology and Oncology, Miyagi Children's Hospital, Sendai, Japan 7: Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 8: Department of Hematology/Oncology, Osaka Women's and Children's Hospital, Izumi, Japan 9: Department of Pediatric Hematology/Oncology, Osaka City General Hospital, Osaka, Japan 10: Department of Pediatrics, Hiroshima Red Cross Hospital and Atomic-Bomb Survivors Hospital, Hiroshima, Japan 11: Department of Pediatrics, Okayama University, Okayama, Japan 12: Department of Pediatrics, Osaka University, Suita, Japan 13: Department of Pediatrics, National Hospital Organization Osaka Medical Center, Osaka, Japan 14: Department of Medical Quality and Safety Science, Osaka City University, Osaka, Japan 15: Department of Pediatrics, Kobe University, Kobe, Japan 16: Department of Pediatrics, Nagoya University, Nagoya, Japan 17: Department of Pediatrics, National Hospital Organization Nagoya Medical Center, Nagoya, Japan
International Journal of Hematology 109:578-583 2019

Nationwide survey of pediatric hypodiploid acute lymphoblastic leukemia in Japan

Ishimaru S^{1,2}, Okamoto Y³, Imai C⁴, Sakaguchi H⁵, Taki T⁶, Hasegawa D⁷, Cho Y⁸, Kakuda H⁹, Sano H¹⁰, Manabe A⁷, Imamura T¹¹, Kato M¹², Arakawa Y¹³, Shimonodan H¹⁴, Sato A¹⁵, Suenobu S¹⁶, Inukai T¹⁷, Watanabe A¹⁸, Kawano Y³, Kikuta A¹⁰, Horibe K¹⁹, Ohara A²⁰, Koh K¹³

1: Department of Pediatric Oncology, National Cancer Center Hospital 2: Department of Hematology/Oncology, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center 3: Department of Pediatrics, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Kagoshima University, Kagoshima 4: Department of Pediatrics, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata 5: Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross, Nagoya First Hospital, Nagoya 6: Department of Medical Technology, Kyorin University Faculty of Health Sciences 7: Departments of Pediatrics, St Luke's International Hospital 8: Department of Pediatrics, Hokkaido University Hospital, Sapporo 9: Department of Hematology/Oncology, Chiba Children's Hospital, Chiba 10: Department of Pediatric Oncology, Fukushima Medical University Hospital, Fukushima 11: Department of Pediatrics, Kyoto Prefectural University of Medicine, Kyoto 12: Children's Cancer Center, National Center for Child Health and Development, Tokyo 13: Department of Hematology/Oncology, Saitama Children's Medical Center, Saitama 14: Department of Pediatrics, Miyazaki Prefectural Miyazaki Hospital, Miyazaki 15: Department of Hematology and Oncology, Miyagi Children's Hospital, Sendai 16: Division of General Pediatrics and Emergency Medicine, Department of Pediatrics, Oita University, Faculty of Medicine, Yufu 17: Department of Pediatrics, University of Yamanashi, Chuo 18: Department of Pediatrics, Nakadori General Hospital, Akita 19: Clinical Research Center, National Hospital Organization Nagoya Medical Center, Nagoya 20: Department of Pediatrics, Toho University School of Medicine, Tokyo, Japan
Pediatrics International 61:1103-1108 2019

Characteristics and outcomes of children with acute myeloid leukemia and Down syndrome who are ineligible for clinical trials due to severe comorbidities

Nakashima K^{1,2}, Hasegawa D^{2,3}, Tomizawa D^{2,4}, Miyamura T^{2,5}, Hama A^{2,6}, Iwamoto S^{2,7}, Terui K^{2,8}, Adachi S^{2,9}, Taga T^{2,10}

1: Department of Pediatrics, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University, Fukuoka, Japan 2: AML Committee, Japan Children's Cancer Group, Nagoya, Japan 3: Department of Pediatrics, St. Luke's International Hospital, Tokyo, Japan 4: Division of Leukemia and Lymphoma, Children's Cancer Center, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan 5: Department of Pediatrics, Osaka University School of Medicine, Osaka, Japan 6: Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 7: Department of Pediatrics, Mie University School of Medicine, Mie, Japan 8: Department of Pediatrics, Hirosaki University Graduate School of Medicine, Hirosaki, Japan 9: Department of Human Health Sciences, Kyoto University, Kyoto, Japan 10: Department of Pediatrics, Shiga University of Medical Science, Otsu, Japan
Blood Cancer 66(11):e27942

The effectiveness of busulfan-based conditioning regimens for stem cell transplantation against lymphomas in children, adolescents, and young adults in Japan

Hori D¹, Kobayashi R¹, Fujita N², Suzumiya J³, Suzuki R³, Kato K⁴, Kawata T⁵, Fukuda T⁶, Inoue M⁷, Goto H⁸, Hama A⁹, Iwato K¹⁰, Okumura H¹¹, Eto T¹², Hashii Y¹³, Atsuta Y¹⁴, Mitsui T¹⁵

1: Department of Hematology/Oncology for Children and Adolescents, Sapporo Hokuyu Hospital, Sapporo, Hokkaido, Japan 2: Department of Pediatrics, Hiroshima Red Cross Hospital and Atomic-bomb Survivors Hospital, Hiroshima, Hiroshima Prefecture, Japan 3: Department of Oncology and Hematology, Shimane University Hospital Innovative Cancer Center, Izumo, Shimane Prefecture, Japan 4: Department of Medicine and Biosystemic Science, Kyushu University Graduate School of Medical Sciences, Fukuoka, Fukuoka Prefecture, Japan 5: Department of Hematology, Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center, Amagasaki, Hyogo Prefecture, Japan 6: Department of Hematopoietic Stem Cell Transplantation, National Cancer Center Hospital, Chuo-ku, Tokyo, Japan 7: Department of Hematology/Oncology, Osaka Women's and Children's Hospital, Izumi, Osaka Prefecture, Japan 8: Division of Hemato-oncology/Regenerative Medicine, Kanagawa Children's Medical Center, Yokohama, Kanagawa Prefecture, Japan 9: Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Aichi Prefecture, Japan 10: Department of Hematology, Hiroshima Red Cross Hospital and Atomic-bomb Survivors

Hospital, Hiroshima, Hiroshima Prefecture, Japan 11: Department of Internal Medicine (Hematology), Toyama Prefectural Central Hospital, Toyama, Toyama Prefecture, Japan 12: Department of Hematology, Hamanomachi Hospital, Fukuoka, Fukuoka Prefecture, Japan 13: Pediatrics, Osaka University Graduate School of Medicine, Suita, Osaka Prefecture, Japan 14: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Aichi Prefecture, Japan 15: Department of Pediatrics, Yamagata University Hospital, Yamagata, Yamagata Prefecture, Japan
Pediatric Blood Cancer 2019 Oct;66(10)

Comparison of conditioning regimens for autologous stem cell transplantation in children with acute myeloid leukemia: A nationwide retrospective study in Japan

Sakaguchi H¹, Muramatsu H², Hasegawa D³, Kudo K⁴, Ishida H⁵, Yoshida N¹, Koh K⁶, Noguchi M⁷, Shiba N⁸, Tokimasa S⁹, Fukuda T¹⁰, Goto H¹¹, Miyamura T¹², Nakazawa Y¹³, Hashii Y¹², Inoue M¹⁴, Atsuta Y^{15,16}, Pediatric AML Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation

1: Department of Hematology and Oncology, Children Medical Center, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 2: Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 3: Department of Hematology and Oncology, Kobe Children's Hospital, Kobe, Japan 4: Department of Pediatrics, Fujita Health University School of Medicine, Aichi, Japan 5: Department of Pediatrics, Kyoto City Hospital, Kyoto, Japan 6: Department of Hematology/ Oncology, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan 7: Department of Pediatrics, National Kyushu Cancer Center, Fukuoka, Japan 8: Department of Pediatrics, Yokohama City University Hospital, Yokohama, Japan 9: Department of Pediatrics, Osaka City University Graduate School of Medicine, Osaka, Japan 9: Department of Pediatrics, Osaka City University Graduate School of Medicine, Osaka, Japan 10: Department of Hematopoietic Stem Cell Transplantation, National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan 11: Division of Hematology/ Oncology, Kanagawa Children's Medical Center, Yokohama, Japan 12: Department of Pediatrics, Osaka University Graduate School of Medicine, Suita, Japan 13: Department of Pediatrics, Shinshu University School of Medicine, Matsumoto, Japan 14: Department of Hematology/Oncology, Osaka Women's and Children's Hospital, Izumi, Japan 15: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Japan 16: Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan
Pediatric Blood Cancer 66(1):e27459 2019

抗 VEGF 治療後の未熟児網膜症において、網膜光凝固中に網膜色素上皮剥離を呈した一例 宇佐美欽通¹, 小林三砂紀¹, 佐藤英津子¹, 濱崎咲也子, 落合加奈代, 大城誠

1:眼科
眼科臨床紀要 12(1):59-63 2019

一般消化器外科・乳腺内分泌外科・緩和ケア科

食道亜全摘後の胸壁前拳上空腸に発生した非閉塞性腸管虚血症の1例
水野宏論, 湯浅典博, 永井英雅, 三宅秀夫, 竹内英司, 宮田完志, 伊藤茂樹¹

1:放射線科
日本臨床外科学会雑誌 80(3):525-532, 2019

肝外胆管原発混合型腺神経内分泌癌の1例

長尾拓哉, 湯浅典博, 竹内英司, 三宅秀夫, 宮田完志, 伊藤藍¹

1:病理部
日本臨床外科学会雑誌 80(4):791-797, 2019

肝切除後に広範な胆管再発をきたした大腸癌肝内胆管転移の1例

奥野正隆, 湯浅典博, 竹内英司, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡裕一郎, 宮田完志, 藤野雅彦¹

1:細胞診分子病理診断部
消化器外科 42:1127-1134 2019

脳原発 hemangiopericytoma の多発肝転移に対し腫瘍減量手術を行った1例

小出知美, 湯浅典博, 竹内英司, 三宅秀夫, 服部正興, 宮田完志, 藤野雅彦¹

1:細胞診分子病理診断部
消化器外科 42:111-117 2019

嚢胞性膝腫瘍との鑑別が困難であった膝リンパ上皮嚢胞の1例

松浦唯, 湯浅典博, 三宅秀夫, 竹内英司, 南貴之, 宮田完志, 藤野雅彦¹

1:細胞診分子病理診断部
消化器外科 42:229-236 2019

虫垂穿孔を合併した de Garengeot hernia の1例

清水大輔, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡裕一郎, 浅井宗一郎, 湯浅典博

外科 81:1390-1396 2019

増大する腫瘍と縮小する腫瘍が混在した、脾原発悪性リンパ腫の1例

長尾拓哉, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡裕一郎, 湯浅典博, 伊藤藍¹

1:病理部
消化器外科 42:1255-1265 2019

食道神経内分泌癌の1例

吉岡裕一郎, 三宅秀夫, 湯浅典博, 竹内英司, 後藤康友, 永井英雅, 浅井宗一郎, 長尾拓哉, 神原祐一

日本外科系連合学会誌 44(3):597 2019

Blood cell markers that can predict the long-term outcomes of patients with colorectal cancer

Mizuno H, Yuasa N, Takeuchi E, Miyake H, Nagai H, Yoshioka Y, Miyata K

PLOS ONE 14 2019

Incarcerated sigmoid colon cancer in an inguinal hernia sac associated with an abdominal wall abscess: a case report

Mizuno H, Nagai H, Maeda S, Miyake H, Yoshioka Y, Yuasa N
Surgical Case Reports 5 2019

Clinical and prognostic differences between surgically resected right-sided and left-sided colorectal cancer
Fukata K, Yuasa N, Takeuchi E, Miyake H, Nagai H, Yoshioka Y, Miyata K
Surgery Today 2019

Bacterial evaluation of the appendix lumen in patients with and without acute appendicitis
Hattori T¹, Yuasa N¹, Ikegami S¹, Nishiyama H¹, Takeuchi E, Miyake H, Kuno R², Miyata K, Fujino M³, Minami M
1:検査部 2:小児外科 3:細胞診分子病理診断部
Journal of Infection and Chemotherapy 25:708-713 2019

Overweight or Obesity is an Unfavorable Long-Term Prognostic Factor for Patients who Underwent Gastrectomy for Stage II/III Gastric Cancer
Kambara Y, Yuasa N, Takeuchi E, Miyake H, Nagai H, Yoshioka Y, Okuno M, Miyata K
World Journal of Surgery 43:1766-1776 2019

Gastric lymphangioma coexisting with mucosal gastric cancer: a rare case report
Matsushita A, Yuasa N, Miyake H, Nagai H, Nagao T, Fujino M¹
1:細胞診分子病理診断部
Clinical Journal of Gastroenterology 2019

Successful management of extensive bowel resection without intestinal continuity: a case report
Mohri K, Takeuchi E, Miyake H, Nagai H, Yoshioka Y, Okuno M, Yuasa N
Nagoya Journal of Medical Science 81:711-716 2019

A case of ruptured splenic cyst with elevated serum levels of CEA treated by laparoscopic unroofing
Okuno M, Yuasa N, Takeuchi E, Goto Y, Miyake H, Nagai H, Yoshioka Y, Miyata K
Clinical Journal of Gastroenterology 2019

Late complications associated with totally implantable venous access port implantation via the internal jugular vein
Tsuruta S, Goto Y, Miyake H, Nagai H, Yoshioka Y, Yuasa N, Takamizawa J¹
1:検査部
Supportive Care in Cancer 2019

Superficially spreading signet-ring cell carcinoma perpendicularly colliding with gastric adenoma: a rare case report
Minami T, Yuasa N, Takeuchi E, Miyake H, Nagai H, Miyata K, Kiriyama A¹
1:病理部
Journal of Gastrointest Cancer 50(3):609-612 2019

Culture-based bacterial evaluation of the appendix lumen in patients with and without appendicitis
Hattori T¹, Yuasa N¹, Ikegami S¹, Nishiyama H¹, Takeuchi E, Miyake H, Kuno R², Miyata K, Fujino M³, Minami M⁴
1:検査部 2:小児外科 3:細胞診分子病理診断部 4:名古屋市立大学医科学研究科細菌学
Journal of Infection and Chemotherapy 25(9):708-713 2019

心臓血管外科

Three-port totally endoscopic repair vs conventional median sternotomy for atrial septal defect
Yanagisawa J, Maekawa A, Sawaki S, Tokoro M, Ozeki T, Orii M, Saiga T, Ito T
Surgery Today 49(2):118-123, 2019

右内胸動脈をどう使うか-In situ LAD、CX、RCA、free-Piggyback・Foldback 吻合を用いた Free RITA の早期・遠隔期の術後成績の検討
尾関貴啓,伊藤敏明,澤木完成,所正佳,折居衛,加藤陸
日本冠疾患学会誌 117:2434-2157 2019

Incidence of reexpansion pulmonary edema in minimally invasive cardiac surgery
Tamura T¹, Ito T², Yokota S³, Ito S⁴, Kubo Y⁵, Ando M⁵, Nishiwaki K¹
1:名古屋大学麻酔科 2:心臓血管外科 3:麻酔科 4:放射線科 5:名古屋大学先端医療開発部
Nagoya Journal of Medical Science 81:647-654 2019

呼吸器外科

鼠径リンパ節穿刺リンパ管造影にて治癒した肺癌術後乳糜胸の一例
川角佑太,市川靖久,上野陽史,福本紘一,内山美佳,森正一
日本呼吸器外科学会雑誌 33(5):525-531, 2019

The tumor doubling time is a useful parameter for predicting the histological type of thymic epithelial tumors
Fukumoto K^{1,2}, Fukui T¹, Kawaguchi K¹, Nakamura S¹, Hakiri S¹, Ozeki N¹, Mori S¹, Goto M¹, Hashimoto K¹, Tateyama H³, Yokoi K¹
1: Department of Thoracic Surgery, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 2: Department of Thoracic Surgery, Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya, Japan 3: Department of Pathology, Clinical Laboratory, Kasugai Municipal Hospital, Kasugai, Japan
Surgery Today 49(8):656-660 2019

子宮頸癌治療後に肺転移で再発し片肺全摘を施行して良好な経過を得ている1例
上田真子¹,坂堂美央子¹,朝比奈録央¹,正橋佳樹¹,大西主真¹,溝口真以¹,奥原充香¹,江崎正俊¹,木村晶子¹,三澤研人¹,猪飼恵¹,夫馬和也¹,

西子裕規¹, 栗林ももこ¹, 手塚敦子¹, 齋藤愛¹, 廣村勝彦¹, 津田弘之¹, 安藤智子¹, 森正一, 水野公雄¹

1:産婦人科

東海産科婦人科学会雑誌 55:189-194, 2019

小児外科

Culture-based bacterial evaluation of the appendix lumen in patients with and without appendicitis

Hattori T¹, Yuasa N¹, Ikegami S¹, Nishiyama H¹, Takeuchi E², Miyake H², Kuno R, Miyata K², Fujino M³, Minami M⁴

1:検査部 2:一般消化器外科 3:細胞診分子病理診断部 4:名古屋市立大学医科学研究科細菌学

Journal of Infection and Chemotherapy 25(9):708-713 2019

Bacterial evaluation of the appendix lumen in patients with and without acute appendicitis

Hattori T¹, Yuasa N^{1,2}, Ikegami S¹, Nishiyama H¹, Takeuchi E², Miyake H², Kuno R, Miyata K², Fujino M³, Minami M²

1:検査部 2:一般消化器外科 3:細胞診分子病理診断部

Journal of Infection and Chemotherapy 25:708-713 2019

形成外科

Razor-type dermatomes enable quick and thin vaginal dissection with less bleeding in colpocleisis

Kato K¹, Hayashi Y, Adachi M, Ando R², Kawanishi H¹, Matsui H¹, Kato T¹, Hirabayashi H¹, Suzuki S¹, Hattori R¹

1:泌尿器科 2:病理部

International Urogynecology Journal. epub 2019

総排泄腔遺残症術後の腔狭窄に対する手術経験

福原伸彦¹, 安藤智子¹, 林祐司

1:産婦人科

日本性科学会雑誌 37(1):63-70 2019

整形外科

上腕骨遠位端 coronal shear fracture の治療経験

大塚純子, 堀井恵美子, 井戸洋旭, 長谷康弘, 田中佑樹, 洪淑貴

日本肘関節学会雑誌 26(1):1349-7324, 2019

中手骨髄炎を発症し骨髄解に至った超低出生体重児の1例

杉本拓也, 洪淑貴, 田中佑樹, 井戸洋旭, 長谷康弘, 堀井恵美子

中部日本整形外科災害外科学会雑誌 62(4):775-776, 2019

Clinical characteristics of primary and post-traumatic osteoarthritis of the distal radioulnar joint

Koh S, Otsuka J, Horii E¹

1: Department of Orthopedic Surgery, Kansai Medical University

14th International Federation of Surgery of the Hand and 11th International Federation of Societies for Hand Therapy Triennial Congress 2019, Berlin, Germany

脳神経外科

頭蓋内胚細胞腫瘍を発症した Down 症候群の1例

山下大紀¹, 佐治木大知¹, 前村遼¹, 坂口大俊¹, 吉田奈央¹, 波多野寿², 荻野浩幸³, 濱麻人¹

1:小児科 2:脳神経外科 3:名古屋市立西部医療センター陽子線治療科

日本小児血液・がん学会雑誌 56(5): 464-468, 2019

MPO-ANCA 関連腎炎の寛解中に ANCA 力価の上昇を伴わずに硬膜・髄膜炎を呈した多発血管炎性肉芽腫症の1例

本田大祐¹, 高阪勇輔¹, 森盟¹, 小森祥太¹, 平野聡子¹, 渡邊はづき¹, 馬淵直紀¹, 後藤洋二¹, 真野和夫¹, 波多野寿, 伊藤藍², 鷲野将也³

1:神経内科 2:病理部 3:腎臓内科

臨床神経学 59(1):43 2019

A case of brain metastasis in HER2-negative extramammary Paget's disease

Inoue Y¹, Takeichi T², Sawada M¹, Fujitani S, Ohashi A³, Akiyama M²

1: Department of Dermatology 2: Department of Dermatology, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 3: Department of Laboratory Medicine, Aichi Medical University, Nagakute, Japan

European Journal of Dermatology 2019

皮膚科

A case of brain metastasis in HER2-negative extramammary Paget's disease

Inoue Y, Takeichi T¹, Sawada M, Fujitani S², Ohashi A³, Akiyama M¹

1: Department of Dermatology, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 2: Department of Neurosurgery, Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya, Japan 3: Department of Laboratory Medicine, Aichi Medical University, Nagakute, Japan

European Journal of Dermatology 2019

非代償性肝硬変患者に発症したクリプトコッカス症

今井聡子, 井上優貴, 吉川真人, 澤田昌樹

皮膚病診療 41(10):925-928 2019

泌尿器科・女性泌尿器科

原発および転移巣切除後長期生存しえた腎未分化/分類不能型肉腫の1例

永山洵,加藤久美子,川西秀治,松井宏考,佐野友康,平林裕樹,鈴木省治,鈴木弘一,服部良平,藤野雅彦¹

1:細胞診分子病理診断部

日本泌尿器科学会雑誌 110:18-21 2019

腹圧性尿失禁と合併し診断が遅れた尿管腔瘻

加藤久美子,奥村敬子¹,鈴木省治,川西秀治,松井宏考,村松知昭,加藤隆,平林裕樹,服部良平

1:公立陶生病院

日本女性骨盤底医学会誌 16(1):46-51 2019

経腔メッシュ手術(TVM)術後8年目の直腸メッシュ露出

川西秀治,加藤久美子,松井宏考,村松知昭,加藤隆,平林裕樹,鈴木省治,服部良平

日本女性骨盤底医学会誌 16(1):41-45 2019

Razor-type dermatomes enable quick and thin vaginal dissection with less bleeding in colpocleisis

Kato K, Hayashi Y¹, Adachi M¹, Ando R², Kawanishi H, Matsui H, Kato T, Hirabayashi H, Suzuki S, Hattori R

1:形成外科 2:病理部

International Urogynecology Journal. epub 2019

Propensity score-matched comparison of docetaxel and androgen receptor axis-targeted agents in patients with castration-resistant intraductal carcinoma of the prostate

Yamamoto A¹, Kato M², Hattori K², Naito Y², Tochigi K², Sano T², Kawanishi H³, Ishikawa T⁴, Yuba T⁵, Hattori R³, Gotoh M², Tsuzuki T⁶

1: Department of Urology, Toyohashi Municipal Hospital, Toyohashi, Japan 2: Department of Urology, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 3: Department of Urology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 4: Department of Urology, Komaki City Hospital, Komaki, Japan 5: Department of Urology, Kariya Toyota General Hospital, Kariya, Japan 6: Department of Surgical Pathology, Aichi Medical University Hospital, Nagakute, Japan

BJU International epub 2019

Influence of the Body Mass Index and its Effect on Tumor Characteristics and Survival among a Population with Access to Surgical Management of Upper Tract Urothelial Carcinoma

Inamoto T¹, Sassa N², Hattori R³, Ibuki N¹, Komura K¹, Minami K¹, Takai T¹, Uchimoto T¹, Saito K¹, Tanda N¹, Tsujino T¹, Sano T³, Kato M², Tsuzuki T⁴, Gotoh M², Azuma H¹

1: Department of Urology, Osaka Medical College, Osaka 2: Department of Urology, Nagoya University Graduate School of Medicine 3: Department of Urology, Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya 4: Department of Pathology, Aichi Medical University, Aichi, Japan

Current Urology 12(4):201-209 2019

The influence of the presence of intraductal carcinoma of the prostate on the grade group system's prognostic performance

Kato M¹, Hirakawa A², Kobayashi Y M³, Yamamoto A⁴, Ishida R⁵, Sano T⁶, Kimura T⁷, Majima T¹, Ishida S¹, Funahashi Y¹, Sassa N¹, Fujita T¹, Matsukawa Y¹, Yamamoto T¹, Hattori R³, Gotoh M¹, Tsuzuki T⁹

1: Department of Urology, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 2: Department of Biostatistics and Bioinformatics, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo, Tokyo, Japan 3: Statistical Analysis Section, Center for Advanced Medicine and Clinical Research, Nagoya University Hospital, Nagoya, Japan 4: Department of Urology, Toyohashi Municipal Hospital, Toyohashi, Japan 5: Department of Urology, Japanese Red Cross Nagoya Daini Hospital, Nagoya, Japan 6: Department of Urology, Komaki City Hospital, Komaki, Japan 7: Department of Urology, JCHO Chukyo Hospital, Nagoya, Japan 8: Department of Urology, Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya, Japan 9: Department of Surgical Pathology, Aichi Medical University, School of Medicine, Nagakute, Japan

Prostate. 79(10):1065-1070 2019

Intestinal Injury by Heat Conduction from Surgical Sealing Devices

Suzuki T¹, Hattori R², Minagawa T¹, Uehara T³, Ogawa T¹, Ishizuka O¹

1: Department of Urology, Shinshu University School of Medicine, Matsumoto, Japan 2: Department of Urology, Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya, Japan 3: Department of Laboratory Medicine, Shinshu University School of Medicine, Matsumoto, Japan

JLS 23(1):e2018.00100 2019

Chronological change of renal pathological findings in the proliferative glomerulonephritis with monoclonal IgG deposits considered to have recurred early after kidney transplantation

Katsuno T^{1,2}, Kato M³, Fujita T³, Tsuboi N², Hattori R⁴, Ito Y¹, Maruyama S²

1: Department of Nephrology and Rheumatology, Aichi Medical University, Nagakute, Japan 2: Department of Nephrology, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 3: Department of Urology, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 4: Department of Urology, Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya, Japan

CEN Case Reports 8(3):151-158 2019

Diagnostic Utility of UroVysion Combined With Conventional Urinary Cytology for Urothelial Carcinoma of the Upper Urinary Tract

Sassa N¹, Iwata H^{2,3}, Kato M¹, Murase Y^{2,3}, Seko S³, Nishikimi T⁴, Hattori R⁵, Gotoh M¹, Tsuzuki T²

1: Department of Urology, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 2: Department of Surgical Pathology, Aichi Medical University Hospital, Nagakute, Japan 3: Department of Pathology, Japanese Red Cross Nagoya Daini Hospital, Nagoya, Japan 4: Department of Urology, Japanese Red Cross Nagoya Daini Hospital, Nagoya, Japan 5: Department of Urology, Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya, Japan

American Journal of Clinical Pathology 151(5):469-478 2019

Integrating tertiary Gleason pattern 5 into the ISUP grading system improves prediction of biochemical recurrence in radical prostatectomy patients

Kato M¹, Hirakawa A², Kobayashi Y³, Yamamoto A¹, Ishida R⁴, Kamihira O⁵, Kimura T⁶, Majima T¹, Ishida S¹, Funahashi Y¹, Sassa N¹, Fujita T¹, Matsukawa Y¹, Yamamoto T¹, Hattori R⁷, Gotoh M¹, Tsuzuki T⁸

1: Department of Urology, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 2: Department of Biostatistics and Bioinformatics, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo, Tokyo, Japan 3: Statistical Analysis Section, Center for Advanced Medicine and Clinical Research, Nagoya University Hospital, Nagoya, Japan 4: Department of Urology, Japanese Red Cross Nagoya Daini Hospital, Nagoya, Japan 5: Department of Urology, Komaki City Hospital, Komaki, Aichi, Japan 6: Department of Urology, JCHO Chukyo Hospital,

Nagoya, Japan 7: Department of Urology, Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya, Japan 8: Department of Surgical Pathology, School of Medicine, Aichi Medical University, Nagakute, Japan
Modern Pathology 32(1):122-127 2019

A case of renal undifferentiated/unclassified sarcoma with long-term survival after primary and metastatic lesions
Nagayama J, Kato K, Kawanishi H, Matsui H, Sano T, Hirabayashi H, Suzuki S, Suzuki K, Fujino M¹, Hattori R

1: Department of Pathology
日本泌尿器科雑誌 110(1):18-21 2019

骨盤臓器脱と誤診された尿道脱の2例
松井宏考, 加藤久美子, 川西秀治, 村松知昭, 加藤隆, 平林裕樹, 鈴木省治, 服部良平
日本泌尿器科学会雑誌 110:219-222 2019

【高齢者における下部尿路症状(LUTS)】骨盤臓器脱に伴うLUTS
加藤久美子, 鈴木省治, 平林裕樹, 服部良平
Geriatric Medicine 57:687-690 2019

過活動膀胱と腹圧性尿失禁の症状を呈した胃癌膀胱転移
加藤久美子, 浅井健太郎¹, 鈴木省治, 服部良平
1: 半田市立半田病院
臨床泌尿器科 73:409-412 2019

【女性泌尿器科疾患の治療とケア 骨盤臓器脱&尿失禁】(第2章)診断と治療 腹圧性尿失禁 手術
加藤久美子, 鈴木省治, 平林裕樹, 服部良平
Uro-Lo: 泌尿器 Care & Cure 別冊女性泌尿器科疾患の治療とケア 骨盤臓器脱&尿失禁 39-46 2019

【女性泌尿器科疾患の治療とケア 骨盤臓器脱&尿失禁】(第2章)診断と治療 骨盤臓器脱 診断
加藤久美子, 鈴木省治, 服部良平
Uro-Lo: 泌尿器 Care & Cure 別冊女性泌尿器科疾患の治療とケア 骨盤臓器脱&尿失禁 54-59 2019

【女性泌尿器科疾患の治療とケア 骨盤臓器脱&尿失禁】(第3章)ケアの実際 ケアと指導の実際 骨盤底サポート下着類の着用効果と指導 フェミクッション
加藤久美子, 鈴木省治, 服部良平
Uro-Lo: 泌尿器 Care & Cure 別冊女性泌尿器科疾患の治療とケア 骨盤臓器脱&尿失禁 178-181 2019

産婦人科

子宮頸癌治療後に肺転移で再発し片肺全摘を施行して良好な経過を得ている1例
上田真子, 坂堂美央子, 朝比奈緑央, 正橋佳樹, 大西主真, 溝口真以, 奥原充香, 江崎正俊, 木村晶子, 三澤研人, 猪飼恵, 夫馬和也, 西子裕規, 栗林ももこ, 手塚敦子, 齋藤愛, 廣村勝彦, 津田弘之, 安藤智子, 森正一¹, 水野公雄
1: 呼吸器外科
東海産科婦人科学会雑誌 55:189-194, 2019

治療に難渋した子宮腺肉腫卵巣転移の一例
大西主真, 坂堂美央子, 朝比奈緑央, 正橋佳樹, 上田真子, 溝口真以, 奥原充香, 江崎正俊, 木村晶子, 三澤研人, 猪飼恵, 夫馬和也, 西子裕規, 栗林ももこ, 手塚敦子, 齋藤愛, 廣村勝彦, 津田弘之, 安藤智子, 藤野雅彦¹, 水野公雄
1: 細胞診分子病理診断部
東海産科婦人科学会雑誌 55:107-111 2019

【漢方の今、これから】漢方療法の適用を見直す妊婦の便秘
津田弘之
産科と婦人科 86(8):963-967, 2019

進行外陰がんに対する内陰部動脈からの術前動注化学療法は有用か?
水野公雄
臨床婦人科産科 73(1):164-169 2019

The impact of the abruption severity and the onset-to-delivery time on the maternal and neonatal outcomes of placental abruption
Onishi K, Tsuda H, Fuma K, Kuribayashi M, Tezuka A, Ando T, Mizuno K
The Journal of Maternal-Fetal & Neonatal Medicine 1-9 2019

Factors associated with intrapartum cesarean section in women aged 40 years or older: a single-center experience in Japan
Fuma K, Maseki Y, Tezuka A, Kuribayashi M, Tsuda H, Furuhashi M¹
1: Department of Obstetrics, Nagara Medical Center
The Journal of Maternal-Fetal & Neonatal Medicine 8:1-7 2019

The role of E2F8 in the human placenta
Mizuno M¹, Miki R², Moriyama Y¹, Ushida T¹, Imai K¹, Niimi K¹, Nakano T¹, Tsuda H, Sumigama S³, Yamamoto E⁴, Senga T⁵, Iwase A¹, Kikkawa F¹, Kotani T¹
1: Department of Obstetrics and Gynecology, Nagoya University Graduate School of Medicine 2: Laboratory of Bell research Centre-Department of Obstetrics and Gynaecology Collaborative Research, Nagoya Graduate University School of Medicine 3: Office of International Affairs, Nagoya University Graduate School of Medicine 4: Department of healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine 5: Department of Internal Medicine, Yahagigawa Hospital

Possible Association between Cathepsin V and the Development of Placenta Accreta Spectorum Disorders

Matsukawa S¹, Sumigama S², Kotani T¹, Wang J³, Miki R³, Moriyama Y¹, Nakano T¹, Mano Y⁴, **Tsuda H**, Tamakoshi K⁵, Kikkawa F¹

1: Department of Obstetrics and Gynecology, Nagoya University Graduate School of Medicine 2: Office of International Affairs, Nagoya University Graduate School of Medicine 3: Laboratory of Bell research Centre-Department of Obstetrics and Gynaecology Collaborative Research, Nagoya Graduate University School of Medicine 4: Mano Women's Clinic 5: Department of healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine
Gynecologic and Obstetric Investigation 13:1-11 2019

Isolation of group B Streptococcus with reduced B-lactam susceptibility from pregnant woman

Moroi H^{1,2}, Kimura K¹, Kotani T², **Tsuda H**, Banno H¹, Jin W¹, Wachino J¹, Yamada K¹, Mitsui T³, Yamashita M³, Kikkawa F², Arakawa Y¹

1: Department of Bacteriology, Nagoya University Graduate School of Medicine 2: Department of Obstetrics and Gynecology, Nagoya University Graduate School of Medicine 3: Kishokai Medical Corporation
Emerging Microbes & Infections 8:2-7 2019

Findings of amplitude-integrated electroencephalogram recordings and serum vitamin B6 metabolites in perinatal lethal hypophosphatasia during enzyme replacement therapy

Ishiguro T¹, Sugiyama Y², Ueda K³, Muramatsu Y¹, **Tsuda H**, Kotani T⁴, Michigami T⁵, Tachikawa K⁵, Akiyama T⁶, Hayakawa M³

1: Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine 2: Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine, Division of Neonatology, Center for Maternal-Neonatal Care, Nagoya University Hospital 3: Division of Neonatology, Center for Maternal-Neonatal Care, Nagoya University Hospital 4: Department of Obstetrics and Gynecology, Nagoya University Graduate School of Medicine, 5: Department of Bone and Mineral Research, Osaka Women's and Children's Hospital, 6: Department of Child Neurology, Okayama University Graduate School of Medicine
Brain & Development S0387-7604:30599-30600 2019

Determination of the cytokine levels in fetal pleural effusion and their association with fetal/neonatal findings

Imai K¹, Kotani T¹, **Tsuda H**, Kobayashi T¹, Ushida T¹, Moriyama Y¹, Kikkawa F¹

1: Department of Obstetrics and Gynecology, Nagoya University Graduate School of Medicine
Cytokine 127:154945 2019

総排泄腔遺残症術後の腔狭窄に対する手術経験

福原伸彦, 安藤智子, 林祐司¹

1: 形成外科
日本性科学会雑誌 37(1):63-70 2019

生魚摂取により Edwardsiella tarda に感染し IUFD をきたした 1 例

上田真子, 津田弘之, 大西主真, 奥原充香, 木村晶子, 三澤研人, 夫馬和也, 西子裕規, 栗林ももこ, 手塚敦子, 齋藤愛, 坂堂美央子, 廣村勝彦, 水野公雄

日本産科・新生児医学会雑誌 55(4):1016-1020 2019

眼科

抗 VEGF 治療後の未熟児網膜症において、網膜光凝固中に網膜色素上皮剥離を呈した一例

宇佐美敦通, 小林三砂紀, 佐藤英津子, 濱崎咲也子¹, 落合加奈代¹, 大城誠¹

1: 小児科
眼科臨床紀要 12(1):59-63 2019

麻酔科

Comparison between rectus sheath block with 0.25% ropivacaine and local anesthetic infiltration with 0.5% ropivacaine for laparoscopic inguinal hernia repair in children

Tamura T¹, Kaneko K², Yokota S, Kitao T, Ando M³, Kubo Y³, Nishiwaki K¹

1: Department of Anesthesiology, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 2: Department of Pediatric Surgery, Aichi Medical University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 3: Center for Advanced Medicine and Clinical Research, Nagoya University Hospital, Nagoya, Japan
Nagoya Journal of Medical Science 81:341-349 2019

Incidence of reexpansion pulmonary edema in minimally invasive cardiac surgery

Tamura T¹, Ito T², Yokota S³, Ito S⁴, Kubo Y⁵, Ando M⁵, Nishiwaki K¹

1: 名古屋大学麻酔科 2: 心臓血管外科 3: 麻酔科 4: 放射線科 5: 名古屋大学先端医療開発部
Nagoya Journal of Medical Science 81:647-654 2019

A triple-blinded randomized trial comparing spinal morphine with posterior quadratus lumborum block after cesarean section

Tamura T¹, Yokota S, Ando M², Kubo Y², Nishiwaki K¹

1: Department of Anesthesiology, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 2: Center for Advanced Medicine and Clinical Research, Nagoya University Hospital, Nagoya, Japan
International Journal of Obstetric Anesthesia 40:32-38 2019

放射線科

CPC～何が起きていたのか？ 最終病理診断からのメッセージ

肺野病変、多発リンパ節腫脹、肺高血圧を伴い呼吸不全で死亡した 1 例

吉富淳¹, 春田純一², 清水真也³, 足立史郎⁴, 後藤康洋⁵, 伊藤茂樹, 嶋野祐之³, 長瀬通隆⁶, 伊藤雅文⁷, 伊藤藍⁷

1: 静岡市立清水病院呼吸器内科 2: 消化器内科 3: 循環器内科 4: 名古屋大学肺高血圧寄附講座 5: 藤田医科大学呼吸器内科 6: 佐久医療センター腫瘍内科 7: 病理部
日本内科学会雑誌 108(9):1985-2004, 2019

食道亜全摘後の胸壁前拳上空腸に発生した非閉塞性腸管虚血症の1例
水野宏論¹, 湯浅典博¹, 永井英雅¹, 三宅秀夫¹, 竹内英司¹, 宮田完志¹, 伊藤茂樹
1:一般消化器外科
日本臨床外科学会雑誌 80(3):525-532, 2019

Incidence of reexpansion pulmonary edema in minimally invasive cardiac surgery
Tamura T¹, Ito T², Yokota S³, Ito S⁴, Kubo Y⁵, Ando M⁵, Nishiwaki K¹
1:名古屋大学麻酔科 2:心臓血管外科 3:麻酔科 4:放射線科 5:名古屋大学先端医療開発部
Nagoya Journal of Medical Science 81:647-654 2019

歯科口腔外科

当科における小児の顎顔面骨折の臨床的統計
長縄憲亮, 佐藤春樹, 早川泰平, 丸瀬靖之, 小野翔矢, 大原令子, 佐久間英規, 大岩伊知郎
口腔顎顔面外傷 18(1):6-10 2019

同種造血幹細胞移植における口腔粘膜障害の重症化抑制に関する検討 —oral management・professional mechanical tooth cleaning の有用性について—

佐久間英規, 小野翔矢, 早川泰平, 佐藤春樹, 小澤幸泰¹, 宮村耕一¹, 大岩伊知郎
1:血液内科
日本造血細胞移植学会雑誌 8(2):78-83 2019

下顎骨筋突起骨折の5例

長縄憲亮, 佐藤春樹, 早川泰平, 野田晴菜¹, 小野翔矢, 大岩伊知郎
1:姫路赤十字病院 歯科口腔外科
日本口腔外科学会雑誌 65(3):211-217, 2019

慢性皮膚粘膜カンジダ感染の患者に下顎歯肉癌と食道癌を認めた1例

早川泰平, 佐藤春樹, 野田晴菜¹, 小野翔矢, 木村嘉宏², 大岩伊知郎
1:姫路赤十字病院 歯科口腔外科 2:半田市立半田病院
日本口腔外科学会雑誌 65(6):396-401, 2019

検査部・輸血部

当院における一般検査室のインシデントの解析および対策
恒川浩二郎, 浅井祥之, 池上志乃富, 山田雄一郎, 北岡拓也, 湯浅典博
医学検査 66(2):333-338 2019

終末期悪性腫瘍患者における2週間の予後を予測する血液検査データの検討
北岡拓也, 山中泰子, 永山円, 加藤秀樹, 湯浅典博
医学検査 68(2):238-246, 2019

同種造血幹細胞移植後に肺機能低下をきたすリスク因子

柳沼莉絵, 倉田貴規, 宮島悦子, 田中伯香, 吉川香織, 牧俊哉, 加藤秀樹, 湯浅典博
医学検査 68(2):231-237, 2019

血液培養陽性菌の季節変動

大屋輝明, 西山秀樹, 池上志乃富, 美濃島慎, 服部拓哉, 加藤秀樹, 湯浅典博
医学検査 68(2):219-225, 2019

検査室における再発インシデントの特徴

有吉彩, 牧俊哉, 二村亜子, 加藤敦美, 加藤秀樹, 湯浅典博
医学検査 68(1):7-12, 2019

Late complications associated with totally implantable venous access port implantation via the internal jugular vein

Tsuruta S¹, Goto Y¹, Miyake H¹, Nagai H¹, Yoshioka Y¹, Yuasa N¹, Takamizawa J
1:一般消化器外科
Supportive Care in Cancer 2019

Culture-based bacterial evaluation of the appendix lumen in patients with and without appendicitis

Hattori T, Yuasa N, Ikegami S, Nishiyama H, Takeuchi E¹, Miyake H¹, Kuno R², Miyata K¹, Fujino M³, Minami M⁴
1:一般消化器外科 2:小児外科 3:細胞診分子病理診断部 4:名古屋大学医科学研究科細菌学
Journal of Infection and Chemotherapy 25(9):708~713 2019

Bacterial evaluation of the appendix lumen in patients with and without acute appendicitis

Hattori T, Yuasa N, Ikegami S, Nishiyama H, Takeuchi E¹, Miyake H¹, Kuno R¹, Miyata K¹, Fujino M², Minami M¹
1:一般消化器外科 2:細胞診分子病理診断部
Journal of Infection and Chemotherapy 25:708-13 2019

病理部・細胞診分子病理診断部

造血細胞腫瘍の形態から遺伝子異常を考える
伊藤雅文
病理と臨床 37(2):140-147 2019

組織パターンでみる造血細胞腫瘍

伊藤雅文

ヘマトロジー 1:76-82 2019

造血細胞移植後皮膚病変の病理

伊藤雅文

診断病理 36(3):153-161 2019

嚢胞形成を伴った胸腺 MALT リンパ腫の臨床病理学的検討

安藤良太, 小出知美, 伊藤藍, 小南理美, 藤野雅彦, 伊藤雅文

診断病理 36(3):203-208 2019

MPN における病理診断のポイント

伊藤雅文

血液内科 79(5):572-577 2019

Macrophage-mediated complications after stem cell transplantation

Ito M, Fujino M

Pathology International 69(12):679-687 2019

Essential thrombocytosis attributed to JAK2-T875N germline mutation

Yoshimitsu M¹, Hachiman M², Uchida Y², Arima N¹, Arai A¹, Kamada Y², Shide K³, Ito M, Shimoda K³, Ishitsuka K¹,

1: Department of Hematology and Rheumatology, Kagoshima University Hospital /Division of Hematology and Rheumatology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Kagoshima University 2: Division of Hematology and Rheumatology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Kagoshima University 3: Department of Gastroenterology and Hematology, Faculty of Medicine, University of Miyazaki

International Journal of Hematology 110(5):584-590 2019

JAK2 exon 12 mutation in myelodysplastic/myeloproliferative neoplasm with ring sideroblasts and thrombocytosis: Not an exclusive mutation to polycythaemia vera

Inano T¹, Araki M², Morishita S², Imai M^{1,3}, Yasuda H¹, Nitta H¹, Ito M, Edahiro Y¹, Ochiai T¹, Misawa K¹, Fukuda Y¹, Ohsaka A², Komatsu N¹

1: Department of Hematology, Graduate School of Medicine, Juntendo University 2: Department of Transfusion Medicine and Stem Cell Regulation, Graduate School of Medicine, Juntendo University 3: Leading Centre for the Development and Research of Cancer Medicine, Graduate School of Medicine, Juntendo University

Journal of Hematology 187(1):e27-e37 2019

Mesenchymal-epithelial transition gene amplification and protein overexpression in stage IV pulmonary adenocarcinoma

Ando R, Fujino M, Kominami-Kiriyama A, Ito A, Koide T, Ito M

Japanese Journal of Clinical Oncology 49(8):755-761 2019

Clinical and molecular features of patients with prefibrotic primary myelofibrosis previously diagnosed as having essential thrombocythemia in Japan

Edahiro Y¹, Arai M², Inano T¹, Ito M, Morishita S¹, Misawa K¹, Fukuda Y¹, Imai M¹, Ohsaka A², Komatsu N¹

1: Department of Hematology, Juntendo University Graduate School of Medicine 2: Department of Transfusion Medicine and Stem Cell Regulation, Juntendo University Graduate School of Medicine

European Journal of Hematology 102(6):516-520 2019

Differences in the bone marrow histology between childhood myelodysplastic syndrome with multilineage dysplasia and refractory cytopenia of childhood without multilineage dysplasia

Iwafuchi H¹, Ito M

1: Department of Pathology, Shizuoka Children's Hospital

Histopathology 74(2):239-247 2019

Superficially spreading signet-ring cell carcinoma perpendicularly colliding with gastric adenoma: a rare case report

Minami T¹, Yuasa N¹, Takeuchi E¹, Miyake H¹, Nagai H¹, Miyata K¹, Kiriyama A

1: 一般消化器外科

Journal of Gastrointestinal Cancer 50(3):609-612 2019

脳原発 hemangiopericytoma の多発肝転移に対し腫瘍減量手術を行った1例

小出知美¹, 湯浅典博¹, 竹内英司¹, 三宅秀夫¹, 服部正興¹, 宮田完志¹, 藤野雅彦

1: 一般消化器外科

消化器外科 42:111-117 2019

嚢胞形成を伴った胸腺 MALT リンパ腫の臨床病理学的検討

安藤良太, 小出知美, 伊藤藍, 小南理美, 藤野雅彦, 伊藤雅文

診断病理 36(3):203-208, 2019

肝切除後に広範な胆管再発をきたした大腸癌肝内胆管転移の1例

奥野正隆¹, 湯浅典博¹, 竹内英司¹, 三宅秀夫¹, 永井英雅¹, 吉岡裕一郎¹, 宮田完志¹, 藤野雅彦

1: 一般消化器外科

消化器外科 42(7):1127-1134, 2019

原発および転移巣切除後長期生存しえた腎未分化/分類不能型肉腫の1例

永山洵¹,加藤久美子¹,川西秀治¹,松井宏考¹,佐野友康¹,平林裕樹¹,鈴木省治¹,鈴木弘一¹,服部良平¹,藤野雅彦

1:泌尿器科

日本泌尿器科学会雑誌 110:18-21 2019

肝外胆管原発混合型腺神経内分泌癌の1例

長尾拓哉¹,湯浅典博¹,竹内英司¹,三宅秀夫¹,宮田完志¹,伊藤藍

1:一般消化器外科

日本臨床外科学会雑誌 80(4):791-797, 2019

嚢胞性膵腫瘍との鑑別が困難であった膵リンパ上皮嚢胞の1例

松浦唯¹,湯浅典博¹,三宅秀夫¹,竹内英司¹,南貴之¹,宮田完志¹,藤野雅彦

1:一般消化器外科

消化器外科 42:229-236 2019

増大する腫瘍と縮小する腫瘍が混在した、脾原発悪性リンパ腫の1例

長尾拓哉¹,三宅秀夫¹,永井英雅¹,吉岡裕一郎¹,湯浅典博¹,伊藤藍

1:一般消化器外科

消化器外科 42:1255-1265 2019

Bacterial evaluation of the appendix lumen in patients with and without acute appendicitis

Hattori T¹, Yuasa N^{1,2}, Ikegami S¹, Nishiyama H¹, Takeuchi E², Miyake H², Kuno R³, Miyata K², Fujino M, Minami M²

1:検査部 2:一般消化器外科 3:小児外科

Journal of Infection and Chemotherapy 25:708-13 2019

Gastric lymphangioma coexisting with mucosal gastric cancer: a rare case report

Matsushita A¹, Yuasa N¹, Miyake H¹, Nagai H¹, Nagao T¹, Fujino M

1:一般消化器外科

Clinical Journal of Gastroenterology 2019

Razor-type dermatomes enable quick and thin vaginal dissection with less bleeding in colpocleisis

Kato K¹, Hayashi Y², Adachi M², Ando R, Kawanishi H¹, Matsui H¹, Kato T¹, Hirabayashi H¹, Suzuki S¹, Hattori R¹

1:泌尿器科 2:形成外科

International Urogynecology Journal. epub 2019

A case of renal undifferentiated/unclassified sarcoma with long-term survival after primary and metastatic lesions

Nagayama J¹, Kato K¹, Kawanishi H¹, Matsui H¹, Sano T¹, Hirabayashi H¹, Suzuki S¹, Suzuki K¹, Fujino M, Hattori R¹

1:Department of Urology

日本泌尿器科雑誌 110(1):18-21 2019

MPO-ANCA 関連腎炎の寛解中に ANCA 力価の上昇を伴わずに硬膜・髄膜炎を呈した多発血管炎性肉芽腫症の1例

本田大祐¹,高阪勇輔¹,森盟¹,小森祥太¹,平野聡子¹,渡邊はづき¹,馬淵直紀¹,後藤洋二¹,真野和夫¹,波多野寿²,伊藤藍,鷺野将也³

1:神経内科 2:脳神経外科 3:腎臓内科

臨床神経学 59(1):43 2019

CPC～何が起きていたのか？ 最終病理診断からのメッセージ

肺野病変、多発リンパ節腫脹、肺高血圧を伴い呼吸不全で死亡した1例

吉富淳¹,春田純一²,清水真也³,足立史郎⁴,後藤康洋⁵,伊藤茂樹⁶,嶋野祐之³,長瀬通隆⁷,伊藤雅文,伊藤藍

1:静岡市立清水病院呼吸器内科 2:消化器内科 3:循環器内科 4:名古屋大学肺高血圧寄附講座 5:藤田医科大学呼吸器内科 6:放射線科 7:佐久医療センター腫瘍内科

日本内科学会雑誌 108(9):1985-2004 2019

治療に難渋した子宮腺肉腫卵巣転移の一例

大西主真¹,坂堂美央子¹,朝比奈録央¹,正橋佳樹¹,上田真子¹,溝口真以¹,奥原充香¹,江崎正俊¹,木村晶子¹,三澤研人¹,猪飼恵¹,夫馬和也¹,

西子裕規¹,栗林ももこ¹,手塚敦子¹,齋藤愛¹,廣村勝彦¹,津田弘之¹,安藤智子¹,藤野雅彦,水野公雄¹

1:産婦人科

東海産婦人科学会雑誌 55:107-111 2019

Culture-based bacterial evaluation of the appendix lumen in patients with and without appendicitis

Hattori T¹, Yuasa N¹, Ikegami S¹, Nishiyama H¹, Takeuchi E², Miyake H², Kuno R³, Miyata K², Fujino M, Minami M²

1:検査部 2:一般消化器外科 3:小児外科 4:名古屋市立大学医科学研究科細菌学

Journal of Infection and Chemotherapy 25(9):708~713 2019

薬剤部

ランタス XR ソロスターの空打ちは3単位でないといけないのか？

中村敏史¹,野村浩夫,岡本浩一²

1:名古屋掖済会病院薬剤部 2:名城大学薬学部薬物動態制御学研究室

医療薬学 45(11):610-615 2019

医療技術部

臨床工学技術課

人工呼吸器関連の医療材料の活用-人工呼吸器回路とHME ブースターについて-

中井悠二,開正宏

一般社団法人愛知県臨床工学技士会誌 (11)2019
(訂正版 一般社団法人愛知県臨床工学技士会誌 Vol.12:6-9 2020)

看護部

【異常分娩の助産ケア】院内助産において正常分娩から異常分娩に移行した事例～産後過多出血

大島和美

臨床助産ケア:スキルの強化 11(3):17-22 2019

Ⅱ. 業 績

3. 学 会

平成 31 年 1 月～令和元年 12 月

腎臓内科

透析導入期に粟粒結核を発症した1例

田中友規, 清水仁美, 中瀬裕貴子, 遠藤信英, 石川英昭
日本透析医学会学術集会 2019年6月 横浜市

同種造血幹細胞移植後にネフローゼ症候群を呈し腎生検を行った5例の検討

田中友規, 清水仁美, 中瀬裕貴子, 遠藤信英, 石川英昭
日本腎臓学会学術総会 2019年6月 名古屋市

IgG4 関連疾患によると考えられる腎周囲炎により急性腎不全をきたした1例

遠藤信英, 清水仁美, 中瀬裕貴子, 田中友規, 石川英昭
日本腎臓学会東部学術大会 2019年10月 東京都

内分泌内科

膵全摘後の糖尿病に CSII を導入し、低血糖を回避できた一例

土田真梨子, 清田篤志, 岡崎美香子, 上田一裕, 渡邊保子, 尾崎信暁
日本内科学会第 237 回東海地方会 2019年2月 津市

経腸栄養による下痢に対してグアーガム分解物投与が有効であった一例

伴野広幸¹, 榎原秀之², 小川恵³, 清田篤志⁴, 春田純一⁵
1:栄養課 2:薬剤部 3:看護部 4:内分泌内科 5:消化器内科
第 34 回日本静脈経腸栄養学会学術集会 2019年2月 東京都

MTP 遺伝子の複合ヘテロ接合体変異による無βリポタンパク血症の姉弟例

尾崎信暁, 高橋学¹, 土田真梨子, 岡崎美香子, 上田一裕, 石橋俊¹, 清田篤志
1:自治医科大学内分泌代謝科
第 92 回日本内分泌学会学術総会 2019年5月 仙台市

腸筋腫瘍を契機に診断に至った1型糖尿病ケトアシドーシスの1例

水谷圭吾, 清田篤志, 土田真梨子, 岡崎美香子, 上田一裕, 渡邊保子, 尾崎信暁
日本内科学会第 238 回東海地方会 2019年5月 名古屋市

SGLT2 阻害薬内服中に骨盤臓器脱による水腎症、腎盂腎炎を発症した2型糖尿病の1例

伊藤大貴, 清田篤志, 土田真梨子, 岡崎美香子, 上田一裕, 渡邊保子, 加藤久美子¹, 尾崎信暁
1:女性泌尿器科
日本内科学会第 238 回東海地方会 2019年5月 名古屋市

両側副腎摘出した von Hippel-Lindau 病患者で妊娠・出産に至った一例

尾崎信暁, 土田真梨子, 岡崎美香子, 上田一裕, 清田篤志
第 25 回日本家族性腫瘍学会学術集会 2019年6月 東京都

SAP 療法 LGS (Low Glucose Suspend) を用いて分娩に至った1型糖尿病の一例

今瀧柚衣, 土田真梨子, 清田篤志, 上田一裕, 岡崎美香子, 渡邊保子, 尾崎信暁
第 93 回日本糖尿病学会中部地方会 2019年9月 福井市

2型糖尿病患者における食行動・食認識についての検討

伊藤朱音¹, 林衛¹, 伴野広幸¹, 尾崎信暁
1:栄養課 2:内分泌内科
第 33 回東海糖尿病治療研究会 糖尿病患者教育担当者セミナー 2019年9月 名古屋市

肥満1型糖尿病患者において SGLT2 阻害薬投与により良好な血糖・体重推移を認めた1症例

太田美穂子, 清田篤志, 上田一裕, 岡崎美香子, 土田真梨子, 渡邊保子, 尾崎信暁
日本内科学会第 239 回東海地方会 2019年10月 岐阜市

甲状腺未分化癌に対してレンパチニブを使用した2症例

太田美穂子, 清田篤志, 上田一裕, 岡崎美香子, 土田真梨子, 渡邊保子, 尾崎信暁
第 62 回日本甲状腺学会学術集会 2019年10月 前橋市

治療に難渋したバセドウ病の1例

今瀧柚衣, 土田真梨子, 清田篤志, 上田一裕, 岡崎美香子, 渡邊保子, 尾崎信暁
第 62 回日本甲状腺学会学術集会 2019年10月 前橋市

SDHB 遺伝子変異陽性パラガングリオーマの一例

伊藤大貴, 清田篤志, 水谷圭吾, 土田真梨子, 岡崎美香子, 渡邊保子, 尾崎信暁
第 19 回日本内分泌学会東海支部学術集会 2019年11月 名古屋市

甲状腺乳頭癌を合併し、治療経過中にビタミンD欠乏による低カルシウム血症をきたしたサルコイドーシスの一例

水谷圭吾, 清田篤志, 土田真梨子, 岡崎美香子, 尾崎信暁
第 19 回日本内分泌学会東海支部学術集会 2019年11月 名古屋市

同一遺伝子異常を認めた Von Hippel Lindau 病の2症例

清田篤志, 水谷圭吾, 土田真梨子, 岡崎美香子, 渡邊保子, 尾崎信暁

両側褐色細胞腫に対して右副腎摘除術、左副腎部分切除術を施行し、術後ステロイド補充を離脱できた 1 例
石山顕信¹, 加藤隆¹, 川西秀治¹, 松井宏考¹, 平林裕樹¹, 鈴木省治¹, 加藤久美子¹, 服部良平¹, 尾崎信暁

1:泌尿器科

第 282 回日本泌尿器科学会東海地方会 2019 年 12 月 名古屋市

血液内科

同種造血幹細胞移植前の栄養状態が移植前後の身体機能にどのように影響するか

松永佑哉¹, 佐藤貴彦², 中村和司¹, 林衛³, 永井将貴¹, 名取祐美¹, 小澤幸泰², 宮村耕一²

1:リハビリテーション科 2:血液内科 3:栄養課

第 5 回がん理学療法カンファレンス 2019 年 1 月 福島市

フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病に対して自家移植を施行した症例の身体機能の推移—同種移植例と比較して—

名取祐美¹, 中村和司¹, 松永佑哉¹, 永井将貴¹, 中山靖唯¹, 尾崎正英², 宮村耕一²

1:リハビリテーション科 2:血液内科

第 5 回がん理学療法カンファレンス 2019 年 1 月 福島市

造血幹細胞移植後の栄養管理に難渋した一例

林衛¹, 新家裕朗²

1:栄養課 2:血液内科

第 22 回日本病態栄養学会年次学術集会 2019 年 1 月 横浜市

脳神経麻痺と開口障害を呈した骨原発顆粒球肉腫

一木朝絵, 岡部基人, 川口裕佳, 李尹河, 大引真理恵, 尾崎正英, 吉野実世, 新家裕朗, 池野世新, 佐藤貴彦, 森下喬允, 小澤幸泰, 宮村耕一

日本内科学会第 237 回東海地方会 2019 年 2 月 津市

Myeloid Leukemia with Myelodysplasia-Related Changes Was Not a Prognostic Factor Under Allogenic Hematopoietic Stem Cell Transplantation

Lee Y, Ichiki T, Kawaguchi Y, Ohbiki M, Osaki M, Goto M, Sato T, Morishita T, Ozawa Y, Miyamura K

Transplantation and Cellular Therapy Meetings of ASBMT and CIBMTR, 2019 年 2 月 Houston, America

骨髄バンクコーディネーターと HCTC の協働へ向けた取り組み

武田みずほ¹, 林知美², 牧野瀬理恵³, 濱麻人², 小澤幸泰¹, 宮村耕一¹

1:血液内科 2:小児科 3:公益財団法人日本骨髄バンク中部地区事務局

第 41 回日本造血細胞移植学会総会 2019 年 3 月 大阪市

IPSS-R intermediate-risk MDS に対する同種造血細胞移植の治療成績

新家裕朗, 一木朝絵, 川口裕佳, 岡部基人, 李尹河, 大引真理恵, 尾崎正英, 後藤実世, 佐藤貴彦, 後藤辰徳, 森下喬允, 小澤幸泰, 宮村耕一

第 41 回日本造血細胞移植学会総会 2019 年 3 月 大阪市

当院における HLA 適合血縁者間骨髄または末梢血幹細胞移植の長期予後に関する比較検討

後藤辰徳, 一木朝絵, 川口裕佳, 岡部基人, 李尹河, 大引真理恵, 尾崎正英, 後藤実世, 新家裕朗, 佐藤貴彦, 森下喬允, 小澤幸泰, 宮村耕一

第 41 回日本造血細胞移植学会総会 2019 年 3 月 大阪市

同種造血幹細胞移植において骨髄異形成関連変化を伴う急性骨髄性白血病は予後因子とならない

李尹河, 一木朝絵, 岡部基人, 川口裕佳, 大引真理恵, 尾崎正英, 後藤実世, 佐藤貴彦, 新家裕朗, 後藤辰徳, 森下喬允, 小澤幸泰, 宮村耕一

第 41 回日本造血細胞移植学会総会 2019 年 3 月 大阪市

同種造血幹細胞移植患者における移植前リハビリテーションの効果

中村和司¹, 佐藤貴彦², 松永佑哉¹, 永井将貴¹, 名取祐美¹, 中山靖唯¹, 早川勝¹, 小澤幸泰², 宮村耕一²

1:リハビリテーション科 2:血液内科

第 41 回日本造血細胞移植学会総会 2019 年 3 月 大阪市

同種造血幹細胞移植前の栄養状態と移植前後の身体機能の関係

松永佑哉¹, 佐藤貴彦², 中村和司¹, 林衛³, 永井将貴¹, 中山靖唯¹, 早川勝¹, 小澤幸泰², 宮村耕一²

1:リハビリテーション科 2:血液内科 3:栄養課

第 41 回日本造血細胞移植学会総会 2019 年 3 月 大阪市

外転神経障害および三叉神経障害を呈した顆粒球肉腫の一例

平野聡子¹, 渡邊はづき¹, 後藤洋二¹, 新家裕朗, 佐藤貴彦

1:神経内科

日本神経学会東海北陸地方会 2019 年 3 月 名古屋市

APPROPRIATE INTERVAL OF MONITORING FOR DETECTION OF MOLECULAR RELAPSE AFTER STOP OF TKI IN Ph+ALL by CALCULATING BY MRD KINETICS

Miyamura K, Morishita T, Goto T, Ozawa Y

第 24 回ヨーロッパ血液学会 2019 年 6 月 アムステルダム

PRETRANSPLANT INCREASING RATE OF LACTATE HYDROGENASE DURING TREATMENT FREE PERIOD PREDICTS TRANSPLANT OUTCOMES FOR PATIENTS WITH MYELOID HEMATOLOGICAL MALIGNANCIES NOT IN REMISSION

Morishita T, Ichiki T, Okabe M, Kawaguchi Y, Ohbiki M, Osaki M, Goto M, Araie H, Goto T, Ozawa Y, Miyamura K
第 24 回ヨーロッパ血液学会 2019 年 6 月 アムステルダム

Exercise therapies are effective for patients to recover their decreased muscle strength after allogeneic hematopoietic transplantation

Nakamura K¹, Morishita T², Matsunaga Y¹, Nagai M¹, Natori Y¹, Morishita S³, Nakayama Y¹, Hayakawa M¹, Ozawa Y², Miyamura K²

1: Department of Rehabilitation, Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya, Japan 2: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya, Japan

3: Institute for Human Movement and Medical Sciences, Niigata University of Health and Welfare, Niigata, Japan

13th International Society of Physical and Rehabilitation Medicine World Congress 2019 年 6 月 Kobe

Nutritional Status before Allogeneic Hematopoietic Stem Cell Transplantation Affects Muscle Strength during Transplantation

Matsunaga Y¹, Morishita T², Nakamura K¹, Hayashi M³, Nagai M¹, Nakayama Y¹, Hayakawa M¹, Ozawa Y², Miyamura K²

1: Department of Rehabilitation, Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya, Japan 2: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya, Japan

3: Division of Nutritional, Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya, Japan

13th International Society of Physical and Rehabilitation Medicine World Congress 2019 年 6 月 Kobe

同種移植後の下痢における便中白血球の有用性

尾崎正英, 土門洋祐, 武田健一郎, 石際康平, 一木朝絵, 川口裕佳, 岡部基人, 松本玲奈, 大引真理恵, 伊藤藍¹, 後藤辰徳, 森下喬允, 小澤幸泰, 伊藤雅文¹, 宮村耕一

1: 病理部

第 81 回日本血液学会学術集会 2019 年 10 月 東京都

同種造血幹細胞移植における輸注 CD3 および CD34 陽性細胞数と予後との関連に関する後方視的研究

一木朝絵, 後藤辰徳, 石際康平, 武田健一郎, 土門洋祐, 岡部基人, 川口裕佳, 松本玲奈, 大引真理恵, 尾崎正英, 森下喬允, 小澤幸泰, 宮村耕一

第 81 回日本血液学会学術集会 2019 年 10 月 東京

非寛解期移植において day0 に完全寛解を得るための因子についての検討

後藤実世¹, 伊藤雅文², 一木朝絵, 川口裕佳, 岡部基人, 李尹河, 大引真理恵, 尾崎正英, 新家裕朗, 後藤辰徳, 森下喬允, 小澤幸泰, 宮村耕一

1: JA 愛知厚生連江南厚生病院血液・腫瘍内科 2: 病理部

第 81 回日本血液学会学術集会 2019 年 10 月 東京

同種造血幹細胞移植後の理学療法実施率に影響する因子の検討

松永佑哉¹, 中村和司¹, 永井将貴¹, 名取祐美¹, 中山靖唯¹, 小澤幸泰², 宮村耕一²

1: リハビリテーション科 2: 血液内科

第 2 回がん理学療法研究会 2019 年 10 月 大宮市

同種造血幹細胞移植後の筋力回復に影響を及ぼす因子の検討

名取祐美¹, 中村和司¹, 林衛², 松永佑哉¹, 永井将貴¹, 中山靖唯¹, 森下喬允³, 小澤幸泰³, 宮村耕一³

1: リハビリテーション科 2: 栄養課 3: 血液内科

第 2 回がん理学療法研究会 2019 年 10 月 大宮市

Phase I Study of Cord Blood Transplantation with Intra-Bone Marrow In Mesenchymal Stem Cells

Goto T, Murata M¹, Nishida T¹, Terakura S¹, Kamoshita S¹, Ishikawa Y¹, Ushijima Y¹, Adachi Y¹, Kato K³, Hirakawa A², Nishiwaki S², Nishio N³, Takahashi Y⁴, Koder Y⁴, Matsushita T⁵, Kiyoi H⁵

1: Department of Hematology and Oncology, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 2: Center for Advanced Medicine and Clinical Research, Nagoya University Hospital, Nagoya, Japan 3: Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 4: Department of Promotion for Blood and Marrow Transplantation, Aichi Medical University School of Nagakute, Japan 5: Nagoya University Hospital, Nagoya, Japan

第 61 回米国血液学会 2019 年 12 月 米国/オランダ

神経内科

外転神経障害および三叉神経障害を呈した顆粒球肉腫の一例

平野聡子, 渡邊はづき, 後藤洋二, 新家裕朗¹, 佐藤貴彦¹

1: 血液内科

日本神経学会東海北陸地方会 2019 年 3 月 名古屋市

多発性単神経炎、多発性脳梗塞を呈した ANCA 関連血管炎の一部検例

渡邊はづき, 後藤洋二, 安藤孝志¹, 吉田真里¹

1: 愛知医科大学加齢医科学研究所

第 60 回日本神経病理学会 2019 年 7 月 名古屋市

肺 pleomorphic carcinoma による傍腫瘍性脳炎の 1 剖検例

安藤孝志^{1,2}, 後藤洋二, 真野和夫, 野村史郎³, 倉重真沙子⁴, 伊藤雅文⁴, 三室マヤ², 岩崎靖², 勝野雅央¹, 吉田真理²

1: 名古屋大学神経内科 2: 愛知医科大学加齢医科学研究所 3: 呼吸器内科 4: 病理部

第 60 回日本神経病理学会総会学術研究会 2019 年 7 月 名古屋市

健診者における ABI 判定と問診および健診検査データとの関係(仮)

倉田貴規¹, 渡邊保子², 石川紫都², 荒木綾子³, 筒井礼子³, 柴田千江美⁴, 藤本美千子⁴, 真野和夫, 加藤秀樹¹, 尾崎信暁¹

1: 検査部 2: 健診部 3: 看護部 4: 業務部

第 60 回日本人間ドック学会学術大会 2019 年 7 月 岡山市

認知症ケアチームによる医師指示変更への取り組み報告

岡田朋子¹, 鈴木小央里², 榎本伸一³, 後藤洋二⁴

椎骨動脈解離による Opalski 症候群の 1 例

小森祥太, 高阪勇輔, 平野聡子, 本田大祐, 渡辺はづき, 馬淵直紀, 後藤洋二, 真野和夫
第 155 回日本神経学会東海北陸地方会 2019 年 10 月 金沢市

循環器内科

CPC〜何が起きていたのか? 最終病理診断からのメッセージ

肺野病変、多発リンパ節腫脹、肺高血圧を伴い呼吸不全で死亡した 1 例

吉富淳¹, 春田純一², 清水真也³, 足立史郎³, 後藤康洋⁴, 伊藤茂樹⁵, 嶋野祐之⁶, 長瀬通隆⁶, 伊藤雅文⁷, 伊藤藍⁷

1:静岡市立清水病院呼吸器内科 2:消化器内科 3:名古屋大学肺高血圧寄附講座 4:藤田医科大学呼吸器内科 5:放射線診断科 6:佐久医療センター腫瘍内科 7:病理部
第 116 回日本内科学会講演会 2019 年 4 月 名古屋市

高電圧電撃症に対し V VA-ECMO・CHDF を行い救命した 1 例

瀧本さち¹, 開正宏¹, 清水真也², 都築通孝², 花木芳洋³, 神谷春雄

1:臨床工学技術課 2:集中治療部 3:救命救急センター

日本集中治療医学会第 3 回東海北陸支部学術大会 2019 年 7 月 静岡県浜松市

重症大動脈弁狭窄症及び冠動脈疾患を有する患者に、経カテーテル大動脈弁置換術及び心拍動下冠動脈バイパス術を選択した 1 例

近藤喜代太, 柴田義久, 松井綾香, 福島大史, 平松武宏, 久保田喜秋, 柴田陽平, 森下佳洋, 宮田紳治朗, 清水真也, 嶋野祐之, 澤木完成¹, 伊藤敏明¹, 神谷春雄

1:心臓血管外科

日本心血管インターベンション治療学会 2019 年 9 月 名古屋市

IMPELLA 併用 VA-ECMO の維持と離脱に VVA の Y 字還流による VVAE-CMO が有用であった一例

清水真也, 柴田義久, 松井綾香, 福島大史, 平松武宏, 近藤喜代太, 久保田喜秋, 柴田陽平, 森下佳洋, 宮田紳治朗, 嶋野祐之, 澤木完成¹, 伊藤敏明¹, 神谷春雄

1:心臓血管外科

第 28 回日本心血管インターベンション治療学会 2019 年 9 月 名古屋市

Trouble bailout への GuideLiner の活用; IVUS stuck と balloon deflate 不良への使用経験

黒田真之, 柴田義久, 福島大史, 平松武宏, 久保田喜秋, 柴田陽平, 森下佳洋, 宮田紳治朗, 清水真也, 嶋野祐之, 神谷春雄

第 42 回日本心血管インターベンション治療学会東海北陸地方会 2019 年 10 月 金沢市

慢性閉塞性動脈硬化症合併ショック症例に対して IMPELLA を使用した一例

松井綾香, 柴田義久, 福島大史, 平松武宏, 久保田喜秋, 柴田陽平, 森下佳洋, 宮田紳治朗, 清水真也, 嶋野祐之, 神谷春雄

第 42 回日本心血管インターベンション治療学会東海北陸地方会 2019 年 10 月 金沢市

診断に難渋した収縮性心膜炎の一例

近藤喜代太, 柴田義久, 松井綾香, 福島大史, 平松武宏, 久保田喜秋, 柴田陽平, 森下佳洋, 宮田紳治朗, 清水真也, 嶋野祐之, 神谷春雄

日本循環器学会第 154 回・第 139 回北陸合同地方会 2019 年 10 月 金沢市

肺静脈隔離後に肺静脈内の伝導興奮を Advisor HD Grid™ にて描出し得た持続性心房細動の一例

柳沼莉絵¹, 宮田紳治朗, 嶋野祐之, 柴田義久

1:検査部

カテーテルアブレーション関連秋季大会 2019 2019 年 11 月 横浜市

通常型心房粗動の心電図波形を示したか指針術後 atrial dual loop reentrant tachycardia の一例

平松武宏, 柳沼莉絵¹, 嶋野祐之, 森下佳洋, 宮田紳治朗, 柴田義久

1:検査部

カテーテルアブレーション関連秋季大会 2019 2019 年 11 月 横浜市

左室自由壁破裂術後の重症心不全患者に対する心臓リハビリが運動耐容能を改善し、再入院を予防した一例

藍澤洋介¹, 西川大樹¹, 松原修¹, 武藤健人¹, 長谷部光紀¹, 早川勝¹, 清水真也², 神谷春雄², 山田純夫³

1:リハビリテーション科部 2:循環器内科 3:名古屋大学大学院医学系研究科

日本心臓リハビリテーション学会第 5 回東海支部地方会 2019 年 11 月 岐阜市

呼吸器内科

妊娠中に診断された全身多発転移を伴う陽性肺癌の一例

後藤希, 中瀬敦, 稲垣雅康, 谷本光希, 町井春花, 横山佑衣子, 佐野未来, 高納崇, 青山大輔, 横山俊彦, 野村史郎

第 133 回日本結核病学会東海地方学会、第 115 回日本呼吸器学会東海地方学会、第 18 回日本サルコイドーシス/肉下種性疾患学会中部支部会 2019 年 6 月 名古屋市

癌関連網膜症を契機に発見された肺小細胞癌の 1 例

中瀬敦, 後藤希, 稲垣雅康, 谷本光希, 横山佑衣子, 町井春花, 佐野未来, 高納崇, 青山大輔, 横山俊彦, 野村史郎

第 133 回日本結核病学会東海地方学会、第 115 回日本呼吸器学会東海地方学会、第 18 回日本サルコイドーシス/肉下種性疾患学会中部支部会 2019 年 6 月 名古屋市

DDH 法にて *Mycobacterium xenopi* と同定された肺非結核性抗酸菌症の 1 例

町井春花, 後藤希, 中瀬敦, 田中麻里, 谷本光希, 横山佑衣子, 佐野未来, 高納崇, 青山大輔, 横山俊彦, 野村史郎

第 133 回日本結核病学会東海地方学会、第 115 回日本呼吸器学会東海地方学会、第 18 回日本サルコイドーシス/肉下種性疾患学会中部支部会 2019 年 6 月 名古屋市

パネルディスカッション症例4

稲垣雅康

第 57 回日本呼吸器内視鏡学会中部支部会 2019 年 6 月 名古屋市

肺 pleomorphic carcinoma による傍腫瘍性脳炎の 1 剖検例

安藤孝志^{1,2}, 後藤洋二³, 真野和夫³, 野村史郎, 倉重真沙子⁴, 伊藤雅文⁴, 三室マヤ², 岩崎靖², 勝野雅央¹, 吉田眞理²

1:名古屋大学神経内科 2:愛知医科大学加齢医学研究所 3:神経内科 4:病理部

第 60 回日本神経病理学会総会学術研究会 2019 年 7 月 名古屋市

ピーナッツの誤嚥により異物性炎症性ポリープを呈した一例

谷本光希, 野村史郎, 横山俊彦, 青山大輔, 高納崇, 篠塚怜衣, 佐野未来, 横山佑衣子, 町井春花, 田中麻里, 稲垣雅康, 渡辺遇

第 42 回日本呼吸器内視鏡学会学術集会 2019 年 7 月 東京都文京区

当院で気管支鏡検査施行後に肺炎を合併した 12 例の検討

町井春花, 稲垣雅康, 田中麻里, 谷本光希, 横山佑衣子, 佐野未来, 高納崇, 青山大輔, 横山俊彦, 野村史郎

第 42 回日本呼吸器内視鏡学会学術集会 2019 年 7 月 東京都文京区

レジメン別投与管理者表の作成・運用と評価について

榎原秀之¹, 大路小千代², 榎原朋恵¹, 天野真由美², 濱嶋なぎさ², 中野祐往³, 野村史郎, 黒野康正¹

1:薬剤部 2:看護部 3:化学療法内科

第 17 回日本臨床腫瘍学会学術集会 2019 年 7 月 京都市

アスペルギルス症の合併が疑われた肺血管肉腫の剖検例

都島悠祐, 後藤希, 中瀬敦, 稲垣雅康, 田中麻里, 谷本充希, 町井春花, 横山佑衣子, 高納崇, 青山大輔, 横山俊彦, 野村史郎, 森正一¹

1:呼吸器外科

第 134 回日本結核病学会東海地方学会、第 116 回日本呼吸器学会東海地方学会、第 19 回日本サルコイドーシス/肉下種性疾患学会中部支部会 2019 年 11 月 大垣市

消化器内科

経腸栄養による下痢に対してグアーガム分解物投与が有効であった一例

伴野広幸¹, 榎原秀之², 小川恵³, 清田篤志⁴, 春田純一⁵

1:栄養課 2:薬剤部 3:看護部 4:内分泌内科 5:消化器内科

第 34 回日本静脈経腸栄養学会学術集会 2019 年 2 月 東京都

CPC～何が起きていたのか？ 最終病理診断からのメッセージ

肺野病変、多発リンパ節腫脹、肺高血圧を伴い呼吸不全で死亡した 1 例

吉富淳¹, 春田純一, 清水真也², 足立史郎³, 後藤康洋⁴, 伊藤茂樹⁵, 嶋野祐之², 長瀬通隆⁶, 伊藤雅文⁷, 伊藤藍⁷

1:静岡市立清水病院呼吸器内科 2:循環器内科 3:名古屋大学肺高血圧寄附講座 4:藤田医科大学呼吸器内科 5:放射線診断科 6:佐久医療センター腫瘍内科 7:病理部

第 116 回日本内科学会講演会 2019 年 4 月 名古屋市

当院の潰瘍性大腸炎における Golimumab 使用例の検討

高野宏平, 藤吉俊尚, 山口丈夫, 土居崎正雄, 鷺見肇, 大橋彩子, 青井広典, 河村達哉, 南喜之, 八田勇輔, 上田遼太, 松本悠平, 春田純一

第 105 回日本消化器病学会総会 2019 年 5 月 金沢市

当院における肝門部領域悪性胆道狭窄に対する Side-by-side 法によるドレナージ術の検討

鷺見肇, 三宅秀夫¹, 永井英雅¹, 吉岡裕一郎¹

1:一般消化器外科

第 55 回日本胆道学会学術集会 2019 年 10 月 名古屋市

高齢者の薬物療法(司会)

春田純一

第 28 回東海支部教育セミナー 2019 年 10 月 岐阜市

当院の膀胱 TS1 症例の特徴

高野宏平, 鷺見肇, 山口丈夫, 土居崎正雄, 藤吉俊尚, 春田純一

第 27 回日本消化器病関連学会週間(JDDW2019 KOBE) 2019 年 11 月 神戸市

精神科

精神鑑定の理論と実際—精神鑑定における心理審査の意義

舟橋龍秀

愛知県臨床心理士会司法領域部会研修会 2019 年 2 月 2019

小児病棟における小児がんの子どもと母への支援—ハイリスクな親子を病棟全体で支える—

丹羽早智子

日本心理臨床学会第 38 回大会 2019 年 6 月 横浜市

認知症高齢者にどう対応するか

舟橋龍秀

愛知県老人保健施設協会相談部会研修会 2019年8月 名古屋市

認知症ケアチームによる医師指示変更への取り組み報告

岡田朋子¹, 鈴木小央里², 榎本伸一³, 後藤洋二⁴

1:看護部 2:精神科 3:医療社会事業課 4:神経内科

第55回日本赤十字社医学会総会 2019年10月 広島市

小児科・小児保健科

ALL 治療中に下肢麻痺および膀胱直腸障害を呈した一例

松本一希, 朱逸清, 前村遼, 大萱俊介, 竹内智哉, 坂口大俊, 吉田奈央, 濱麻人

第78回東海小児血液懇話会 2019年1月 名古屋市

小児再生不良性貧血における造血細胞移植

吉田奈央

第21回沖縄SCT懇話会 2019年2月 沖縄市

Clinical impact of extramedullary disease on allogeneic hematopoietic cell transplantation in pediatric acute myeloid leukemia: a nationwide retrospective study

Sakaguchi H¹, Miyamura T², Tomizawa D³, Taga T⁴, Ishida H⁵, Koh K⁶, Goto H⁷, Yoshida N¹, Sato M⁸, Noguchi M⁹, Hara J¹⁰, Inoue M⁸, Hashii Y², Atsuta Y¹¹, On behalf of the Pediatric Acute Myeloid Leukemia Working Group of Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation

1: Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 2: Department of Pediatrics, Osaka University Graduate School of Medicine, Suita, Japan 3: Children's Cancer Center, national Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan 4: Department of Pediatrics, Shiga University of Medical Science, Otsu, Japan 5: Department of Pediatrics, Kyoto City Hospital, Kyoto, Japan 6: Department of Hematology/Oncology, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan 7: Division of Hematology/Oncology, Kanagawa Children's Medical Center, Yokohama, Japan 8: Department of Hematology/Oncology, Osaka Women's and Children's Hospital, Izumi, Japan 9: Department of Pediatrics, National Kyushu Cancer Center, Fukuoka, Japan 10: Department of Pediatric Hematology/Oncology, Osaka City General Hospital, Osaka, Japan 11: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Japan

Transplantation & Cellular therapy meetings 2019年2月 テキサス

小児再生不良性貧血 Up to date

吉田奈央

第34回クリニカル・ヘマトオンコロジーセミナー 2019年2月 北九州市

胸膜播種をきたした神経芽腫の1例

前村遼, 佐治木大知, 坂口大俊, 吉田奈央, 濱麻人

第75回東海小児がん研究会 2019年2月 名古屋市

小児造血細胞移植後長期フォローアップ外来の有用性

土居崎小夜子, 松本一希, 朱逸清, 前村遼, 西門優一, 坂口大俊, 吉田奈央, 波多野寿¹, 安藤智子², 後藤康友³, 服部良平⁴, 濱麻人

1:脳神経外科 2:産婦人科 3:乳腺内分泌外科 4:泌尿器科

第275回日本小児科学会東海地方会 2019年2月 名古屋市

Hematopoietic Stem Cell Transplantation with Sequential Conditioning for Children with Relapsed/Refractory Acute Leukemia

Yoshida N, Matsumoto K, Yamashita D, Zhu Y, Sajiki D, Maemura R, Sakaguchi H, Hama A

45th Annual Meeting of the European Society for Blood and Marrow Transplantation 2019年3月 ドイツ

骨髄バンクコーディネーターとHCTCの協働へ向けた取り組み

武田みずほ¹, 林知美², 牧野瀬理恵³, 濱麻人², 小澤幸泰¹, 宮村耕一¹

1:血液内科 2:小児科 3:公益財団法人日本骨髄バンク中部地区事務局

第41回日本造血細胞移植学会総会 2019年3月 大阪市

当科における髄外病変を有す小児急性白血病に対する同種造血細胞移植の成績

坂口大俊, 山下大紀, 佐治木大知, 前村遼, 山森彩子, 吉田奈央, 濱麻人

第41回日本造血細胞移植学会総会 2019年3月 大阪市

小児における同種造血細胞移植後急性膵炎

Acute pancreatitis following allogeneic hematopoietic cell transplantation in children

佐治木大知, 山下大紀, 前村遼, 山森彩子, 坂口大俊, 吉田奈央, 濱麻人

第41回日本造血細胞移植学会総会 2019年3月 大阪市

小児期の造血細胞移植後に二次がんを発症した急性リンパ性白血病(ALL)の3例

山下大紀, 佐治木大知, 前村遼, 山森彩子, 坂口大俊, 吉田奈央, 濱麻人

第41回日本造血細胞移植学会総会 2019年3月 大阪市

再発治療中に肺ムコール症を合併した急性骨髄性白血病の一例

朱逸清, 松本一希, 前村遼, 坂口大俊, 吉田奈央, 濱麻人

東海小児移植研究会 2019年3月 名古屋市

母体抗SS-A抗体による先天性完全房室ブロックと房室副伝導路を合併し房室回帰性頻拍を呈した乳児の一例

三井さやか, 福見大地, 大島康徳

第127回東海小児循環器談話会 2019年4月 名古屋市

NRNJ10 年間の解析による極低出生体重児における敗血症の頻度と関連因子

大城誠, 中西秀彦¹, 楠田聡²

1: 北里大学医学部小児科 2: 杏林大学医学部小児科

第 122 回日本小児科学会学術集会 2019 年 4 月 金沢市

川崎病不全型くすぶり症例について

福見大地

第 39 回東海川崎病研究会 2019 年 5 月 名古屋市

当院における川崎病くすぶり症例の検討

松本一希, 福見大地, 三井さやか, 大島康徳, 朱逸清

第 39 回東海川崎病研究会 2019 年 5 月 名古屋市

フィラデルフィア染色体陽性 B リンパ芽球性リンパ腫の 1 例

前村遼, 佐治木大知, 坂口大俊, 吉田奈央, 濱麻人

第 28 回 JACLS 例会 2019 年 5 月 大阪市

当院 NICU における過去 10 年間の医療的ケア児の現状

安田彩子, 間宮野里花, 落合加奈代, 濱崎咲也子, 藤城尚純, 田中亮, 中山淳, 大城誠, 鬼頭修

第 276 回日本小児科学会東海地方会 2019 年 6 月 名古屋市

JMML 治療 overview

吉田奈央

第 24 回小児 MDS 治療研究会 2019 年 6 月 名古屋市

Thiotepa を用いた高リスク髄芽腫に対する自家末梢血幹細胞移植併用大量化学療法の治療成績

佐治木大知, 尾関翔子, 前村遼, 坂口大俊, 吉田奈央, 波多野寿¹, 濱麻人

1: 脳神経外科

第 17 回東海小児脳腫瘍研究会 2019 年 6 月 名古屋市

HLA 半合致血縁者間骨髄移植後に侵襲性肺炎球菌感染症を発症した MDS/MPD の 1 例

佐治木大知, 前村遼, 坂口大俊, 吉田奈央, 濱麻人

第 8 回日本血液学会東海地方会 2019 年 6 月 名古屋市

t(9;17)染色体異常を有した小児 T リンパ芽球性リンパ腫の 1 例

A Case of pediatric T-cell Lymphoblastic Lymphoma with t(9;17) chromosomal abnormality

尾関翔子, 佐治木大知, 前村遼, 坂口大俊, 吉田奈央, 濱麻人

第 79 回東海小児血液懇話会 2019 年 6 月 名古屋市

母体抗 SS-A 抗体による先天性完全房室ブロックと房室副伝導路を合併し房室回帰性頻拍を呈した乳児の 1 例

三井さやか, 福見大地, 大島康徳

第 55 回日本小児循環器学会総会・学術集会 2019 年 7 月 札幌市

心室中隔欠損を合併している乳児における左室流入血流速波形と僧帽弁輪運動速波形の変化の検討

三井さやか, 福見大地, 大島康徳

第 55 回日本小児循環器学会総会・学術集会 2019 年 7 月 札幌市

MELAS (mitochondrial myopathy, encephalopathy, lactic acidosis, and stroke-like episodes) 患者に対するタウリン療法の有効性

大萱俊介, 竹内智哉

第 51 回日本小児神経学会東海地方会 2019 年 7 月 名古屋市

Conditioning regimen for allogeneic bone marrow transplantation in pediatric aplastic anemia: fludarabine/melphalan vs fludarabine/cyclophosphamide

Yoshida N

2019 KAAWP Summer Symposium & International Workshop 2019 年 7 月 ソウル

著明なるいぼで発見された鞍上部腫瘍による間脳症候群の 1 例

松本一希, 羽田野裕, 佐治木大知, 前村遼, 西門優一, 坂口大俊, 吉田奈央, 濱麻人, 波多野寿¹

1: 脳神経外科

第 55 回中部日本小児科学会 2019 年 8 月 富山市

AT/RT を同胞内発症し Rhabdoid tumor predisposition syndrome と診断した 1 例

佐治木大知, 尾関翔子, 山下大紀, 前村遼, 坂口大俊, 吉田奈央, 山崎夏維¹, 波多野寿², 濱麻人

1: 大阪市立総合医療センター 2: 脳神経外科

第 76 回日本血液学会東海地方会 2019 年 9 月 名古屋市

Clinical and genetic features of Philadelphia chromosome-positive B-lymphoma

Sakaguchi H, Matsumoto K, Ozeki S, Yamashita S, Yamashita D, Zhu Y, Sajiki D, Maemura R, Yoshida N, Ito T¹, Hama A

1: Department of Pediatrics, Toyohashi Municipal Hospital, Toyohashi, Japan

第 81 回日本血液学会学術集会 2019 年 10 月 東京都

Morphological characteristics of bone marrow in children with post-hepatitis bone marrow failure

Hama A¹, Manabe A², Hasegawa D³, Nozawa K⁴, Narita A⁵, Muramatsu H⁵, Takahashi Y⁵, Watanabe K⁶, Ohara A⁷, Ito M⁸, Kojima S⁵

1: Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital 2: Department of Pediatrics, Hokkaido University Graduate School of Medicine 3: Department of Pediatrics, St. Luke's International Hospital 4: Department of Laboratory Medicine, St. Luke's International Hospital 5: Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine 6: Department of Hematology and Oncology, Shizuoka Children's Hospital 7: Department of Pediatrics, Toho University School of Medicine 8: Department of Pathology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital

第81回日本血液学会学術集会 2019年10月 東京都

ドナーリンパ球輸注後に重症慢性GVHDを発症した急性リンパ性白血病の一例

羽田野裕, 佐治木大知, 前村遼, 坂口大俊, 吉田奈央, 濱麻人

第61回東海小児造血細胞移植研究会 2019年11月 名古屋市

プレドニゾン(PSL)併用療法中に化膿性頸部リンパ節炎を合併し、菌血症に至った川崎病の1例

朱逸清, 松本一希, 大島康徳, 三井さやか, 福見大地, 土井康平¹

1:耳鼻咽喉科

第277回日本小児科学会東海地方会 2019年11月 岐阜市

超早産児の低ガンマグロブリン血症に対する免疫グロブリン投与の後方視的検討

間宮野里花, 藤城尚純, 落合加奈代, 濱崎咲也子, 田中亮, 中山淳, 安田彩子, 鬼頭修, 大城誠

第28回東海新生児研究会 2019年11月 名古屋市

超早産児における急性期経皮的動脈血酸素飽和度の分布と暦3歳時神経発達予後の関連性

大城誠, 間宮野里花, 藤城尚純, 落合加奈代, 濱崎咲也子, 田中亮, 中山淳, 安田彩子, 鬼頭修

第64回日本新生児成育医学会 2019年11月 鹿児島市

小児後天性造血不全症に対する同種骨髄移植の至適前処置法の検討:FLU/ MEL vs. FLU/CY

Conditioning regimen for allogeneic bone marrow transplantation in children with acquired bone marrow failure: fludarabine/ melphalan vs. fludarabine/ cyclophosphamide

Yoshida N¹, Takahashi Y², Yabe H³, Kobayashi R⁴, Watanabe K⁵, Kudo K⁶, Yabe M³, Miyamura T⁷, Koh K⁸, Kawaguchi H⁹, Goto H¹⁰, Fujita N¹¹, Hara J¹², Okamoto Y¹³, Kato K¹⁴, Inoue M¹⁵, Suzuki R¹⁶, Atsuta Y^{17,18}, Kojima S²

1: Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan 2: Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 3: Department of Innovative Medical Science, Tokai University School of Medicine, Isehara, Japan 4: Department of Pediatrics, Sapporo Hokuyu Hospital, Sapporo, Japan 5: Department of Hematology and Oncology, Shizuoka Children's Hospital, Shizuoka, Japan 6: Department of Pediatrics, Fujita Health University School of Medicine, Toyoake, Japan 7: Department of Pediatrics, Osaka University Graduate School of Medicine, Osaka, Japan 8: Department of Hematology/ Oncology, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan 9: Department of Pediatrics, Hiroshima University Graduate School of Biomedical Sciences, Hiroshima, Japan 10: Division of Hematology/ Oncology, Kanagawa Children's Medical Center, Yokohama, Japan 11: Department of Pediatrics, Hiroshima Red Cross Hospital and Atomic-bomb Survivors Hospital, Hiroshima, Japan 12: Department of Pediatric Hematology/Oncology, Osaka City General Hospital, Osaka, Japan 13: Department of Pediatrics, Kagoshima University Hospital, Kagoshima, Japan 14: Central Cord Blood Bank, Seto, Japan 15: Department of Hematology/Oncology, Osaka Women's and Children's Hospital, Izumi, Japan 16: Department of HSCT Data Management & Biostatistics, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 17: Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation, Nagoya, Japan 18: Department of Healthcare Administration, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan

第61回日本小児血液・がん学会学術集会 2019年11月 広島市

高リスク神経芽腫の長期予後

Long term outcomes of children with high-risk neuroblastoma

坂口大俊, 佐治木大知, 前村遼, 千馬耕亮¹, 村瀬成彦¹, 西門優一, 渥美愛, 土居崎小夜子, 吉田奈央, 松本公一², 濱麻人

1:小児外科 2:国立成育医療研究センター

第61回日本小児血液・がん学会学術集会 2019年11月 広島市

急性リンパ性白血病の大量メソトレキサート療法後に発症した急性脊髄炎

Acute myelitis that developed in a pediatric patient with acute lymphoblastic leukemia after high-dose methotrexate therapy

松本一希, 山下大紀, 朱逸清, 佐治木大知, 前村遼, 坂口大俊, 吉田奈央, 濱麻人

第61回日本小児血液・がん学会学術集会 2019年11月 広島市

一過性骨髄異常増殖症を発症した非ダウン症の新生児例

Transient abnormal myelopoiesis in a neonate without Down syndrome

佐治木大知, 尾関翔子, 山下大紀, 前村遼, 濱崎咲也子, 坂口大俊, 吉田奈央, 濱麻人

第61回日本小児血液・がん学会学術集会 2019年11月 広島市

t(9;17)染色体異常を有した小児Tリンパ芽球性リンパ腫の一例

A Case of pediatric T-cell Lymphoblastic Lymphoma with t(9;17) chromosomal abnormality

尾関翔子, 佐治木大知, 前村遼, 坂口大俊, 吉田奈央, 濱麻人

第61回日本小児血液・がん学会学術集会 2019年11月 広島市

メルファランの薬物動態が小児の造血細胞移植成績に与える影響

Clinical impact of melphalan pharmacokinetics on the outcomes of children undergoing hematopoietic cell transplantation

Maemura R, Wakamatsu M¹, Matsumoto K², Sajiki D, Sakaguchi H, Yoshida N, Morita K², Hama A

1: Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan 2: Department of Clinical Pharmacokinetics, Faculty of Pharmaceutical Sciences, Doshisha Women's College of Liberal Arts, Kyoto, Japan

第61回日本小児血液・がん学会学術集会 2019年11月 広島市

Clinical and laboratory findings of atypical chronic myeloid leukemia and chronic myelomonocytic leukemia in Japanese children

Hama A¹, Ito M², Hasegawa D³, Nozawa K⁴, Muramatsu H⁵, Takahashi Y⁵, Watanabe K⁶, Ohara A⁷, Manabe A⁸, Kojima S⁵

1: Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital 2: Department of Pathology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital 3: Department of Pediatrics, St. Luke's International Hospital 4: Department of Laboratory Medicine, St. Luke's International Hospital 5: Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine 6: Department of Hematology and Oncology, Shizuoka Children's Hospital 7: Department of Pediatrics, Toho University School of Medicine 8: Department of Pediatrics, Hokkaido University Graduate School of Medicine

第 61 回日本小児血液・がん学会学術集会 2019 年 11 月 広島市

症例から学ぶ 小児血液・腫瘍領域の深在性真菌症

吉田奈央

第 5 回北海道小児深在性真菌症カンファレンス 2019 年 11 月 札幌市

一般消化器外科・乳腺内分泌外科・緩和ケア科

進行下部直腸癌に対する術前化学療法

吉岡裕一郎, 竹内英司, 三宅秀夫, 永井英雅, 湯浅典博, 宮田完志

第 90 回大腸癌研究会 2019 年 1 月 京都市

胃粘膜内癌と併存した胃リンパ管腫の 1 例

松下愛佳, 長尾拓哉, 湯浅典博, 竹内英司, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡裕一郎, 宮田完志

第 51 回愛知臨床外科学会 2019 年 2 月 名古屋市

急性虫垂炎で発症した虫垂 Goblet cell carcinoid の 1 例

中村光一, 鶴田成昭, 湯浅典博, 竹内英司, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡裕一郎, 水野宏論, 宮田完志

第 51 回愛知臨床外科学会 2019 年 2 月 名古屋市

胃切除後に低 Alb 血症が改善した、十二指腸に脱出する pT1 胃癌の一例

藤田愛子, 浅井真理子, 湯浅典博, 竹内英司, 後藤康友, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡裕一郎, 奥野正隆, 宮田完志

第 51 回愛知臨床外科学会 2019 年 2 月 名古屋市

De Garengeot hernia 5 例の臨床的検討

國澤太幹, 神原祐一, 湯浅典博, 竹内英司, 後藤康友, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡裕一郎, 浅井宗一郎, 宮田完志

第 51 回愛知臨床外科学会 2019 年 2 月 名古屋市

停留精巣を合併した鼠径ヘルニアの 1 例

杉浦孝太, 湯浅典博, 竹内英司, 後藤康友, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡裕一郎, 浅井宗一郎, 宮田完志

第 51 回愛知臨床外科学会 2019 年 2 月 名古屋市

小児造血細胞移植後長期フォローアップ外来の有用性

土居崎小夜子¹, 松本一希¹, 朱逸清¹, 前村遼¹, 西門優一¹, 坂口大俊¹, 吉田奈央¹, 波多野寿², 安藤智子³, 後藤康友, 服部良平⁴, 濱麻人¹

1:小児科 2:脳神経外科 3:産婦人科 4:泌尿器科

第 275 回日本小児科学会東海地方会 2019 年 2 月 名古屋市

Gastritis cystica profunda を併存した胃癌切除例 10 例の臨床病理学的検討

水野宏論, 湯浅典博, 竹内英司, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡裕一郎, 宮田完志

第 91 回日本胃癌学会総会 2019 年 3 月 沼津市

術前血中 CA19-9 は胃癌根治切除例の長期予後を予測する

神原祐一, 湯浅典博, 竹内英司, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡裕一郎, 宮田完志

第 91 回日本胃癌学会総会 2019 年 3 月 沼津市

急性虫垂炎手術症例の重症度・negative appendectomy rate の経時的変化の検討

杉浦孝太, 湯浅典博, 竹内英司, 後藤康友, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡裕一郎, 浅井宗一郎, 宮田完志

第 55 回日本腹部救急医学会総会 2019 年 3 月 名古屋市

腹部超音波検査で術前診断しえた虫垂憩室炎の 2 例

中村侑実, 杉浦孝太, 湯浅典博, 竹内英司, 後藤康友, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡雄一郎, 浅井宗一郎

第 297 回東海外科学会総会 2019 年 4 月 名古屋市

衝突癌が示唆された同時性三多発胃癌の 1 例

佐井裕紀, 浅井宗一郎, 竹内英司, 後藤康友, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡裕一郎, 湯浅典博

第 297 回東海外科学会総会 2019 年 4 月 名古屋市

術前 DCF 療法により pCR が得られた進行食道癌の 1 例

大河内建, 永井英雅, 湯浅典博, 竹内英司, 後藤康友, 三宅秀夫, 吉岡裕一郎, 浅井宗一郎, 宮田完志

第 297 回東海外科学会総会 2019 年 4 月 名古屋市

幽門側胃切除、Billroth I 法再建後の吻合部に発生した残胃早期癌の 1 例

岡本遼太郎, 神原祐一, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡裕一郎, 浅井宗一郎, 湯浅典博

第 297 回東海外科学会総会 2019 年 4 月 名古屋市

術前血中 CEA, CA19-9 は StageII/III 大腸癌根治切除例の長期予後予測マーカーである

水野宏論, 湯浅典博, 竹内英司, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡裕一郎, 宮田完志

第 119 回日本外科学会定期学術集会 2019 年 4 月 大阪

最近 12 年間における急性虫垂炎手術症例の臨床病理学的変遷

杉浦孝太, 後藤康友, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡裕一郎, 浅井宗一郎, 湯浅典博

第 119 回日本外科学会定期学術集会 2019 年 4 月 大阪

褐色細胞腫の切除 9 年後に診断された肝転移の 1 例

太田尚正, 永井英雅, 湯浅典博, 竹内英司, 後藤康友, 三宅秀夫, 吉岡裕一郎, 宮田完志

第 119 回日本外科学会定期学術集会 2019 年 4 月 大阪

終末期消化器悪性腫瘍における 2 週間の予後を予測する血液検査データの検討

永井英雅, 河合奈津子, 湯浅典博

第 119 回日本外科学会定期学術集会 2019 年 4 月 大阪

水疱性類天疱瘡による扁平上皮嚢胞と食道癌が合併した 1 例

吉岡裕一郎, 三宅秀夫, 湯浅典博, 永井英雅, 浅井宗一郎, 長尾拓哉, 神原祐一, 深田浩志, 水野宏論, 鶴田成昭, 杉浦孝太

第 105 回日本消化器病学会総会 2019 年 5 月 金沢市

鼠径部腫瘍に対する超音波検査の役割

杉浦孝太, 湯浅典博, 竹内英司, 後藤康友, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡裕一郎, 柴田耕治, 浅井宗一郎, 神原祐一, 浅井真理子, 水野宏論, 鶴田成昭, 今瀧裕允

第 17 回日本ヘルニア学会 2019 年 5 月 四日市

長期経過中に転移巣で神経内分泌細胞癌に転化した表在 Barrett 食道腺癌の 1 例

浅井宗一郎, 湯浅典博, 竹内英司, 後藤康友, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡裕一郎, 長尾拓哉, 神原祐一, 浅井真理子, 深田浩志, 水野宏論, 鶴田成昭, 杉浦孝太, 宮田完志

第 73 回日本食道学会学術集会 2019 年 6 月 福岡市

食道神経内分泌癌の 1 例

吉岡裕一郎, 湯浅典博, 三宅秀夫, 永井英雅, 浅井宗一郎, 長尾拓哉, 神原祐一, 深田浩志, 水野宏論, 鶴田成昭, 杉浦孝太

第 44 回日本外科系連合学会学術集会 2019 年 6 月 金沢市

緩和的胃空腸吻合術の短期治療成績

杉浦孝太, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡裕一郎, 湯浅典博

第 24 回日本緩和医療学会学術大会 2019 年 6 月 横浜市

興味ある画像所見を呈した肝内胆管癌の 1 例

伊藤茂樹¹, 神谷紗季¹, 富家未来¹, 河合雄一¹, 神原祐一², 吉岡裕一郎², 小出知美³, 藤野雅彦⁴

1:放射線診断科 2:一般・消化器外科 3:病理部 4:細胞診分子病理診断部

第 33 回日本腹部放射線学会 2019 年 6 月 下関市

終末期婦人科系悪性腫瘍患者の 10 日間の予後を予測する血液検査データ

大西主真¹, 河合奈津子, 水野公雄¹, 湯浅典博

1:産婦人科

第 24 回日本緩和医療学会学術大会 2019 年 6 月 横浜市

穿孔性虫垂炎を契機に診断された虫垂癌の 1 例

今瀧裕允, 神原祐一, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡裕一郎, 柴田耕治, 浅井宗一郎, 湯浅典博

第 52 回愛知臨床外科学会 2019 年 7 月 名古屋市

幽門狭窄様所見を伴った胃腺腫の 1 例

三澤尚史, 吉岡裕一郎, 三宅秀夫, 永井英雅, 柴田耕治, 浅井宗一郎, 湯浅典博

第 52 回愛知臨床外科学会 2019 年 7 月 名古屋市

同時性 3 多発胃癌の 2 例

仲谷佐奈子, 神原祐一, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡裕一郎, 柴田耕治, 浅井宗一郎, 湯浅典博

第 52 回愛知臨床外科学会 2019 年 7 月 名古屋市

薬液滴下不良を来した中心静脈ポートの 2 例

水谷謙介, 鶴田成昭, 後藤康友, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡裕一郎, 浅井宗一郎, 湯浅典博

第 52 回愛知臨床外科学会 2019 年 7 月 名古屋市

長期生存している乳癌胃転移の 1 例

杉浦孝太, 田中寛, 後藤康友, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡裕一郎, 柴田耕治, 浅井宗一郎

第 74 回日本消化器外科学会総会 2019 年 7 月 東京

胃癌術後 CapeOX 療法中に重篤な副作用を呈した DPD 活性低下症の 1 例

水野宏論, 三宅秀夫, 永井英雅, 吉岡裕一郎, 柴田耕治, 浅井宗一郎, 湯浅典博

第 298 回東海外科学会総会 2019 年 10 月 岐阜

卵巣癌術後に発生したデスマイド腫瘍の 1 例

太田尚正,吉岡裕一郎,後藤康友,三宅秀夫,永井英雅,柴田耕治,浅井宗一郎,湯浅典博
第 298 回東海外科学会総会 2019 年 10 月 岐阜

癒着性腸閉塞と術前鑑別困難であった小腸癌の 1 例
黒川寛,水野宏論,三宅秀夫,永井英雅,吉岡裕一郎,浅井宗一郎,湯浅典博
第 298 回東海外科学会総会 2019 年 10 月 岐阜

Meckel 憩室による絞扼性腸閉塞の 1 例
池田幸陽,神原祐一,三宅秀夫,永井英雅,吉岡裕一郎,柴田耕治,浅井宗一郎,湯浅典博
第 298 回東海外科学会総会 2019 年 10 月 岐阜

de Garengeot ヘルニア 6 例の臨床的検討
鶴田成昭,三宅秀夫,永井英雅,吉岡裕一郎,柴田耕治,浅井宗一郎,神原祐一,湯浅典博
第 55 回日本赤十字社医学会総会 2019 年 10 月 広島市

遠位胆管原発神経内分泌癌の 1 例
伊藤理樹,永井英雅,三宅秀夫,吉岡裕一郎,柴田耕治,浅井宗一郎,湯浅典博
第 55 回日本赤十字社医学会総会 2019 年 10 月 広島市

多発性過形成ポリープ・胃腺腫に合併した広範囲 Ila 集簇型胃癌の 1 例
田中梨紗子,吉岡裕一郎,三宅秀夫,永井英雅,柴田耕治,浅井宗一郎,湯浅典博
第 55 回日本赤十字社医学会総会 2019 年 10 月 広島市

血清 CA19-9 は Stage III 胃癌の予後予測因子である
湯浅典博,神原祐一,三宅秀夫,永井英雅,吉岡裕一郎,柴田耕治,浅井宗一郎
第 55 回日本赤十字社医学会総会 2019 年 10 月 広島市

外科切除例における右側大腸癌の臨床病理学的特徴
深田浩志,湯浅典博,三宅秀夫,永井英雅,吉岡裕一郎
第 57 回日本癌治療学会学術集会 2019 年 10 月 福岡

当院における肝門部領域悪性胆道狭窄に対する Side-by-side 法によるドレナージ術の検討
鷺見肇¹,三宅秀夫,永井英雅,吉岡裕一郎
1:消化器内科
第 55 回日本胆道学会学術集会 2019 年 10 月 名古屋市

Late Complications Associated With Totally Implantable Venous Access Port Implantation Via The Internal Jugular Vein
Tsuruta S, Goto Y, Miyake H, Nagai H, Yoshioka Y, Yuasa N
The 31st World Congress of the International Association of Surgeons Gastroenterologists and Oncologists 2019 年 10 月 タイ

Chronological changes in appendiceal pathology among patients who underwent appendectomy for suspected acute appendicitis
Sugiura K, Miyake H, Nagai H, Yoshioka Y, Shibata K, Asai S, Yuasa N
The 31st World Congress of the International Association of Surgeons Gastroenterologists and Oncologists 2019 年 10 月 タイ

CA19-9 is a Significant Prognostic Marker of Patients with Stage III Gastric Cancer
Yuasa N, Kambara Y, Miyake H, Nagai H, Yoshioka Y
The 31st World Congress of the International Association of Surgeons Gastroenterologists and Oncologists 2019 年 10 月 タイ

当院の緩和ケア病棟の目指すべき方向～2018 年度診療報酬改定をうけて、看護師の視点から～
武藤直美¹,辻村優香²,平野美枝子¹,河合奈津子,湯浅典博
1:看護部 2:医療社会事業部
第 55 回日本赤十字社医学会総会 2019 年 10 月 広島市

誘因なく成人に発症した左横隔膜ヘルニアの 1 例
小出浩史,浅井宗一郎,三宅秀夫,永井英雅,吉岡裕一郎,柴田耕治,神原祐一,浅井真理子,水野宏論,鶴田成昭,杉浦孝太,湯浅典博
第 81 回日本臨床外科学会総会 2019 年 11 月 高知市

術前超音波診断しえた虫垂憩室炎の 2 例
中川祐希,三宅秀夫,永井英雅,吉岡裕一郎,柴田耕治,浅井宗一郎,湯浅典博
第 81 回日本臨床外科学会総会 2019 年 11 月 高知市

血行性小腸転移が疑われた胃癌の 1 例
川瀬祐,三宅秀夫,永井英雅,吉岡裕一郎,柴田耕治,浅井宗一郎,杉浦孝太,湯浅典博
第 81 回日本臨床外科学会総会 2019 年 11 月 高知市

Upside down stomach を呈する食道裂孔ヘルニアに胃癌を併存した 1 例
廣島正雄,浅井宗一郎,三宅秀夫,永井英雅,吉岡裕一郎,柴田耕治,湯浅典博
第 81 回日本臨床外科学会総会 2019 年 11 月 高知市

血管外科

中枢ネック屈曲例におけるAFX留置の工夫-Endurant 中枢カフまたはlimbとの組み合わせ
徳永晴策, 山本清人, 錦見尚道
第27回日本血管外科学会東海・北陸地方会 2019年3月 名古屋市

画像診断報告書確認不足防止に対する当院の取り組み
水野公雄¹, 錦見尚道

¹:産婦人科
第21回日本医療マネジメント学会学術総会 2019年7月 名古屋市

心臓血管外科

CABGトータルマネジメント

伊藤敏明

第49回日本心臓血管外科学会学術集会 2019年2月 岡山市

CABGトータルマネジメント

所正佳

第49回日本心臓血管外科学会学術集会 2019年2月 岡山市

小児病院循環器科と連携した思春期におけるMICS-ASD手術プログラムの確立
折居衛

第49回日本心臓血管外科学会学術集会 2019年2月 岡山市

MICS時の体外循環～臨床工学技士ができること～

蜂須賀章友¹, 伊藤敏明

¹:医療技術部
東北メド心外懇話会 2019年2月 東京都

MICSにおける再膨張性肺水腫の発生率に関する後方視的研究

田村高廣¹, 伊藤敏明, 所正佳, 柳澤淳次, 開正宏², 横田修一³, 西脇公俊¹

¹:名古屋大学医学部附属病院麻酔科 ²:臨床工学技術課 ³:麻酔科
日本集中治療医学会大会 2019年3月 京都市

左胸壁への牽引を利用した左回施枝領域の視野展開

尾関貴啓

第24回日本冠動脈外科学会学術集会 2019年7月 金沢市

左冠動脈領域に両側内胸動脈をいかに利用するか

伊藤敏明

第24回日本冠動脈外科学会学術集会 2019年7月 金沢市

重症大動脈弁狭窄症及び冠動脈疾患を有する患者に、経カテーテル大動脈弁置換術及び心拍動下冠動脈バイパス術を選択した1例

近藤喜代太¹, 柴田義久¹, 松井綾香¹, 福島大史¹, 平松武宏¹, 久保田喜秋¹, 柴田陽平¹, 森下佳洋¹, 宮田紳治朗¹, 清水真也¹, 嶋野祐之¹, 澤木完成, 伊藤敏明, 神谷春雄¹

¹:循環器内科
日本心血管インターベンション治療学会 2019年9月 名古屋市

IMPELLA併用VA-ECMOの維持と離脱にVVAのY字還流によるVVAE-CMOが有用であった一例

清水真也¹, 柴田義久¹, 松井綾香¹, 福島大史¹, 平松武宏¹, 近藤喜代太¹, 久保田喜秋¹, 柴田陽平¹, 森下佳洋¹, 宮田紳治朗¹, 嶋野祐之¹, 澤木完成, 伊藤敏明, 神谷春雄

¹:循環器内科
第28回日本心血管インターベンション治療学会 2019年9月 名古屋市

心室中隔穿孔に対する急性期手術 Entire septal patch 法

伊藤敏明

第72回日本胸部外科学会定期学術集会 2019年10月 京都市

成人の僧帽弁手術の基本方針

伊藤敏明

第72回日本胸部外科学会定期学術集会 2019年10月 京都市

How I image MICS AVR

伊藤敏明

第72回日本胸部外科学会定期学術集会 2019年10月 京都市

慢性B型大動脈解離に対するTEVARによる治療戦略

澤木完成

第72回日本胸部外科学会定期学術集会 2019年10月 京都市

無症候性重度MRに対する僧帽弁形成術前後の運動耐容能の検討

尾関貴啓

第 72 回日本胸部外科学会定期学術集会 2019 年 10 月 京都市

呼吸器外科

分娩前または後に胸腔鏡下肺切除を施行した妊娠中発症自然気胸の 3 例

市川靖久,川角佑太,福本紘一,内山美佳,森正一

第 36 回日本呼吸器外科学会学術集会 2019 年 5 月

部分肺静脈還流異常を伴った肺癌の 1 切除例

市川靖久,後藤まどか,川角佑太,福本紘一,内山美佳,森正一

第 115 回日本肺癌学会学術集会 2019 年 9 月

白血球治療中に生じた肺ムコール症に対しサルベージ手術を施行した 2 例

川角佑太,市川靖久,上野陽史,福本紘一,内山美佳,森正一

第 36 回日本呼吸器外科学会学術集会 2019 年 9 月 大阪市

肺癌に対するロボット支援下内視鏡手術の初期導入で判明した問題点

森正一,後藤まどか,高野貴弘,市川靖久,川角佑太,福本紘一,内山美佳

第 55 回日本赤十字社医学会総会 2019 年 10 月 広島市

同一肺葉に多発 pure GGN (AIS)を伴い part-solid nodule を呈した腺扁平上皮癌の一切除例

後藤まどか,高野貴弘,市川靖久,川角佑太,福本紘一,内山美佳,森正一

第 55 回日本赤十字社医学会総会 2019 年 10 月 広島市

白血球治療中に併発した肺真菌感染症に対してサルベージ手術を施行した 7 例の検討

福本紘一,後藤まどか,高野貴弘,市川靖久,川角佑太,内山美佳,森正一

第 72 回日本胸部外科学会定期学術集会 2019 年 10 月 京都市

右上縦隔郭清の実際

福本紘一,後藤まどか,高野貴弘,市川靖久,川角佑太,内山美佳,森正一

2019 Tokai Thoracic Academy 2019 年 11 月 名古屋市

アスペルギルス症の合併が疑われた肺血管肉腫の剖検例

都島悠祐¹,後藤希¹,中瀬敦¹,稲垣雅康¹,田中麻里¹,谷本充希¹,町井春花¹,横山佑衣子¹,高納崇¹,青山大輔¹,横山俊彦¹,野村史郎¹,森正一

¹:呼吸器内科

第 134 回日本結核病学会東海地方学会、第 116 回日本呼吸器学会東海地方学会、第 19 回日本サルコイドーシス/肉下種性疾患学会中部支部会 2019 年 11 月 大垣市

ロボット支援下肺葉切除術の導入期におけるピットフォールと対策

川角佑太,後藤まどか,高野貴弘,市川靖久,福本紘一,内山美佳,森正一

第 60 回日本肺癌学会学術集会 2019 年 12 月 大阪市

ALK 陽性大細胞型 B 細胞リンパ腫と診断された嚢胞性縦隔腫瘍の一例

川角佑太,後藤まどか,高野貴弘,市川靖久,福本紘一,内山美佳,森正一

第 60 回日本肺癌学会学術集会 2019 年 12 月 大阪市

子宮筋腫術後に肺転移を生じた 2 例

市川靖久,後藤まどか,川角佑太,福本紘一,内山美佳,森正一

第 60 回日本肺癌学会学術集会 2019 年 12 月 大阪市

経イレウス管的コーラ溶解療法を試みたが効果なく腹腔鏡下胃石摘出術が必要であった胃石イレウスの 1 例

後藤まどか,小出史彦¹,板津慶太¹

¹:総合上飯田第一病院 外科

第 32 回日本内視鏡外科学会総会 2019 年 12 月 横浜市

小児外科

腹壁閉鎖が困難な巨大臍帯ヘルニアに対する CST 法を用いた 1 例

菱田雅之¹,林祐司¹,河合朝奈¹,村瀬成彦

¹:形成外科

第 73 回東海形成外科学会 2019 年 3 月 名古屋市

腹壁閉鎖が困難な臍帯ヘルニアに対して component separation technique (CST) を行った 1 例

千馬耕亮,村瀬成彦

第 56 回日本小児外科学会学術集会 2019 年 5 月 久留米

小児鼠径ヘルニアに対する単孔式腹腔鏡下経皮的腹膜外閉鎖法の手術当日退院の検討

村瀬成彦,千馬耕亮,竹内英司

第 17 回日本ヘルニア学会学術集会 2019 年 7 月 四日市

高リスク神経芽腫の長期予後

Long term outcomes of children with high-risk neuroblastoma

坂口大俊¹, 佐治木大知¹, 前村遼¹, 千馬耕亮, 村瀬成彦, 西門優一, 渥美愛¹, 土居崎小夜子¹, 吉田奈央¹, 松本公一², 濱麻人¹

1:小児科 2:国立成育医療研究センター

第 61 回日本小児血液・がん学会学術集会 2019 年 11 月 広島市

形成外科

腹壁閉鎖が困難な巨大臍帯ヘルニアに対する CST 法を用いた 1 例

菱田雅之, 林祐司, 河合朝奈, 村瀬成彦¹

1:小児外科

第 73 回東海形成外科学会 2019 年 3 月 名古屋市

褥瘡の治療～褥瘡発生メカニズム・褥瘡の分類・創傷治癒の仕組みを理解して適切な治療をしよう！～

林祐司

褥瘡講演会 2019 年 3 月 蟹江町

骨盤臓器脱に対する全腔閉鎖術:デルマトームは手術時間、出血量を減らす

加藤久美子¹, 林祐司, 足立真実, 安藤良太², 川西秀治¹, 松井宏考¹, 村松知昭¹, 加藤隆¹, 平林裕樹¹, 鈴木省治¹, 服部良平¹

1:泌尿器科 2:病理部

第 107 回日本泌尿器科学会総会 2019 年 4 月 名古屋市

総排泄腔遺残症術後に腔狭窄、性交障害を認めた 3 症例

福原伸彦¹, 安藤智子¹, 木村晶子¹, 猪飼恵¹, 西子裕規¹, 栗林ももこ¹, 齋藤愛¹, 坂堂美央子¹, 廣村勝彦¹, 水野公雄¹, 林祐司

1:産婦人科

第 71 回日本産科婦人科学会学術講演会 2019 年 4 月 名古屋市

慢性膿皮症に対し戻し植皮を施行した 5 症例の検討

林祐司, 菱田雅之, 河合朝奈

第 54 回中部形成外科学会学術集会 2019 年 7 月 豊明市

整形外科・手外科・脊椎脊髄外科・関節外科リウマチ科

非外傷性橈骨頭脱臼の臨床像

洪淑貴, 堀井恵美子¹, 大塚純子

1:関西医科大学整形外科

第 31 回肘関節学会学術集会 2019 年 2 月 小樽市

上腕骨顆上骨折後に症状を呈した fishtail 変形肘の臨床像

田中佑樹, 堀井恵美子, 洪淑貴, 大塚純子

第 31 回日本肘関節学会学術集会 2019 年 2 月 北海道

中手骨髄炎を発症し骨融解に至った超低出生体重児の 1 例

杉本拓也, 洪淑貴, 田中佑樹, 井戸洋旭, 長谷康弘, 堀井恵美子¹

1:関西医科大学 整形外科

第 132 回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会 2019 年 4 月 津市

小児新鮮 Monteggia 脱臼骨折—橈骨頭の観血的整復は必要か—

洪淑貴, 堀井恵美子¹, 大塚純子

1:関西医科大学整形外科

第 62 回日本手外科学会学術集会 2019 年 4 月 札幌市

当院における関節リウマチ患者に対する Bicitinib の使用経験

石川尚人

第 31 回中部リウマチ学会 2019 年 9 月 新潟市

股関節滑膜炎性軟骨腫症に対する鏡視下手術の経験

井戸洋旭

第 46 回日本股関節学会学術集会 2019 年 10 月 宮崎市

膝前十字靭帯再建術前後における大腿四頭筋の量的・質的評価

杉浦江美¹, 高木寛人¹, 山川桂子¹, 打田健人¹, 山本英樹²

1:リハビリテーション科 2:整形外科

第 46 回日本赤十字リハビリテーション協会学術集会 2019 年 11 月 富山市

脳神経外科

小児造血細胞移植後長期フォローアップ外来の有用性

土居崎小夜子¹, 松本一希¹, 朱逸清¹, 前村遼¹, 西門優一¹, 坂口大俊¹, 吉田奈央¹, 波多野寿, 安藤智子², 後藤康友³, 服部良平⁴, 濱麻人¹

1:小児科 2:産婦人科 3:乳腺内分泌外科 4:泌尿器科

第 275 回日本小児科学会東海地方会 2019 年 2 月 名古屋市

DAC としての TACTICS の有用性

羽生健人

Carotid artery stenting(CAS)施行後、12日目にてんかん重積状態となり、CT-perfusionとMRI-FLAIRの変化が、脳波のlateralized periodic discharges(LPDs)と関連した一例

奥村太郎,藤谷繁,服部健一

第96回日本脳神経外科学会中部支部学術集会 2019年4月 岐阜市

Thiotepaを用いた高リスク髄芽腫に対する自家末梢血幹細胞移植併用大量化学療法の治療成績

佐治木大知¹,尾関翔子¹,前村遼¹,坂口大俊¹,吉田奈央¹,波多野寿,濱麻人¹

1:小児科

第17回東海小児脳腫瘍研究会 2019年6月 名古屋市

脳出血後に発声失行を呈した1例

村瀬亮太¹,和田健太郎²,澤柳昌江¹,山川瑞季¹,田中まゆ¹,犬飼見見¹

1:リハビリテーション科 2:脳神経外科

第14回愛知県言語聴覚士会学術集会 2019年6月 名古屋市

著明なるい瘦で発見された鞍上部腫瘍による間脳症候群の1例

松本一希¹,羽田野裕¹,佐治木大知¹,前村遼¹,西門優一¹,坂口大俊¹,吉田奈央¹,濱麻人¹,波多野寿

1:小児科

第55回中部日本小児科学会 2019年8月 富山市

小児の穿通性頭蓋内異物に対し、手動的に異物除去し良好な転帰を得た1例

佐藤佳輝,波多野寿,服部健一,岡本剛,藤谷繁,和田健太郎,伊藤圭志,齋藤剛,奥村太郎

第97回日本脳神経外科学会中部支部学術集会 2019年9月 金沢市

AT/RTを同胞内発症しRhabdoid tumor predisposition syndromeと診断した1例

佐治木大知¹,尾関翔子¹,山下大紀¹,前村遼¹,坂口大俊¹,吉田奈央¹,山崎夏維²,波多野寿,濱麻人¹

1:小児科 2:大阪市立総合医療センター

第76回日本血液学会東海地方会 2019年9月 名古屋市

破裂脳動脈瘤に対しステント併用コイル塞栓術を施行した6例の検討

服部健一

第78回日本脳神経外科学会総会 2019年10月 大阪市

破裂脳動脈瘤に対しステント併用コイル塞栓術を施行した6例の検討

服部健一

第35回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術総会 2019年11月 福岡市

Long lesionに対する頸動脈ステント留置術について

服部健一

Nagoya Stroke Conference 2019年11月 名古屋市

3DCTAから推測する内頸動脈-後交通動脈分岐部動脈瘤の適切なworking angleの取り方とは？

和田健太郎,服部健一,岡本剛

第35回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術総会 2019年11月 福岡市

急性期血栓回収療法において、再開通に難渋すると推測される中大脳動脈の形態について

佐藤佳輝,服部健一,岡本剛,藤谷繁,和田健太郎,伊藤圭志,齋藤剛,奥村太郎,波多野寿

第35回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術総会 2019年11月 福岡市

皮膚科

非代謝性肝硬変症患者に発症したクリプトコッカス症の一例

今井聡子,井上優貴,吉川真人,澤田昌樹

第4回日本医真菌学会東海北陸支部表在性真菌症部会講習会 2019年3月 石川

Hybrid cystの一例

今井聡子,井上優貴,吉川真人,澤田昌樹

第288回日本皮膚科学会東海地方会 2019年6月 名古屋市

ミノサイクリン長期内服により黒色色素沈着をきたした一例

澤美麗,井上優貴,吉川真人,澤田昌樹

第288回日本皮膚科学会東海地方会 2019年6月 名古屋市

ダーモスコープ所見よりサルコイドーシスの原因としてアクネ菌の関与が考えられた一例

今井聡子,井上優貴,吉川真人,澤田昌樹

第289回日本皮膚科学会東海地方会 2019年9月 名古屋市

巨大卵巣腫瘍と尿管管遺残が共存し膀胱炎をきたした一例

澤美麗,井上優貴,吉川真人,澤田昌樹

第 289 回日本皮膚科学会東海地方会 2019 年 9 月 名古屋市

IL-23 阻害剤が奏功した膿疱性乾癬の 1 例

今井聡子, 井上優貴, 吉川真人, 澤田昌樹
炎症性皮膚疾患勉強会 2019 年 11 月 名古屋市

エトレチナートが奏功した皮膚型 ATL の 1 例

今井聡子, 井上優貴, 吉川真人, 澤田昌樹
第 290 回日本皮膚科学会東海地方会 2019 年 12 月 名古屋市

診断に難渋した骨原発 DLBCL の 1 例

澤美麗, 井上優貴, 吉川真人, 澤田昌樹
第 290 回日本皮膚科学会東海地方会 2019 年 12 月 名古屋市

泌尿器科・女性泌尿器科

女性泌尿器科・骨盤底医療の種を蒔く in 秋田

加藤久美子
第 1 回秋田女性泌尿器科医の会 2019 年 1 月 秋田市

女性尿失禁 UUI と SUI の初期診療と医療連携

加藤久美子
内科医・泌尿器科医の連携を考える もっと知りたい！女性の尿の悩み 2019 年 1 月 札幌市

女性泌尿器科

加藤久美子
日本泌尿器科学会ウインターセミナー 2019 年 1 月 神戸市

小児造血細胞移植後長期フォローアップ外来の有用性

土居崎小夜子¹, 松本一希¹, 朱逸清¹, 前村遼¹, 西門優一¹, 坂口大俊¹, 吉田奈央¹, 波多野寿², 安藤智子³, 後藤康友⁴, 服部良平, 濱麻人¹
1:小児科 2:脳神経外科 3:産婦人科 4:乳腺内分泌外科
第 275 回日本小児科学会東海地方会 2019 年 2 月 名古屋市

腹圧性尿失禁 Stamey 手術後 17 年目に発症した膀胱結石の一例

川西秀治, 加藤久美子, 松井宏考, 村松知昭, 加藤隆, 平林裕樹, 鈴木省治, 服部良平
第 24 回東海排尿障害研究会 2019 年 2 月 名古屋市

女性泌尿器科・骨盤底医療の種を蒔く

加藤久美子
茨城泌尿器科 QOL 研究会 2019 年 3 月 筑波市

The efficacy of enzalutamide for castration-resistant prostate cancer (CRPC) patients with intraductal carcinoma of the prostate (IDC-P)

Kawanishi H, Yamamoto A¹, Kato M², Hattori K², Nishikimi T³, Ishikawa T⁴, Yuba T⁵, Suzuki A⁶, Hattori R, Tsuzuki T⁷, Goto M²
1:豊橋市民病院 2:名古屋大学泌尿器科 3:名古屋第二赤十字病院 4:小牧市民病院泌尿器科 5:刈谷豊田総合病院 6:名古屋医療センター 7:愛知医科大学泌尿器科
Prostate cancer meeting 2019 年 3 月 名古屋市

知って安心 女性の尿トラブル:尿もれ・頻尿・骨盤臓器脱の治療とケア

加藤久美子
第 13 回日本骨盤臓器脱手術学会 2019 年 3 月 浦添市

Pearls in POP management. Colpocleisis using razor-type dermatomes.

Kato K, Suzuki S, Hattori R
The 13th JPOPS/The 6th APUGA 2019 年 3 月 那覇市

Tips and traps of Prolift-type and Uphold-type TVM “Japanese TVM video”, JPOPS/APUGA Joint Session,

Kato K, Suzuki S, Hattori R
The 13th JPOPS/The 6th APUGA 2019 年 3 月 那覇市

腹腔鏡下無阻血腎部分切除術の臨床的検討

平林裕樹
N.Y.C ~TSC・RCC Meeting~ 2019 年 4 月 名古屋市

女性尿失禁 UUI と SUI の治療戦略 in 長野

加藤久美子
かかりつけ医のための排尿障害セミナー 2019 年 4 月 長野市

腎臓術後の晩期再発症例の検討

松井宏考, 服部良平, 辻克和¹, 絹川常郎¹, 上平修², 山田伸³, 佐々直人⁴, 藤田高史⁴, 後藤百万⁴
1:中京病院 2:小牧市民病院 3:岡崎市民病院 4:名古屋大学
第 107 回日本泌尿器科学会総会 2019 年 4 月 名古屋市

「骨盤臓器脱に対する治療と今後の展望」経膈メッシュ手術(TVM)の適応と問題点
加藤久美子,鈴木省治,川西秀治,松井宏考,村松知昭,加藤隆,平林裕樹,服部良平
第107回日本泌尿器科学会総会 2019年4月 名古屋市

去勢抵抗性前立腺癌患者に対するエンザルタミドの有効性の検討、intraductal carcinoma of the prostate(IDC-P)と予後との関連
川西秀治,山本晃之¹,松井宏考,村松知昭²,加藤隆,平林裕樹,服部良平,鈴木省治,加藤久美子,都築豊徳³,加藤真史²,後藤百万²
1:豊橋市民病院 2:名古屋大学 3:愛知医科大学
第107回日本泌尿器科学会総会 2019年4月 名古屋市

UroVysionを用いた上部尿路上皮癌(UTUC)に対する腎尿管全摘除術後の膀胱内再発の予測
佐々直人¹,都築豊徳²,服部良平,佐野友康³,川西秀治,栃木宏介¹,井上聡¹,舟橋康人¹,石田昇平¹,松川宜久¹,加藤真史¹,後藤百万¹
1:名古屋大学 2:愛知医科大学 3:小牧市民病院
第107回日本泌尿器科学会総会 2019年4月 名古屋市

腎盂尿管癌の部位別による予後因子の検討～T3腎盂癌の亜分類について～
佐野友康¹,都築豊徳²,服部良平,小林弘明³,辻克和³,山田伸⁴,佐々直人⁴,後藤百万⁴,平林毅樹¹,上平修¹
1:小牧市民病院 2:愛知医科大学 3:東海泌尿器研究会泌尿器科 4:名古屋大学医学部附属病院泌尿器科
第107回日本泌尿器科学会総会 2019年4月 名古屋市

骨盤臓器脱に対する全膈閉鎖術:デルマトームは手術時間、出血量を減らす
加藤久美子,林祐司¹,足立真実¹,安藤良太²,川西秀治,松井宏考,村松知昭,加藤隆,平林裕樹,鈴木省治,服部良平
1:形成外科 2:病理部
第107回日本泌尿器科学会総会 2019年4月 名古屋市

名古屋大学関連施設における転移性腎細胞癌に対するニボルマブの効果予測因子の検討
前田基博¹,佐々直人²,錦見俊徳³,山田浩史³,佐野友康⁴,加藤隆,松井宏考,湯口友梨⁴,副田雄也⁴,服部良平,後藤百万²,田中國晃¹
1:刈谷豊田総合病院 2:名古屋大学 3:名古屋第二赤十字病院 4:東海泌尿器研究会
第107回日本泌尿器科学会総会 2019年4月 名古屋市

Intraductal carcinoma of the prostate (IDC-P)を有する去勢抵抗性前立腺癌(CRPC)患者に対するアピラテロンの有用性と安全性の検討
服部恭介¹,加藤真史²,山本晃之³,浅野彰之¹,石黒茂樹¹,山内裕士¹,石田亮¹,山田浩史¹,錦見俊徳¹,小林弘明¹,服部良平⁴,都築豊徳⁵,後藤百万²
1:名古屋第二赤十字病院 2:名古屋大学大学院医学系研究科学泌尿器科 3:豊橋市民病院泌尿器科 4:名古屋第一赤十字病院 5:愛知医科大学医学部泌尿器科学講座
第107回日本泌尿器科学会総会 2019年4月 名古屋市

名古屋大学関連施設における転移性腎細胞癌に対するニボルマブの治療成績
山内裕士¹,佐々直人²,前田基博³,錦見俊徳¹,山田浩史¹,佐野友康⁴,加藤隆,木村亨⁵,副田雄也⁴,松井宏考,服部良平,小林弘明¹,後藤百万²
1:名古屋第二赤十字病院 2:名古屋大学 3:刈谷豊田総合病院 4:東海泌尿器研究会 5:中京病院
第107回日本泌尿器科学会総会 2019年4月 名古屋市

名古屋大学関連施設における転移性腎細胞癌 IMDC-Intermediate リスク群の層別化の検討
平林毅樹¹,佐々直人²,佐野友康³,村木厚紀³,木村亨⁴,川西秀治,服部良平,弓場拓真⁵,副田雄也¹,錦見俊徳⁶,後藤百万²,上平修³
1:名古屋医療センター 2:名古屋大学 3:小牧市民病院 4:中京病院 5:刈谷豊田総合病院 6:名古屋第二赤十字病院
第107回日本泌尿器科学会総会 2019年4月 名古屋市

名古屋大学関連施設での尿路上皮癌に対するPembrolizumabの初期治療成績
石川智啓¹,佐々直人²,湯口友梨¹,木村亨¹,錦見俊徳³,佐野友康⁴,川西秀治,井上聡²,弓場拓真⁴,副田雄也⁴,服部良平,後藤百万²,辻克和¹
1:中京病院 2:名古屋大学 3:名古屋第二赤十字病院 4:東海泌尿器研究会
第107回日本泌尿器科学会総会 2019年4月 名古屋市

尿路上皮癌に対するPembrolizumabの効果予測因子の検討
湯口友梨¹,佐々直人²,石川智啓¹,木村亨²,錦見俊徳³,佐野友康¹,栃木宏介¹,川西秀治,弓場拓真⁴,副田雄也⁵,服部良平,後藤百万¹,辻克和²
1:中京病院 2:名古屋大学 3:名古屋第二赤十字病院 4:東海泌尿器研究会
第107回日本泌尿器科学会総会 2019年4月 名古屋市

当院における腹腔鏡下腎盂尿管切石術および腎切石術の検討
川西秀治,服部良平,石山頼信,松井宏考,加藤隆,平林裕樹,鈴木省治,加藤久美子
TUSG 2019年5月 名古屋市

女性のおしこの悩み
加藤久美子
愛知県泌尿器科医会市民公開講座 2019年5月 津島市

女性LUTSと性機能
加藤久美子
第30回名古屋尿流動態塾(ウロダイ塾) 2019年5月 名古屋市

SGLT2阻害薬内服中に骨盤臓器脱による水腎症、腎盂腎炎を発症した2型糖尿病の1例
伊藤大貴¹,清田篤志¹,土田真梨子¹,岡崎美香子¹,上田一裕¹,渡邊保子¹,加藤久美子,尾崎信暁¹
1:内分泌内科
日本内科学会第238回東海地方会 2019年5月 名古屋市

S-1/CDDP 療法を施行した尿管癌の 2 例

石山顕信, 平林裕樹, 川西秀治, 松井宏考, 加藤隆, 鈴木省治, 加藤久美子, 服部良平
第 281 回日本泌尿器科学会東海地方会 2019 年 6 月 名古屋市

複数診療科に関わる骨盤臓器脱診療の落とし穴「骨盤臓器脱に対する臓器横断的チームアプローチ」

加藤久美子, 鈴木省治, 川西秀治, 松井宏考, 加藤隆, 平林裕樹, 服部良平
第 44 回日本外科系連合学会 2019 年 6 月 金沢市

内臓脂肪が多く苦勞した RALP の 1 例

服部良平

第 7 回 Nagoya Robotic Urology Seminar 2019 年 7 月 名古屋市

セントラルロードという膀胱鏡所見: 腹腔鏡下仙骨腔固定術(LSC)のテンション過剰は尿失禁をもたらす

加藤久美子, 鈴木省治, 川西秀治, 松井宏考, 村松知昭, 加藤隆, 平林裕樹, 服部良平
第 21 回日本女性骨盤底医学会 2019 年 7 月 名古屋市

腹圧性尿失禁 Stamey 手術から長期経過後に発症した膀胱結石の 2 例

川西秀治, 加藤久美子, 石山顕信, 松井宏考, 加藤隆, 平林裕樹, 鈴木省治, 服部良平
第 21 回日本女性骨盤底医学会 2019 年 7 月 名古屋市

第 11 回経膈メッシュ講習会「合併症」

加藤久美子

第 21 回日本女性骨盤底医学会 2019 年 7 月 名古屋市

「ウロギネコロジーのニッチ」尿道脱

加藤久美子, 鈴木省治, 石山顕信, 川西秀治, 松井宏考, 加藤隆, 平林裕樹, 服部良平
第 21 回日本女性骨盤底医学会 2019 年 7 月 名古屋市

後腹膜到達法による腹腔鏡下右副腎摘除

松井宏考, 服部良平, 石山顕信, 川西秀治, 加藤隆, 平林裕樹, 鈴木省治, 加藤久美子
第 4 回東海泌尿器科研究会 2019 年 8 月 名古屋市

副腎癌の腹腔鏡手術で学んだこと

服部良平

第 4 回東海泌尿器科研究会 2019 年 8 月 名古屋市

A randomized, placebo-controlled, double-blind phase II study to assess the efficacy and safety of TAS-303 in female patients with stress urinary incontinence

Kato K, Takahashi S¹, Takei M², Yokoyama O³, Gotoh M⁴

1: 日本大学医学部泌尿器科学分野 2: 原三信病院 3: 福井大学 4: 名古屋大学

Annual meeting of ICS (International Continence Society) 2019 年 9 月 Gothenburg, Sweden

“Central Road” in the urinary bladder: the Road to incontinence with laparoscopic sacrocolpopexy

Kato K, Yoshimura Y¹, Narushima M², Suzuki S, Hattori R

1: Female Pelvic Health Center, Showa University Northern Yokohama Hospital 2: Department of Urology, Meitetsu Hospital

Annual meeting of ICS (International Continence Society) 2019 年 9 月 Gothenburg, Sweden

膀胱鏡 Central Road 所見: 腹腔鏡下仙骨腔固定術(LSC)後の dekinging と尿失禁

加藤久美子, 鈴木省治, 石山顕信, 川西秀治, 松井宏考, 加藤隆, 平林裕樹, 服部良平
第 26 回日本排尿機能学会 2019 年 9 月 東京都

腹圧性尿失禁女性患者に対する TAS-303 のプラセボ対照二重盲検法による無作為化探索的試験

後藤百万¹, 加藤久美子, 高橋悟², 武井実根雄³, 横山修⁴

1: 名古屋大学 2: 日本大学医学部泌尿器科学分野 3: 原三信病院泌尿器科 4: 福井大学医学部泌尿器科学

第 26 回日本排尿機能学会 2019 年 9 月 東京都

女性下部尿路症状診療ガイドラインの示す過活動膀胱と骨盤底障害の今後の治療

加藤久美子

小松市・能美市・加賀市医師会学術講演会 2019 年 9 月 小松市

子宮頸部原発の colloid carcinoma の 1 例

廣村勝彦¹, 水野公雄¹, 伊藤茂樹², 神谷紗季², 富家未来², 河合雄一², 平林裕樹³, 藤野雅彦⁴

1: 産婦人科 2: 放射線診断科 3: 泌尿器科 4: 細胞診分子病理診断部

第 20 回 Japanese society for the advancement of women's imaging 2019 年 9 月 淡路市

知って！尿トラブル～頻尿・尿もれ・臓器脱

加藤久美子

なごやかクラブ名古屋 (公益社団法人名古屋市老人クラブ連合会) 研修会 2019 年 10 月 名古屋市

女性の尿トラブル:改訂ガイドラインから見た過活動膀胱・骨盤底障害の治療の動き

加藤久美子

過活動膀胱セミナー in Fukuyama 2019年10月 福山市

The efficacy of enzalutamide for castration-resistant prostate cancer (CRPC) patients with intraductal carcinoma of the prostate (IDC-P)

Kawanishi H, Kato M¹, Hattori K², Nishikimi T³, Ishikawa T¹, Yuba T⁴, Suzuki A⁵, Yamamoto A⁶, Hattori R, Tsuzuki T⁷, Gotoh M¹

1:名古屋大学 2:小牧市民病院 3:名古屋第二赤十字病院 4:刈谷豊田総合病院 5:名古屋医療センター 6:名古屋医療センター 7:愛知医科大学

第57回癌治療学会学術集会 2019年10月 福岡市

転移性腎癌におけるニボルマブ+イビリムマブ併用療法

鈴木知秀¹,佐々直人²,服部良平³,木村亨³,前田基博⁴,山内裕士⁵,加藤隆⁶,平林毅樹¹,副田雄也⁶,後藤百万²,吉野能¹

1:名古屋医療センター 2:名古屋大学 3:中京病院 4:刈谷豊田総合病院 5:名古屋第二赤十字病院 6:小牧市民病院

第69回日本泌尿器科学会中部総会 2019年10月 大阪市

「泌尿器科医なら知っておきたい女性外陰部疾患」尿道脱・カルシウムの診療と尿道腫瘍の鑑別

加藤久美子,鈴木省治,石山顕信,川西秀治,松井宏考,加藤隆,平林裕樹,服部良平

第69回日本泌尿器科学会中部総会 2019年11月 大阪市

単腎に発生した腎癌と腎動脈瘤に対し腎温存手術を施行した1例

平林裕樹,服部良平,石山顕信,川西秀治,松井宏考,加藤隆,鈴木省治,加藤久美子

第69回日本泌尿器科学会中部総会 2019年11月 大阪市

腎癌術後の晩期再発症例の検討

松井宏考,服部良平,辻克和¹,絹川常郎¹,上平修²,山田伸³,佐々直人⁴,後藤百万⁴

1:中京病院 2:小牧市民病院 3:岡崎市民病院 4:名古屋大学

第69回日本泌尿器科学会中部総会 2019年11月 大阪市

骨盤臓器脱の診断と治療

加藤久美子

第69回日本泌尿器科学会中部総会 2019年11月 大阪市

新ガイドラインから見た女性下部尿路症状の診療と医療連携

加藤久美子

多摩排尿障害セミナー 2019年11月 東京都

女性下部尿路症状診療ガイドラインの示す過活動膀胱と骨盤底障害の動向

加藤久美子

高知ベオーバ®錠50mg 発売1周年記念講演会 2019年11月 高知市

PICSを呈した高度肥満患者に吊り上げ式歩行器を使用し歩行再獲得に至った一例

西川大樹¹,永井将貴¹,海老原恵理¹,武藤健人¹,藍澤洋介¹,永田彩加¹,小川倫永子¹,犬飼晃見¹,川西秀治²,宮部浩道³

1:リハビリテーション科 2:泌尿器科 3:総合大雄会病院 集中治療科

第6回日本呼吸理学療法学会学術大会 2019年11月 名古屋市

両側褐色細胞腫に対して右副腎摘除術、左副腎部分切除術を施行し、術後ステロイド補充を離脱できた1例

石山顕信,加藤隆,川西秀治,松井宏考,平林裕樹,鈴木省治,加藤久美子,服部良平,尾崎信暁¹

1:内分泌内科

第282回日本泌尿器科学会東海地方会 2019年12月 名古屋市

尿の話、腎の話

服部良平

岡崎市健康教育講座 2019年12月 岡崎市

産婦人科

卵巣凍結保存の情報提供のあり方を考える

安藤智子,齋藤愛,中村智子¹,後藤真紀²

1:中村医院 2:名古屋大学医学部附属病院 産婦人科

第9回日本がん・生殖医療学会 2019年2月 岐阜市

医学的適応による女性の妊孕性温存に関する選択についての検討

三宅菜月,江口智子,大西主真,猪飼恵,西子裕規,齋藤愛,安藤智子

第9回日本がん・生殖医療学会 2019年2月 岐阜市

小児造血細胞移植後長期フォローアップ外来の有用性

土居崎小夜子¹,松本一希¹,朱逸清¹,前村遼¹,西門優一¹,坂口大俊¹,吉田奈央¹,波多野寿²,安藤智子,後藤康友³,服部良平⁴,濱麻人¹

1:小児科 2:脳神経外科 3:乳腺内分泌外科 4:泌尿器科

第275回日本小児科学会東海地方会 2019年2月 名古屋市

卵巣卵管膿瘍に対する経膈膿瘍穿刺の有用性

奥原充香,朝比奈録央,正橋佳樹,上田真子,大西主真,江崎正俊,溝口真以,木村晶子,三澤研人,猪飼恵,夫馬和也,西子裕規,栗林ももこ,手塚敦子,齋藤愛,坂堂美央子,廣村勝彦,津田弘之,安藤智子,水野公雄
第139回東海産科婦人科学会 2019年3月 名古屋市

子宮摘出後の Parasitic myoma のため診断に苦慮した卵巣原発 HGESS の一例
三澤研人,廣村勝彦,朝比奈録央,正橋佳樹,上田真子,大西主真,奥原充香,江崎正俊,溝口真以,木村晶子,猪飼恵,夫馬和也,西子裕規,栗林ももこ,手塚敦子,齋藤愛,坂堂美央子,津田弘之,安藤智子,水野公雄
第139回東海産科婦人科学会 2019年3月 名古屋市

妊娠第三半期に胎児心ブロックを発症し、児娩出後に母体抗 SS-A/Ro 抗体陽性が判明した一例
朝比奈録央,手塚敦子,正橋佳樹,上田真子,大西主真,溝口真以,奥原充香,江崎正俊,木村晶子,三澤研人,猪飼恵,夫馬和也,西子裕規,栗林ももこ,齋藤愛,坂堂美央子,廣村勝彦,津田弘之,安藤智子,水野公雄
第139回東海産科婦人科学会 2019年3月 名古屋市

The impact of the abruption rate and the onset-to-delivery time on the maternal and neonatal outcomes of placental abruption
Onishi K, Tsuda H, Fuma K, Kuribayashi M, Tezuka A, Ando T, Mizuno K
66th Society for Reproductive Investigation 2019年3月 France, Paris

同側の卵管間質部妊娠を反復し、異なる治療法で管理した2例
齋藤愛,安藤智子,猪飼恵,夫馬和也,西子裕規,栗林ももこ,手塚敦子,坂堂美央子,廣村勝彦,津田弘之,水野公雄
第71回日本産科婦人科学会学術講演会 2019年4月 名古屋市

当院における双胎経膈分娩の現況～臍帯付着部異常は分娩時臍帯脱出の危険因子～
朝比奈録央,津田弘之,猪飼恵,夫馬和也,西子裕規,栗林ももこ,手塚敦子,齋藤愛,坂堂美央子,廣村勝彦,安藤智子,水野公雄
第71回日本産科婦人科学会学術講演会 2019年4月 名古屋市

当院における子宮肉腫62例の検討
西子裕規,坂堂美央子,朝比奈録央,上田真子,大西主真,栗林ももこ,手塚敦子,齋藤愛,廣村勝彦,津田弘之,安藤智子,水野公雄
第71回日本産科婦人科学会学術講演会 2019年4月 名古屋市

当院における骨盤位外回転術の成績とその成功因子についての検討
正橋佳樹,津田弘之,朝比奈録央,上田真子,大西主真,江崎正俊,奥原充香,木村晶子,三澤研人,猪飼恵,夫馬和也,西子裕規,栗林ももこ,手塚敦子,齋藤愛,坂堂美央子,廣村勝彦,安藤智子,水野公雄
第71回日本産科婦人科学会学術講演会 2019年4月 名古屋市

術後化学療法中に Bacillus 感染敗血症から脳膿瘍をきたした子宮体癌の1例
上田真子,坂堂美央子,朝比奈録央,正橋佳樹,大西主真,江崎正俊,奥原充香,木村晶子,三澤研人,猪飼恵,夫馬和也,西子裕規,栗林ももこ,手塚敦子,齋藤愛,廣村勝彦,津田弘之,安藤智子,水野公雄
第71回日本産科婦人科学会学術講演会 2019年4月 名古屋市

総排泄腔遺残症術後に腔狭窄、性交障害を認めた3症例
福原伸彦,安藤智子,木村晶子,猪飼恵,西子裕規,栗林ももこ,齋藤愛,坂堂美央子,廣村勝彦,水野公雄,林祐司¹
1:形成外科
第71回日本産科婦人科学会学術講演会 2019年4月 名古屋市

絨毛膜下血腫のため妊娠初期より入院管理を要した12症例の検討
夫馬和也,津田弘之,朝比奈録央,正橋佳樹,上田真子,奥原充香,江崎正俊,木村晶子,三澤研人,栗林ももこ,手塚敦子,水野公雄
第71回日本産科婦人科学会学術講演会 2019年4月 名古屋市

経産婦は前置胎盤の警告出血におけるリスク因子である
栗林ももこ,津田弘之,福原伸彦,猪飼恵,夫馬和也,西子裕規,手塚敦子,坂堂美央子,齋藤愛,廣村勝彦,安藤智子,水野公雄
第71回日本産科婦人科学会学術講演会 2019年4月 名古屋市

Multi-organ metastases of primary retroperitoneal mucinous cystadenocarcinoma
Onishi K, Hiromura K, Ikai M, Fuma K, Nishiko Y, Kuribayashi M, Tezuka A, Saito A, Handou M, Tsuda H, Ando T, Mizuno K
第71回日本産科婦人科学会学術講演会 2019年4月 名古屋市

終末期婦人科系悪性腫瘍患者の10日間の予後を予測する血液検査データ
大西主真,河合奈津子¹,水野公雄,湯浅典博¹
1:緩和ケア科部
第24回日本緩和医療学会学術大会 2019年6月 横浜市

画像診断報告書確認不足防止に対する当院の取り組み
水野公雄,錦見尚道¹
1:血管外科
第21回日本医療マネジメント学会学術総会 2019年7月 名古屋市

自己卵子を用いたARTにより妊娠・出産に至ったTurner症候群の一例
齋藤愛,津田弘之,上田真子,大西主真,木村晶子,奥原充香,夫馬和也,西子裕規,栗林ももこ,手塚敦子,坂堂美央子,廣村勝彦,水野公雄
第55回日本周産期・新生児医学会学術集会 2019年7月 松本市

前置胎盤に対する帝王切開における予防的術中 Bakri バルーン的安全性・有用性

奥原充香,津田弘之,上田真子,大西主真,木村晶子,三澤研人,夫馬和也,西子裕規,栗林ももこ,手塚敦子,齋藤愛,坂堂美央子,廣村勝彦,水野公雄

第 55 回日本周産期・新生児医学会学術集会 2019 年 7 月 松本市

カルボプラチン過敏反応症例に対するネダプラチン使用の安全性について

正橋佳樹,廣村勝彦,朝比奈録央,江崎正俊,奥原充香,木村晶子,三澤研人,猪飼恵,夫馬和也,西子裕規,栗林ももこ,手塚敦子,齋藤愛,坂堂美央子,津田弘之,安藤智子,水野公雄

第 61 回日本婦人科腫瘍学会学術講演会 2019 年 7 月 新潟市

当院におけるプラチナ感受性再発卵巣癌に対するオラパリブ使用症例の検討

坂堂美央子,江崎正俊,木村晶子,三澤研人,夫馬和也,西子裕規,廣村勝彦,水野公雄

第 61 回日本婦人科腫瘍学会学術講演会 2019 年 7 月 新潟市

子宮摘出後の Parasitic myoma のため診断に苦慮した卵巣原発 Endometrial Stromal Sarcoma の 1 例

三澤研人,廣村勝彦,江崎正俊,木村晶子,夫馬和也,西子裕規,坂堂美央子,水野公雄,桐山理美¹,森谷鈴子²

1:病理部 2:滋賀医科大学病理部

第 61 回日本婦人科腫瘍学会学術講演会 2019 年 7 月 新潟市

当院の婦人科悪性腫瘍における長期予後の検討

西子裕規,廣村勝彦,江崎正俊,木村晶子,三澤研人,夫馬和也,坂堂美央子,水野公雄

第 61 回日本婦人科腫瘍学会学術講演会 2019 年 7 月 新潟市

中期流産を有する妊婦の周産期予後について一頸管縫縮の有用性

手塚敦子,上田真子,大西主真,奥原充香,木村晶子,三澤研人,夫馬和也,西子裕規,栗林ももこ,齋藤愛,坂堂美央子,廣村勝彦,津田弘之,水野公雄,柵木善旭

第 55 回日本周産期・新生児医学会学術集会 2019 年 7 月 松本市

帝王切開後に重症感染症を来した多発肝嚢胞合併妊娠の一例

大西主真,津田弘之,上田真子,三澤研人,木村晶子,夫馬和也,西子裕規,手塚敦子,齋藤愛,坂堂美央子,廣村勝彦,水野公雄

第 55 回日本周産期・新生児医学会学術集会 2019 年 7 月 松本市

切迫早産における妊娠延長期間予測の検討 ～羊水中エラストラーゼの有用性～

上田真子,津田弘之,大西主真,三澤研人,木村晶子,夫馬和也,西子裕規,手塚敦子,齋藤愛,坂堂美央子,廣村勝彦,水野公雄

第 55 回日本周産期・新生児医学会学術集会 2019 年 7 月 松本市

子宮頸部原発の colloid carcinoma の 1 例

廣村勝彦¹,水野公雄¹,伊藤茂樹²,神谷紗季²,富家未来²,河合雄一²,平林裕樹³,藤野雅彦⁴

1:産婦人科 2:放射線科 3:泌尿器科 4:細胞診分子病理診断部

第 20 回 Japanese society for the advancement of women's imaging 2019 年 9 月 淡路市

悪性腫瘍が疑われた帝王切開痕痕症候群に対して子宮鏡下手術を施行し、生児を得た続発性不妊の一例

奥原充香,猪飼恵,溝口真以,江崎正俊,木村晶子,西子裕規,齋藤愛,坂堂美央子,廣村勝彦,安藤智子

第 59 回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会 2019 年 9 月 京都市

腹腔鏡下に手術を施行した卵巣内膜症性嚢胞破裂後症例の検討

齋藤愛,奥原充香,溝口真以,江崎正俊,木村晶子,西子裕規,坂堂美央子,廣村勝彦,安藤智子

第 59 回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会 2019 年 9 月 京都市

筋腫核出術の方法はその後の帝王切開に影響を与えるか

西子裕規,廣村勝彦,江崎正俊,溝口真以,木村晶子,夫馬和也,齋藤愛,坂堂美央子,安藤智子

第 59 回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会 2019 年 9 月 京都市

経産婦は前置胎盤の警告出血におけるリスク因子である

栗林ももこ,津田弘之,夫馬和也,手塚敦子,安藤智子,水野公雄

第 55 回日本赤十字社医学会総会 2019 年 10 月 広島市

卵巣癌再発との鑑別に苦慮したデスマイド腫瘍の一例

荒木甫,坂堂美央子,浅野早織,黒柳雅文,朝比奈録央,正橋佳樹,上田真子,大西主真,溝口真以,奥原充香,江崎正俊,木村晶子,夫馬和也,西子裕規,栗林ももこ,手塚敦子,齋藤愛,廣村勝彦,津田弘之,安藤智子,水野公雄

第 110 回愛知産科婦人科学会学術講演会 2019 年 10 月 名古屋市

造血細胞移植後の卵巣機能不全に対し HRT 施行中に予期せぬ妊娠に至った一例

齋藤愛,奥原充香,木村晶子,福原伸彦,西子裕規,栗林ももこ,坂堂美央子,安藤智子

第 34 回日本女性医学学会学術集会 2019 年 11 月 福岡市

当院産婦人科における排尿ケアチームの取り組みについて

奥原充香,齋藤愛,木村晶子,西子裕規,栗林ももこ,坂堂美央子,安藤智子

第 34 回日本女性医学学会学術集会 2019 年 11 月 福岡市

AYA 世代婦人科癌の特徴

西子裕規,齋藤愛,奥原充香,木村晶子,栗林ももこ,坂堂美央子,安藤智子
第34回日本女性医学学会学術集会 2019年11月 福岡市

血液悪性疾患合併症例にART施行し挙児を得た二例
齋藤愛,江崎正俊,大西主真,西子裕規,江口智子,安藤智子
第64回日本生殖医学会学術講演会 2019年11月 神戸市

排卵障害を伴う不妊女性に対するクロミフェン投与法の工夫と成績
安藤智子,江口智子,大西主真,江崎正俊,西子裕規,齋藤愛
第64回日本生殖医学会学術講演会 2019年11月 神戸市

再発卵巣癌に対するオラパリブ使用患者における治療継続状況および副作用発現状況について
末松菜月¹,小山佐知子¹,向山直樹¹,成瀬徳彦¹,廣村勝彦,坂堂美央子,水野公雄,黒野康正¹
1:薬剤部
第29回日本医療薬学会学術集会 2019年11月 福岡市

初経を認めたターナー症候群女性の卵巣機能に関する検討
安藤智子,畠山未来,森山育実,大西主真,栗林ももこ,坂堂美央子
第5回日本産科婦人科遺伝診療学会 2019年12月 東京都

間葉性異形成胎盤に児の Beckwith-Wiedemann 症候群を合併した一例
栗林ももこ,大西主真,坂堂美央子,安藤智子
第5回日本産科婦人科遺伝診療学会 2019年12月 東京都

ラット先天性横隔膜ヘルニアモデルを用いた胎児治療の可能性
津田弘之
第17回日本胎児治療学会学術集会 2019年12月 岸和田市

耳鼻咽喉科・頭頸部外科(言語聴覚士含む)

当科における唾液腺内視鏡を用いた唾石摘出の経験
寺田聡広,鈴木淳志
第29回日本頭頸部外科学会総会ならびに学術講演会 2019年1月 仙台市

当科で施行した誤嚥防止術および嚥下機能改善手術について
横井麻衣,寺田聡広,鈴木淳志
第29回日本頭頸部外科学会総会ならびに学術講演会 2019年1月 仙台市

耳鳴り治療から知った補聴器フィッティングの側面
柘植勇人
第8回シニア補聴器 最先端聴覚セミナー 2019年2月 東京

Clinical Sound Therapy for Tinnitus
Tsuge H¹, Ito J¹, Miyake A^{1,2}, Kato D^{1,2}, Yakushiji M^{1,2}, Kato Y^{1,2}, Sone M³
1: Department of Otolaryngology, Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital 2: Speech hearing therapist 3: Department of Otolaryngology, School of Medicine, Nagoya University
The 12th conference of Tinnitus Research Initiatives 2019年3月 Taipei, Taiwan

当院におけるニボルマブ治療経験
鈴木淳志,寺田聡広
第43回日本頭頸部癌学会 2019年6月 金沢市

難聴患者への錯覚現象の利用
石田彩乃,柘植勇人,土井康平,鈴木淳志,曾根三千彦¹
1:名古屋大学医学部耳鼻咽喉科
第81回耳鼻咽喉科臨床学会総会・学術講演会 2019年6月 名古屋市

耳鳴りに対する音響療法はまぎらわしているだけですか?
柘植勇人,石田彩乃,鈴木淳志,土井康平,横井麻衣,曾根三千彦¹
1:名古屋大学医学部耳鼻咽喉科
第81回耳鼻咽喉科臨床学会総会・学術講演会 2019年6月 名古屋市

補聴器を購入した後で満足されず当院を訪れた症例の対応
薬師寺政美,柘植勇人,加藤大介,三宅杏季,加藤由記
第5回耳鳴難聴研究会 2019年7月 東京都

感音難聴の聴覚生理を考慮した補聴器フィッティング
柘植勇人,伊藤潤平,加藤大介,三宅杏季,薬師寺政美,加藤由記,曾根三千彦¹
1:名古屋大学医学部耳鼻咽喉科
第5回耳鳴難聴研究会 2019年7月 東京都

CO2 ナルコーシスにて気管切開、人工呼吸器離脱に PAV モードによる評価が有用だった 1 例

都築通孝¹,鈴木淳志²,西川大樹²,開正宏³,秋江百合子⁴,森玲央那⁵,花木芳洋¹

1:救急部・集中治療部 2:リハビリテーション部 3:医療技術部 4:看護部 5:麻酔科

日本集中治療医学会第3回東海北陸支部学術集会 2019年7月 浜松市

補聴器装用に関連する臨床医学

柘植 勇人

認定補聴器技能者に対する講習会 2019年7月 名古屋市

当院の補聴器外来の特徴

柘植 勇人

第3回フォナック専門家セミナー 2019年9月 東京

高齢者難聴と補聴器、学会の取り組みについて

柘植 勇人

補聴器販売者技能向上研修会 2019年9月 名古屋市

Open法に代用できるZ形成応用の入口部および外耳道の拡大と末梢充填

柘植 勇人,伊藤潤平,植田広海¹,曾根三千彦²

1:愛知医科大学医学部耳鼻咽喉科 2:名古屋大学医学部耳鼻咽喉科

第29回日本耳科学会総会・学術講演会 2019年10月 山形市

補聴器を購入した後で満足されず当院を訪れた症例の対応

薬師寺政美,柘植 勇人,加藤大介,三宅杏季,加藤由記

第64回日本聴覚医学会総会・学術講演会 2019年11月 大阪市

補聴器のレディメイドイヤーマールド(イヤシェル)の開発

柘植 勇人,伊藤潤平,加藤大介,三宅杏季,薬師寺政美,加藤由記,杉本賢文¹,曾根三千彦¹

1:名古屋大学医学部耳鼻咽喉科

第64回日本聴覚医学会総会・学術講演会 2019年11月 大阪市

プレドニゾロン(PSL)併用療法中に化膿性頸部リンパ節炎を合併し,菌血症に至った川崎病の1例

朱逸清¹,松本一希¹,大島康徳¹,三井さやか¹,福見大地¹,土井康平

1:小児科

第277回日本小児科学会東海地方会 2019年11月 岐阜市

実技講習 補聴器の実際 (1)(2)

内田育恵¹,柘植 勇人

1:愛知医科大学耳鼻咽喉科

第33回日本耳鼻咽喉科学会専門医講習会 2019年11月 名古屋市

実技講習 補聴器の実際 (3)(4)

柘植 勇人,内田育恵¹

1:愛知医科大学耳鼻咽喉科

第33回日本耳鼻咽喉科学会専門医講習会 2019年11月 名古屋市

パネルディスカッション 領域講習「難聴者が補聴器を満足して使用するために 2」耳鼻咽喉科一般クリニックでの補聴器事情の課題と現実的な対策

柘植 勇人

第20回補聴器適合研修会 2019年12月 名古屋市

パネルディスカッション 領域講習「難聴者が補聴器を満足して使用するために 2」補聴器を購入した後で満足されず当院を訪れた症例の対応

加藤大介

第20回補聴器適合研修会 2019年12月 名古屋市

錯覚現象から検討した視聴覚統合

松井宇宙輝,柘植 勇人,伊藤潤平,土井康平,鈴木淳志,寺田聡広,曾根三千彦¹

1:名古屋大学医学部耳鼻咽喉科

第174回日耳鼻東海地方部会連合講演会 2019年12月 名古屋市

中耳真珠腫における術後長期成績改善のための工夫:Z形成術活用の具体的手法

柘植 勇人,伊藤潤平,松井宇宙輝,土井康平,鈴木淳志,寺田聡広,曾根三千彦¹

1:名古屋大学医学部耳鼻咽喉科

第174回日耳鼻東海地方部会連合講演会 2019年12月 名古屋市

紙上診察室 就寝前に耳鳴が辛い女性からの質問に対する回答

柘植 勇人

中日新聞 2019年12月

麻酔科

MICSにおける再膨張性肺水腫の発生率に関する後方視的研究

田村高廣¹,伊藤敏明²,所正佳²,柳澤淳次²,開正宏³,横田修一,西脇公俊¹

1:名古屋大学医学部附属病院麻酔科 2:心臓血管外科 3:臨床工学技術課

日本集中治療医学会大会 2019年3月 京都市

坐位とエコーによるプレスキャンによりスムーズに施行できたBMI55の帝王切開の麻酔

横田修一

日本区域麻酔学会第6回学術集会 2019年4月 高知市

超音波ガイド下での上・下顎神経ブロックが周術期における鎮痛効果の有用性を示した1例

森玲央那,成田沙里奈¹,内山沙恵,横田修一

1:名古屋掖済会病院麻酔科

東海・北陸ペインクリニック学会第30回東海地方会 2019年5月 名古屋市

当院における「周術期口腔機能管理」への取り組みとその効果に対する検討

富田貴子,宇佐美沙弥,風間有香,中澤彩乃,三宅舞香,横田修一

第66回日本麻酔科学会学術集会 2019年5月 神戸市

経皮的動脈弁置換術において術後せん妄の発生に影響を与える因子についての検討

森玲央那,宇佐美沙弥,角田翔太郎,三宅舞香,横田修一

第66回日本麻酔科学会学術集会 2019年5月 神戸市

肺外科手術での胸部傍脊椎ブロックの超音波ガイド下挿入と術野挿入の鎮痛効果の比較

森玲央那,内山沙恵,田村高廣¹,横田修一

1:名古屋大学医学部附属病院麻酔科

日本ペインクリニック学会第53回大会 2019年7月 熊本市

超音波ガイド下肋間上腕神経ブロックで上腕内側部痛を良好に管理した1例

森玲央那,成田沙里奈¹,内山沙恵,田村高廣²,横田修一

1:名古屋掖済会病院麻酔科 2:名古屋大学医学部附属病院麻酔科

日本ペインクリニック学会第53回大会 2019年7月 熊本市

CO2ナルコーシスにて気管切開、人工呼吸器離脱にPAVモードによる評価が有用だった1例

都築通孝¹,鈴木淳志²,西川大樹³,開正宏⁴,秋江百合子⁵,森玲央那,花木芳洋¹

1:救急部・集中治療部 2:耳鼻咽喉科 3:リハビリテーション科 4:医療技術部 5:看護部

日本集中治療医学会第3回東海北陸支部学術集会 2019年7月 浜松市

生後1ヶ月の患児における喉頭嚢摘出術の麻酔経験

富田貴子,三宅舞香,横田修一

東海・北陸支部第17回学術集会 2019年9月 名古屋市

凝血塊による気管支閉塞に対して気管内吸引で早急に閉塞を解除し得た小児の1例

風間有香,角田翔太郎,中島万志帆,北尾岳,横田修一

東海・北陸支部第17回学術集会 2019年9月 名古屋市

MEP刺激により舌咬傷をきたした1例

宇佐美沙弥,中澤彩乃,風間有香,角田翔太郎,三宅舞香,横田修一

東海・北陸支部第17回学術集会 2019年9月 名古屋市

予期せぬ挿管困難に対し、エアウェイスコープ補助下のファイバー挿管が有用であった多発性喉頭蓋嚢胞の1例

角田翔太郎,三宅舞香,中島万志帆,横田修一

東海・北陸支部第17回学術集会 2019年9月 名古屋市

軟骨無形成症合併妊婦に対して脊髄くも膜下麻酔で帝王切開を施行した1例

三宅舞香,風間有香,片岡万紀子,横田修一

東海・北陸支部第17回学術集会 2019年9月 名古屋市

Timothy症候群に対する胃瘻造設術の麻酔経験

中嶋麻里,角田翔太郎,内山沙恵,横田修一

日本小児麻酔学会第25回大会 2019年11月 米子市

化学療法内科

レジメン別投与管理者表の作成・運用と評価について

榎原秀之¹,大路小千代²,榎原朋恵¹,天野真由美²,濱嶋なぎさ²,中野祐往,野村史郎³,黒野康正¹

1:薬剤部 2:看護部 3:呼吸器内科

第17回日本臨床腫瘍学会学術集会 2019年7月 京都市

放射線科

CPC～何が起きていたのか？ 最終病理診断からのメッセージ

肺野病変、多発リンパ節腫脹、肺高血圧を伴い呼吸不全で死亡した1例

吉富淳¹, 春田純一², 清水真也³, 足立史郎⁴, 後藤康洋⁵, 伊藤茂樹⁶, 嶋野祐之³, 長瀬通隆⁶, 伊藤雅文⁷, 伊藤藍⁷

1:静岡県立清水病院呼吸器内科 2:消化器内科 3:循環器内科 4:名古屋大学肺高血圧寄附講座 5:藤田医科大学呼吸器内科 6:佐久医療センター腫瘍内科 7:病理部
第116回日本内科学会講演会 2019年4月 名古屋市

興味ある画像所見を呈した肝内胆管癌の1例

伊藤茂樹¹, 神谷紗季¹, 富家未来¹, 河合雄一¹, 神原祐一², 吉岡裕一郎², 小出知美³, 藤野雅彦⁴

1:放射線科 2:一般消化器外科 3:病理部 4:細胞診分子病理診断部
第33回日本腹部放射線学会 2019年6月 下関市

子宮頸部原発の colloid carcinoma の1例

廣村勝彦¹, 水野公雄¹, 伊藤茂樹², 神谷紗季², 富家未来², 河合雄一², 平林裕樹³, 藤野雅彦⁴

1:産婦人科 2:放射線科 3:泌尿器科 4:細胞診分子病理診断部
第20回 Japanese society for the advancement of women's imaging 2019年9月 淡路市

歯科・歯科口腔外科

当科における舌扁平上皮癌の術後再発例に関する検討

佐藤春樹, 長縄憲亮, 早川泰平, 丸瀬靖之, 小野翔矢, 大原令子, 仲谷佐奈子, 佐久間英規, 大岩伊知郎

第37回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 2019年1月 長崎市

下唇に生じた分泌癌 (Secretory Carcinoma: SC) の1例

大原令子, 長縄憲亮, 佐藤春樹, 早川泰平, 丸瀬靖之, 小野翔矢, 仲谷佐奈子, 佐久間英規, 大岩伊知郎, 桐山理美¹

1:病理部
第44回日本口腔外科学会中部支部学術集会 2019年5月 富山市

当科における口腔扁平上皮癌のレベル I 限局 cN2b 例の検討

佐藤春樹, 長縄憲亮, 早川泰平, 大岩伊知郎

第43回日本頭頸部癌学会 2019年6月 金沢市

下顎骨骨折術後に生じた舌側皮質骨の間隙に関する臨床的検討

早川泰平, 佐藤春樹, 長縄憲亮, 片岡達哉, 大原令子, 仲谷佐奈子, 伊藤太郎, 大岩伊知郎

第21回日本口腔顎顔面外傷学会 総会・学術大会 2019年7月 岐阜市

当院における歯科口腔外科に関連した IA レポートの現状把握と分析

片岡達哉, 大岩伊知郎, 佐藤春樹, 長縄憲亮, 早川泰平, 大原令子, 仲谷佐奈子

第64回日本口腔外科学会総会・学術大会 2019年10月 札幌市

SR3: cN+ 口腔癌患者に選択的頸部郭清術を行うべきか

武田大介¹, 足立雅利², 湯浅秀道³, 佐藤春樹, 山田慎一⁴, 筋生田整治⁵

1:神戸大学大学院 医学研究科外科系講座口腔外科学分野 2:公立阿佐留医療センター歯科口腔外科 3:独立行政法人国立病院機構豊橋医療センター歯科口腔外科 4:信州大学医学部附属病院特殊歯科・口腔外科 5:慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室
第64回日本口腔外科学会総会・学術集会 2019年10月 札幌市

当院における人工弁置換術患者の口腔内環境と術後在院日数の関連

浅見真未, 中山桂子, 日比野朋美, 犬飼桂子, 吉田采菜, 礪石幸子, 村松彩加, 早川泰平, 大岩伊知郎

第55回日本赤十字社医学会総会 2019年10月 広島市

骨化を伴う動脈奇形の1例

横山佐奈子, 片岡達哉, 大原令子, 長縄憲亮, 佐藤春樹, 早川泰平, 大岩伊知郎

第62回日本口腔外科学会中部地方部学術集会 2019年10月 名古屋市

病理部・細胞診分子病理診断部

Histological outcome of single and multiple high-risk human papillomavirus infections in Japan

Kominami A, Ando R, Ito A, Fujino M, Ito M

USCAP 108th Annual Meeting 2019年3月 ワシントン DC

Prognostic value of MET gene copy number gain and protein overexpression among patients with stage IV pulmonary adenocarcinoma

Ando R, Ito A, Kominami A, Fujino M, Ito M

USCAP 108th Annual Meeting 2019年3月 ワシントン DC

CPC～何が起きていたのか？ 最終病理診断からのメッセージ

肺野病変、多発リンパ節腫脹、肺高血圧を伴い呼吸不全で死亡した1例

吉富淳¹, 春田純一², 清水真也³, 足立史郎⁴, 後藤康洋⁵, 伊藤茂樹⁶, 嶋野祐之³, 長瀬通隆⁷, 伊藤雅文, 伊藤藍

1:静岡県立清水病院呼吸器内科 2:消化器内科 3:循環器内科 4:名古屋大学肺高血圧寄附講座 5:藤田医科大学呼吸器内科 6:放射線科 7:佐久医療センター腫瘍内科
第116回日本内科学会講演会 2019年4月 名古屋市

骨盤臓器脱に対する全腔閉鎖術: デルマトームは手術時間、出血量を減らす

加藤久美子¹, 林祐司², 足立真実², 安藤良太, 川西秀治¹, 松井宏考¹, 村松知昭¹, 加藤隆¹, 平林裕樹¹, 鈴木省治¹, 服部良平¹

1:泌尿器科 2:形成外科

第107回日本泌尿器科学会総会 2019年4月 名古屋市

骨髄増殖性腫瘍の病理診断における鑑別のポイント(上級編)

伊藤雅文

第108回日本病理学会総会 2019年5月 東京都

縦隔嚢胞性病変に合併した ALK 陽性大細胞型 B 細胞リンパ腫の一例

小出知美, 吉川佳苗, 伊藤藍, 桐山理美, 藤野雅彦, 伊藤雅文

第108回日本病理学会総会 2019年5月 東京都

Clinicopathological study of uterine clear cell carcinoma with MET gene amplification

桐山理美, 吉川佳苗, 小出知美, 伊藤藍, 藤野雅彦, 伊藤雅文

第108回日本病理学会総会 2019年5月 東京都

Prevalence of IgG4-plasma cell myeloma, how to diagnose

伊藤藍, 吉川佳苗, 小出知美, 桐山理美, 藤野雅彦, 伊藤雅文

第108回日本病理学会総会 2019年5月 東京都

骨髄腫の病理診断

伊藤雅文

Hematology Seminar in Uchigashima 2019年5月 名古屋市

骨髄病理の基礎と免疫染色

伊藤雅文

2019年(第8回)いむーのセミナー 2019年5月 神戸市

MagLEADを用いた病理細胞診材料の自動核酸抽出の検討

郡司昌治, 杉山知咲季, 藤瀬佳穂, 美濃島慎

第68回日本医学検査学会 2019年5月 下関市

下唇に生じた分泌癌(Secretory Carcinoma:SC)の1例

大原令子¹, 長縄憲亮¹, 佐藤春樹¹, 早川泰平¹, 丸瀬渚之¹, 小野翔矢¹, 仲谷佐奈子¹, 佐久間英規¹, 大岩伊知郎¹, 桐山理美

1:歯科口腔外科

第44回日本口腔外科学会中部支部学術集会 2019年5月 富山市

興味ある画像所見を呈した肝内胆管癌の1例

伊藤茂樹¹, 神谷紗季¹, 富家未来¹, 河合雄一¹, 神原祐一², 吉岡裕一郎², 小出知美³, 藤野雅彦⁴

1:放射線科 2:一般・消化器外科 3:病理部 4:細胞診分子病理診断部

第33回日本腹部放射線学会 2019年6月 下関市

単純ヘルペスウイルス性肝炎

小出知美, 吉川佳苗, 伊藤藍, 桐山理美, 藤野雅彦, 伊藤雅文

第83回日本病理学会中部支部交歓会 2019年7月 岐阜市

肺 pleomorphic carcinoma による傍腫瘍性脳炎の1剖検例

安藤孝志^{1,2}, 後藤洋二³, 真野和夫³, 野村史郎⁴, 倉重真沙子, 伊藤雅文, 三室マヤ², 岩崎靖², 勝野雅央¹, 吉田眞理²

1:名古屋大学神経内科 2:愛知医科大学加齢医学研究所 3:神経内科 4:呼吸器内科

第60回日本神経病理学会総会学術研究会 2019年7月 名古屋市

子宮摘出後の Parasitic myoma のため診断に苦慮した卵巣原発 Endometrial Stromal Sarcoma の1例

三澤研人¹, 廣村勝彦¹, 江崎正俊¹, 木村晶子¹, 夫馬和也¹, 西子裕規¹, 坂堂美央子¹, 水野公雄¹, 桐山理美¹, 森谷鈴子²

1:産婦人科 2:滋賀医科大学病理部

第61回日本婦人科腫瘍学会学術講演会 2019年7月 新潟市

子宮頸部原発の colloid carcinoma の1例

廣村勝彦¹, 水野公雄¹, 伊藤茂樹², 神谷紗季², 富家未来², 河合雄一², 平林裕樹³, 藤野雅彦⁴

1:産婦人科 2:放射線診断科 3:泌尿器科 4:細胞診分子病理診断部

第20回 Japanese society for the advancement of women's imaging 2019年9月 淡路市

非寛解期移植において day0 に完全寛解を得るための因子についての検討

後藤実世¹, 伊藤雅文, 一木朝絵², 川口裕佳², 岡部基人², 李尹河², 大引真理恵², 尾崎正英², 新家裕朗², 後藤辰徳², 森下喬允², 小澤幸泰², 宮村耕一²

1:JA 愛知厚生連江南厚生病院血液・腫瘍内科 2:血液内科

第81回日本血液学会学術集会 2019年10月 東京

同種移植後の下痢における便中白血球の有用性

尾崎正英¹, 土門洋祐¹, 武田健一郎¹, 石際康平¹, 一木朝絵¹, 川口裕佳¹, 岡部基人¹, 松本玲奈¹, 大引真理恵¹, 伊藤藍, 後藤辰徳¹, 森下喬允¹, 小澤幸泰¹, 伊藤雅文, 宮村耕一¹

1:血液内科

第81回日本血液学会学術集会 2019年10月 東京都

原発性および二次性骨髄線維症の病理

伊藤雅文

MPN Forum in Tokai 2019年10月 名古屋市

病理分野での遺伝子解析の現状と問題点 ー精度管理を中心にー

郡司昌治

日本臨床検査自動化学会 51 回大会 2019年10月 横浜市

病理部門単独での ISO15189 取得の取り組み

広瀬美砂, 杉山知咲季, 古賀一輝, 美濃島慎, 山下比鶴, 阿知波輝彦, 郡司昌治

第 58 回日臨技中部圏支部医学検査学会 2019年10月 岐阜市

Morphological characteristics of bone marrow in children with post-hepatitis bone marrow failure

Hama A¹, Manabe A², Hasegawa D³, Nozawa K⁴, Narita A⁵, Muramatsu H⁵, Takahashi Y⁵, Watanabe K⁶, Ohara A⁷, Ito M⁸, Kojima S⁵

1: Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital 2: Department of Pediatrics, Hokkaido University Graduate School of Medicine 3: Department of Pediatrics, St. Luke's International Hospital 4: Department of Laboratory Medicine, St. Luke's International Hospital 5: Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine 6: Department of Hematology and Oncology, Shizuoka Children's Hospital 7: Department of Pediatrics, Toho University School of Medicine 8: Department of Pathology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital

第 81 回日本血液学会学術集会 2019年10月 東京都

骨髄病理の基礎と診断

伊藤雅文

2019年国際病理アカデミー(IAP)日本支部 病理学教育セミナー 2019年11月 東京都

J-4 Mediastinum mass, 63 year old male

Ito M

The 16th Korea-Japan Joint Slide Conference of International Academy of Pathology(IAP) 2019年11月 Korea

遺伝子染色体検査への細胞診の応用

郡司昌治, 杉山知咲季, 山下比鶴, 藤瀬佳徳, 伊藤藍, 小出知美, 藤野雅彦, 伊藤雅文

第 58 日本臨床細胞学会秋期大会 2019年11月 岡山市

Clinical and laboratory findings of atypical chronic myeloid leukemia and chronic myelomonocytic leukemia in Japanese children

Hama A¹, Ito M², Hasegawa D³, Nozawa K⁴, Muramatsu H⁵, Takahashi Y⁵, Watanabe K⁶, Ohara A⁷, Manabe A⁸, Kojima S⁵

1: Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital 2: Department of Pathology, Japanese Red Cross Nagoya First Hospital 3: Department of Pediatrics, St. Luke's International Hospital 4: Department of Laboratory Medicine, St. Luke's International Hospital 5: Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine 6: Department of Hematology and Oncology, Shizuoka Children's Hospital 7: Department of Pediatrics, Toho University School of Medicine 8: Department of Pediatrics, Hokkaido University Graduate School of Medicine

第 61 回日本小児血液・がん学会学術集会 2019年11月 広島市

EBV 陽性粘膜潰瘍にて小腸穿孔を来した一例

吉川佳苗, 小出知美, 伊藤藍, 桐山理美, 藤野雅彦, 伊藤雅文

第 84 回日本病理学会中部支部交歓会 2019年12月 名古屋市

縦隔に認められた異所性甲状腺腫瘍の一例

山下比鶴, 杉山知咲季, 郡司昌治, 吉川佳苗, 小出知美, 伊藤藍, 藤野雅彦, 伊藤雅文

第 165 回日本臨床細胞学会東海連合会 2019年12月 名古屋市

救急部・救命救急センター・集中治療部

高電圧電撃症に対し V VA-ECMO・CHDF を行い救命した 1 例

瀧本さち¹, 開正宏¹, 清水真也², 都築通孝³, 花木芳洋⁴, 神谷春雄²

1: 医療技術部 2: 循環器内科

日本集中治療医学会第 3 回東海北陸支部学術大会 2019年7月 静岡県浜松市

呼吸療法の ABC とピットフォール ～これであって？酸素療法～

開正宏¹, 都築通孝³

1: 医療技術部

日本集中治療医学会第 3 回東海北陸支部学術大会 2019年7月 浜松市

CO2 ナルコーシスにて気管切開、人工呼吸器離脱に PAV モードによる評価が有用だった 1 例

都築通孝³, 鈴木淳志¹, 西川大樹², 開正宏³, 秋江百合子⁴, 森玲央那⁵, 花木芳洋⁴

1: 耳鼻咽喉科 2: リハビリテーション部 3: 医療技術部 4: 看護部 5: 麻酔科

日本集中治療医学会第 3 回東海北陸支部学術集会 2019年7月 浜松市

腹部大動脈瘤破裂に対する二期的閉腹後に筋弛緩が長期間遷延した 1 例

國澤太幹, 都築通孝

第 22 回日本救急医学会中部地方会 2019年12月 浜松市

健診部

健診者におけるABI判定と問診および健診検査データとの関係(仮)

倉田貴規¹, 渡邊保子, 石川紫都, 荒木綾子², 筒井礼子², 柴田千江美³, 藤本美千子³, 真野和夫⁴, 加藤秀樹¹, 尾崎信暁¹

1:検査部 2:看護部 3:業務部 4:神経内科

第60回日本人間ドック学会学術大会 2019年7月 岡山市

リハビリテーション科部

同種造血幹細胞移植前の栄養状態が移植前後の身体機能にどのように影響するか

松永佑哉¹, 佐藤貴彦², 中村和司¹, 林衛³, 永井将貴¹, 名取祐美¹, 小澤幸泰², 宮村耕一²

1:リハビリテーション科 2:血液内科 3:栄養課

第5回がん理学療法カンファレンス 2019年1月 福島市

フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病に対して自家移植を施行した症例の身体機能の推移—同種移植例と比較して—

名取祐美¹, 中村和司¹, 松永佑哉¹, 永井将貴¹, 中山靖唯¹, 尾崎正英², 宮村耕一²

1:リハビリテーション科 2:血液内科

第5回がん理学療法カンファレンス 2019年1月 福島市

同種造血幹細胞移植患者における移植前リハビリテーションの効果

中村和司¹, 佐藤貴彦², 松永佑哉¹, 永井将貴¹, 名取祐美¹, 中山靖唯¹, 早川勝¹, 小澤幸泰², 宮村耕一²

1:リハビリテーション科 2:血液内科

第41回日本造血細胞移植学会総会 2019年3月 大阪市

同種造血幹細胞移植前の栄養状態と移植前後の身体機能の関係

松永佑哉¹, 佐藤貴彦², 中村和司¹, 林衛³, 永井将貴¹, 中山靖唯¹, 早川勝¹, 小澤幸泰², 宮村耕一²

1:リハビリテーション科 2:血液内科 3:栄養課

第41回日本造血細胞移植学会総会 2019年3月 大阪市

急性期脳卒中患者の退院時歩行能力に影響する理学療法初期評価項目の検討

武藤健人, 永井将貴, 永田彩加, 長谷部光紀, 西川大樹, 海老原恵理, 藍澤洋介

第45回日本脳卒中学会学術集会 2019年3月 横浜市

Exercise therapies are effective for patients to recover their decreased muscle strength after allogeneic hematopoietic transplantation

Nakamura K¹, Morishita T², Matsunaga Y¹, Nagai M¹, Natori Y¹, Morishita S³, Nakayama Y¹, Hayakawa M¹, Ozawa Y², Miyamura K²

1: Department of Rehabilitation, Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya, Japan 2: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya, Japan

3: Institute for Human Movement and Medical Sciences, Niigata University of Health and Welfare, Niigata, Japan

13th International Society of Physical and Rehabilitation Medicine World Congress, 2019年6月 Kobe

Nutritional Status before Allogeneic Hematopoietic Stem Cell Transplantation Affects Muscle Strength during Transplantation

Matsunaga Y¹, Morishita T², Nakamura K¹, Hayashi M³, Nagai M¹, Nakayama Y¹, Hayakawa M¹, Ozawa Y², Miyamura K²

1: Department of Rehabilitation, Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya, Japan 2: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya, Japan

3: Division of Nutritional, Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya, Japan

13th International Society of Physical and Rehabilitation Medicine World Congress, 2019.6, Kobe

脳出血後に発声失行を呈した1例

村瀬完太¹, 和田健太郎², 澤柳昌江¹, 山川瑞季¹, 田中まゆ¹, 犬飼晃見¹

1:リハビリテーション科部 2:脳神経外科

第14回愛知県言語聴覚士会学術集会 2019年6月 名古屋市

CO2ナルコーシスにて気管切開、人工呼吸器離脱にPAVモードによる評価が有用だった1例

都築通孝¹, 鈴木淳志², 西川大樹, 開正宏³, 秋江百合子⁴, 森玲央那⁵, 花木芳洋¹

1:救急部・集中治療部 2:耳鼻咽喉科 3:医療技術部 4:看護部 5:麻酔科

日本集中治療医学会第3回東海北陸支部学術集会 2019年7月 浜松市

空気嚥下を認め哺乳困難であった3症例

犬飼晃見¹, 佐久間英規², 坂口真那美³

1:リハビリテーション科 2:みたき総合病院 歯科口腔外科 3:看護部

第25回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会 2019年9月 新潟市

同種造血幹細胞移植後の理学療法実施率に影響する因子の検討

松永佑哉¹, 中村和司¹, 永井将貴¹, 名取祐美¹, 中山靖唯¹, 小澤幸泰², 宮村耕一²

1:リハビリテーション科 2:血液内科

第2回がん理学療法研究会 2019年10月 大宮市

同種造血幹細胞移植後の筋力回復に影響を及ぼす因子の検討

名取祐美¹, 中村和司¹, 林衛², 松永佑哉¹, 永井将貴¹, 中山靖唯¹, 森下喬允³, 小澤幸泰³, 宮村耕一³

1:リハビリテーション科 2:栄養課 3:血液内科

第2回がん理学療法研究会 2019年10月 大宮市

左室自由壁破裂術後の重症心不全患者に対する心臓リハビリが運動耐容能を改善し、再入院を予防した一例

藍澤洋介¹, 西川大樹¹, 松原修¹, 武藤健人¹, 長谷部光紀¹, 早川勝¹, 清水真也², 神谷春雄², 山田純夫³

1:リハビリテーション科部 2:循環器内科 3:名古屋大学大学院医学系研究科
日本心臓リハビリテーション学会第5回東海支部地方会 2019年11月 岐阜市

膝前十字靭帯再建術前後における大腿四頭筋の量的・質的評価

杉浦江美¹,高木寛人¹,山川桂子¹,打田健人¹,山本英樹²

1:リハビリテーション科 2:整形外科
第46回日本赤十字リハビリテーション協会学術集会 2019年11月 富山市

急性期脳出血軽症患者の退院転帰に影響を及ぼす因子

長谷部光紀,高木寛人,中村和司,永田彩加,武藤健人,永井将貴,中山靖唯

第35回東海北陸理学療法学会学術大会 2019年11月 富山市

PICSを呈した高度肥満患者に吊り上げ式歩行器を使用し歩行再獲得に至った一例

西川大樹¹,永井将貴¹,海老原恵理¹,武藤健人¹,藍澤洋介¹,永田彩加¹,小川倫永子¹,犬飼見見¹,川西秀治²,宮部浩道³

1:リハビリテーション科 2:泌尿器科 3:総合大雄会病院 集中治療科
第6回日本呼吸理学療法学会学術大会 2019年11月 名古屋市

検査部・輸血部

MALDI-TOF MSの基本と応用

服部拓哉

第30回日本臨床微生物学会総会 2019年2月 東京都

HIV感染症患者における微生物検査の注意点 ニューモシスチス症

服部拓哉

第30回日本臨床微生物学会総会 2019年2月 東京都

超音波検査で術前診断し得た虫垂憩室炎の1例

佐藤彩,前岡悦子,二坂好美,福島侑佳,橋本卓典,蓼沼美砂,内藤美和,森本博俊,湯浅典博

第92回日本超音波医学会学術集会 2019年5月 東京都港区

ハインツ小体陽性の溶血性貧血を呈した超低出生体重児の一例

二村英憲,山中泰子,伊藤衣里子,杉浦由季,有井由紀子,北岡拓也,加藤秀樹,竹内英司

第22回日本赤十字社臨床検査技師会学術大会 2019年7月 北見市

健診者におけるABI判定と問診および健診検査データとの関係(仮)

倉田貴規,渡邊保子¹,石川紫都¹,荒木綾子²,筒井礼子²,柴田千江美³,藤本美千子³,真野和夫⁴,加藤秀樹,尾崎信暁

1:健診部 2:看護部 3:業務部 4:神経内科
第60回日本人間ドック学会学術大会 2019年7月 岡山市

胆石イレウスの1例

福島侑佳,前岡悦子,二坂好美,橋本卓典,佐藤彩,蓼沼美砂,内藤美和,森本博俊,湯浅典博

第40回公益財団法人日本超音波医学会中部地方会学術集会 2019年9月 名古屋市

血糖測定器「GA-1170」測定材料変更の検討とその効果

安藤由香理,山森雅大,尾崎靖将,永山円,加藤秀樹,湯浅典博

日本臨床検査自動化学会第51回大会 2019年10月 横浜市

外来患者におけるルーチン血液検査の平均異常結果率

尾崎靖将,山森雅大,安藤由香理,永山円,加藤秀樹,湯浅典博

日本臨床検査自動化学会第51回大会 2019年10月 横浜市

超音波検査が診断・経過観察に有用であった移植後肝中心静脈閉塞症の一例

小島祐毅,前岡悦子,加藤秀樹,尾崎信暁,湯浅典博

第55回日本赤十字社医学会総会 2019年10月 広島市

当院におけるクリオプレシピタートの使用実態の解析

二村亜子,村上和代,檜本和美,古賀一輝,山田雄一郎,小澤幸泰,加藤秀樹,尾崎信暁

第55回日本赤十字社医学会総会 2019年10月 広島市

胃癌根治切除例の長期予後を予測する心電図所見

古橋沙彩,倉田貴規,牧俊哉,加藤秀樹,湯浅典博

第66回日本臨床検査医学会学術集会 2019年11月 岡山市

自動血球分析装置 XN3000 による造血前駆細胞測定の有効性

伊藤衣里子,長村陽子,加藤秀樹,湯浅典博

第66回日本臨床検査医学会学術集会 2019年11月 岡山市

肺静脈隔離後に肺静脈内の伝導興奮を Advisor HD GridTM にて描出し得た持続性心房細動の一例

柳沼莉絵,宮田紳治朗¹,嶋野祐之¹,柴田義久¹

1:循環器内科

カテーテルアブレーション関連秋季大会 2019 2019年11月 横浜市

通常型心房粗動の心電図波形を示したか指針術後 atrial dual loop reentrant tachycardia の一例

平松武宏¹, 柳沼莉絵, 嶋野祐之¹, 森下佳洋¹, 宮田紳治朗¹, 柴田義久¹

1:循環器内科

カテーテルアブレーション関連秋季大会 2019 2019年11月 横浜市

薬剤部

経腸栄養による下痢に対してグアーガム分解物投与が有効であった一例

伴野広幸¹, 榎原秀之², 小川恵³, 清田篤志⁴, 春田純一⁵

1:栄養課 2:薬剤部 3:看護部 4:内分泌内科 5:消化器内科

第34回日本静脈経腸栄養学会学術集会 2019年2月 東京都

レジメン別投与管理者表の作成・運用と評価について

榎原秀之, 大路小千代¹, 榎原朋恵, 天野真由美¹, 濱嶋なぎさ¹, 中野祐往², 野村史郎³, 黒野康正

1:看護部 2:化学療法内科 3:呼吸器内科

第17回日本臨床腫瘍学会学術集会 2019年7月 京都市

患者相談支援センターにおける糖尿病薬をはじめとするハイリスク薬の中止 継続指示に関するツール作成と現状報告について

野村浩夫, 石田泰之, 末松菜月, 竹内晴美, 桑原匠平, 成瀬徳彦, 黒野康正

第8回日本くすりと糖尿病学会学術集会 2019年9月 札幌市

メトホルミン内服中の高齢患者における腎機能調査から

石川惣一, 向山直樹, 成瀬徳彦, 川嶋千佳, 小山佐知子, 野村浩夫, 水野恵司, 黒野康正

第8回日本くすりと糖尿病学会学術集会 2019年9月 札幌市

救急外来における研修医の処方に対する疑義照会と薬剤部の取り組みの成果に関する調査

向山直樹, 成瀬徳彦, 向山麻衣子, 黒野康正

第29回日本医療薬学会学術集会 2019年11月 福岡市

再発卵巣癌に対するオラパリブ使用患者における治療継続状況および副作用発現状況について

末松菜月, 小山佐知子, 向山直樹, 成瀬徳彦, 廣村勝彦¹, 坂藤美央子¹, 水野公雄¹, 黒野康正

1:産婦人科

第29回日本医療薬学会学術集会 2019年11月 福岡市

生体腎移植導入における薬剤師業務内容の検討

奥田莉加, 向山直樹, 成瀬徳彦, 石川惣一, 奥村英典, 秋田桂汰, 水野恵司, 黒野康正

第13回日本腎臓病薬物療法学会学術集会 2019年11月 熊本

直接作用型経口抗凝固薬の推奨外用量に関する調査

秋田桂汰, 向山直樹, 成瀬徳彦, 石川惣一, 奥村英典, 奥田莉加, 水野恵司, 黒野康正

第13回日本腎臓病薬物療法学会学術集会 2019年11月 熊本

医療技術部

臨床工学技術課

安全のために知っておきたい酸素療法と酸塩基平衡について

開正宏

愛知県臨床工学技士会血液浄化セミナーⅡ 2019年1月 名古屋市

宗教的信条により輸血拒否の患者に対して、体外循環にMUFを用いたMICS-AVR

開正宏, 蜂須賀章友, 中井悠二, 落合友彌, 西野遥平, 山口さよ子, 山鹿彰

第42回日本体外循環技術医学会東海地方会 2019年1月 安城市

医療ガスの安全管理

開正宏

愛知県臨床工学技士会医療安全セミナー 2019年2月 名古屋市

臨床工学技士が関わる心臓弁膜症に対する低侵襲手術(MICSおよびTAVI)

開正宏

第2回人工心肺懇話会 in Chikugo 2019年2月 飯塚市

MICS時の体外循環～臨床工学技士ができること～

蜂須賀章友, 伊藤敏明¹

1:心臓血管外科

東北メド心外懇話会 2019年2月 東京都

新しいカフ型カテーテルの脱血不良改善効果の検討

瀧本さち

第12回中村区の腎臓病を考える会 2019年2月 名古屋市

「呼吸療法にチームで臨む」～臨床工学技士の立場から～ 講演

開正宏

一般社団法人千葉県臨床工学技士会第8回呼吸セミナー 2019年2月 千葉市

MICSにおける再膨張性肺水腫の発生率に関する後方視的研究

田村高廣¹,伊藤敏明²,所正佳²,柳澤淳次²,開正宏,横田修一³,西脇公俊¹

1:名古屋大学医学部附属病院麻酔科 2:心臓血管外科 3:麻酔科

日本集中治療医学会大会 2019年3月 京都市

医工連携部会の発足と活動について

蜂須賀章友

第15回一般社団法人愛知県臨床工学技士会学術大会 2019年2月 名古屋市

医療現場で使われるCO2の用途

開正宏

太陽日酸メジャークラブメディカル会研修会 2019年6月 名古屋市

呼吸の仕組みと人工呼吸

開正宏

病院の機械を操作してみよう！ーいのちのエンジニア体験ー 2019年6月 名古屋市

誤った閉塞解除操作により誘発された輸液ポンプのノンフロー減少について

堂園大輔,西川玖瑠美,瀧本さち,開正宏,服部敏之

第94回 日本医療機器学会大会 2019年6月 大阪市

骨髄濃縮における遠心性血液成分分離装置の比較

大塚規博,瀧本さち,開正宏

第65回日本透析医学会学術大会 2019年6月 神奈川県横浜市

重症呼吸不全に対するECMO

開正宏

公益社団法人日本臨床工学技士会 呼吸専門臨床工学技士 e-learning 撮影 2019年6月 東京都

医療機器を安全に扱うための医療ガスのトラブル事例と対策

開正宏

公益社団法人医療機器センター令和元年度医療機器安全基礎講習会 2019年6月 名古屋市

高電圧電撃症に対しVVA-ECMO・CHDFを行い救命した1例

瀧本さち,開正宏,清水真也¹,都築通孝²,花木芳洋³,神谷春雄¹

1:循環器内科 2:集中治療部 3:救命救急センター

日本集中治療医学会第3回東海北陸支部学術大会 2019年7月 浜松市

呼吸療法のABCとピットフォール ～これであってる？酸素療法～

開正宏,都築通孝¹

1:集中治療部

日本集中治療医学会第3回東海北陸支部学術大会 2019年7月 浜松市

CO2ナルコーシスにて気管切開、人工呼吸器離脱にPAVモードによる評価が有用だった1例

都築通孝¹,鈴木淳志²,西川大樹³,開正宏,秋江百合子⁴,森玲央那⁵,花木芳洋¹

1:救急部・集中治療部 2:耳鼻咽喉科 3:リハビリテーション科 4:看護部 5:麻酔科

日本集中治療医学会第3回東海北陸支部学術集会 2019年7月 浜松市

人工呼吸器のグラフィックモニターとアラームについて

中井悠二

第15回人工呼吸器シミュレーショントレーニング 2019年7月 名古屋市

当院でのエンドトキシン吸着療法(PMX)について

瀧本さち

第14回 東海 CHDF 技術検討会 2019年8月 名古屋市

ロボット支援下手術に関する臨床工学技士の対応～導入から1年経過して～

西野遙平,山鹿彰,蜂須賀章友,中井悠二,山口さよ子,落合友彌,白鳥頌紘,近澤美雪,開正宏

第55回日本赤十字社医学会総会 2019年10月 広島市

医療安全終わらなき戦い 想定外の出来事を想定内にするための医療安全に役立つシンポジウム-(Part3)

開正宏

第55回日本赤十字社医学会総会 2019年10月 広島市

呼吸ケアにおける医療機器 ～「キカイを上手に使おう」人工呼吸器なんてどれでも一緒???

開正宏

第29回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会 2019年11月 名古屋市

栄養課

造血幹細胞移植後の栄養管理に難渋した一例

林衛¹, 新家裕朗²

1: 栄養課 2: 血液内科

第22回日本病態栄養学会年次学術集会 2019年1月 横浜市

同種造血幹細胞移植前の栄養状態が移植前後の身体機能にどのように影響するか

松永佑哉¹, 佐藤貴彦², 中村和司¹, 林衛³, 永井将貴¹, 名取祐美¹, 小澤幸泰², 宮村耕一²

1: リハビリテーション科 2: 血液内科 3: 栄養課

第5回がん理学療法カンファレンス 2019年1月 福島市

経腸栄養による下痢に対してグアーガム分解物投与が有効であった一例

伴野広幸¹, 榎原秀之², 小川恵³, 清田篤志⁴, 春田純一⁵

1: 栄養課 2: 薬剤部 3: 看護部 4: 内分泌内科 5: 消化器内科

第34回日本静脈経腸栄養学会学術集会 2019年2月 東京都

同種造血幹細胞移植前の栄養状態と移植前後の身体機能の関係

松永佑哉¹, 佐藤貴彦², 中村和司¹, 林衛³, 永井将貴¹, 中山靖唯¹, 早川勝¹, 小澤幸泰², 宮村耕一²

1: リハビリテーション科 2: 血液内科 3: 栄養課

第41回日本造血細胞移植学会総会 2019年3月 大阪市

嚥下調整食に関する当院の取り組み

伊藤朱音

平成30年度愛知県栄養士会第四回医療部会研修会 2019年3月 名古屋市

Nutritional Status before Allogeneic Hematopoietic Stem Cell Transplantation Affects Muscle Strength during Transplantation

Matsunaga Y¹, Morishita T², Nakamura K¹, Hayashi M³, Nagai M¹, Nakayama Y¹, Hayakawa M¹, Ozawa Y², Miyamura K²

1: Department of Rehabilitation, Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya, Japan 2: Department of Hematology, Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya, Japan

3: Division of Nutritional, Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya, Japan

13th International Society of Physical and Rehabilitation Medicine World Congress 2019年6月 Kobe

大動脈弁置換術後の電解質管理に難渋した慢性腎不全患者の一例

兼子登紀子

腎栄養代謝研究会学術集会 2019年7月 名古屋市

入退院を繰り返し心理的の不良に陥り経口摂取不良となったが、リエゾンチーム介入により改善を認めた一例

奥村佳純

令和元年度愛知県栄養士会 医療・福祉研究会 2019年8月 名古屋市

脱水・電解質異常の補正が経口摂取に影響を及ぼした一例

田中大也

令和元年度愛知県栄養士会医療・福祉研究会 2019年8月 名古屋市

2型糖尿病患者における食行動・食認識についての検討

伊藤朱音¹, 林衛¹, 伴野広幸¹, 尾崎信暁²

1: 栄養課 2: 内分泌内科

第33回東海糖尿病治療研究会 糖尿病患者教育担当者セミナー 2019年9月 名古屋市

同種造血幹細胞移植後の筋力回復に影響を及ぼす因子の検討

名取祐美¹, 中村和司¹, 林衛², 松永佑哉¹, 永井将貴¹, 中山靖唯¹, 森下喬允³, 小澤幸泰³, 宮村耕一³

1: リハビリテーション科 2: 栄養課 3: 血液内科

第2回がん理学療法研究会 2019年10月 大宮市

看護部

経腸栄養による下痢に対してグアーガム分解物投与が有効であった一例

伴野広幸¹, 榎原秀之², 小川恵³, 清田篤志⁴, 春田純一⁵

1: 栄養課 2: 薬剤部 3: 看護部 4: 内分泌内科 5: 消化器内科

第34回日本静脈経腸栄養学会学術集会 2019年2月 東京都

レジメン別東陽町管理者表の作成・運用と評価について

榎原秀之¹, 大路小千代, 榎原朋恵¹, 天野真由美, 濱嶋なぎさ, 中野祐往², 野村史郎³, 黒野康正¹

1: 薬剤部 2: 化学療法内科 3: 呼吸器内科

日本臨床腫瘍学会学術集会 2019年7月 京都市

健診者におけるABI判定と問診および健診検査データとの関係(仮)

倉田貴規¹, 渡邊保子², 石川紫都², 荒木綾子², 筒井礼子², 柴田千江美³, 藤本美千子³, 真野和夫⁴, 加藤秀樹¹, 尾崎信暁¹

1: 検査部 2: 健診部 3: 業務部 3: 4: 神経内科

第60回日本人間ドック学会学術大会 2019年7月 岡山市

CO2 ナルコーシスにて気管切開、人工呼吸器離脱に PAV モードによる評価が有用だった 1 例

都築通孝¹, 鈴木淳志², 西川大樹³, 開正宏⁴, 秋江百合子, 森玲央那⁵, 花木芳洋¹

1:救急部・集中治療部 2:耳鼻咽喉科 3:リハビリテーション科 4:医療技術部 5:麻酔科

日本集中治療医学会第 3 回東北北陸支部学術集会 2019 年 7 月 浜松市

空気嚥下を認め哺乳困難であった 3 症例

犬飼晃見¹, 佐久間英規², 坂口真那美³

1:リハビリテーション科 2:みたき総合病院 歯科口腔外科 3:看護部

第 25 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会 2019 年 9 月 新潟市

新規手術の術式申請に関する取り組み

近森清美

第 55 回日本赤十字社医学会総会 2019 年 10 月 広島市

医療者との関わりで母親の気持ちが変化し社会資源の導入に至った一例

有賀小百合, 水野真歩, 中村愛, 平岩美緒

第 55 回日本赤十字社医学会総会 2019 年 10 月 広島市

急性期一般病棟で取り組むせん妄予防ケアの実践とその効果

大島和美, 岡田智子, 青山昌子, 安井清美

第 55 回日本赤十字社医学会総会 2019 年 10 月 広島市

認知症ケアチームによる医師指示変更への取り組み報告

岡田朋子¹, 鈴木小央里², 榎本伸一³, 後藤洋二⁴

1:看護部 2:精神科 3:医療社会事業課 4:神経内科

第 55 回日本赤十字社医学会総会 2019 年 10 月 広島市

当院で生じた碎石位手術における WLCS の発生要因

二宮結花

第 55 回日本赤十字社医学会総会 2019 年 10 月 広島市

リハビリ介入の早期化を図る取り組み

西尾栄美, 錦戸幸

第 55 回日本赤十字社医学会総会 2019 年 10 月 広島市

当院の緩和ケア病棟の目指すべき方向～2018 年度診療報酬改定をうけて、看護師の視点から～

武藤直美, 辻村優香¹, 平野美枝子, 河合奈津子², 湯浅典博²

1:医療社会事業部 2:緩和ケア科部

第 55 回日本赤十字社医学会総会 2019 年 10 月 広島市

医療社会事業部

認知症ケアチームによる医師指示変更への取り組み報告

岡田朋子¹, 鈴木小央里², 榎本伸一³, 後藤洋二⁴

1:看護部 2:精神科 3:医療社会事業課 4:神経内科

第 55 回日本赤十字社医学会総会 2019 年 10 月 広島市

当院の緩和ケア病棟の目指すべき方向～2018 年度診療報酬改定をうけて、看護師の視点から～

武藤直美¹, 辻村優香, 平野美枝子¹, 河合奈津子², 湯浅典博²

1:看護部 2:緩和ケア科部

第 55 回日本赤十字社医学会総会 2019 年 10 月 広島市

業務部

健診者における ABI 判定と問診および健診検査データとの関係(仮)

倉田貴規¹, 渡邊保子², 石川紫都², 荒木綾子³, 筒井礼子³, 柴田千江美, 藤本美千子, 真野和夫⁴, 加藤秀樹¹, 尾崎信暁¹

1:検査部 2:健診部 3:看護部 4:神経内科

第 60 回日本人間ドック学会学術大会 2019 年 7 月 岡山市

Ⅱ. 業 績

4. 学術講演等記録

平成 31 年 1 月～令和元年 12 月

4. 学術講演等記録

平成31・令和元年 講習会・講演会・研修会等

日付	種類	テーマ	講師	主催
1月23日	総合医局学術講演会	『超高齢社会におけるフレイルの臨床的意義を考える ～診断から予防・介入まで～』（伝達講習）	国立長寿医療研究センター 病院長 荒井秀典	総合医局
2月5日	MSI-High固形癌 Web講演会	『癌腫横断的な新たな治療戦略 ～キイトルーダMSI-High固形癌適応解説～』	愛知県がんセンター中央病院 副院長兼薬物療法部 部長 室主 埼玉県立がんセンター 腫瘍診断・予防科 部長 赤木究	癌化学療法委員会
2月28日	クリニカルパス講演会	看護に活かすクリニカルパス	名古屋大学医学部附属病院 メディカルITセンター 副センター長 船田千秋	クリニカルパス推進チーム
3月1日	医療安全管理講演会	『RRT (Rapid Response Team) について』	三重大学医学部附属病院 救命救急・総合集中治療センター長 今井寛	医療安全推進室
3月7日	高齢者医療研修会		第二循環器内科部長 柴田義久 医療社会事業課 入退院支援係長 浅野賢太	主催: 医事業務管理課、 医療社会事業課 共催: 教育研修推進室
3月11日	院内感染防止対策講演会	『空調管理と感染対策』	株式会社長大 社会事業本部まちづくり事業部 技術顧問 鈴木明文	院内感染防止対策委員会
3月19日	地域医療連携学術講演会	『非小細胞肺癌Ⅲ期、Ⅳ期治療の新展開』 『非小細胞肺癌における放射線療法の現状 ～Ⅲ期治療を中心に～』	座長: 副院長兼第一呼吸器内科部長 野村史郎 演者: 愛知県がんセンター中央病院 呼吸器内科部 部長 樋田豊明 愛知県がんセンター中央病院 放射線治療部 部長 吉野毅	癌化学療法委員会
3月28日	学術講演会	『ゲノム医療の幕開け』	座長: 第二産婦人科部長兼遺伝カウンセリングセンター長 安藤智子 演者: 三重大学医学部附属病院 中央検査部長・教授、オーダーメイド医療部長、遺伝子診療科長 中谷中	主催: 遺伝カウンセリング委員会 共催: 教育研修推進室
5月20日	地域医療連携学術講演会	『気管支喘息 ～症例から考える実地臨床における治療戦略～』	座長: 副院長兼第一呼吸器内科部長 野村史郎 演者: 日本赤十字社医療センター 呼吸器内科部長 出雲雄大	地域医療連携課
5月25日	虐待対策委員会研修会	BEAMS Stage2	兵庫県立尼崎総合医療センター 小児科科長 毎原敏郎	虐待対策委員会
6月14日、17日～21日	医療安全研修会 感染対策研修会	『薬剤アレルギーの患者基本への入力について』 『暴言・暴力対応手順 コードホワイトについて』 『感染経路別予防策について』	第二循環器内科部長 柴田義久 総務課 総務係長 山下勇吉 第二呼吸器内科部長 横山俊彦	医療安全管理委員会 院内感染防止対策委員会
6月15日	総合周産期母子医療センター20周年記念講演会	『広域災害救急医療システム(EMIS)についての解説』 『大規模災害時の周産期医療提供体制の確保について(産科の立場から)』 『災害時における新生児・小児医療の取り組み』	第一産婦人科副部長 津田弘之 北里大学医学部 産婦人科学教授 海野信也 大阪府立病院機構大阪母子医療センター 新生児科部長 和田和子	総合周産期母子医療センター
6月27日		『DPC制度の基礎と日常臨床における活用』	保険診療委員長 春田純一	教育研修推進室
6月28日	臨床研究研修会	『臨床の現場で知っておくべき研究に関わる事項』	血液内科部長 宮村耕一 内分泌内科部長兼検査部長 尾崎信暁	主催: 臨床研究・治験支援センター 共催: 教育研修推進室
7月2日～5日	臨床研究研修会	『臨床の現場で知っておくべき研究に関わる事項』	血液内科部長 宮村耕一 内分泌内科部長兼検査部長 尾崎信暁	主催: 臨床研究・治験支援センター 共催: 教育研修推進室
7月18日～19日、22日～25日	向精神薬長期処方研修会	『不眠への対応と薬物療法の動向』 『不安への対応と薬物療法』	心療相談センター長 太田龍朗 精神保健支援センター長 舟橋龍秀	保険診療委員会
8月2日	院内感染防止対策講演会	『Teamで取り組む薬剤耐性菌対策』	東京慈恵医科大学病院 感染対策部 副部長・師長 感染管理認定看護師 美島路恵	院内感染防止対策委員会
8月21日	安全衛生教育講演会	『思いやりに溢れたコミュニケーション実践編』	トヨタ自動車株式会社 統括精神科医 奥山真司	安全衛生委員会 メンタルヘルス相談室委員会
8月24日	緩和ケア研修会			総務課
8月27日～28日、30日	手洗い研修会			院内感染防止対策委員会

日付	種類	テーマ	講師	主催
8月28日	排尿ケア研修会	『CIC(清潔間欠導尿)の基本』 『リリアムの活用方法』 『リリアムの使用方法』	女性泌尿器科部長 加藤久美子 皮膚・排泄ケア認定看護師 福山直美 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 井内豊子	排尿自立支援チーム
9月12日	地域医療連携学術講演会	『緩和ケアチームの活動事例ー痛みのマネジメントー』 『急性期病院こそ緩和ケア力が必要である』	座長:緩和ケア科部長 湯浅典博 緩和ケア科 河合奈津子 東京ベイ・浦安市川医療センター 総合内科部長 平岡栄治	緩和ケアチーム
9月13日	医療廃棄物研修会	『廃棄物の分別と取扱い』		医療廃棄物管理委員会
10月8日	総合医局学術講演会	『ONCOCARDIOLOGY UP-TO-DATE がん診療との共生を目指した循環器管理とは』	名古屋大学医学部附属病院 循環器内科 坂東泰子	総合医局
10月18日	クリニカルパス大会	腎移植・腎移植看護のパス 腎生検検査・腎生検のパス	泌尿器科 平林裕樹・看護師 浅井敦子 腎臓内科 遠藤信英・看護師 安増武志	クリニカルパス推進チーム
10月24日	摂食・嚥下障害ケアチーム講演会	『摂食・嚥下障害のスクリーニング検査』	歯科口腔外科 早川泰平	摂食・嚥下障害ケアチーム
10月31日	医療安全管理講演会	『法的観点から見た診療記録の重要性』	名古屋大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 弁護士 北野文将	医療安全推進室
11月8日、 11月11日 ～15日	医療安全研修会 感染対策研修会	『持参薬に関するインシデントとその対策について』 『医療ガスに係る安全管理』 『CDIと院内感染対策』	薬剤部 教育研修係長 向山直樹 臨床工学技術第一課長 服部敏之 感染管理室 看護副部長 高坂久美子	医療安全管理委員会 院内感染防止対策委員会
11月19日	倫理コンサルテーション研修会	『終末期の治療中止・差控え事例に対する倫理コンサルテーションの対応』 『倫理コンサルテーションに依頼される内容と対応への評価』	名古屋第二赤十字病院 第二心臓外科部長 加藤互	倫理コンサルテーションチーム
12月2日	臨床研究研修会	『リアルワールドデータの研究デザインとデータ解析』	大阪市立大学大学院医学研究科 医療管理 学講座 医療統計学 教授 新谷歩	主催:臨床研究・治験支援 センター(倫理審査委員 会) 共催:教育研修推進室
12月21日 ～22日	JATEC名古屋			医事サービス第二課 救命救急業務係

平成31・令和元年 その他

日付	種類	テーマ	講師	主催
1月10日	糖尿病勉強会	『療養指導の留意点』	看護師 三笥美智代	透析予防診療チーム
1月11日		病院主事の災害医療勉強会		災害対策チーム
1月21日	NST勉強会	『末梢静脈栄養法について』		栄養サポートチーム
1月21日	RST勉強会	『NPPV取り扱いについて』		呼吸器・モニター管理チーム
1月21日	救急勉強会	『血糖調整の基本』	鹿児島大学病院 救命救急センター 副センター長 有嶋拓郎	教育研修推進室
1月22日	化学療法センター勉強会			癌化学療法委員会
2月6日	第2回 認知症の基礎講座	『認知症ケアのポイント』	認知症看護認定看護師 岡田朋子	認知症ケアチーム
2月10日	ICLSなかむら		救命救急センター長 花木芳洋 他	医事サービス第二課 救命救急業務係
2月13日	医療安全管理ワークショップ	『アレルギー情報のある薬剤の処方、内服事例』		医療安全推進チーム
2月18日	NST勉強会	『中心静脈栄養について』		栄養サポートチーム
2月25日	救急勉強会	『生化学検査の見方』	鹿児島大学病院 救命救急センター 副センター長 有嶋拓郎	教育研修推進室
3月8日		病院主事の災害医療勉強会		災害対策チーム

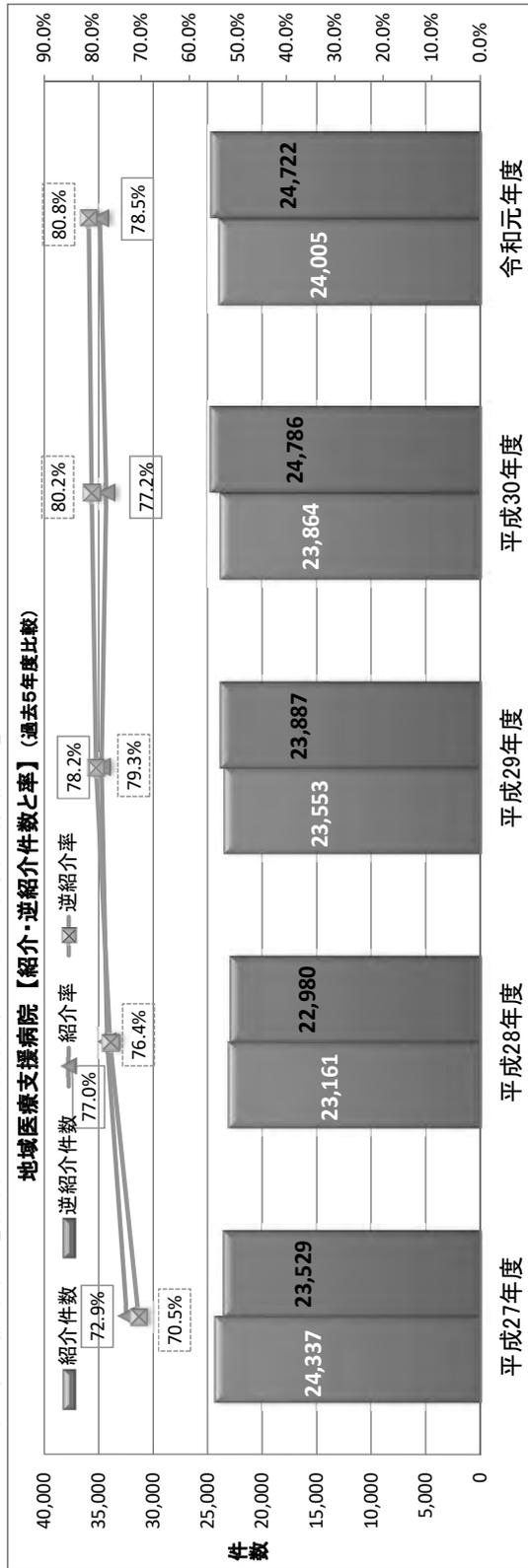
日付	種類	テーマ	講師	主催
3月18日	救急勉強会	『外来での処方(抗菌薬、鎮痛薬、鎮咳薬)』	鹿児島大学病院 救命救急センター 副センター長 有嶋拓郎	教育研修推進室
4月15日	救急勉強会	『呼吸苦の鑑別と胸部XP』	鹿児島大学病院 救命救急センター 副センター長 有嶋拓郎	教育研修推進室
4月20日～21日	ICLSなかもむら		救命救急センター長 花木芳洋 他	医事サービス第二課 救命救急業務係
5月31日	研修医勉強会	『めまい、ふらつきの患者に出会ったら』	福島県立医科大学会津医療センター 総合内科学講座教授 山中克郎	教育研修推進室
6月6日	糖尿病勉強会	『カーボカウントについて』	管理栄養士 村井和代	透析予防診療チーム
6月8日～9日	ICLSなかもむら		救命救急センター長 花木芳洋 他	医事サービス第二課 救命救急業務係
6月10日	NST勉強会	『リハビリテーション栄養について(総論)』		栄養サポートチーム
6月17日	救急勉強会	『脱力の鑑別と頭部CT』	鹿児島大学病院 救命救急センター 副センター長 有嶋拓郎	教育研修推進室
6月24日	RST勉強会	『酸素療法の基本とデバイス 酸素療法器具の正しい選択・使用方法、ネーザルハイフローについて』	第二呼吸器内科部長 横山俊彦	呼吸器・モニター管理チーム
7月8日	NST勉強会	『経腸栄養製品の選択について』		栄養サポートチーム
7月8日	救急勉強会	『脱力の評価と輸液』	鹿児島大学病院 救命救急センター 副センター長 有嶋拓郎	教育研修推進室
7月9日	RST勉強会	『人工呼吸器の構造と基本』	第二呼吸器内科部長 横山俊彦 臨床工学技術課 中井悠二	呼吸器・モニター管理チーム
7月10日	医療安全管理ワークショップ	『モニターアラーム対応のインシデント』		医療安全推進チーム
7月17日	緩和ケアチーム勉強会	『人生会議～いのちの終りについて話し合いを始める～』	一般・消化器外科第二部長 永井英雅	緩和ケアチーム
7月22日	RST勉強会	『1. 人工呼吸器 NPWe500 グラフィックモニターについて 2. 人工呼吸器のトラブルシューティング』	臨床工学技術第二課長 開正宏	呼吸器・モニター管理チーム
7月26日	救急勉強会	『脱力の評価と輸液』	鹿児島大学病院 救命救急センター 副センター長 有嶋拓郎	教育研修推進室
7月26日	クリニカルパス勉強会	『クリニカルパスとは』 『電子カルテパス作成の説明』 『パス改訂の実際』	看護部長 上田純子 企画情報課 システム開発管理係長 安井元規 看護師 水谷彩乃	クリニカルパス推進チーム
8月8日	糖尿病勉強会	『糖尿病性腎症について』	腎臓内科部長職務代理 石川英昭	透析予防診療チーム
8月19日	RST勉強会	『呼吸音の聴取』		呼吸器・モニター管理チーム
8月26日	救急勉強会	『低栄養の評価と管理』	鹿児島大学病院 救命救急センター 副センター長 有嶋拓郎	教育研修推進室
8月31日	JMECC		救命救急センター長 花木芳洋	教育研修推進室
9月1日	ICLSなかもむら		救命救急センター長 花木芳洋他	医事サービス第二課 救命救急業務係
9月6日	救急勉強会	『血糖異常の評価と血糖管理』	鹿児島大学病院 救命救急センター 副センター長 有嶋拓郎	教育研修推進室
9月9日	NST勉強会	『がんの栄養療法について』		栄養サポートチーム
9月11日	事務処理I・Aレポートワークショップ	『当院職員を名乗る相手にPHS番号を教えた事例』		医療安全管理課
10月3日	糖尿病勉強会	『インスリンの使い方について』	薬剤部 外来指導係長 野村浩夫	透析予防診療チーム
10月9日	医療安全管理ワークショップ	『採血の患者間違え』		医療安全推進チーム

日付	種類	テーマ	講師	主催
10月15日	RST勉強会	『VAP予防と口腔ケア』 『人工呼吸器装着中の看護』	歯科口腔外科 長縄憲亮 救急看護認定看護師 高田恵理	呼吸器・モニター管理チーム
10月18日	救急勉強会	『敗血症の評価と抗菌薬治療』	鹿児島大学病院 救命救急センター 副センター長 有嶋拓郎	教育研修推進室
10月21日	NST勉強会	『NSTとは』 『栄養管理手順について』		栄養サポートチーム
11月1日	研修医勉強会	『鎮静・鎮静剤について』	RST 服部哲幸	教育研修推進室
11月5日	RST勉強会	『急性期の呼吸理学療法 ～呼吸介助実技と体位ドレナージ～』	リハビリテーション科部 理学療法士/呼吸療法認定士 中村和司、高木寛人 他	呼吸器・モニター管理チーム
11月9日	ICLSなかむら		救命救急センター長 花木芳洋他	医事サービス第二課 救命救急業務係
11月11日	NST勉強会	『栄養評価法について』		栄養サポートチーム
11月18日	輸血勉強会	『輸血副作用について』	愛知県赤十字血液センター 学術課兼品質情報課長 加藤道	輸血管理及び輸血療法委員会
11月21日	認知症基礎講座	『認知症の原因疾患と病態治療』	第一神経内科部長 後藤洋二	認知症ケアチーム
12月5日	糖尿病勉強会	『「運動療法」「検査」について』	リハビリテーション科部 理学療法士 松原修 検査部 免疫血清検査係長 安藤由香理	透析予防診療チーム
12月17日	RST勉強会	『NPPVの操作・設定方法と装着体験』	フジ・レスピロニクス	呼吸器・モニター管理チーム
12月20日	救急勉強会	『外傷と骨折のファーストエイド』	鹿児島大学病院 救命救急センター 副センター長 有嶋拓郎	教育研修推進室

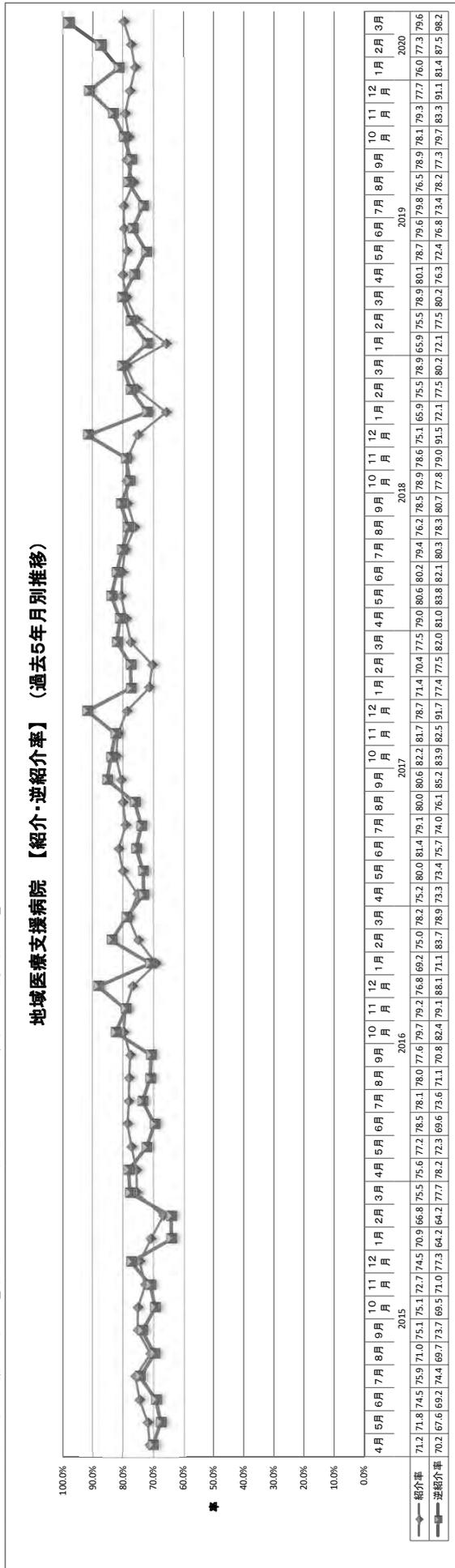
Ⅲ. 医療社会事業部

1. 地域医療連携室

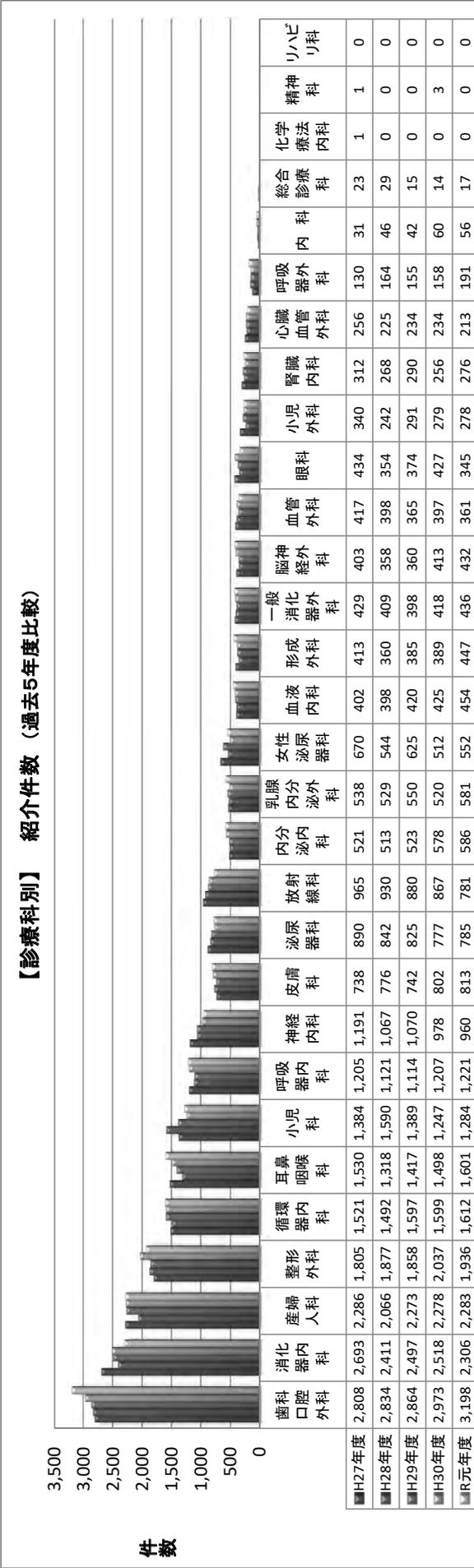
(1) 地域医療支援病院【紹介・逆紹介件数と率（年度別推移）】



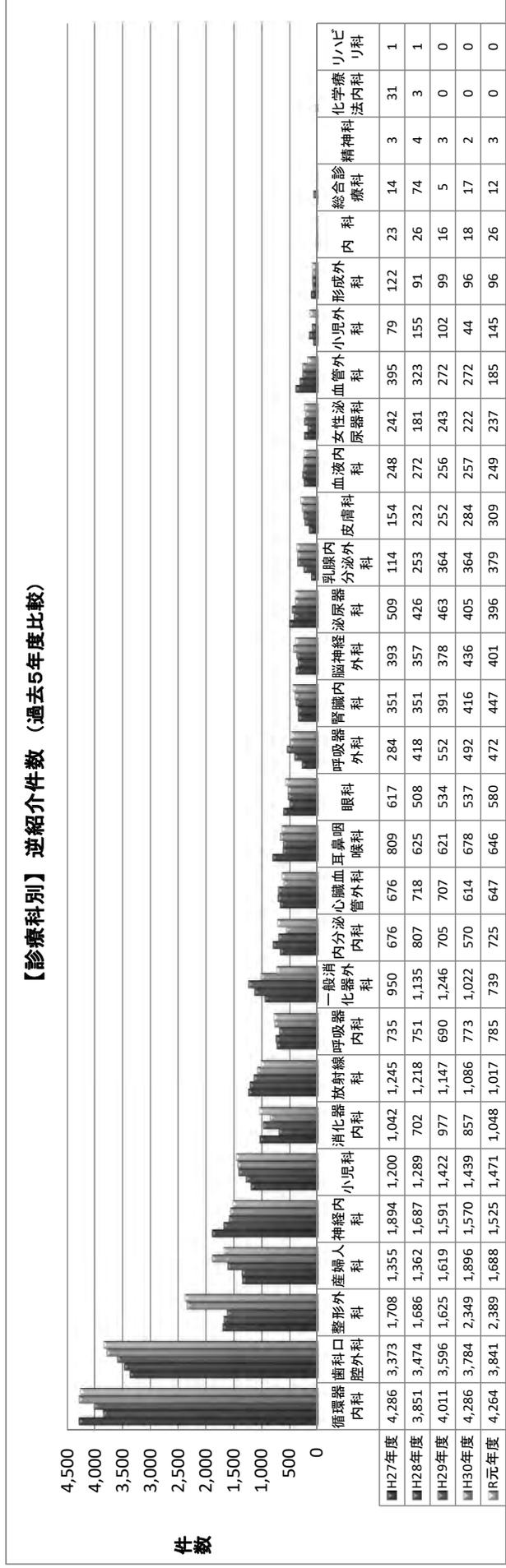
(2) 地域医療支援病院【紹介率・逆紹介率（年度別推移）】



(3) 【診療科別】紹介件数 (過去5年度比較)

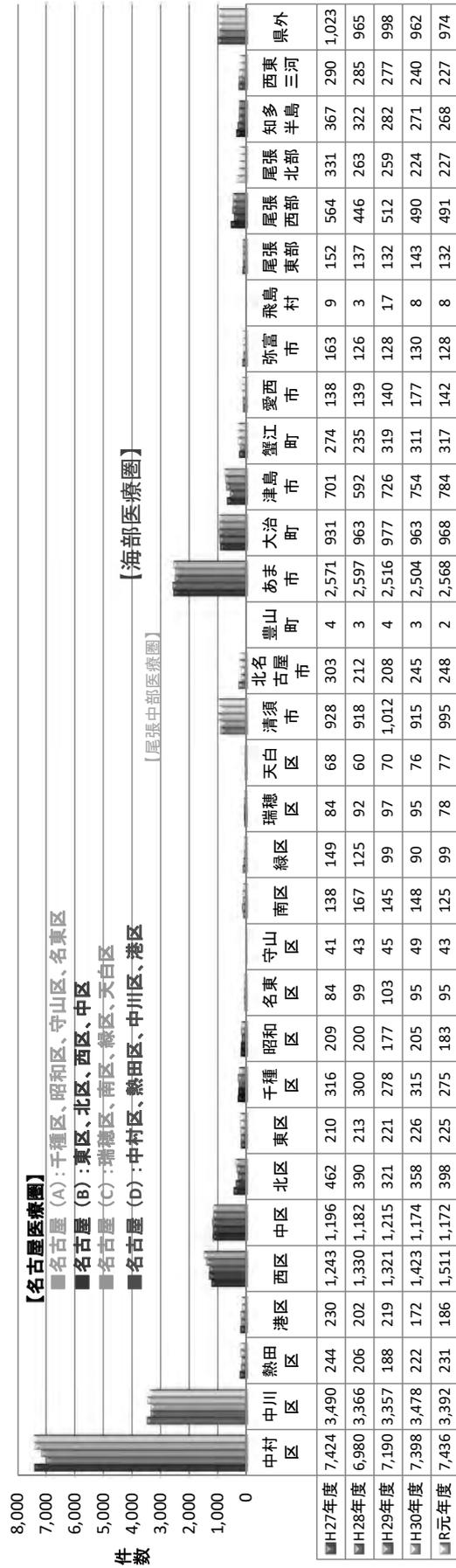


(4) 【診療科別】逆紹介件数 (過去5年度比較)



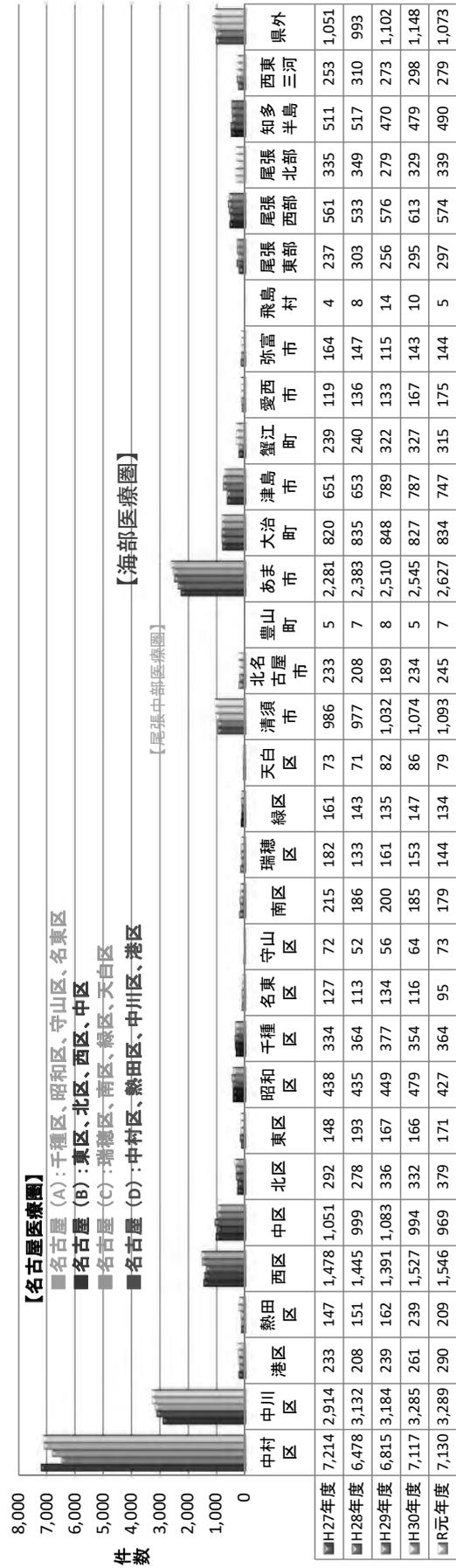
(7) 【地域、医療圏別】2次医療圏別紹介元動向（過去5年度比較）

【地域別】紹介元動向（過去5年度比較）



(8) 【地域、医療圏別】2次医療圏別逆紹介元動向（過去5年度比較）

【地域別】逆紹介元動向（過去5年度比較）



(9) 令和元年度医療機器等の共同利用の実績

1 共同利用の実績

共同利用を行った医療機関延べ数(平成31年4月～令和2年3月)

特殊検査実績 1

検査項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内視鏡(上部消化管)	9	8	14	20	13	6	15	13	9	8	11	9	135
脳波	5	1	3	0	1	2	0	0	1	1	1	2	17
MR(頭頸部)	38	30	34	56	27	28	40	37	38	24	19	20	391
MR(躯幹)	10	9	11	13	11	8	10	8	11	12	7	19	129
MR(四肢)	3	5	7	3	3	7	4	6	4	2	5	4	53
CT(頭頸部)	4	2	3	5	1	3	0	2	2	2	1	2	27
CT(躯幹)	27	29	28	35	35	25	33	30	32	26	25	32	357
CT(四肢)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
64列マルチスライスCT	5	3	9	2	1	2	9	5	4	5	4	5	54
PET-CT	5	3	5	2	3	6	6	2	0	3	4	2	41
シンチグラム	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3
放射線治療	5	5	0	3	2	3	3	0	2	8	4	2	37
合計	113	95	114	139	97	90	120	103	103	91	81	99	1,245

開設者と直接関係のない医療機関延べ数(平成31年4月～令和2年3月)

特殊検査実績 2

検査項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内視鏡(上部消化管)	9	8	14	20	13	6	15	13	9	8	11	9	135
脳波	5	1	3	0	1	2	0	0	1	1	1	2	17
MR(頭頸部)	38	30	34	56	27	28	40	37	38	24	19	20	391
MR(躯幹)	10	9	11	13	11	8	10	8	11	12	7	19	129
MR(四肢)	3	5	7	3	3	7	4	6	4	2	5	4	53
CT(頭頸部)	4	2	3	5	1	3	0	2	2	2	1	2	27
CT(躯幹)	27	29	28	35	35	25	33	30	32	26	25	32	357
CT(四肢)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
64列マルチスライスCT	5	3	9	2	1	2	9	5	4	5	4	5	54
PET-CT	5	3	5	2	3	6	6	2	0	3	4	2	41
シンチグラム	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3
放射線治療	5	5	0	3	2	3	3	0	2	8	4	2	37
合計	113	95	114	139	97	90	120	103	103	91	81	99	1,245

2 共同利用実績(開放型病床)

共同利用による病床利用率(平成31年4月～令和2年3月)

区分	開放病床		利用した医師数	共同指導回数	利用率
	新入院患者数	入院患者延人数			
平成31年4月	0	5	0	0	3.3%
令和元年5月	4	9	4	0	5.8%
令和元年6月	3	24	3	0	16.0%
令和元年7月	6	39	6	0	25.2%
令和元年8月	5	44	5	0	28.4%
令和元年9月	3	44	3	0	29.3%
令和元年10月	1	8	1	0	5.2%
令和元年11月	0	0	0	0	0.0%
令和元年12月	1	2	1	0	1.3%
令和2年1月	1	2	1	0	1.3%
令和2年2月	3	38	3	0	26.2%
令和2年3月	2	19	2	0	12.3%
年間合計・年間病床利用率	29	234	29	0	12.8%
月平均	2.4	19.5	2.4	0.0	

(10) 病診連携システム学術セミナー開催状況

① 医科病診連携システム学術セミナー

回数	開催日：会場	開催内容	講師等	参加者(医療従事者)	
				院内	院外
第1回	平成11年10月23日(土) 午後3時～午後4時30分 日本赤十字愛知女子短期大学 4階階段教室	狭心症をめぐって	座長:循環器科部長 大野三良 内科側から循環器科副部長 神谷春雄 外科側から心臓外科副部長 伊藤敏明	39名	80名
第2回	平成12年6月24日(土) 午後2時30分～午後4時30分 名古屋第一赤十字病院 古川講堂	内視鏡 up-to-date 内視鏡的止血処置と内視鏡手術	司会:第二消化器科部長 日下部篤彦 内視鏡による異物除去 消化器科医師 佐久間晶子 主として上部消化管 第一消化器科副部長 春田純一 主として下部消化管及び胆道系 第二消化器科副部長 山口丈夫 診療所医師の立場から 竹田内科胃腸科クリニック 竹田信彦 先生	28名	53名
第3回	平成13年9月29日(土) 午後3時～午後5時 名古屋第一赤十字病院 古川講堂	内視鏡 up-to-date 外科系各科における今日の内視鏡治療	外科、呼吸器外科、整形外科、耳鼻咽喉科、 泌尿器科、産婦人科、脳神経外科 各科から主にVideを中心に発表 開業医における内視鏡検査の実情 奥村胃腸科外科院長 奥村格郎 先生	39名	51名
第4回	平成14年9月21日(土) 午後3時～午後5時 名古屋第一赤十字病院 古川講堂	1 Brain attackの時代に診療の現場から 2 診断・超音波診断の有用性 ・SPECTの有用性 3 治療・外科的治療の現状 ・脳動脈瘤、脳出血の治療 4 閉塞性脳血管障害の治療 ・リハビリテーションの効果 5 エビデンスに基づく二次予防	司会:神経内科部長 真野和夫 脳神経外科部長 稲尾意秀 診断・超音波診断の有用性:神経内科 中野智伸 SPECTの有用性:神経内科 山下史国 脳動脈の治療:脳神経外科 西沢俊久 脳出血の治療:脳神経外科副部長 池田浩司 閉塞性脳血管障害:脳神経外科 壁谷隆介 リハビリテーションの効果:鶴飼リハビリテーション病院副院長 鄭 維生 先生 神経内科副部長 後藤洋二	32名	44名
第5回	平成15年10月25日(土) 午後3時～午後5時 名古屋第一赤十字病院 古川講堂	糖尿病 より良い全身管理を旨として 1 診療所の立場から 2 糖尿病網膜症の実態、 内科医に期待したいこと 3 糖尿病性腎症の自然歴、現状と腎症管理の基本的視点 糖尿病性腎症以外の腎疾患をどう扱うか 4 冠動脈疾患の視点から見た糖尿病と その予防 5 末梢血管病変から見た糖尿病とその予防 6 まとめ	司会:第三内科部長 山守育雄 糖研会R&Kクリニック鬼頭内科 院長 鬼頭柳三 先生 眼科医師 鈴木俊光 第二内科部長代理 市田静憲 第一循環器科副部長 佐野宏明 第一外科副部長 山本清人 第三内科部長 山守育雄	23名	49名
第6回	平成16年10月23日(土) 午後3時～午後5時 名古屋第一赤十字病院 古川講堂	高血圧症-合併症を防ぐには- 1 家庭医からみた高血圧症 2 高血圧と腎障害 3 高血圧と脳血管障害 4 高血圧と心臓病 5 まとめ	司会:副院長 大野三良 藤田内科小児科医院 院長 藤田淳士 先生 第二内科部長 市田静憲 脳神経外科副部長 加藤恭三 第一循環器科副部長 佐野宏明 副院長 大野三良	23名	47名
第7回	平成17年10月29日(土) 午後3時～午後5時 名古屋第一赤十字病院 古川講堂	「めまい」について 1 「メニエール病とその注意点」 2 耳鼻科医の立場から 3 循環器科医の立場から 4 神経内科医の立場から 5 脳神経外科医の立場から 副題「脳腫瘍と椎骨動脈解離」 6 精神科医の立場から	司会:第一神経内科部長 真野和夫 吉川耳鼻咽喉科 院長 吉川兼人 先生 名古屋第一赤十字病院 耳鼻咽喉科医師 古橋篤 名古屋第一赤十字病院 第二循環器科副部長 牧野光泰 名古屋第一赤十字病院 第二神経内科部長 後藤洋二 名古屋第一赤十字病院 脳神経外科副部長 池田浩司 名古屋第一赤十字病院 精神科部長 中西雅夫	30名	61名

第 8 回	平成18年10月21日(土) 午後3時～午後5時 名古屋第一赤十字病院 内ヶ島講堂	「プライマリー・ケアで診る家庭医に必要な 小児救急の知識」 1 開業医から診た小児救急の問題点について 2 名古屋第一赤十字病院小児科の立場から (1)発熱の対処、紹介、入院の目安 (2)嘔吐、下痢などの脱水のCare、入院 回避のコツ (3)喘鳴、気道感染などの対処 3 名古屋第一赤十字病院皮膚科の立場から 「小児期発疹のあれこれ」 4 勤務医から診療所へ、診療所から勤務医へ	座長：第四小児科部長 羽田野 爲夫 フジノ内科 藤野 均 先生 名古屋第一赤十字病院 小児科医長 丸山 幸一 名古屋第一赤十字病院 第四小児科部長 羽田野 爲夫 名古屋第一赤十字病院 第一小児科副部長 月館 千寿子 名古屋第一赤十字病院 皮膚科部長 安藤 浩一 名古屋第一赤十字病院 第四小児科部長 羽田野 爲夫	28名	92名
第 9 回	平成19年10月20日(土) 午後6時30分～午後8時 ヒルトン名古屋 5階「扇の間」	平成20年度開始の特定健診に臨んで 座長講演 「特定健診に臨んで」 基調講演 「当院での特定健診・特定保健指導」 特別講演 1)「開業医から考える特定健診とは」 特別講演 2)「特定健診・特定保険指導とNPOのかかわり」	名古屋第一赤十字病院 副院長 大野 三良 名古屋第一赤十字病院 健診部長 野村 史郎 細川外科クリニック 院長 細川 秀一 先生 愛知県医師会 健診・保険事業理事 水上クリニック院長 水上 哲秀 先生	15名	100名
第 10 回	平成20年7月12日(土) 午後5時～午後7時 名古屋ルーセントタワー16階	【在宅医療に向けて】 I)診療所側から 講演1 「在宅医療の病診連携における問題点」 講演2 「診療所からみた在宅医療のための病診連携」 II)病院側から 講演1 「在宅における胃瘻管理」 講演2 「在宅における酸素療法」 講演3 「在宅における排尿管理」 講演4 「がん性疼痛・緩和ケア」	座長：名古屋第一赤十字病院 副院長 酒井 秀造 (医)心月会 じょうど医院 院長 森 光春 先生 (医)古山医院 院長 古山 明夫 先生 名古屋第一赤十字病院 消化器内科 山田 恵一 名古屋第一赤十字病院 呼吸器科部長 野村 史郎 名古屋第一赤十字病院 泌尿器科部長 村瀬 達良 名古屋第一赤十字病院 緩和ケア科部長 北折 健次郎	17名	56名
第 11 回	平成21年7月11日(土) 午後5時～午後7時 名古屋ルーセントタワー16階	～日常臨床におけるうつ病対策～ 講演 I 「見逃しやすいうつ病患者とその対応」 講演 II 「うつ病の早期発見と治療」	座長：名古屋第一赤十字病院 副院長 大野 三良 中村公園メンタルクリニック 院長 佐藤 信幸 先生 名古屋大学名誉教授・愛知淑徳大学教授 (医)北林会 北林病院 名誉院長 太田 龍朗 先生	27名	70名
第 12 回	平成22年7月10日(土) 午後5時～午後7時 名鉄グランドホテル11階	「投薬禁忌の注意点」と 「がんのクリティカルパス」 講演 I 「併用注意、禁忌薬剤について」 ～各診療科からのコメントを含めて～ 講演 II 診療所側から 「がん地域連携クリティカルパスにおける 開業医の役割」 病院側から 1)「作成から運用と進捗状況について」 2)「胃癌・大腸癌の地域連携クリティカルパス について」 3)「乳癌地域連携パスの運用について」	座長：名古屋第一赤十字病院 副院長 大野 三良 名古屋第一赤十字病院 薬剤部 教育研修課長 池田 義明 座長：名古屋第一赤十字病院 第二循環器内科部長 神谷 春雄 (医)順英会 太田なごやかクリニック 院長 太田 英正 先生 名古屋第一赤十字病院 呼吸器内科部長 野村 史郎 名古屋第一赤十字病院 第二一般・消化器外科部長 竹内 英司 名古屋第一赤十字病院 乳腺・内分泌外科部長 後藤 康友	43名	87名
第 13 回	平成23年7月9日(土) 午後5時～午後7時 名鉄グランドホテル11階	～東日本大震災における医療活動と支援～ 講演 I 「医師会JMAT活動を通じて見えたもの」 講演 II 「東日本大震災(・大津波)：被災地の岩として」	座長：名古屋第一赤十字病院 救命救急センター長兼医療社会事業部長 花木 芳洋 名古屋医師会中村区支部 副会長 細川 秀一 先生 石巻赤十字病院 院長 飯沼 一宇 先生	42名	49名
第 14 回	平成24年7月21日(土) 午後5時～午後7時 名古屋観光ホテル2階	～かかりつけ医と病院医師が相互に期待すること～ 講演 I 「診療所で診る腰痛、関節痛、しびれ ～専門医への紹介のタイミング～」 講演 II 「慢性腰痛について」 講演 III 「四肢のしびれをどう診るか。 神経内科の立場から」	座長：名古屋第一赤十字病院 医療社会事業部長 花木 芳洋 名古屋市中村区医師会 副会長 谷 能之 先生 名古屋第一赤十字病院 リハビリテーション科部長 井上 英則 名古屋第一赤十字病院 副院長兼神経内科部長 真野 和夫	34名	57名

第 15 回	平成25年7月13日(土) 午後4時～午後5時30分 名古屋第一赤十字病院 パースセンター棟4階 演習室1	～認知症診療について～ 講演Ⅰ「中村区医師会の認知症疾患への 取り組みと地域連携」 講演Ⅱ「認知症の診断と治療について」	座長:名古屋第一赤十字病院 副院長兼医療社会事業部長 稲尾 意秀 中村区医師会会長 (医)古山医院院長 古山 明夫 先生 名古屋第一赤十字病院 副院長兼神経内科部長 真野 和夫	24名	35名
第 16 回	平成26年7月12日(土) 午後4時～午後5時30分 名古屋観光ホテル3階	地域連携による糖尿病診断と治療について 講演Ⅰ 中村区糖尿病研究会のこれまでの取り組み 講演Ⅱ 糖尿病性腎症はいつ紹介すべきか 講演Ⅲ 糖尿病 —最近のトピックス—	座長:名古屋第一赤十字病院 副院長兼医療社会事業部長 稲尾 意秀 名古屋市中村区医師会副会長 谷内科院長 谷 能之 先生 名古屋第一赤十字病院 腎臓内科部長 遠藤 信英 名古屋第一赤十字病院 内分泌内科部長 尾崎 信暁	27名	50名
第 17 回	平成27年7月25日(土) 午後4時～午後5時30分 名古屋観光ホテル3階	病院から在宅へ -在宅医療・介護連携の発展に向けて- 講演Ⅰ「地域包括ケアシステムを踏まえた 中村区在宅医療・介護連携」 講演Ⅱ「糖尿病診療における病診連携」 講演Ⅲ「摂食嚥下障害の評価と口腔ケア」 講演Ⅳ「廃用症候群に対する在宅機能訓練」	座長:名古屋第一赤十字病院 副院長兼医療社会事業部長 稲尾 意秀 中村区医師会会長 (医)古山医院院長 古山 明夫 先生 名古屋第一赤十字病院 内分泌内科部長 尾崎 信暁 名古屋第一赤十字病院 歯科部長 大岩 伊知郎 名古屋第一赤十字病院 整形外科部長 大澤 良充	22名	58名
第 18 回	平成28年7月23日(土) 午後4時30分～午後6時 名古屋観光ホテル2階 ※「なかもむら 学術セミナー」に名 称変更	1. 医療事故調査制度の開始にあたって 講演Ⅰ「医療事故調査制度の現況について」 2. 心原性脳塞栓症の救急治療と予防 講演Ⅱ「心房細動の根治治療を目指して」 講演Ⅲ「脳塞栓症の急性期血管内治療について」	座長:名古屋第一赤十字病院 医療安全推進チーム委員長兼第二産婦人科部長 水野公雄 愛知県医師会理事 (医)細川外科クリニック 細川 秀一 先生 座長:名古屋第一赤十字病院 第一循環器内科部長 神谷 春雄 名古屋第一赤十字病院 第二循環器内科部長 柴田 義久 名古屋第一赤十字病院 脳卒中科副部長 岡本 剛	38名	45名
第 19 回	平成29年7月29日(土) 午後4時30分～午後6時 なかもむら学術 セミナー 名古屋観光ホテル2階	消化器系疾患について 講演Ⅰ「名古屋市における胃がん検診(内視鏡検査) について」 講演Ⅱ「当院における緊急内視鏡診療の現況—上部 消化管出血を中心に—」 講演Ⅲ「肝疾患のup to date —B、C型肝炎について—」	座長:名古屋第一赤十字病院 第一消化器内科部長 春田 純一 名古屋市中村区医師会副会長 いいたクリニック 飯田 昌幸 先生 名古屋第一赤十字病院 第一消化器内科部長 春田 純一 名古屋第一赤十字病院 第一消化器内科副部長 土居崎 正雄	30名	48名
第 20 回	平成30年7月28日(土) 午後4時30分～午後6時 なかもむら学術 セミナー 名古屋観光ホテル2階	多剤耐性に注意した抗菌剤の使い方 講演Ⅰ「抗微生物薬適正使用に関する診療所のアン ケート調査結果について」 講演Ⅱ「薬剤耐性アクションプランから抗菌薬の適正使 用へ」 講演Ⅲ「小児外来診療における抗菌薬の適正使用の 推進」 講演Ⅳ「ASTにおける薬剤師の関わり」	座長:名古屋第一赤十字病院 副院長兼第一呼吸器内科部長 野村 史郎 名古屋市中村区医師会会長 佐々木医院院長 佐々木 國夫 先生 名古屋第一赤十字病院 副院長兼第一呼吸器内科部長 野村 史郎 名古屋第一赤十字病院 第二小児科副部長 吉田 奈央 名古屋第一赤十字病院 救急病棟業務係長(薬剤部) 向山 直樹	37名	49名
第 21 回	令和元年7月27日(土) 午後4時30分～午後6時 なかもむら学術 セミナー 名古屋観光ホテル2階	不眠症の適性診療 講演Ⅰ「診療所における不眠症治療のヒント」 講演Ⅱ「病棟での睡眠剤使用の安全性について」 講演Ⅲ「不眠と不安の患者に対応する～睡眠・覚醒障 害オーバービュー～」	座長:名古屋第一赤十字病院 精神保健支援センター長 舟橋 龍秀 名古屋市中村区医師会 とわたり内科・心療内科院長 唐渡 雅行 先生 名古屋第一赤十字病院 薬剤部副部長 水野 恵司 愛知医科大学 名誉教授 塩見 利明先生	30名	106名

②歯科病診連携システム学術セミナー

回数	開催日：会場	開催内容	講師等	参加者(医療従事者)	
				院内	院外
第1回	平成10年2月23日(木) 午後3時～午後5時30分 名古屋第一赤十字病院 古川講堂	1) 歯科診療所における救急蘇生 2) 救急薬品の使用法について 3) 実技指導 気道確保・人工呼吸・注射	座長: 名古屋第一赤十字病院 口腔外科部長 下郷和雄 演者: 名古屋第一赤十字病院 口腔外科副部長 大岩伊知郎 実技指導者: 名古屋第一赤十字病院 口腔外科部長 下郷和雄 口腔外科副部長 大岩伊知郎	6名	75名
第2回	平成14年2月28日(木) 午後3時～午後6時30分 名古屋第一赤十字病院 古川講堂	1) 最近の口腔外科診療 2) 循環器疾患と歯科治療 3) 糖尿病と歯周疾患	座長: 名古屋第一赤十字病院 口腔外科部長 下郷和雄 演者: 名古屋第一赤十字病院 口腔外科副部長 大岩伊知郎 演者: 名古屋第一赤十字病院 循環器科部長 大野三良 演者: 名古屋第一赤十字病院 第三内科部長 山守育雄	8名	90名
第3回	平成17年7月14日(木) 午後4時～午後5時30分 名古屋第一赤十字病院 古川講堂	「ウイルス性肝炎の診断と治療の進歩」	座長: 名古屋第一赤十字病院 歯科口腔外科副部長 梅村昌宏 演者: 名古屋第一赤十字病院 第一消化器科部長 春田純一	13名	67名
第4回	平成18年5月25日(木) 午後5時～午後6時30分 名古屋第一赤十字病院 内ヶ島講堂	「名古屋第一赤十字病院口腔外科における顔面外傷の取り組み」	座長: 名古屋第一赤十字病院 歯科部長 大岩伊知郎 講師: 名古屋第一赤十字病院 歯科口腔外科部長 梅村昌宏	13名	53名
第5回	平成19年10月25日(木) 午後5時～午後7時30分 名古屋第一赤十字病院 内ヶ島講堂	講演Ⅰ「インプラントの長期症例について」 講演Ⅱ「口腔癌の早期診断に向けて」	座長: 名古屋第一赤十字病院 歯科口腔外科部長 梅村昌宏 演者: 興福歯科医院 院長 西田 尚 先生 演者: 名古屋第一赤十字病院 歯科部長 大岩伊知郎	10名	90名
第6回	平成20年11月13日(木) 午後6時～午後7時 名古屋第一赤十字病院 内ヶ島講堂	演題Ⅰ「BP製剤使用に関する一般歯科 医院での問題点」 演題Ⅱ「骨粗鬆症」 演題Ⅲ「ビスフォスフォネート製剤と顎骨壊死」	座長: 名古屋第一赤十字病院 歯科部長 大岩伊知郎 演者: 中村区歯科医師会副会長 加藤歯科 院長 加藤 善久先生 演者: 名古屋第一赤十字病院 第一整形外科部長 大澤良充 演者: 名古屋第一赤十字病院 歯科口腔外科副部長 藤原成祥	16名	87名
第7回	平成21年10月15日(木) 午後5時～午後6時30分 名古屋第一赤十字病院 内ヶ島講堂	講演Ⅰ「菌性感染症における経口抗菌薬使用とその注意点」 講演Ⅱ「わかりやすい糖尿病の診断と治療について～歯科治療上の注意点～」	座長: 名古屋第一赤十字病院 副院長 大野三良 講師: 名古屋第一赤十字病院 薬剤部教育研修課長職務代理 池田義明 講師: 名古屋第一赤十字病院 内分泌内科部長 山守育雄	20名	83名
第8回	平成23年2月3日(木) 午後5時～午後6時30分 名古屋第一赤十字病院 内ヶ島講堂	講演Ⅰ「歯科口腔外科での小手術におけるトピックス 抗凝固療法中/BP製剤服用中患者における観血的手術の際の注意点」 講演Ⅱ「歯科口腔外科での小手術の実際」	座長: 名古屋第一赤十字病院 歯科部長 大岩伊知郎 演者: 名古屋第一赤十字病院 歯科口腔外科副部長 藤原成祥 演者: 名古屋第一赤十字病院 歯科口腔外科 佐藤春樹	17名	84名
第9回	平成24年2月9日(木) 午後5時～午後6時 名古屋第一赤十字病院 内ヶ島講堂	講演Ⅰ「院内感染対策上、注意すべき病原体 最近の話題」 講演Ⅱ「手術時(中央手術室・外来)の感染対策環境」	座長: 名古屋第一赤十字病院 医療社会事業部長 花木芳洋 演者: 名古屋第一赤十字病院 感染管理看護師長 高坂久美子 演者: 名古屋第一赤十字病院 歯科部長 大岩伊知郎	20名	61名

第 10 回	平成24年7月12日(木) 午後5時30分～午後6時30分 名古屋第一赤十字病院 内ヶ島講堂	講演Ⅰ『がんの薬物療法とその有害事象、合併症について』 講演Ⅱ『化学療法、放射線療法を行う患者の口腔機能管理について』	座長:名古屋第一赤十字病院 歯科部長 大岩伊知郎 演者:名古屋第一赤十字病院 化学療法内科部長代理 河田健司 演者:名古屋第一赤十字病院 歯科口腔外科副部長 藤原 成祥	18名	60名
第 11 回	平成25年9月5日(木) 午後5時30分～午後6時30分 名古屋第一赤十字病院 内ヶ島講堂	講演Ⅰ「ICUでの口腔管理」 講演Ⅱ「NIDCR Dental Provider's Oncology Pocket Guidelについて」	座長:名古屋第一赤十字病院 歯科部長 大岩伊知郎 演者:名古屋第一赤十字病院 看護師長 秋江 百合子 演者:名古屋第一赤十字病院 歯科医長 佐久間 英規	15名	76名
第 12 回	平成27年1月22日(木) 午後5時30分～午後6時30分 名古屋第一赤十字病院 パースセンター棟 演習室1	講演Ⅰ「脳卒中後の摂食嚥下リハビリテーション」 講演Ⅱ「脳梗塞の病態と治療」	座長:名古屋第一赤十字病院 歯科部長 大岩伊知郎 演者:名古屋第一赤十字病院 リハビリテーション科 言語聴覚士 大飼晃見 演者:名古屋第一赤十字病院 脳卒中科部長 後藤洋二	16名	50名
第 13 回	平成28年2月25日(木) 午後5時00分～午後6時00分 名古屋第一赤十字病院 パースセンター棟 演習室1	講演Ⅰ「中村区在宅医療・介護連携推進のための中村区医師会の取り組み」 講演Ⅱ「消化器がんの化学療法ー歯科・口腔外科との連携が重要な理由ー」	座長:名古屋第一赤十字病院 歯科部長 大岩伊知郎 演者:名古屋市中村区医師会 会長 古山 明夫 先生 演者:名古屋第一赤十字病院 化学療法内科副部長 長瀬 通隆	16名	54名
第 14 回	平成29年2月9日(木) 午後5時00分～午後6時00分 名古屋第一赤十字病院 パースセンター棟 演習室1	講演Ⅰ「周術期口腔機能管理について」 講演Ⅱ「心臓手術における菌性感染の重要性ー特に心臓弁膜症手術に関してー」	座長:名古屋第一赤十字病院 歯科部長 大岩伊知郎 演者:渡辺歯科医院 院長 渡辺 治 先生 演者:名古屋第一赤十字病院 第二心臓血管外科部長 前川 厚生	28名	69名
第 15 回	平成30年2月8日(木) 午後6時00分～午後7時00分 名古屋第一赤十字病院 パースセンター棟 演習室1	講演Ⅰ「病院と歯科診療所の連携について」 講演Ⅱ「歯科臨床医に必要な口腔がん検診の知識」	座長:名古屋第一赤十字病院 歯科部長 大岩伊知郎 演者:一般社団法人愛知県歯科医師会 会長 内堀 典保 先生 演者:愛知学院大学歯学部 顎顔面外科学講座教授 長尾 徹先生	26名	89名
第 16 回	平成31年2月14日(木) 午後6時00分～午後7時00分 名古屋第一赤十字病院 パースセンター棟 演習室1	講演Ⅰ「口腔がん診療ガイドラインについて」 講演Ⅱ「口腔がん手術の実際(動画解説)」	座長:名古屋市中村区歯科医師会 副会長 加藤 善久先生 演者:名古屋第一赤十字病院 歯科口腔外科副部長 佐藤 春樹 演者:愛知学院大学歯学部 歯科部長 大岩 伊知郎	28名	70名
第 17 回	令和元年2月13日(木) 午後6時00分～午後7時00分 名古屋第一赤十字病院 パースセンター棟 演習室1	講演Ⅰ「認知症について」 講演Ⅱ「高齢化医療の多職種連携」	座長:名古屋第一赤十字病院 歯科口腔外科副部長 佐藤春樹 演者:名古屋第一赤十字病院 第一神経内科 部長兼脳卒中科部長 後藤 洋二 演者:西春日井歯科医師会 会長 田中 勝巳 先生	7名	69名

(11) 令和元年度地域医療研修プログラム実績

開催年月日	曜日	時間	症例検討会・研修会・勉強会等記録 中村区・海部医師会・名古屋第一赤十字病院合同カンファレンス 参加対象:医師 東棟2階 会議室 1,2	備考	参加者(医療従事者)	
					院内	院外
2019年4月15日	月	20:30	参加対象:医師 東棟2階 会議室 1,2	泌尿器科研修会・症例検討会 演者:泌尿器科部長 服部 良平	4名	11名
2019年5月20日	月	20:30	参加対象:医師 東棟2階 会議室 1,2	一般・消化器外科研修会・症例検討会 演者:一般・消化器外科第一部長 三宅 秀夫	11名	13名
2019年6月17日	月	20:30	参加対象:医師 東棟2階 会議室 1,2	循環器内科研修会・症例検討会 演者:第一循環器内科部長 神谷 春雄	2名	14名
2019年7月22日	月	20:30	参加対象:医師 東棟2階 会議室 1,2	循環器内科研修会・症例検討会 演者:第一呼吸器内科部長 野村史郎	13名	9名
2019年9月30日	月	20:30	参加対象:医師 東棟2階 会議室 1,2	神経内科研修会・症例検討会 演者:第一神経内科部長 後藤 洋二	6名	13名
2019年10月21日	月	20:30	参加対象:医師 東棟2階 会議室 1,2	整形外科研修会・症例検討会 演者:整形外科部長 井上 英則	12名	10名
2019年11月18日	月	20:30	参加対象:医師 東棟2階 会議室 1,2	消化器内科研修会・症例検討会 演者:第一消化器内科部長 春田 純一	11名	11名
2019年12月16日	月	20:30	参加対象:医師 東棟2階 会議室 1,2	腎臓内科研修会・症例検討会 演者:腎臓内科部長職務代理 石川 英昭	1名	14名
2020年1月20日	月	20:30	参加対象:医師 東棟2階 会議室 1,2	呼吸器内科研修会・症例検討会 演者:第一呼吸器内科部長 野村史郎	12名	16名
2020年2月17日	月	20:30	参加対象:医師 東棟2階 会議室 1,2	循環器内科研修会・症例検討会 演者:第一循環器内科部長 神谷 春雄	8名	11名
2019年5月23日	木	20:00	第36回ANN循環器カンファレンス～若手循環器の集い～ 参加対象:医師 名古屋第一赤十字病院 東棟2階 会議室1	「心疾患とバイオマーカー」 演者:名古屋第一赤十字病院 第一循環器内科部長 神谷 春雄	7名	4名
2019年7月25日	木	20:00	第37回ANN循環器カンファレンス～若手循環器の集い～ 参加対象:医師 名古屋第一赤十字病院 東棟2階 会議室1	「IgG4関連疾患」 演者:名古屋第一赤十字病院 第一循環器内科部長 神谷 春雄	2名	4名
2019年9月26日	木	20:00	第38回ANN循環器カンファレンス～若手循環器の集い～ 参加対象:医師 名古屋第一赤十字病院 東棟2階 会議室1	「Arrhythmia Induced Cardiomyopathy」 演者:名古屋第一赤十字病院 第一循環器内科部長 神谷 春雄	4名	4名
2020年1月23日	木	20:00	第39回ANN循環器カンファレンス～若手循環器の集い～ 参加対象:医師 名古屋第一赤十字病院 東棟2階 会議室1	演者:名古屋第一赤十字病院 第一循環器内科部長 神谷 春雄	2名	4名
2019年9月26日	木	17:00	脳卒中地域医療連携バス 参加対象:医師 名古屋第一赤十字病院 バースセンター4階 演習室1	「当院における脳卒中地域連携バスの実績報告について」 演者:名古屋第一赤十字病院 医療社会事業部 MSW 柚木 宏一 「当院における血栓回収療法の実状」 演者:名古屋第一赤十字病院 脳神経外科 医長 和田 健太郎	1名	41名
		18:30				

開催年月日	曜日	時間	症例検討会・研修会・勉強会等記録	備考	参加者(医療従事者)	
					院内	院外
2019年5月20日	火	18:30 ～ 19:45	名古屋第一赤十字病院地域医療連携学術講演会 参加対象:医師 名古屋第一赤十字病院 東棟2階 内ヶ島講堂	「気管支喘息～症例から考える実地臨床における治療戦略～」 演者:日本赤十字医療センター 呼吸器内科 部長 出雲 雄大	18名	13名
2019年5月30日	水	18:30 ～	名古屋第一赤十字病院 産婦人科病診連携の会 参加対象:医師 名古屋第一赤十字病院 パースセンター3階 会議室5、6	①前置胎盤帝王切開に対する術中Bakriバルーン使用の検討 ②膈管内腹症の治療戦略 演者:名古屋第一赤十字病院 産婦人科 ①奥原 充香 ②齋藤 愛	18名	16名
2019年4月22日	月	20:10 ～	第28回小児医療センター症例検討会 参加対象:医師 名古屋第一赤十字病院 東棟2階 内ヶ島講堂	「小児の急性脳症」 演者:名古屋第一赤十字病院 小児神経科 医長 竹内 智哉	19名	16名
2019年6月15日	土	16:00 ～	名古屋第一赤十字病院総合周産期母子医療センター 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院 東棟2階 内ヶ島講堂	①大規模災害時の周産期医療提供体制の確保について(産科の立場から) 演者:北里大学医学部 産婦人科 教授 海野 信也 ②災害時における新生児・小児医療の取組み 演者:大阪府立病院機構大阪母子医療センター 新生児科 部長 和田 和子	75名	56名
2019年8月2日	金	18:30 ～	名古屋第一赤十字病院院内感染防止対策講演会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院 東棟2階 内ヶ島講堂	Teamで取り組む薬剤耐性菌対策 演者:東京慈恵医科大学病院 感染対策部 副部長 美島路 直	89名	1名
2019年9月12日	木	18:30 ～	地域医療連携学術講演会(緩和ケア) 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院 東棟2階 内ヶ島講堂	①緩和ケアチームの活動事例ー痛みのマネジメントー 演者:名古屋第一赤十字病院 緩和ケア科 河合 奈津子 ②急性期病院こそ緩和ケア力が必要である 演者:東京ベイ・浦安市医療センター 総合内科 部長 平岡 栄治	35名	9名
2019年4月24日	水	20:00 ～	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医師 東棟2階 会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼第一呼吸器内科部長 野村 史郎	1名	6名
2019年5月22日	水	14:30 ～	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医師 東棟2階 会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 第二呼吸器内科部長 横山 俊彦	1名	5名
2019年6月26日	水	14:30 ～	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医師 東棟2階 会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼第一呼吸器内科部長 野村 史郎	1名	7名
2019年7月24日	水	14:30 ～	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医師 東棟2階 会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 第二呼吸器内科部長 横山 俊彦	1名	7名
2019年8月28日	水	14:30 ～	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医師 東棟2階 会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 第二呼吸器内科部長 横山 俊彦	1名	7名
2019年9月25日	水	14:30 ～	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医師 東棟2階 会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼第一呼吸器内科部長 野村 史郎	1名	5名
2019年10月23日	水	14:30 ～	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医師 東棟2階 会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼第一呼吸器内科部長 野村 史郎	1名	5名
2019年11月27日	水	14:30 ～	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医師 東棟2階 会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼第一呼吸器内科部長 野村 史郎	1名	4名

開催年月日	曜日	時間	症例検討会・研修会・勉強会等記録	備考	参加者(医療従事者)	
					院内	院外
2019年12月25日	水	14:30 参加対象:医師 15:30 東棟2階 会議室3	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼第一呼吸器内科部長 野村 史郎	1名	6名
2020年1月22日	水	14:30 参加対象:医師 15:30 東棟2階 会議室3	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼第一呼吸器内科部長 野村 史郎	1名	5名
2020年2月26日	水	14:30 参加対象:医師 15:30 東棟2階 会議室3	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼第一呼吸器内科部長 野村 史郎	1名	6名
2020年3月25日	水	14:30 参加対象:医師 15:30 東棟2階 会議室3	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼第一呼吸器内科部長 野村 史郎	1名	4名
2019年5月24日	金	15:00 参加対象:医師 16:00 東棟2階 会議室3	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、胃癌二重読影研修会	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼第一消化器内科部長 春田 純一	1名	2名
2019年7月26日	金	15:00 参加対象:医師 16:00 東棟2階 会議室3	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、胃癌二重読影研修会	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼第一消化器内科部長 春田 純一	1名	4名
2019年9月27日	金	15:00 参加対象:医師 16:00 東棟2階 会議室3	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、胃癌二重読影研修会	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼第一消化器内科部長 春田 純一	1名	3名
2019年11月29日	金	15:00 参加対象:医師 16:00 東棟2階 会議室3	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、胃癌二重読影研修会	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼第一消化器内科部長 春田 純一	1名	3名
2020年1月24日	金	15:00 参加対象:医師 16:00 東棟2階 会議室3	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、胃癌二重読影研修会	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼第一消化器内科部長 春田 純一	1名	3名
2020年3月27日	金	15:00 参加対象:医師 16:00 東棟2階 会議室3	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、胃癌二重読影研修会	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼第一消化器内科部長 春田 純一	1名	3名
2019年7月27日	土	16:30 参加対象:医療従事者 名古屋観光ホテル2階 曙東の間	第21回 なかむら学術セミナー	テーマ:「不眠症の適性診療」 講演I「診療所における不眠症治療のヒント」 とわたり内科・心療内科院長 唐渡 雅行先生 講演II「病棟での睡眠剤使用の安全性について」 名古屋第一赤十字病院 薬利部 副部長 水野 恵司 講演III「不眠と不安の患者に対応する～睡眠・覚醒障害オナーバービュー～」 愛知医科大学 名誉教授 埴見 利明先生	30名	106名
2020年2月13日	木	18:00 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院 パースセンター4階 演習室1	第16回名古屋第一赤十字病院・地域歯科医師会病診連携システム学術セミナー	講演I「認知症について」 演者:名古屋第一赤十字病院 第一神経内科部長兼脳卒中科部長 後藤 洋二 講演II「高齢者医療の多職種連携」 演者:西春日井歯科医師会 会長 田中 勝巳	7名	69名
2019年4月20日	土	8:00 参加対象:医療従事者 18:30 名古屋第一赤十字病院 パースセンター4階 演習室1	第70回ICLS研修会	講師:名古屋第一赤十字病院 救命救急センター長 花木 芳洋	19名	4名
2019年4月21日	日	8:00 参加対象:医療従事者 18:30 名古屋第一赤十字病院 パースセンター4階 演習室1	第70回ICLS研修会	講師:名古屋第一赤十字病院 救命救急センター長 花木 芳洋	40名	6名

開催年月日	曜日	時間	症例検討会・研修会・勉強会等記録	備考	参加者(医療従事者)	
					院内	院外
2019年5月17日	金	15:30 ～ 17:00	海部地区消防本部・西春日井広域事務組合消防本部合同症例検討会 参加対象:医療従事者 西春日井広域消防本部 西消防署	講師:名古屋第一赤十字病院 救命救急センター長 花木 芳洋	1名	43名
2019年6月8日	土	9:00 ～ 18:00	第7回ICLS Work Shop 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院 パースセンター4階 演習室1	講師:名古屋第一赤十字病院 救命救急センター長 花木 芳洋	10名	5名
2019年6月9日	日	8:00 ～ 18:30	第71回ICLS研修会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院 パースセンター4階 演習室1	講師:名古屋第一赤十字病院 救命救急センター長 花木 芳洋	42名	7名
2019年9月1日	日	8:00 ～ 18:30	第72回ICLS研修会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院 パースセンター4階 演習室1	講師:名古屋第一赤十字病院 救命救急センター長 花木 芳洋	42名	4名
2019年7月21日	日	12:00 ～ 16:30	JCS-ITC 東海・北陸支部合同名古屋医療センター AHA BLSプロバイダーコース 参加対象:医療従事者 名古屋医療センター	講師:名古屋第一赤十字病院 救急部長 都築 通孝	1名	35名
2019年9月8日	日		JMECC 参加対象:医療従事者 名古屋大学医学部付属病院	講師:名古屋第一赤十字病院 救急部長 都築 通孝	1名	6名
2019年11月9日	日	8:00 ～ 18:30	第72回ICLS研修会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院 パースセンター4階 演習室1	講師:名古屋第一赤十字病院 救命救急センター長 花木 芳洋	5名	44名
2019年4月5日	金	19:00 ～ 20:40	Clinical Hematologist Seminar 参加対象:医師、薬剤師 名古屋マリオットアソシアホテル	Clinical Hematologist Seminar 演者:名古屋第一赤十字病院 血液内科 医長 森下 喬充	5名	30名
2019年4月20日	土	16:00 ～ 18:00	糖尿病患者さんのココロのケアセミナー 参加対象:医師、薬剤師、看護師、その他 JPタワー名古屋3階カンファレンスルームA	糖尿病患者さんのココロのケアセミナー 演者:名古屋第一赤十字病院 内分泌内科 副部長 清田 篤志	7名	76名
2019年5月15日	水	19:30 ～ 21:10	胃がん免疫治療セミナー 参加対象:医療従事者 名古屋マリオットアソシアホテル	胃がん免疫治療セミナー 演者:名古屋第一赤十字病院 一般消化器外科 部長 三宅 秀夫	4名	54名
2019年5月17日	金	18:50 ～ 20:45	造血細胞移植Total Care Forum 参加対象:血液疾患に携わる医師、コメディカル ウイנקあいち	造血細胞移植Total Care Forum 演者:名古屋第一赤十字病院 血液内科 医師 大引 真理恵	20名	42名
2019年5月18日	土	14:00 ～ 18:00	第39回東海川崎病研究会 参加対象:東海地区 小児科医師 名古屋国際センター 別棟ホール	第39回東海川崎病研究会 演者:名古屋第一赤十字病院 小児科 医師 松本 一希	1名	65名
2019年5月24日	金	18:50 ～ 20:45	Intensive Care Expert Conference 参加対象:主に敗血症の診断・治療に携わっている医師 ミッドランドスクエアオフィスタワー 5階 会議室A	Intensive Care Expert Conference 集中治療部兼救急部 部長 都築 通孝	4名	56名
2019年5月25日	土	16:00 ～ 18:00	RA Specialists Meeting in NAGOYA 参加対象:医療従事者 ホテルメルパルク名古屋	RA Specialists Meeting in NAGOYA 演者:名古屋第一赤十字病院 リハビリテーション部 部長 石川 尚人	0名	20名
2019年6月8日	土	15:45 ～ 18:30	2019年度東海周産期研究会 参加対象:名古屋大学産婦人科医局出身医師 名古屋マリオットアソシアホテル	帝王切開後に重症感染症を来した多発肝膿瘍合併妊娠の一例 演者:名古屋第一赤十字病院 産婦人科部 医師 大西 主真	6名	99名
2019年6月21日	金	19:00 ～ 21:00	キャッスルマン病研究会 参加対象:東海エリア内科医 名古屋第一赤十字病院 東棟2階 内ヶ島講堂	キャッスルマン病研究会 演者:名古屋第一赤十字病院 院長補佐 宮村 耕一	12名	31名

開催年月日	曜日	時間	症例検討会・研修会・勉強会等記録	備考	参加者(医療従事者)	
					院内	院外
2019年6月29日	土	15:30 参加対象者:医師 17:30	第16回 名古屋新生児フォーラム 名鉄ニューグランドホテル	パリーブズマブの使用に関するコンセンサスガイドライン2019の解説 演者:名古屋第一赤十字病院 小児科部 第一小児科部長 大城 誠	0名	30名
2019年7月2日	火	19:30 参加対象者:東海地区の医師・看護師・薬剤師 21:00 名古屋マリオットアソシアホテル 51階ジュビター	名古屋血液Seminar 平成循環器臨床講演会	演者:名古屋第一赤十字病院 輸血部 部長 小澤 幸泰 低心機能重症心不全に対する治療 演者:名古屋第一赤十字病院 循環器内科 医師 久保田 喜秋	8名	58名
2019年7月4日	木	19:30 参加対象者:医師 21:00	武田薬品工業株式会社 名古屋支店		2名	24名
2019年7月4日	木	19:00 参加対象者:医師及び薬剤師 21:00	第7回 Nagoya Robotic Urology Seminar 名古屋ルーセントタワー	演者:名古屋第一赤十字病院 泌尿器科部 部長 服部 良平	4名	45名
2019年7月5日	金	19:30 参加対象者:血液内科医師 21:00	MPN Seminar in 愛知 キャッスルプラザ 4階 菊の間	演者:名古屋第一赤十字病院 血液内科部 医師 尾崎 正英	1名	22名
2019年7月7日	日	14:00 参加対象者:医療従事者(主に手術室看護師) JRゲートタワーカンファレンス15階	周術期の手袋を考慮するセミナー 参加対象者:医療従事者(主に手術室看護師)	周術期の感染管理の観点から手術用手袋の適切な選択 と安全使用について考える 演者:名古屋第一赤十字病院 看護部 中央手術室看護師 加納 朋美	1名	72名
2019年7月11日	木	19:00 参加対象者:糖尿病治療に関わる医師・コ・メディカル 21:00	プラスケア スタイルセミナー2019 名古屋 TKPガーデンシティPREMIUM名駅西口	演者:名古屋第一赤十字病院 内分泌科 部長 尾崎 信晴	5名	135名
2019年7月17日	水	18:30 参加対象者:医療従事者 20:00	第8回造血器腫瘍検査セミナー TKPガーデンシティPREMIUMナゴヤルーセントタワー	演者:名古屋第一赤十字病院 血液内科 医長 森下 喬允	7名	38名
2019年7月20日	土	9:00 参加対象者:運動器系疾患を扱う医師・看護師 ウイニングあいち	AOCMF Course - Management of Facial Trauma - 参加対象者:運動器系疾患を扱う医師・看護師	頭蓋顔面領域における外傷治療の基礎およびAO法に 則した骨固定の原理原則 演者:名古屋第一赤十字病院 歯科口腔外科 部長 大岩 伊知郎	1名	64名
2019年7月27日	土	14:50 参加対象者:中村区を中心とする薬剤師 アルフレッサ株式会社名古屋西支店	中村区薬剤師会講演会 参加対象者:中村区を中心とする薬剤師 アルフレッサ株式会社名古屋西支店	緩和ケア「生活者としての視点」〜痛みに対する薬剤師用を 中心に〜 演者:名古屋第一赤十字病院 緩和ケア科 医長 河合 奈津子	1名	27名
2019年8月3日	土	13:00 参加対象者:愛知県における薬剤師 中外製薬名古屋支店会議室	第27回呼吸器疾患チーム医療研究会 参加対象者:愛知県における薬剤師 中外製薬名古屋支店会議室	肺癌の標準治療の浸透・肺癌の疾患の最新情報の講演 演者1:名古屋第一赤十字病院 薬剤部 係長 野村 浩夫 演者2:名古屋第一赤十字病院 薬剤部 係長 柳原 秀之	3名	33名
2019年8月24日	土	17:00 参加対象者:中村区の薬剤師 アルフレッサ株式会社名古屋西支店	中村区薬剤師会講演会 参加対象者:中村区の薬剤師 アルフレッサ株式会社名古屋西支店	リウマチ治療におけるJAK阻害剤の立ち位置 演者1:名古屋第一赤十字病院 リハビリテーション部 部長 石川 尚人	1名	41名
2019年8月24日	土	14:30 参加対象者:県内医師 名古屋三井ビルディング新館 13F	2019ハンズオンセミナー 参加対象者:県内医師 名古屋三井ビルディング新館 13F		1名	14名
2019年8月24日	土	8:30 参加対象者:医療従事者 名古屋第一赤十字病院 東棟2階 内ヶ島講堂	緩和ケア研修会 参加対象者:医療従事者 名古屋第一赤十字病院 東棟2階 内ヶ島講堂	緩和ケア研修	25名	5名
2019年8月28日	木	17:00 参加対象者:老人保健施設協会支援相談員 にしび創造センター 3Fレジミホール	愛知県老人保健施設協会支援相談員部会西尾張ブロック研修会 参加対象者:老人保健施設職員 にしび創造センター 3Fレジミホール	演者1:名古屋第一赤十字病院 精神保健支援センター センター長 舟橋 龍秀	1名	17名

開催年月日	曜日	時間	症例検討会・研修会・勉強会等記録	備考	参加者(医療従事者)	
					院内	院外
2019年8月31日	土	13:00 17:00	手術室安全セミナー 参加対象者:東海地区における手術室看護師、臨床工学士 名古屋国際会議場 1号館4階 レセプションホール	手術室安全セミナー 演者:名古屋第一赤十字病院 看護部 看護師 二宮 結花	6名	163名
2019年9月13日	金	19:00 20:30	Think about irAE In Tokai 参加対象者:東海地区の肺癌診療医 中外製薬株式会社 愛知支店 8階 会議室	演者1:名古屋第一赤十字病院 呼吸器内科 副部長 高納 崇	4名	23名
2019年9月19日	木	19:00 20:30	第3回JAK Meeting 参加対象者:リウマチ診療に携わる医師 名古屋マリット阿蘇市あほ煙	リウマチ診療におけるJAK阻害剤のポジショニング 演者1:名古屋第一赤十字病院 リハビリテーション部 部長 石川 尚人	1名	5名
2019年9月22~23日	月	19:00(22日) 19:00(23日)	令和元年度第2回中部ブロックDMAT技能維持研修 参加対象者:医療関係者 名古屋医療センター	演者1:名古屋第一赤十字病院 救命救急センター長 花木 芳洋	4名	196名
2019年9月28日	金	14:15 16:05	第5回在宅医療を考える会 参加対象者:主に在宅診療に関係する医師・薬剤師・看護師 TKP名古屋駅前カンファレンスセンター5階	脳卒中の現状~予防から治療まで~ 演者1:名古屋第一赤十字病院 神経内科 部長 後藤 洋二	1名	49名
2019年10月4日	金	19:00 20:30	III期非小細胞肺癌の最適な治療を考える会 参加対象者:医師・薬剤師 TKPガーデンシティPREMIUM名古屋新幹線口	CRT: YES or NO 演者1:名古屋第一赤十字病院 放射線治療科 副部長 岡田 徹	2名	6名
2019年10月7日	月	19:30 21:00	Nagoya 湾岸 Orenia Seminar 2019 参加対象者:整形外科医師、膠原病内科医師、コメディカル キャッスルプラザ	合併症を有する関節リウマチへの治療戦略 高齢者・肺合併を中心に 演者1:名古屋第一赤十字病院 呼吸器内科 副部長 高納 崇	1名	15名
2019年10月10日	木	18:00 19:30	認知症とてんかんの勉強会 参加対象者:中村区の医師・看護師 名古屋第一赤十字病院 バースセンター3階 会議室6	認知症とてんかんの脳液について 演者1:名古屋第一赤十字病院 脳卒中科 副部長 馬淵 直紀	4名	14名
2019年10月10日	木	18:00 19:30	看護連携交流会 参加対象者:名古屋市内の看護師 名古屋第一赤十字病院 内ヶ島講堂	高齢者の皮膚障害の予防とケア 看護部長 福山直美	27名	25名
2019年10月11日	金	19:00 20:30	名古屋市内における在宅医療・介護連携ガイドライン活用のための研修会 参加対象者:医療関係者 名古屋市医師会館 6階講堂	名古屋市内における在宅医療・介護連携ガイドライン活用のための研修会 演者1:名古屋第一赤十字病院 医療社会事業課 課長 榎本 伸一	2名	78名
2019年10月19日	土	15:00 17:00	公益社団法人愛知県臨床検査技師会生理検査研究班研究会 参加対象者:臨床検査技師 名古屋第二赤十字病院 加藤化学カンファレンスホール	こんな心電図を見かけたら~自動判読の落とし穴や有効利用~ 演者1:名古屋第一赤十字病院 検査部 脳波検査係長 倉田 貴規	3名	158名
2019年10月25日	金	19:00 21:00	MPN Forum in Tokai 参加対象者:医師、薬剤師、検査技師 ストリングスホテル名古屋	原発性および二次性骨髄線維症の病理 演者1:名古屋第一赤十字病院 副院長 伊藤 雅文	10名	54名
2019年11月2日	土	16:00 18:00	Nagoya Stroke Conference 参加対象者:医療関係者 ホテルサントリートブラザ名古屋 廊の間	Long lesionに対する頸動脈ステント留置術について 演者1:名古屋第一赤十字病院 脳神経外科 第二脳神経外科部長 服部 健一	4名	38名
2019年11月8日	金	18:45 19:55	フンツ・カンファレンス 参加対象者:リウマチ診療に携わる医師 名古屋第一赤十字病院 バースセンター4階 研修室1	フンツ・カンファレンス 演者1:名古屋第一赤十字病院 リハビリテーション科 部長 石川 尚人	8名	8名
2019年11月15日	金	19:00 20:30	糖尿病・内分泌セミナー2019 参加対象者:医療関係者 アストラゼネカ株式会社 Aztrium	当院におけるフォシーガの導入患者のデータ分析 演者1:名古屋第一赤十字病院 内分泌内科 医師 伊藤 文貴	6名	17名
2019年11月20日	水	19:00 20:55	第4回 脳卒中カンファレンス 参加対象者:脳神経内科医師 名古屋マリットアソシアホテル 17階 コスモス	RCVS治療経過中にSAHを合併した60歳女性 演者1:名古屋第一赤十字病院 神経内科 医師 高阪 勇輔	5名	39名

開催年月日	曜日	時間	症例検討会・研修会・勉強会等記録	備考	参加者(医療従事者)	
					院内	院外
2019年11月21日	木	20:00 参加対象者:医療関係者 21:00 中外製薬株式会社 愛知支店 8階 会議室	アケテムラ適正使用セミナー 演者:名古屋第一赤十字病院 リハビリテーション科 部長 石川 尚人		1名	7名
2019年11月27日	水	19:50 参加対象者:医療関係者 21:00 名古屋救済会病院 救急救命センター4階	第18回 名古屋南西部神経内科セミナー 演者:名古屋第一赤十字病院 神経内科 医長 本田 大祐		1名	17名
2019年11月29日	金	19:00 参加対象者:医療関係者 21:00 名古屋第一赤十字病院 会議室	Myeloma Conference in Japanese Red Cross Nagoya First Hospital 演者:名古屋第一赤十字病院 血液内科 医長 森下 嵩介		14名	4名
2019年11月30日	金	15:00 参加対象者:医師及び薬剤師 18:00 中部労災病院 講堂	南部地区吸入指導を考える会 演者:名古屋第一赤十字病院 薬剤部 係長 野村 浩夫		1名	38名
2019年12月5日	木	19:30 参加対象者:医療関係者 21:00 JRセントラルタワーズ 32階	西名古屋地域PD勉強会 演者:名古屋第一赤十字病院 神経内科 医長 本田 大祐		7名	12名
2019年12月7日	土	10:00 参加対象者:心臓血管外科専門医 12:30 名古屋マリオットアソシアホテル 会議室	FROZENIX Expert Meeting in Nagoya 演者:名古屋第一赤十字病院 急性大動脈解離に対する治療戦略 上行置換or FET+TAR 心臓血管外科 第二部長 澤木 完成		1名	5名
2020年1月18日	土	15:00 参加対象:中京病院、名古屋第一赤十字病院、さいとう整形外科リウマチ科 18:00 中外製薬株式会社 愛知支店 8階 会議室	リウマチームワークジョブin愛知 フォローアップ会 演者:名古屋第一赤十字病院 リハビリテーション科 部長 石川 尚人		7名	26名
2020年1月24日	金	20:15 参加対象:医療従事者 21:30 西区医師会館 大会議室	西区 学術講演会 演者:名古屋第一赤十字病院 第二神経内科部 部長 渡邊 はつき		1名	34名
2020年1月31日	金	19:20 参加対象:消化器医師 21:00 ササイプレスメルキュールホテル名古屋 2階 ササイプレスルーム	Asahi DIC Conference 演者:名古屋第一赤十字病院 消化器内科部 医長 藤吉 俊尚		3名	26名
2020年2月8日	土	16:00 参加対象:医療従事者 18:00 西区医師会館 大会議室	脳腫瘍治療を考える会 演者:名古屋第一赤十字病院 第一脳神経外科部 副部長 藤谷 繁		2名	52名
2020年2月15日	土	14:00 参加対象:医療従事者 17:30 名古屋プライムセントラルタワー	第2回東海小児水頭症研究会 演者:名古屋第一赤十字病院 ナビゲーションを使用したシヤント手術の経験		1名	18名
2020年2月15日	土	15:00 参加対象者:臨床検査技師 17:00 名古屋市立大学医学部研究棟11階 講義室B	公益社団法人愛知県臨床検査技師会生理検査研究班研究会 演者:名古屋第一赤十字病院 2019年度生理検査精度管理調査報告 検査部 脳液検査係長 倉田 貴規		1名	73名
2020年2月20日	木	19:30 参加対象者:医療関係者 21:00 TKPガーデンシティ PREMIUM 名古屋新幹線口	中村日赤の血液さらさら事情 演者:名古屋第一赤十字病院 神経内科 医長 本田 大祐		8名	18名
					822名	3020名

2. 医療社会事業課

(1) 令和元年度年間援助件数

1. ケース人数

《年度実人数》

ケースの区分	実人数
年度実人数	12,992

《月別実人数年度合計》

ケースの区分	入院・外来	実人数
月別継続ケースの年度合計		4,362
月別新規ケースの年度合計	入院	10,119
	外来	2,413
合計		16,894

月別終了ケースの年度合計	12,418
--------------	--------

2. 年度別延人数

ケースの区分	延人数
年度延人数	47,411

3. 新規ケースの紹介経路

区分	実件数
医師	1,090
看護師	9,938
リハビリ職	5
その他院内職員	213
本人	472
家族・親戚縁者	314
院外関係機関	448
近隣者・知人	9
ソーシャルワーカー	43
合計	12,532

4. 問題

区分	実件数
家族関係の問題	63
介護・療養生活上の問題	8,693
経済に関する問題	372
日常生活上の問題	80
就労・職場の問題	49
教育の問題	16
医療の確保に関する問題	5,072
人権に関わる問題	80
心理・情緒的問題	96
制度活用に関する問題	2,158
その他	136
合計	16,815

5. 援助方法

方法		実件数
面接	本人	6,326
	家族	6,688
電話	本人	854
	家族	6,921
訪問	家族	1
	その他	6
同行・同伴・代行		87
文章・FAX		6,088
情報収集		9,254
院内協議・院内カンファレンス		34,769
院外協議・院外カンファレンス		25,768
合同カンファレンス		308
合計		97,070

6. 相談援助調整内容

内容	延件数
1. 家族関係に関する事	410
2. 在宅介護・地域生活に関する事	35,050
3. 療養生活に関する事	1,996
4. 経済的問題に関する事	1,963
5. 就労・職場環境に関する事	123
6. 就学・教育環境に関する事	42
7. 虐待・暴力・人権に関する事	530
8. 受診・受療に関する事	4,430
9. 転院に関する事(医療機関)	32,412
10. 他施設利用に関する事	874
11. 心理・情緒的問題に関する事	433
12. 他福祉関係法利用に関する事	7,775
その他	423
	0
合計	86,461

7. 介入の時期

区分	実人数
1. 受診	278
2. 外来継続	1,661
3. 入院時	216
4. 入院継続	420
5. 退院期	9,489
6. その他	468
合計	12,532

(2) 令和元年度科別援助件数

		家族関係に関する事	在宅介護・地域生活に関する事	療養生活に関する事	経済的問題に関する事	就労・職場環境に関する事	就学・教育環境に関する事	虐待・暴力・人権に関する事	受診・受療に関する事	転院に関する事	他施設利用に関する事	心理・情緒的問題に関する事	他福祉関係法利用に関する事	その他	小計	合計
内科	入院	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
	通院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	
血液内科	入院	19	1,592	50	47	14	1	0	32	1,382	112	13	256	22	3,540	4,460
	通院	2	218	30	25	19	0	0	199	37	22	182	155	31	920	
内分泌内科	入院	0	538	26	17	0	0	0	0	308	11	0	67	0	967	1,180
	通院	0	71	1	11	0	0	1	64	11	1	0	52	1	213	
腎臓内科	入院	1	1,024	12	69	0	0	0	36	434	9	0	288	0	1,873	2,344
	通院	0	95	2	24	0	0	5	57	9	1	1	277	0	471	
神経内科	入院	6	2,273	257	189	2	0	6	301	7,337	119	1	444	14	10,949	12,120
	通院	3	238	9	80	10	0	4	327	43	4	1	428	24	1,171	
循環器内科	入院	0	1,952	60	144	0	0	0	15	1,279	45	0	356	0	3,851	4,312
	通院	0	130	4	50	2	0	0	97	14	7	1	151	5	461	
呼吸器内科	入院	60	3,403	98	70	1	0	1	43	4,053	147	7	285	33	8,201	9,245
	通院	5	365	40	32	1	0	0	223	41	26	19	282	10	1,044	
消化器内科	入院	30	5,340	98	165	1	0	0	76	703	19	11	352	21	6,816	8,077
	通院	1	404	33	38	2	0	0	241	28	26	9	458	21	1,261	
一般消化器外科	入院	1	3,723	130	51	5	0	1	73	147	7	18	391	8	4,555	5,601
	通院	8	393	98	41	6	0	0	211	14	0	33	199	43	1,046	
心臓血管外科	入院	2	773	7	32	0	0	0	3	675	3	0	207	0	1,702	1,900
	通院	0	41	2	7	0	0	0	49	11	0	0	87	1	198	
血管外科	入院	0	269	1	2	0	0	0	0	203	2	0	43	0	520	552
	通院	0	12	0	1	0	0	0	9	1	0	0	9	0	32	
呼吸器外科	入院	0	532	7	29	0	0	0	43	235	0	2	28	0	876	1,103
	通院	0	14	42	13	1	0	2	103	3	0	3	46	0	227	
小児外科	入院	0	8	0	0	0	0	0	2	0	0	0	3	0	13	20
	通院	0	3	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	7	
整形外科	入院	2	3,080	19	145	0	0	24	8	10,923	70	2	250	6	14,529	15,226
	通院	0	138	42	43	0	0	3	153	62	0	0	229	27	697	
形成外科	入院	1	48	4	0	0	0	0	7	28	1	1	13	1	104	132
	通院	0	4	2	2	0	1	2	5	0	0	0	12	0	28	
脳神経外科	入院	5	618	367	97	3	0	38	103	3,182	24	0	297	11	4,745	5,277
	通院	0	61	22	28	2	0	7	149	25	6	1	217	14	532	
乳腺・内分泌外科	入院	1	476	140	3	2	0	0	171	69	4	4	35	0	905	1,846
	通院	6	59	225	31	11	0	0	446	10	2	40	66	45	941	
小児科	入院	23	2,565	17	28	0	15	63	10	113	93	5	267	1	3,200	5,035
	通院	0	1,012	18	18	9	25	149	291	6	7	6	287	7	1,835	
皮膚科	入院	0	161	16	20	1	0	1	0	181	2	0	32	0	414	587
	通院	0	39	4	3	0	0	23	4	0	3	0	97	0	173	
泌尿器科	入院	0	940	21	16	0	0	0	4	537	41	0	122	3	1,684	2,043
	通院	1	116	8	16	2	0	0	111	7	7	3	82	6	359	
女性泌尿器科	入院	0	85	0	0	0	0	0	0	1	0	0	12	0	98	125
	通院	0	15	0	0	0	0	1	7	0	0	3	0	1	27	
産婦人科	入院	143	847	32	112	1	0	38	18	54	23	24	165	1	1,458	2,124
	通院	86	192	14	70	20	0	51	100	10	0	27	82	14	666	
眼科	入院	0	39	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	40	236
	通院	0	89	2	1	0	0	31	26	0	3	0	36	8	196	
耳鼻咽喉科	入院	2	619	5	50	0	0	1	7	144	25	1	129	6	989	1,244
	通院	0	60	4	29	0	0	14	6	0	0	3	136	3	255	
歯科・口腔外科	入院	0	160	2	5	0	0	0	0	61	0	0	66	0	294	437
	通院	0	69	2	4	1	0	0	24	3	0	0	38	2	143	
総合診療科	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	通院	0	0	2	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	5	
精神科	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	通院	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	3	
放射線科	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	通院	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
化学療法内科	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	通院	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
救急科	入院	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	21	0	29	350
	通院	0	63	2	75	0	0	58	28	8	0	0	81	6	321	
その他	入院	0	1	0	0	0	0	0	1	4	0	0	0	0	6	871
	通院	2	81	18	21	7	0	6	541	15	2	12	135	25	865	
小計	入院	296	31,067	1,369	1,299	30	16	173	953	32,054	757	89	4,129	127	72,359	86,461
	通院	114	3,983	627	664	93	26	357	3,477	358	117	344	3,646	296	14,102	
合計		410	35,050	1,996	1,963	123	42	530	4,430	32,412	874	433	7,775	423	86,461	

(3) 令和元年度がん相談支援センター援助件数

1.相談者の状況

	相談形式			相談者属性							
	面接	電話	FAX	その他	本人	本人と付添	家族親戚のみ	知人・友人のみ	医療福祉関係者(院内)	医療福祉関係者(院外)	不明
院内患者	3185	1435	42	47	1729	861	1694	29	109	286	1
院外患者	36	149	166	22	41	13	46	5	8	259	2
計	3221	1584	208	69	1770	874	1740	34	117	544	3

2.現在の治療状況

診断なし	132
治療前	764
治療中	2,439
治療後	366
経過観察中	333
緩和ケア	900
不明	96
死亡	2
その他	50
計	5,082

3.がんの状況

初発	2,409
再発・転移	2,322
その他	63
不明	288
計	5,082

4.対応内容

傾聴・語りの促進・支援的対応	1,100
助言・提案	756
情報提供	1,751
自施設受診の説明	49
他施設受診の説明	284
自施設他部門への連携	168
他施設への連携	473
ピアサポート機能の紹介	0
苦情・要望への対応	9
判断不明	0
その他	492
計	5,082

5.相談内容

	脳神経	耳鼻咽喉口腔	胃	食道	大腸	小腸肛門	肝臓	膵	肺	縦隔心臓	乳房	卵巣	子宮	精巣	前立腺	尿管膀胱	甲状腺	副腎	リンパ血液ATL	リンパ血液その他	皮膚	骨軟部組織	後腹膜	中皮腫	原発不明	診断無し	その他	計	
がんの治療-手術	1				2				1		28	1	5			1	1			2								42	
がんの治療-放射線治療	3			1	1				2		9				1													17	
がんの治療-薬物療法			2		14		1		11		71	1	4			1				6					1	1		113	
がんの治療-免疫療法																												0	
がんの治療-免疫療法(薬物)						2						1																3	
がんの治療-ゲノム医療	2		1		4				2				5			5												19	
がんの治療-その他	1	1	2		5		4	3	12		8	2	4		3	1	1			4								51	
がんの検査			4		3			1	6		4																	18	
症状・副作用・後遺症-妊孕性・生殖機能											3										1					1		5	
症状・副作用・後遺症-アピアランス	3		1					2			39	2	2							3								52	
症状・副作用・後遺症-晩期合併症	1											1																2	
症状・副作用・後遺症-長期フォローアップ	1																				6							7	
症状・副作用・後遺症-その他		7	24	1	41		7	6	51		155	1	4			5	1			9		1				1	4	318	
セカンドオピニオン(一般)			6		3		1	5	1		3	2	3			5				3								32	
セカンドオピニオン(受入)		1	5		4		6	5	1	13	3	2			3	11				11	105				1		7	178	
セカンドオピニオン(他へ紹介)	8	6	11	5	31		26	35	35	1	15	17	10		1	21	1			25		1		3	1	3	256		
治療実績																												0	
臨床試験・先進医療													1															1	
受診方法・入院	1	4	9		5		4		8	1	2	1	2		3	1				5								46	
転院	26	53	96	28	103	1	49	48	274	2	55	12	19		51	56			7	148	10				5	2	3	1,048	
医療機関の紹介			21		42		1	2	40		153	2	5						3	4								273	
がん予防・検診																											1	1	2
在宅医療	33	27	14	6	72	6	11	26	84	6	35	7	13		25	40	3		3	22	1			5		2		441	
ホスピス・緩和ケア	2	12	26	9	63	2	19	27	45		12		7		3	4				10	2	2	3	5	1		13	267	
食事・服薬・入浴・運動・外出等	20	22	27	8	72	1	18	31	95	4	38	6	7		14	11			11	56	2	1				1		445	
介護・看護・養育-介護	9				1			3	14		1	2			1	1												32	
介護・看護・養育-看護			1						1																1			3	
介護・看護・養育-養育											2																	2	
社会生活-就労			1	1							2	2	1								17							24	
社会生活-治療と仕事の両立	1		2						1		3	3	6				2			9								27	
社会生活-就学・就園	5																			5								10	
社会生活-学業・学校生活	3																			11		4						18	
医療費・生活費・社会保障制度-介護保険		2	2	1	10		1	1	9		2	1			1	1					2							33	
医療費・生活費・社会保障制度-傷病手当		17	3		9		1	4	23		9	5	2			6					17						1	97	
医療費・生活費・社会保障制度-その他	39	75	44	21	129	2	54	33	91		67	25	24		10	37	4		14	160	1	2		3	7	2	844		
補完代替療法								1	1																			2	
生きがいの価値観																													0
不安・精神的苦痛	1	5			42	1	2	4	25		43	6	23				1			21						1	17	192	
告知					1	1			1								2											6	
医療者との関係・コミュニケーション		2	1			1	2		2		2	3								6								19	
患者・家族間の関係・コミュニケーション			1		2			16	5		9		2							11								46	
友人・知人・職場の人間関係・コミュニケーション											1																	1	
患者・家族会(ピア情報)						2					2									5							2	9	
グリーフケア					1						1						1												3
不明																													0
その他		5	5	1	12		1	2	13		7	6	3		1	3	1		2	11						1	4	78	
計	159	236	314	81	674	15	202	256	860	15	792	112	154	0	117	214	14	0	51	684	16	11	3	17	21	11	53	5,082	

国立がん研究センターがん対策情報センターが提示している相談支援センター相談記録に沿って集計しています。

編集後記

このたび「令和元年病院年報」を編集・発行いたしました。

当院の令和元年の最大の出来事は、宮田前院長から錦見新院長へと歴史のバトンが受け継がれたことです。また、平成の天皇陛下が4月30日に退位され、新たに皇太子徳仁親王殿下が5月1日午前0時に第126代天皇に即位されました。日本赤十字社では近衛 忠輝社長が退任され、後任として大塚 義治副社長が7月1日付けで社長に就任されたことも記憶に新しいでしょう。

9月20日に開幕したラグビー・ワールドカップ(W杯)では日本代表が初の8強入りを果たしました。

10月1日には消費税率が、8%から10%に引き上げられました。

このような一年を思い浮かべながら、この病院年報に掲載されている令和元年の業績を振り返りください。

令和元年 病院年報

発行日	令和2年10月	
発行者	名古屋第一赤十字病院 院長 錦見 尚道 名古屋市中村区道下町3丁目35番地 Tel(052)481-5111	
編集者	広報活動委員会	
委員長	伊藤 雅文	副院長
副委員長	牧村 淳	企画情報課
委員	井上 英則	整形外科部
	横山 俊彦	呼吸器内科部
	根倉 美矢子	看護部
	糸山 久恵	看護部
	辛島 禎史	地域医療連携課
	井上 千賀子	医事サービス第一課
	山田 敏人	医事サービス第二課
	水野 剛希	放射線診断科部
	新井 千香	看護部
	美濃島 慎	細胞診分子病理診断部
	古谷 進	人事課
	阿部 沙也佳	企画情報課
	北裏 幸代	管財課
	竹内 晴美	薬剤部
	森田 洋充	医事サービス第一課
写真班	大野 正美	放射線診断科部
	安井 元規	企画情報課
	古川 美佐子	薬剤部
幹事	河合 美和	企画情報課
印刷所	相羽印刷株式会社	
製本所	名古屋市守山区瀬古一丁目241番地	

